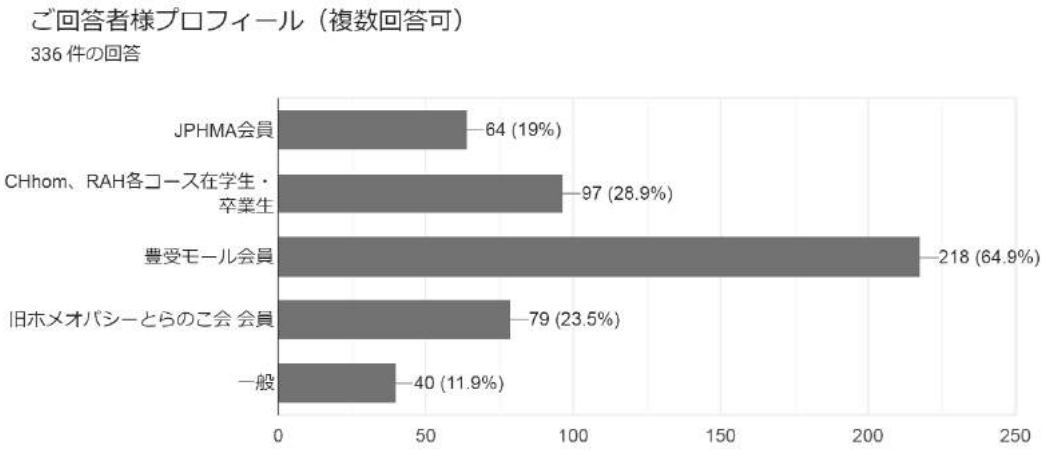
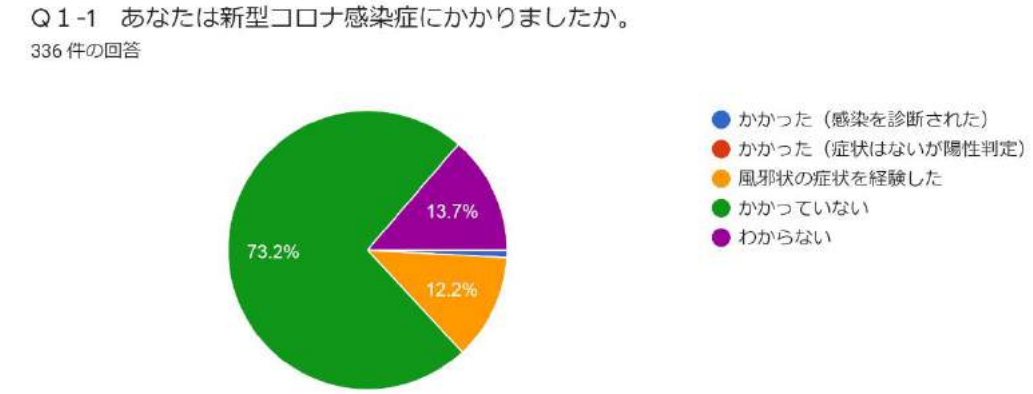
中間集計　2021 年 10 月 12 日現在　緊急 Web アンケート
JPHMA「新型コロナ感染症とそのワクチン接種について」

326 件の回答





Q１-2　「かかった（感染を診断された）」方、「風邪状の症状を経験した」方にお聞きします。あなたは新型コロナに感染後、どのような対処をされ、どのような経過で回復されましたか。具体的にお聞かせください。 37 件の回答

●まだ日本では感染者が発表される前の 1 月、39 度の熱が 4 日、その後 1 ヶ月咳が続きました。発熱から 2 日後にインフルエンザの検査をしたが陰性。(インフルエンザ薬を飲む予定はなかったが診断の確定のため)
インフルエンザは何度かかかっていますが、特徴的な関節痛が全く無かったので、今ではあれはコロナだったのでは？と思っています。
対処は、キットの中から、症状から選択したレメディをとりました。

●昨年 1 月、中国人を街でたくさん見かけた次の日、37 度代の熱が出て、経験したことのない体のだるさを感じました。鉄の鎧をかぶせられたようで体を起こしているのがつらいほどでした。アコナイト、アーセニカムなどをとって過ごし、熱もだるさも 3〜4 日で治まりました。そのころから重度の副鼻腔炎になり、顔が腫れるほどで、しかし粘液が固まってまったく出てきません。非常につらく、レメディを調べまくり、片っ端から注文してとる毎日。半年くらいかかり、完治しました。病院へは行きませんでした。レメディで乗り切りました。相談できるホメオパスがいればよかったのですが、経済的な理由で自己診断です。私は喘息があり、風邪をひくと必ず気管支がトラブルを起こすのですが、今回はレメディのおかげで、免疫が菌を下へ下ろさず、喉から上で食い止めてくれたのだと思っています。

●ちょっといつもと違う悪寒と味覚の減退、喉のいがいがが続くと感じ、レメディーを複数摂り、3 日程度安静にしました。発熱はほとんどなく、仕事は休まず出勤しました。だるさと悪寒が強かったのは 3 日程度でしたが、喉のいがいがが 2 週間程度続きました。レメディーやチンクチャーを摂ることと睡眠時間をいつもより 1、2 時間くらい長めにしたこと以外は、ごく普通の生活で自然に回復しました。

●普段の風邪と同じ対処（キットのレメディをとった）で 4,5 日で回復。職場からの要請で PCR を受けたが陰性。喉の腫れ、鼻水などいつも出る風邪の症状はなく、急な発熱と乾いた激しい咳。咳は一月近く長引いた。

●風邪だと思っていたので通常の風邪のホメオパシーで対応。頭痛はパラセトモを使用。息苦しいのはヴィックスやアロマセラピーのスチームを使用。ホメオパシーは効きが悪く、インフル関係がよく効きました。

●2021 年 1 月 7 日に熱っぽく 全身が痛くなり左腕が上がらなくなりました。ベラドーナや筋肉痛、インフルレメディ等をとり早めに横になりました。無理をせずその都度レメディやチンクチャーを選び 2 泊 3 日位で 抜けました。コロナだったのかインフルだったのか何だったのかわかりませんが 短期間で普通に戻れたので良かったです。

●2020.03 と 2021.06 に鼻風邪。1 週間、鼻水が止まらなかった。また、2020.秋かな、に喉痛。こちらも 1 週間。
いずれも熱が出ず、他の症状が出なかったので、病院には行かず、家にあるアタシオン社の樺のあな茸、または、精氣源臨床研究所の精氣源を摂取。
いつもだと風邪引きそうな時にいずれかを飲むと完治するが、治らなかったので、御社や iHerb、マリエン薬局から購入した、エキネシアや vital salt、鼻や喉に効くシングルまたはコンビネーションレメディー、マザーチンキ、サポートチンキを摂取。いずれも熱が出ず、

他の症状が出ないまま、1 週間後に完治。
ちなみに、コロナ禍でも、一日中、様々な人と接して話す必要性のある業務(市町村の窓口)に変わらず就ている＆元々、喉が直ぐに痛くなる(ほぼ一年中、就寝中の布マスクは欠かせない)タイプです。

●コロナが流行りだした頃、去年位に、普通の風邪とは違うような、風邪だけど少し重いような症状にかかり、私はそれはコロナだったと思っています。人の気が見える施術者は、人それぞれ、一番弱っている所にくるようだ、と仰っていました。夫と私は胃腸に、子どもたちは発熱で、という感じでした。夫はレメディーが効いてました。後はのんびり過ごして回復しました。

●粒のレメディーを飲んで一週間ほどで回復した

●一晩高熱が出て、ベラドンナを飲んだら次の日の昼には平熱に戻りました。これがコロナだったと思うのは、同じ時期に一緒に出歩いた友人が、同じ時期に典型的なコロナの症状でダウンしたからです。

●サポートコロナのティンクチャーをとりました。

●2019 年 12 月半ば、これまでに罹患したことのない症状(発熱、咳のない胸の熱さと痛み、激しいだるさ)の風邪にかかりました。当時はまだ新型コロナウイルスの情報がありませんでしたが、今から思うと初期の武漢型コロナかと思います。
熱は 38℃後半が 3 日ほどで下がりましたが、胸部の苦しさと違和感が 10 日ほど続き、怠さで起きられない状態。その後咳が出始め、1 ヶ月近く止まりませんでした。
取ったレメディですが、最初インフルエンザかと思い手持ちのインフルやクロニインフルのレメディを取りましたがなかなか改善せず困りました。
身体の感覚として、内部から腐敗していく感じ、なかなか治らない感覚があったので、朦朧としながらパイロジェン、バプテシア、セケイリーなどを取っていたのを覚えています。
後半咳が辛かったので、手持ちの咳関係レメディを取りまくりました。カーボベジがとても助けになりました。
幸いそれ以上に症状が悪化することはなく(味覚嗅覚障害もなし)、少しずつ改善していきましたが、倦怠感がなかなか取れず、完治したと感じられるまでには半年ほどかかりました。

●レメディーとマザーチンクチャーと自然食などで対策しました。
下記のレメディーと
命水多め　スピルリナで排便促し

玄米粥　味噌と梅干し多め　生酵素も多めに摂りました。

喉の痛み、関節痛、熱感、頭痛が起きました。3 日 4 日で回復

●急に体が重くなったように感じ、だるくなりました。その次に胸が詰まったように重くなり、深く息がしにくいと感じました。
もしかして…と思ったので、コロナのレメディーを 3 日ほど服用しました。3 日目には何事もなかったように回復しました。

●am11 時ごろ突然 37.2℃の熱が出ました。他の症状はなし。熱のレメディーか何かをとり、医者に行く。PCR 検査を受けると陰性でした。翌日は 36.5℃、すっきり元気な朝を迎えました。しかし am10:30 頃から発熱。倦怠感。レメディーを摂りながら 3 日ほど、朝は 36.5℃午後は 36.8～37℃夕方から 36.5℃を繰り返しました。元気に日常生活はできました。4 日目からコロナレメディーを摂りました。段々よくなっているように思っていました。7 日目の朝、汗をかいて起きました。熱中症のように動悸がします。貧血・動悸のレメディーをとる。午後は元気になりました。
8 日目深夜に目が覚め、昨日のような動悸、息苦しさに襲われる。何が起こっているのか不安で救急車を呼びたいぐらい。朝 9 時ぐらいに徐々におさまる。このように午前 36.5℃だが激しい動悸がおこる。午後は全く元気だが 37℃、夜は 36.5℃。というのが 2 日ぐらい続く。貧血だと思いカーボベジをとる。　深夜 0 時から 9 時頃まで激しい動悸、震え。朝から
1 日中 37.2～37.5℃だるい、熱い、軽い咳、息苦しい、動悸、不安。
夜中から朝の動悸が怖くて受診するが、PCR 検査のみで診てもらえない。
夜 10 時から動悸が始まったので救急外来に電話すると丁寧に話しを聞いてくれて、PCR 検査が陰性にならないと対応できないこと、症状から、心臓病やコロナの発作ではないであろうこと、更年期の精神や脳の疾患の可能性が高いことを説明してもらい、徐々に落ち着く。久しぶりに朝まで眠れる。しかし朝は軽い動悸が起きる。37℃。1 日中だるい。レメディーはとっていない。びわの葉温灸をして元気になる。
PCR 検査の結果が出るまであと 2 日。

●ｻﾎﾟｰﾄコロンの MT にアコナイト・ベラドーナを入れてひたすら飲みました。フォスフォラスも良いと聞きそれも、エキネシアも…と 3 本ペットボトルを作って飲みました。発熱して 4 日目くらいに肺の調子が良くない気がして、サポート H ai も MT を追加しました。気分が悪く吐き気がした日があり、イペカックのレメディを摂り、インフルエンザの予防のレメディを摂りました。

●自分はコロナかどうかわかりませんが、突然の頭痛、吐気、強い倦怠感で 2 日寝込みまし

た。アーセニカム、ヘパソーファーをとり、3 日目にはスッキリしていました。体調を崩した日と同じ日に職場の方がコロナにかかって寝込んでいると、快復した 3 日目に知りました。

●インフルのレメディを飲みまくる、またはアーセニカムなど基本レメディをとる
インフルエンザの初期のような感覚を覚えたので、早めにレメディをとる。たっぷり眠る。

●普段の風邪通り、病状出始めに葛根湯を飲み、梅を潰したお白湯、第一大根湯などを摂りながらひたすら寝る。３日ほどで回復しました。

●ベラドーナ、ジェルセニウムをリピートし、ひたすら寝る。頭痛が酷くて、動くのも怠いと感じ、ブライオニアも飲む。

●これまでに感じた事のないようなインフルエンザに近い、悪寒と体調の悪さを感じ、サポート AAA
かんじんひぞうセットを飲んで直ぐに横になった。熱が 38 度以上出たのでベラドーナ、ミネラルセットを飲んで２日間、家族との接触をさけた。
３日目からは熱は下がったが、腸の調子が悪くだるく、気分が悪いのが５日ほど続いた。
1 週間ほどで全快した。咳などは無く、熱だけだった。食欲もあった。
病院に行かなかったが、自分で O リングして確認したら、コロナ感染症の抗体が出来ていたので、間違いなくコロナにかかったのだと思う。

●スパイクタンパクと酸化グラフェンのＭＴを摂って、身を浄め、休む（寝る)。症状に合わせて、レメディを摂ることも。
大体、３日で落ち着き、１週間あれば回復する。
でも、外出したら、またどこかでもらうのか症状が出て、ＭＴを摂る…の繰り返しとなる。

●8 月末にコロナに感染したのかは不明ですが、家族の 2 人が発熱をして 2 日で熱は下がりましたが起き上がるとフラフラと眩暈がして 2 週間ほど、寝たきり生活をしました。夏の暑い最中に屋根の工事をしたりしましたので熱中症なのかと思いましたが、その際一応隔離して 2 人の食事の世話と部屋の換気をするなど、なるべく接しないようにし、ホメオパスに相談して QX 修正をして頂き、他の家族も処方チンクチャーやレメディーを摂取しました。その甲斐あって私や他の家族も発熱はありませんでしたが、2 人の回復後、私は頭痛が 1 週間ほど続き倦怠感がありましが現在はとても元気になりました。

●2021 年 8 月に微熱’(37℃少し)が 10 日ほど続きました。喉の痛みと倦怠感がありまし

た。
喉の痛みにはストレプトコカイナム
サポートスパイクやサポートグルタチも試しましたが、サポートコロナが 1 番身体が楽になるようだったので毎日お水に入れたものをちびちび摂りました。

●MT やレメディーを摂って寝る。サラサラした鼻水が止まらず、のどが激痛かった。コロナではなかったかもしれないが、ピークは一晩で収束。数日で本調子に。

●夫の会社でクラスターが発生し、夫の陽性が確認された翌日に発熱し（３８度）２日後に陽性が確認されホメオパシーで対処しました。終日 38 度～39 度の熱とひどい 2 日酔いのような症状と下痢が 3 日。その後もひどいだるさと体の痛み、吐き気、37 度台～39 度の間欠熱が 5 日間。体調不良が続き、平熱に戻るまで 1 か月かかりました。ひどい咳は発熱の 3 日前から始まりかなり長く続きました。

●去年（2020 年・令和 2 年)、確か 3/15 の寅子先生沖縄講演会の際に、サポートコロナを購入。早速自宅に戻ってから家族全員（夫 50 代、私 50 代、娘 10 代、母 80 代）で取り始めました。その 2～3 日後から体の節々が痛くなり、次第に熱が出てきました。かなり重くかかったので、起き上がって普通の生活が出来るまで 1 か月半くらいかかりました。私はインフルか風邪と思っていますが、もしかしたらコロナだったかも知れませんね。

対処方法
①ホメオパシー療法・・・チンキ、レメディ、コンビネーションレメディやホメオパシーシロップ
②QX・・・QX を持っているので体に余裕がある時にかけていました
③ひたすら休む、寝る

経過
節々の痛み
　↓
熱が出始める。ホメオパシー療法を始めた頃（2007 年）は平熱が 36 度くらいだったのが、次第に体温も高くなり（12 年以上かけて)、発熱温度も今回 39.8 度くらいまで出た事が驚きでした。スゴイ、免疫が上がってきたのだなと苦しいなか喜んでいました。
微熱～高熱～微熱～平熱になるまで、1 週間～10 日ほどかかったように記憶しています。
　↓
熱が下がり始めると共に、咳が出始めた。実はこの咳が曲者でした、今回。
鼻水や痰は殆どと言って良いほど出ませんでした、不思議でした。普通、風邪やインフルだ

と出るのでこれが不思議でした。
しかし咳、これは完治するまでずっと出ていました。
　↓
熱が下がっているものの、咳が続く。身体の疲労感がすごかった。料理が出来ない、家事が出来ない、歩く事もふらふら、横になって寝ている事が多かった。
3/15 の講演会後から発症し、元気になったのは 4 月下旬に差し掛かっていました。

●ホメオパスさんに QX 修正を依頼　ΦスパイクΦネンマクΦコロナΦHai、レメディーの Bapt、Mag-c、Bell、Bry、Ant-t、Sep、Puls、Hep 等 高熱及び痰がひっきりなしに出たので 良いと思う物は上記以上に摂った。高熱は 3 日で治まる。チンクチャーやレメディーのお陰か 40 度くらいの熱でも、想像するほど身体はエラくなかった。高熱の間は全く食欲無し、ガリガリに痩せたので（元々が痩せ体型）徐々に回復後は食べた。経過よく家業の仕事を無理にしたためか、２度 38 度位の熱が出ては寝込む。再び QX 依頼。朝は平熱に戻るようになっても夜になると、37 度以上になる日が続いた。痰はともかく、ずーっとひっきりなしに出た。また、最初の高熱が治まった後、コホンコホンの咳が一カ月近く続いた。ほとんど良くなった後ほど風邪声になった。痰、咳、声等完全に良くなるのに１カ月ほど掛かった。なにせ、17、8 年ぶりに出した高熱風邪でした。

●かかる前から、サポートコロナをとっていた。
風邪の症状がでた時からはサポートコロナ、サポートネンマ、その他風邪に対するレメディーをとった。熱がでたり湿疹もでたが、１０日間以内に体調がよくなった。

●普通の風邪と同じように、薬などは飲まず、治るのを待ちました。

●海幸彦でミネラルをとりました。あとは、ひたすら熱が下がるのを待ち、副鼻腔炎の症状が出てとても辛かったのですが、何故か pyrog.を摂ることを思い付き、症状が和らぎました。

●一昨年の 11 月、突然の 38 度発熱、体の痛みがありインフルエンザと思い内科を受診しましたが陰性でした。その頃は、まだ PCR 検査ができない頃だったので家に帰り処方された薬を飲まず寝てました。
翌日、熱は下がったので仕事へ行きました。咳は出てました。その咳は結構、長く続きましたが普通に生活してました。具合が悪かったのでレメディーは飲んだか飲まなかったか忘れてしまいました。

●うがい　のど飴　漢方　ホメオパシー

●特別なことはなにもしていない。いつも通り。早寝早起き、自然栽培のお米と野菜、ケミカルなものはなるべく食べない。鍼灸に行った。

●風邪のひきはじめのような症状の時に、AAA をとっていたら、今までにないような具合の悪さで、3 日間寝込んだことがありました。食事もほとんどとれず、トイレも気合いを入れて、なんとかはっていくというくらいでした。コロナだったのか、好転反応だったのかはわかりません。高熱はでませんが、だるくて動けず寝ている状態でした。その時々にあったレメディをとり、病院にいかずになんとか回復できました。

●レメディをとり、1 日寝ていたらなおりました。ただの風邪というより、若干強めの風邪という印象でした。

●2019 年の年末に首都圏からのお客様が風邪をひいておられて、そのお客様の帰宅後３日程経って喉の痛みが始まり、発熱、咳は３日で終わりその後喘息のヒューヒューと気道の敏感さが１ヶ月ほど残りました。ホメオパシーのレメディとチンクチャーのみ使用。

Q１-3　新型コロナ感染症の予防や対策にチンクチャーやレメディーをとられましたか。とられた方は、サポートチンクチャーやレメディーの種類、チンクチャーか砂糖玉か。症状の変化や感想など含め記載ください。（記入例：感染予防でコロナのサポート（液体）を水ポーテンシーでとったら、３７度の熱が１週間続いて体が楽になった） 218 件の回答

●去年はコロナのレメディを予防としてとっていた。

●感染症予防でサポートコロナ（液体）を摂取。家族も摂取したが、私だけ発熱あり 38 度ぐらいだったか？あり。倦怠感が強かったと思う。昨年のことなので、その他の症状の事は忘れました。結構しんどかった。
その後、液体レメディーのサポート VF、粘膜、グルタチオン、4G5G、VM を摂り、粒のサポートグラフェンを摂り、粒がなくなってからはｱﾙﾎﾟに切り替えて摂っています。
症状はありません。

●予防にサポートコロナ、粘膜などを気になったときにとっていました。ワクチンが始まってからは職場での曝露防止にサポートスパイク、グルタチオン、ミネラル、にがりなどを適

宜とっています。
粘膜以外はチンクチャーで全て水ポです。
特に変化は感じていませんが、最近不整脈が出ます。(未接種です)

●サポートチンクチャーSpike とった（１０滴程度・kousai-en 等と併用）: 3 日経過で喉に痛み。喉は私の鬼門なのですぐに中止。再開後、１２日後、サポート Incha と併用（２日で中止)、次の日から首前側の皮膚、喉を中心に発疹あり、痒みで二晩寝ずらかったが、約１０日で治る。サポート Spike はそのまま使用、９月２４日で約４週経つが、その後は特に何もなし。明日からは、サポート Glutathi をとる予定。
約２年前、レメディの好転反応と思っているが、全く声がでなくなり、元に戻るまで１か月以上かかったことがあった。その後、喉の状態（せき込みなど）はかなり改善した。とても感謝している。このことで喉は私の鬼門なのだと悟った。今回もその続きかと考えている。

●感染予防で、コロナ(液体）⇨スパイク(液体)　、Oscill (砂糖玉)とコロナV(液体)スプレー

●サポートコロナが発売されてすぐ購入し 1 瓶とりました。水のレメディの講演の時の寅子先生と同じような、酷い鼻水、声枯れ、痰、などが１ヶ月以上続きました(発熱は無し)。家族は同じようにとって 2 日目に 37.5 度の発熱があり、その後スッキリしたと言っていました。

●感染予防で、コロナのレメディ、スパイクタンパクのサポート (MT)、粘膜のレメディをひと月ごとに変えてとりました。特に、体調の変化を感じていません。

●サポートチンクチャーコロナ、症状なし

●今年に入って、予防に、サポートチンクチャーで、コロナ、グルタチ、スパイクをそれぞれ 4 週間ほどとりました。時々、サポート粘膜を砂糖玉でとっています。

●サポートコロナや Spike を水ポーテンシーで取ったり、サポート Glutathi を取った時は、下痢をしました。
普段頭痛もちではないのですが、昼からガンガンに痛く、家に帰ってサポートコロナを水ポテで飲んだら、直ぐに治ったのにはビックリしました。
今は、午前中に Glutathi を水ポテで取って、spike がなくなってしまったので、サポート Coron や周りの人がワクチン打っているので V-f を水ポテで取ったりもしています。
今のところ、自分も家族も誰１人ワクチン接種していませんが大丈夫です(^ー^)

●レメディ：サポートスパイク、サポート粘膜
チンクチャー：グルタチ、グラフェン
２年以上隔月で相談会にかかっていて、ほぼ毎日摘要書のレメディをとっているので、合間に予防のため&周りにワクチン接種者が増えたことの対策目的

●サポートコロナ（チンクチャ）感染予防対策に１瓶、１か月間飲みました。個人的な感覚ですが、飲み始めて 3 週間目くらいから「大丈夫」と感じられるようになり、不安感がなくなりました。

●サポートミネラルとエキネシアのマザーチンクチャーを摂り続けることで上記の症状は徐々に和らぎました。

●スパイク(砂糖玉).チンクチャースパイク

●カレンヂュラ　ブレッシンング　スパイク

●チンクチャーの、サポートコロナ、サポートスパイク、サポートグルタチオン、サポート粘膜、サポート 4G5G、砂糖玉のサポートコロナワクチン 3 種、酸化グラフェンをとりました。いっぺんにではなく、発売順に家族で、2 リットル容量のボトルに 20 滴ほど入れ、よく振り、一日かけてみんなで随時飲みました。新しいチンクチャーが発売されたら、その都度購入して、同じように、大体 1 日おきに数種類のチンクチャーをとってきました。
昨年、飲み始めてから 2、3 ヶ月たった頃、子供たちが相次いで 40 度近い高熱を出しました。2 日程で下がり、特に経過が悪いこともありませんでした。熱とだるさで、咳は出ませんでした。もちろんチンクチャーやレメディーで対処しました。
私自身は酸化グラフェンをとったとき、2 時間トイレから離れられないほどの物凄い水下痢になりました。その後引き摺ることはありませんでした。
今年、予防接種が始まってから 1 ヶ月頃、教職員に接種済みの方が近くにいたようで、学校から帰宅後、子供にだるさと頭痛が出ました。サポートスパイク、コロナのチンクチャーを重点的にトンシャカ水にしてリピートしてとらせたところ、数日かかりましたが、症状はおさまりました。

●2020 年 3 月にｺﾛﾅﾁﾝｸﾁｬｰを取り出し精神的な恐怖が 80%以上なくなりとても楽になりました。その後ｲﾝﾌﾙのﾚﾒﾃﾞｨを 80 才以上の親戚に送付し 8 月にｺﾛﾅﾚﾒﾃﾞｨを親戚みんなに送付して ｺﾛﾅ被害者がどうぞ出ないように祈りました。2021 年 5 月に次々作られたﾁﾝｸﾁｬｰ・ﾚﾒﾃﾞｨを買いました。80 歳以上の親戚にｽﾊﾟｲｸﾚﾒﾃﾞｨを送りました。自分は外出時、回りの接種者からのﾜｸﾁﾝ剤のﾏｲﾅｽ影響の恐怖がありましたがこれも講演を聞いて 毎日とる事で恐怖

はかなり少なくなり有り難かったです。伯父や叔母達も ﾜｸﾁﾝ接種の順番が回ってくるまでにﾚﾒﾃﾞｨが届いたので喜んでくれました。

●免疫力対策レメディ

●コロナサポート(液体)飲むと毎回、喉が痛くなる
スパイクサポート(液体)頭痛が改善した
旦那がワクチンを打ったので、子供と一緒に入るお風呂にも入れている
ワクチンサポート(液体)旦那がワクチンを打ったので、飲み物や食事にこっそり入れている

●スパイク、nenma、4G/5G、グルタチオン。グルタチオンは特に変化なし、他のサポートはお腹が緩くなっただけでした。全てチンクチャーです。
グルタチオン以外は実父、子供と一緒に里帰り中に摂りました。
5G のチンクチャーを摂った時は頭がすっきりした感じがしました。

●サポートチンクチャーコロナをとったら、以前罹りきっていなかったのか肺炎の症状、38.9 の熱、激しい咳がかなり出て寝込んだ。熱は、3 日で下がったが元の日常生活に戻れたのは約 1 ヶ月後。その間、色々30C を試した。

●サポート Coron、サポート spike どちらも特に変化はなし、喉が痛くなることは、週に 5 日ほどあるが、夜寝ると朝には治っていることが多い

●サポートチンクチャーコロナ、スパイクをたまに出かける時、人と会うときに取りました。特に何も変化なしです。

●2020.03 と 2021.06 に鼻風邪。1 週間、鼻水が止まらなかった。また、2020.秋かな、に喉痛。こちらも 1 週間の時に、nenmak を。

●サポートコロナのチンクチャー(液状)を 1 年位前に取ってみました。少し寒気がするようなので、それ以降やめてしまいました。

●微熱が出たので、コロナサポート（液体）を水ポーテンシーでとったら、高熱ではないもの、数日、微熱が続いた。

●サポートΦスパイク
サポートΦコロナ

サポートΦグルタチオン
グラフェン(アルポ)

●サポート corona チンクチャー、サポート spike チンクチャー　今のところ何も変化なし

●サポートチンクチャーコロナをとりました。
倦怠感が続いたためとるのをやめて、
Ars30c を砂糖玉で取り始めました。
変化はあまり感じませんでした。

●Spikeφ（液体）を飲んで 1 週間痰が止まらなかったがその後体が楽になった

●感染予防にサポートコロナ（液体）をとった。少し咳、肺の辺りが痛いような感覚になったが、数日で治まった。サポートグルタチオン（液体）もとった。

●とっていない

●スパイクタンパク予防にサポートスパイク（アルコール液体）をとったら、翌日から 3 日ほど喉がイガイガした。

●予防でスパイクとコロナレメディーとったが特に変化なし

●コロナのサポートチンクチャーを取ってしばらくしたら、風邪症状と黄色～橙色っぽいたんが出た。特に熱などはなかった。

●いいえ

●サポートティンクチャーグラフェンを飲みました。2、3 日たって夏バテのヒドイ状態になり気力も食欲もない状態でした。これは解毒だと思いましたが、身体がきちんと代謝出来ていないからと思い、グラフェンを止めて肝臓腎臓のサポートティンクチャーを飲んでいます。夏バテのようなものは 2 日ほどで治りました。いまはまだ肝臓腎臓さらに脾臓のサポーターティンクチャーを水筒に入れて各 10 滴位を飲み続けています。

●サポート spike のチンクチャーを飲んでます。同居する父がワクチン接種したため、予防で飲んでます。
飲まないと全身がむくんでしまうので欠かせないものとなってます。

ちなみに父親には、ワクチンのサポートチンクチャーを飲んでもらってます。

●倦怠感と不正出血で寝込んでいた時、サポート Nenma(液体)　をとった。すると体調不良の原因がワクチン接種者と過ごしたことであると気づいた。2 回の不正出血はワクチン接種者と過ごした翌日だった。
そこで午前中はサポート Nenma, 午後はサポート Spike を三週間ほどとり続けた。
途中、夜になると老眼鏡をかけても文字が読めないくらい目が霞むことがあった。翌朝には目ヤニがたくさん出ていた。そんなことが数回あった。
取り終わって１ヶ月経つが、今は症状はない。
ワクチン接種した人からのスパイク蛋白放出
は、直後がより多いのではないかと感じた。不正出血の前日に会った人は 2 人とも直後だった。

●スパイク MT1 ヶ月、グルタチ MT1 ヶ月
予防で採った。取り始めて湿疹が出た。それ以外特になし。

●新型コロナ感染症対策のためではないですが、
酸化グラフェンサポートチンクチャーと、スパイクタンパクのサポートチンクチャーは
１か月おきに、ほぼ１瓶づつ飲み切りました

●サポートチンクチャー：スパイク、コロナ、kabin，５Ｇ４Ｇ、レメディー：酸化グラフェン、スパイク、nenmak
９月中旬から喉・気管支の違和感があり、声枯れ、のどの痛みがあり、咳が出始めました。熱は微熱程度が２日間出ました。体がだるく、眠い日々が２週間くらい続きました。また、鼻の粘膜が弱いので、鼻血が数日間続きました。もともと乾燥すると出やすいのですが、これほどまとまって出たことはこれまでありませんでした。現在はたまに空咳が出るくらいです。これは、ケムトレイルや冷房、ハウスダストや秋の花粉症が原因のようです。ケムトレイルが撒かれると、朝から水洟が止めどなく出ますし、たんが絡みます（ケムトレイルにはコロナと同じような成分が含まれていると聞きました)。

●感染予防で、サポートコロナスパイクチンクチャーを水ポでとった。ほぼ１週間身体がとてもだるく、眠気が強かった。その後右手の肘内側に水疱瘡様の発疹が一か月程度続いた。スパイクチンクチヤーが無くなり、現在は、グルタチオンのサポートチンクチヤーを摂取中。

●コロナのレメディをとったら、喉痛みがとれた。サポートスパイクチンクチャーを毎日とっていると安心。

●コロナのサポートを摂ったら、口角炎のような症状が現れたので、数日でやめた、

●コロナ騒動の初期には、東京に出るたびサポート Corona(チンクチャー)をペットボトルの水に入れて持ち歩き、随時のようにとっていた。とると風邪の初期症状のような体調になるので、そのうちとらなくなって現在に至る。

●砂糖玉。spike、粘膜をとっています。

●サポートスパイク（液体）を水に入れてとりました。変化はないです。

●感染予防で、東京にいくときはコロナの砂糖玉をとっていた。
スパイクチンキが発売されてからは、購入し、同居家族や職場でも周りがワクチンを打ってるので、スパイクチンキをとった。
とくに、際立つ変化なし。

●コロナそのものよりワクチンの害が気になっていたので、肩こりなど血行不良のような症状のときは酸化グラフェンのレメディーをとっていました。

接種者と過ごすときはワクチンのティンクチャーを前後でとりますし、こどもの水筒にも入れて登校させています。

パソコンやスマホで仕事をしているので、ピキーンとした電気がたまった感じがあるときは 4G5G のティンクチャーもとっています。

いずれも悪化せずに終わっています。

●感染予防として、外出の際にゅサポート Spike を必ず飲むようにしています。
風邪かな？と感じる引き始めの時にはキットから砂糖玉でアコナイトなど風邪初期レメディを取っています。
おかげさまでこの 1 年半発熱を伴う風邪に罹患していません。

●高校生の娘が帰宅後、乾いた変な咳をしていたので、サポート CORONA のレメディを一粒飲ませた。30 分後にもう一粒飲ませたら、絶えず出ていた咳がピタリとおさまった。

●レメディーは Spike 砂糖玉　酸化グラフェン砂糖玉　4G5G 液体　熱感にはベラドンナ

砂糖玉　コロナサポートの液体　ネンマ液体
これらを　お風呂とペットボトルに水と一緒にとりました。
ベラドンナは熱感に対する効果は早かったです。

●感染予防でサポートチンクＳｐｉｋｅ，Ｇｉｕｔａｔｈｉ+サポート肺（粒）
６月から９月の３か月　血圧１４０から１１０へ　体重減少７５ｋｇから７０ｋｇ（身長１６７ｃｍ）中性脂肪の低下。８月末体温３７.１度２日間　体調疲れの回復が速くなった。

●予防のためにチンクチャーのサポートグルタチを取っています。電車やヨガ教室などで、ワクチン臭がする時がありますが、大きく体調を崩すことはないので、グルタチのおかげかなと思っています。

●取ってない

●スパイクチンクチャー、変化なし

●チンクチャーと砂糖玉、何も反応なし

●感染予防で、コロナのサポート（液体）やサポートスパイク（液体）を水ポーテンシーでとったが、好転反応も何も起こらなかったと思う。しかし、介護の仕事柄、シェディングを受け易い環境だったり、（夜勤等）シフトで免疫力が低下し易い状況の中で、倦怠感や急性の下痢に見舞われた時は、原因を特定し難いし、複合的なのかも知れない、と感じている。

●ワクチン接種していないので予防としてチンキ：Spike.Nenma.Corona.Grutathi.(同じレメディ）　Calen.φに前者のチンキを全て入れコンビネーションを普段の消毒薬として使用。
外出をしたり、ワクチン接種者と一緒に過ごすと鼻や目がシカシカした際、レメディをリピート。抜けていく感覚がわかる。

●在アイルランドですが、日本のアマゾンで砂糖玉の Spike レメディーを購入し、実家から送ってもらいました。主人がワクチン接種をしていることもあり、Spike レメディーをとってみようと思ったのです。現在とり始めて 3 週間ほどです。コロナ禍以来、鬱のような感じでやる気が起きなく、ベッドにゴロゴロしている日々も多かったのですが、Spike レメディーを何日かとったら、コロナ禍以前のような「普通」な精神状態に戻り、掃除洗濯などの家事も溜め込むことなく、目の前の壁が取り払われたような「普通」の生活に戻れています。それと、コロナ禍以来、両手の指先に何個もイボが出来、イボに良さそうなレメディーもと

っていたのですがあまり効果がありませんでした。でも Spike レメディーをとり始めてからイボがほぼ消失しました。

●コロナのサポート(砂糖玉)
●サポートコロンと粘膜のチンクチャーは定期的に摂ってました。特別何も症状は出なかったです。

●とっていません。海外に住んでいて、日本の豊受モールのようなコンセプトのショップを知らないので。日本からイベルメクチンを送ってもらう予定なので、その際に何か送ってもらうようにします。

●新型コロナ対策で取っていたわけではないが、サポート粘膜を取っている間、皮膚の痒み(全胸部中心)が激しい日が時々あった。最初は汗のせいかと思ったが、汗をかかない日にも痒くなったので、汗のせいとも言えないし、とにかく痒かった。

●コロナ（砂糖玉とチンクチャー)、スパイク（砂糖玉とチンクチャー）スパイクを水ポで飲まないと翌日調子が悪い。

●サポートグルタチオン液体を水ポで 2 週間とった。風邪症状、くしゃみ、鼻水、咳、だるさがあり（熱はなし）とるのをやめて今に至ります。鼻水がかなりでました。

●なし

●Ars、Op,Carb-v,Acon,
Kali-c,Part,Bell,
サポート corona チンクチャー 、
＋Coron-N
サポート spike の砂糖玉、
MT サポート 5G/4G,

●ワクチンサポートチンクチャー

●Spike チンクチャー　毎朝コップに 10 滴いれて摂取し、2 ヶ月ほど。全身に若干の引きつり。更年期の症状との区別がつかない。

●スパイクサポート　心が楽になった

●スパイクサポートチンクシャーを水ポーテンシー接種。
(ワクチン接種済の人と会うと分かっている時。)
スパイクサポート砂糖玉を舌下接種と水ポーテンシー接種。
(予防的に接種する場合。)
ワクチン 2 回接種済の祖母の家に行くと頭痛が酷かったのが、帰宅後にスパイクサポートチンクシャーを水ポーテンシーにて接種し、翌日には頭痛が消えていた。
家族で、それぞれ職場や病院などで、ワクチン接種済の人と接する機会があった時に、スパイクサポートチンクシャーを水ポーテンシーにて接種し、数時間後にお腹を下した感じになった。2〜3 日、お腹がゆるく水便のような症状があった。
自宅から一歩外に出ると、誰がワクチンを接種済なの分からない。
その不安感が和らぐので、予防的にレメディやサポートチンクシャーを自宅に常備しておくのは、日々の生活が安心感に包まれるから有難い。

●サポートコロナチンキ、サポートスパイクチンキ、サポートグルタチチンキ、サポート粘膜粒

●サポートスパイク、サポートねんまく、サポートグルタチ、サポートミネラルのチンクチャーを 1 ヶ月半にわたり、朝晩コップに垂らして飲んでいます（現在継続中）
家族で飲んでおりますが、1 人飲み始めた頃、頻尿になりました。1 週間ほどで頻尿は落ち着きました。

●免疫アップと酸化グラフェン対策にグルタチオンチンクチャーを 1 瓶、お通じがよくなり、食欲も出て体力がつきました。その後にスパイクサポートチンクチャーを 2 週間とっています。眠くなり少し体が疲れやすく感じられました。また体の左側に小さな発疹ができ 3 日間くらい少しピリピリしました。

●コロナのチンクチャーを一週間
飲みました。
体調の変化はありませんでした。

●基本レメディ

●チンクチャーのサポート corona とサポート spike を感染予防目的でとった。反応なし。

●Spike.Nenma.gultam. 5g/4g のチンクチャーや砂糖玉を摂り始めたのはここ 1 週間位で、

曝露を受けたような気がしたからです。
頭の中心がモヤモヤする、微熱っぽい、胃が痛いとなんか調子悪いのが１週間続いてました。
好転反応は猛烈に眠たくなる。よく寝る。
摂取し始めて１週間ですが頭のモヤモヤは取れ身体のダルさも抜けました。
あとは胃の調子がいま一歩ってところです。

●特に症状なし

●サポートスパイク、サポートチンキコロナ、サポートコロナ粒。いすれも人混みに出かける時に限り、予防として使用。特に症状はなし。

●混雑した店に行ったり、電車に乗ったりした後に、目や耳などの感覚器の衰え、喉の違和感、強い眠気、重怠さ、循環の滞り、ホットフラッシュ、などさまざまな症状が出るので、サポートスパイク、酸化グラフェン 6C や 30C、サポートグルタチオン、サポート粘膜、4G と 5G のコンビ、コロナノゾース 30C（すべて粒）などを随時試しています。特に酸化グラフェン単品やサポートグルタチオンをとると、症状が緩和し、楽になるのを感じています。
それらのレメディを日々使いながら、定期的に Q X スキオによるセラピーを続けてゆくことで、健康維持が出来ていると実感しています。

●夫がワクチン接種する前からスパイクタンパクのチンクチャーを 2 週間取ってそれと交互に、サポート Nenmaku、サポートグルタチ、サポート Kabin のどれかを 2 週間取ってます。水 500ml に 15 滴入れて飲んでます。
好転反応かは分かりませんが
いろんなチンクチャーを取っている途中で私の手指にプツっとした湿疹が数個できました。
そう言えば子どもの時によく手指に同じような湿疹ができていました。

●感染予防でコロナのサポート（液体）を水ポーテンシーで取る。スパイクのサポート（液体）酸化グラフェン（液体）予防として取っている。変化なし。

●マザーティンクチャー　スパイク、粘膜　を毎日予防で飲んでいます。

●家族で６月にサポート Spike、７月に Coron、８月に V-f、Spike、９月に Nenma を摂っています。
６，７月はだるくなり、目のかゆみ、鼻水、微熱、など、風邪のような症状が家族で順番におこりました。花粉症のような感じもあり、ぼんやりすることも多かったです。
また、7 月には、生理不順で間隔が短くなりました。１，２日のみの出血なので不正出血だ

ったかもしれません。
８月に家族の一人が２回ワクチンを接種し、家の中に V-f のスプレーを撒きながら、Spike を取り続けました。
接種した家族は摂取したところが痛むことも熱が出ることもなく大きな症状はみられませんでしたが、それ以外の家族は咳、くしゃみ、発疹などの症状が現れました。
一見するとやっぱりワクチンには効果があって、打たないから風邪になるようにみえるため、難儀なこともありました。
９月に Nenma に変えてからは、とにかく痰がよく出ます。痰の色は、白いものや黄色いもの、血の混じったようなものもありました。
接種した家族は、少し疲れやすくなり、２０ごろからわき腹の痛みを訴えています。症状を聞くと帯状疱疹のようです。ワクチンで HHV-6 が活発化する、という発表もありますし、もしかするとその影響が表れているのかもしれないと思っています。
本人はレメディを摂る気が全くないので、V-f のスプレーとバリセラの水ポのスプレーを撒くようにしています。まだ、効果は表れていません。

●サポート Corona とサポート Spike のチンクチャーを予防のために適宜摂っています。特に症状が出たり、変化はありません。

●サポート Spike(液体)水ポ(特に変化は感じない)

●サポートコロナ液体水ポーテンシー
部下に対する態度が穏和になった

●予防でサポートコロナをとったら、熱は出なかったが、咳、喉の違和感とともに黄から黄緑色の痰や鼻水が 1 週間程続き、溜まっていたものが出せた気がした。

●その時は未だ発売されていなかった

●サポートチンクチャー[spike 毒素]を家族 3 人で摂り始めて 2 ヶ月経過しました。夫は喉や鼻の調子が悪くなり、口内炎がひどく出ました。私は体温の上昇と、その後、目の痒み。息子(11 歳)は鼻の調子が一時的に悪くなり、目の痒みを訴えました。
今は私と息子は特に何も症状は出ていません。夫だけは未だに喉、鼻などに不調があるようです。

●持っているが、使ってない

●シェディングによる症状が出ていたこと、家族がワクチン接種をしたこどで、サポートスパイクのチンクチャーをとるようになってひと月くらいになります。スパイクタンパクの影響は変わらずあり、頭痛、咳、筋肉の痛みなどを感じます。体内から排出されていると思っているので、今後も使っていこうと思っています。

●我が家では何故か ちょっと喉が痛いときに ストレプトコカナイアム溶連菌のレメディがヒットし、
体がだるいなと思ったら RX-クロニインフル新型インフルのレメディが
ヒットしています。
新しいコロナのレメディやチンキは
スパイクタンパクのチンキを買いましたが病院付き添いのときに待合室で目が痛くなってこれはスパイクタンパクの伝播かなとスパイクタンパクのチンキを飲みましたら体が重くなり動けなくなりました。翌日は休めなかったので飲むのをやめて
グルタチオンのチンキを今はずっと
飲んでいます。おかげさまで家族みんな元気です。ありがとうございます。

●サポート SPIKE

●MT スパイクを薄めて気がついた時にスプレーしたり手指に使っています。特に症状はありません。

●個人相談会を受けたりして、別にレメディーをとっていたので、コロナ関係のレメディーは全くとっていない。時々かんじんひぞうセットやミネラルセットをとっていた。

●サポートチンクチャーspike 、nenmaku 、MT スーヤを、家族、知り合いがワクチンを接種したので摂っているが、最近、身体がだるく昼間でも良く寝ます。私はコロナワクチンは接種していませんが、左腕に湿疹が出てきて様子見です。

●乾燥の時期にはいったので、粘膜の不具合に対してはサポートチンクチャーNenma でいつも以上にこまめに対応している。

●とくになし。

●対策にスパイクサポート、グルタチオンを購入
特に体調に変化はなく過ごしていますが。
摂取２ヶ月 9 月後半になり、咽頭痛がありましたが、すぐに治り、今は軽い鼻水症状がたま

にあるのみです。

●コロナの感染予防で、サポートチンクチャーをとりました。微熱のような怠さが数日続きました。

●感染予防でサポートコロナ(チンクチャー)をとった。摂り始めた頃にダルさを感じたが、最初の頃だけで、その後は特にナシ。その後、家族にワクチン接種した者がいるので、サポートスパイク(チンクチャー)を一日一回、5 滴を水に入れて摂取。その他、4G5G、グルタチオン、nenma、いずれもチンクチャーにて、コップ一杯の水に数滴入れてランダムに摂取。

●Spike,
Corona, Glutathi
Nenma 全てチンクチャー。corona だけは当初は粒水ポからチンクチャーに変えた。ほぼ１週間ずつ程度で随時に水筒に入れ順番に変えてとっていた。喉の痛み、腫れがいつも続いている感じで、鼻水、咳が出たり、ひっこんだりしたが、1 番すごかったのは、酸化グラフェンが入った Glutathi をとったとたん、頭が割れるように痛み、何もできないくらいになり寝込んだ。翌朝には楽になったが、それ以来、仕事に支障が出るので、恐ろしくてとりタイミングを考えている。

●感染予防でφCorona、φSpike、φGlutathi を取っている。

●感染予防で砂糖玉のサポートコロナと coron を液体が出る前に、その後サポート coron（液体）をとった。特に変化はありません。

●最初の頃、ア―セニカム 30c をとりました
最近はサポートスパイク、サポートコロナを水ポでとっています。

●コロナのサポート（液体）を水ポーテンシーでとったが変化なし

●感染予防でチンクチャーのコロナサポート、スパイクサポート、粘膜サポートをとっていますが、変わりなく過ごしています。

●サポートスパイク液体。

●サポートスパイクル、サポートφGlutathi

●とっていない

●コロナ対策としてマザーチンクチャ（コロン）を購入しましたが、予防で飲んでいた周りの方の中で何人かが風邪等の様々な症状が出たと聞いて、怖くて飲まないまま 1 年以上経過してしまいました。

●サポート・コロナ、グラチオンを摂り、酸化グラフェンの液体フォームを加えて、スパイクと粘膜は現在とっている。酸化グラフェンのみとり始めてみた数日、そしてスパイクに加えて１週間ほどは下痢っぽい症状、目ヤニが続き治まる。顔の皮膚と鼻中隔には違和感があり、重金属の排出が必要と感じる、１ヶ月以上、まだ続きている。

●Q１-2 でお答えした通り「スパイクタンパクと酸化グラフェンのＭＴを摂って、身を浄め、休む（寝る）。症状に合わせて、レメディを摂ることも。
大体、３日で落ち着き、１週間あれば回復する。
でも、外出したら、またどこかでもらうのか症状が出て、ＭＴを摂る…の繰り返しとなる。」ですが、私は予防としては摂ってなかったので、水ポ等で持ち歩いていつも服用していれば、影響を受けずに済んだのか（その場で排出していけたのか？）とここの問いを読んで思いました。試してみます。

●個人的にホメオパシーの健康相談にかかっているため、予防はしていないが土と～ミネラルのチンクチャーはとっている。

●ワクチン未摂取です。サポートφスパイクを１ヶ月摂ったので大丈夫だと思い、何もせず職場(介護施設はほぼ全員接種済み)に一日勤務して、締め切った部屋に数時間こもったら、次の日にだるさと吐き気、頭痛(めったになることはない)が起き、慌てて、v-f レメディ ー一粒を取り、サポートφスパイクを一日かけて上限量２０滴まで摂りました。三回程ゆるい便が出て、次の日に吐き気、倦怠感はよくなりました。頭痛は数日続きました。以降、自宅で受けた講演会の通り、サポートφグルタチオンを１ヶ月摂り、現在はサポートφスパイク(いずれも５００ml に１０滴)をかかさず摂っています。それ以来勤務後も調子が悪くなることはなくなりました。職場での換気もまめにしています。

●コロナ、スパイク、粘膜の砂糖玉
スパイク、粘膜のマザーチンクチャー
変化は気づかなかった

●常用はしていないが、砂糖玉もチンクチャーも時々摂っているが、特に症状は現れていな

い。

●コロナサポートの砂糖玉を、去年から風邪気味のとき中心に時々とり、今年の夏にコロナのチンクチャーを小 3 の娘と一緒に時々とっていた。
娘が急に発熱した時に、アコナイトとコロナのチンクチャーをとらせたところ 1 時間ほど寝て元気になった。
前日に久しぶりに会った 19 歳の長女がすぐ発熱し始め、PCR 陽性になり、その次の日には夫も熱が出てコロナ陽性になり、サポートコロナをとっていた私と小 3 娘は回避できたようだった。
夫は各種レメディとコロナチンクチャーで、後遺症なく 10 日ほどで回復した。レメディをとらない長女は、しばらく味覚障害が残った。

●スパイク、粘膜、グルタチ、コロナ、ファイザーワクチン、毛細血管の各ティンクチャー
→お陰様で副反応、不調もなく元気です

●Coron と spike の砂糖玉レメディもっているがまだ使ってない。今まで通り、風邪ひきそうかなと思ったらアコナイト取ったりするくらいです。

●サポートー・グルタチ、サポート・スパイクを摂り中です。
寅子先生の講演をお聞きしていて、自分はワクチンを打っていないけれども、体に酸化グラフェンが溜まっていると感じたので、排出する為のサポートチンクチャーを購入しました。まず、パソコンのマウスやパソコン・キーボードのマウスの役割をする部分を触ると手が痛くて触れられない感じでした。又携帯電話も同様手がびりっと痛くメールの返信が苦痛でした。それに対して、サポート・グルタチとサポート・スパイクが未だ手元にない間はエレックセットを摂り２回程摂っただけで手の痛みが軽減されました、次にサポート・５Ｇ４Ｇが届いたので摂りました、すると数日でそれらの電磁波からくる手の痛みは気にならなくなりました、その後サポート・５Ｇ４Ｇとサポート・グルタチ、サポート・スパイクを摂りました。数日摂った所パソコンや携帯を触っても手が痛いことはなくなっています。講演でサポート・グルタチとサポート・スパイクにも酸化グラフェンが入っているのをお聴きし、又グルタチの方かスパイクの方だったかに５Ｇ４Ｇも入っていると知ったので、サポート・５Ｇ４Ｇは２～３日摂っただけで今は休ませています。
電磁波が凶器のようでしたが、これでＣＨhom からの配信を見せて頂くことができると安心しました。
しかし、油断すると、再び同様の痛みが感じられることが出て来きます。他の飲み物を飲んで、対策のサポートチンクチャーを飲まずに過ごした後日は又ぶり返しているのだろうと思います。酸化グラフェンが体から出きっていないことと、常に外からそれが入って来てい

るのではないか？と思う次第です。常時サポート・グルタチとサポート・スパイクを摂って出して出してを繰り返さないといけないように思います。
加えて、パソコンを（パソコンのマウスの役割をする部分ですが）左手で触った時に心臓に影響がありますが（心臓がどんどん鼓動がしたり・びくっとしたり)、それはサポート・グルタチとサポートスパイクを摂り中でも解決しません・・、対策を考えないとと思っています。

●〇サポートスパイク(新しいもの)の砂糖玉
〇カレンデュラのチンクシャー
〇グルタチオンの砂糖玉
〇コロナの砂糖玉

〇旅行後にサポートスパイクの砂糖玉とコロナの砂糖玉を摂ったら、寒気と空咳が少し出た。
〇サポートスパイクをしっかり摂っているせいか、暴論の影響を受けた事はない。(身体が弱いの効果にびっくりしています。)

●コロナ感染か分かりませんが、咳、痰などがない体調不良が 6/19 からこれまでに 3 回ありました。症状は、頭痛、肩の凝り、倦怠感、喉・気管支の違和感（何かがはりついているような)、脾臓の刺されるような痛み等です。1 回目より 2 回目、2 回目より 3 回目のほうが同じ症状でも回復が早くなっていました。すべてにおいて、MT)サポート s パイクを飲んでいました。体感的に効果あると思います。

●チンクチャーの spike と corona を水ポーテンシーでとったら数日で卵巣に違和感がありました。一日程度ですぐ消えました。スパイクタンパクの霊的見解「自分さえよければ、人に対してルーズ」と、私の仕事の怠け癖ややる気のなさ、ルーズなところが合い反応したんだと思いました。その後一か月は続けてとりました。現在は以前よりはやる気をもって仕事に取り組んでいます。
今はチンクチャーの spike と 5G4G を水ポーテンシーでとっています。
子どもには毎日水筒で麦茶に粒レメディーの spike と nenmak を入れて持たせています。
とにかく安心です。自分の健康な体に免疫に、自信をもてます。

●感染予防としてサポートφCoron を発売直後 2 週間程継続、その後 1 ヶ月ほどは断続的に飲用、この半年は全くとっていない。初めてとった時はごく軽い喉の痛み、痰の排出があったが 1、2 日で改善。

●去年、チンキのコロナが販売された時に、同居の家族、別居の家族と共に摂った。
私は、体がだるくなり、空咳が出、顔が能面のように固くなり、マヒしたみたいになった（1 週間くらい)。その他には特に症状はなく、他の家族もこれといった症状はなかった。別居の家族は、「これを飲めば安心して出かけられる」と言い、不安感が無くなったと感謝された。

●レメディの大ビンを、家族で毎日とっていたが、特に変化は感じなかった。

●2020 年 3 月：チンクチャーCORONA を 2 週間程度。チンクチャーSpike を 6 月に 10 日ほど。取る前から喉の掠れや痛みがあり、取ってからも喉の痛みは治まらず酷くなってきたのでホメオパスに相談。Spike は一旦休み、チンクチャーThujaV0m5 を 1 カ月取る（その他レメディも取りました)。徐々に治まる。その後 8 月に Spike を再開。9 月からは、チンクチャーGlutathi を取ってますが、ワクチン接種者にまみれた時は頓服で Spike を取り、喉の違和感には、V0m5 を頓服で取っています。私にはこちらの方が改善を感じます。

●家族がワクチン接種したのでサポートΦspike を水ポーテンシーで取りました。4～5 日後足の冷えと下肢のむくみ&重だるさがあり 1 週間ほどで治まった。また左耳のなかにぽつぽつが出来たのが 3 週間ほどで消えた。

●サポートチンクチャーは Corona、Spike、Nenma、グルタチオン
砂糖玉は Corona と Spike
をとりました。
具体的に影響を感じたのはサポートチンクチャーの Spike でした。
ワクチンを打った人の家に行く前の人に飲んでいましたが、行ってその人と 3 時間ほど話した翌日より発熱、強い生理痛を伴う生理など症状が出て一週間ほど続きました。
その後その家に行く際はグルタチオンのチンクチャーをとるようにしたところ今のところは落ち付いています。

●感染予防でサポートコロナ(液体)を水ポーテンシーで取りましたが、何も体調の変化はなく、もちろん、コロナにもかかっていません。

●処方して頂いているチンクチャー/オリジナルグルタチオン（＋K-Jyoso-Glypho)
（私は 3 か月前から摂取）
レメディーはアコナイト⇒ベルドーラ⇒ブライオニア（自分の判断）
2 回目の QX 修正後コースティカム（ホメオパスの判断）
他にエキナシアチンキ（他社）ヒソップチンキ（他社）でうがい

●サポートスパイク、サポートグルタチオン、サポートコロナ

●感染予防で Coron-N　30C　砂糖玉を１粒×月３日なめた。半年後くらいから１粒なめただけで頭痛がするようになった。

●スパイクのチンキを一ヶ月、スプレッダー防止のため家族４人で２瓶摂った。特に変化なし。

●新型コロナ感染症の予防にサポートΦCorona（液体）をとった。もともと持っている大腸の炎症が酷くなり、腸炎の様な激しい痛みや膨満状態になった。結構、好転反応が強いため自分の内部にもともと炎症がある場合は、弱い臓器の状態が表出するため、一緒に大腸のサポート（液体）などを使い、自分の悪い臓器を治す事が、新型コロナ対策にもなり、また、ワクチン接種者との接する場合の対策になると分かりました。
また吐き気や寒気が続く、38℃代の熱が出た酷い風邪の時にも使用したら、風邪がすっきりと治り、楽になった。

●ひどい咳が出始めてから、サポートΦコロナをとり、熱が出始めてから MT エキネシア、土と野菜のためのミネラル、MT ケブラコ。砂糖玉で Acon,Ars,Gel,Inf,Ferr-p,Phos,Bac,Bell,Bry,Puls,Chin,Carb-v,Sulph,Pyrog,Rhus-t,サポート肺,Oxyg,Queb,Kali-c,Pert,等沢山とりましたが正直、何が効いたのかわかりませんが、慢性病（肺マックと慢性気管支炎による気管支拡張）がある私が入院せずになんとかのりきれたのは本当にありがたいことです。臭覚障害に Cycl はバッチリ効果がありました。新型コロナに感染して、大分楽になったと感じるまで１か月かかりました。

●1.感染予防に毎月コロナ対策（アコナイト、アーセニカム等 5 日間）のレメディを粒で取っています。→最初の頃は、飲むと鼻水や痰の量が増えたり、咳やくしゃみ等もありました。便の出も良くなったりしましたが、今では特に何も変化は感じません。
2.スパイク対策のマザーチンクチャーを１瓶水ポーテンシ―で取りました。→クシャミや鼻水が増えました。

●感染予防でサポートコロナとサポートスパイクをとった。

●spike 蛋白マザーチンクチャーとレメディ、酸化グラフェン、粘膜、ほかレメディ
など、ワクチン者からの影響回避のためのものをとって、看護師をしています。ほぼ体調かわりなく過ごすことができています。

●予防でコロナ・スパイクサポート(液体)とネンマク・カルカーブ・アーセニカム・コロナ(砂糖玉)　→　頭痛・喉のイガイガ・右耳後と膝頭に痒いブツブツ・恐怖が無くなった

●感染予防、コロナサポートチャンクチャー・ s paike 砂糖玉 coronav-f 砂糖玉特に変化はない。ワクチン接種した人にあった後も同じように使用しました。特に変化はなかった。

●サポートチンクチャー、
スパイク、ファイザー、モデルナ各チンクチャーを購入。家族は、スパイクチンクチャーを外出時、外出先、帰宅中、来客接待前後、体不調時に適宜飲用。
飲用後まもなく効果を体感。体調良くなる。

●◆上記（去年 3 月の症状　去年（2020 年・令和 2 年)、確か 3/15 の寅子先生沖縄講演会の際に、サポートコロナを購入。早速自宅に戻ってから家族全員（夫 50 代、私 50 代、娘 10 代、母 80 代）で取り始めました。その 2～3 日後から体の節々が痛くなり、次第に熱が出てきました。
かなり重くかかったので、起き上がって普通の生活が出来るまで 1 か月半くらいかかりました。私はインフルか風邪と思っていますが、もしかしたらコロナだったかも知れませんね。

対処方法
①ホメオパシー療法・・・チンキ、レメディ、コンビネーションレメディやホメオパシーシロップ
②QX・・・QX を持っているので体に余裕がある時にかけていました
③ひたすら休む、寝る

経過
節々の痛み
　↓
熱が出始める。ホメオパシー療法を始めた頃（2007 年）は平熱が 36 度くらいだったのが、次第に体温も高くなり（12 年以上かけて)、発熱温度も今回 39.8 度くらいまで出た事が驚きでした。スゴイ、免疫が上がってきたのだなと苦しいなか喜んでいました。
微熱～高熱～微熱～平熱になるまで、1 週間～10 日ほどかかったように記憶しています。
　↓
熱が下がり始めると共に、咳が出始めた。実はこの咳が曲者でした、今回。
鼻水や痰は殆どと言って良いほど出ませんでした、不思議でした。普通、風邪やインフルだと出るのでこれが不思議でした。

しかし咳、これは完治するまでずっと出ていました。
　↓
熱が下がっているものの、咳が続く。身体の疲労感がすごかった。料理が出来ない、家事が出来ない、歩く事もふらふら、横になって寝ている事が多かった。
3/15 の講演会後から発症し、元気になったのは 4 月下旬に差し掛かっていました。
）
これに関して言えば、コロナのサポートチンキを取った事で、隠されていあ症状が一気に噴火したような感じでした。
しかも私だけ。「私免疫低いから～」と常々言っている母など、私と同室にも関わらず全然平気で実は体強いかもと夫と思いました（笑）。
母、夫、娘はサポートコロナを取っても何も変化なし。
私はかかるべくしてかかったと言えると思います。

●サポートチンクチャーはスパイク、グルタチ。砂糖玉はサポート粘膜。

●Φコロナは、発売と同時に直ぐに摂る→元々よく痰が出ていたので、よけいに出たと思う。スパイクは 回りの人のワクチン接種が始まり、打った人に会った時にレメディーでとっている。Φグルタチオンは、発売と同時に一日置きに飲んでいる。(もう１つの一日置きには、ホメオパスさんに処方されたチンクチャー)
上記の高熱風邪は これらの好転反応症状かもしれないが、自分としては 7/14 の寅子先生の講演 徳に中国の脅威！！それにイルミナティのお金の亡者だけでなく、子供に対しての許せない行為におののき 3 日間食欲無し。その後も常にそれらのことが頭に有り恐怖の日々がしばらく続いたためと思っている。

●サポートコロナのチンクチャー、とった直後から微熱と頭痛、倦怠感がひどかったので、とるのをやめていたが、3 日くらいで、体調がもどった。
サポートネンマの砂糖玉、風邪ぎみのとき、人混みにいったときのんでいる。

●コロナサポート(液体)
特に変化なし

●ワクチンが出来るまでは、サポート corona、ワクチンが出来てからは、サポート spike をとっている。また、結婚した別世帯の娘の夫が、ワクチンを打ったのでサポート coron-v-m（粒）を渡しとってもらった。
体験談：５月の終わりに梅雨の始まりで少し体調が何となくわるいときにサポート spike が発売されたので早速買って取り始めたら、血尿が出始め、約３週間で悪いものが出きった感

じで血尿が終わった。（以前には、過労から 1 年血尿が出たこともあるが、今回出ているときは、初めはやや血尿が濃くて体調も落ちた感じもあったが、その後は、出ていてもつらい感じではなかった。）サポート spike が、私の弱い腎臓・膀胱をきれいにしてくれたようです。
ありがとうございました。

●サポートスパイクをとる。すぐに、吐き気がある。頭痛も少し。

その後、特に好転反応はないようでした。

●スパイク、ネンマ、グルタチオン、4G5G、カビン。　モデルナ接種者からの排毒影響（同じ職場で 4 時間肉体労働）で全身の熱感、目の乾燥があった。ネンマをとると、目の乾燥が改善した。熱感は、寝たら治った。

●感染予防でφサポート Corona(液体）をとったら、ヘルペス・カポジ水痘様発疹（アトピー体質につき元々出やすい）が出てきて、想定はしていましたが、けっこうなデトックスになってしまい全治 1 カ月以上でなかなか大変でした（レメディのみで対応）

●砂糖玉のサポート Corona を摂りました。続けては摂っておらず、人と会う前と後だけ摂ったのですが、特に体調の変化はありませんでした。

●コロナ予防でチンクチャーサポートスパイク、チンクチャーグルタチ、砂糖玉のオンコ菌、ｓ－nenma,Carb-v を取っています。今のところ、コロナにもかからず元気です。

●感染予防にサポート Corona とサポート Nenma の砂糖玉を毎月とっているが特に何もなし。
感染予防に昨年 Corona-N30C を 1 週間とったが好転反応はなし。

●サポートスパイク、サポートグルタチオンチンクチャー。続けることで安心感が違います。

●予防でサポートコロナをとったが変わりなし、次はサポートスパイクを取る予定です

●サポート CORONA チンクチャー液体を 1 瓶取りました、とり始めたら、風邪の症状と、微熱で熱っぽくなり、湿疹と痒みが出て、薬で抑えた足指の水虫の症状が出て皮膚が爪から剥がれ、膿が出て回復に向かった。

●今月からサポートスパイクをとっています。特に変わったことはありません。

●サポート Nenma とサポート Corona の粒とチンクチャー、サポート Immun チンクチャー、
粒のサポート J とサポート Jin のチンクチャーをその時々に状況に合わせてとりました。
いつも何かあると蕁麻疹様の症状が出る箇所に蕁麻疹様の症状が出ました。

●サポート spike.glutathi.nenma チンクチャー.レメディー。
レメディーよりも、チンクチャーを取る事が多かった。とにかくおしっこがちかく、何度もトイレに行った。少し喉に違和感。子供はとにかく眠くて仕方がない時言っていました。

●Φスパイク、Φグルタチ、ΦNenma、Φコロナを予防として、水ポーテンシーで 2～4 週間ごとにかわりばんこでとっている。特に症状は出ていない。

●予防接種後の方から自分を護るためにサポートチンクチャーで Nenma.と Spike を摂っています。変わりは感じません。

●2020 年サポートコロナのチンクチャー毎日使用
2021 年サポートスパイクのレメディを外出前後や気になった時に使用
どちらも念のため予防策の一つとして使用。特に手応えはないが、レメディたちがサポートしてくれたからこそなのかもしれません。精神的な支えになっているのは確かです。ありがとうございます。

●チンクチャーサポートコロナ、コロナ v-f　予防とワクチン接種の方が周囲にいるので摂っている。特に変化はない。予防できている。

●感染症予防でコロナのサポート（液体）を水ポーテンシーでとったら鼻水が、これまでこんなに鼻水が出て、生きていてこんなに鼻をかんだことはありませんでした。飲んでいる間は鼻が出てました。 1 瓶飲んで休みました。

●アーセニカム 30C

●サポートスパイクを摂ったら風邪を引きそうな感じになったが、仕事を休めないため摂るのをやめた。

●主人と息子が 2 回ワクチンを打ってしまいましたので、サポート V-f とグルタチを交互に

摂ってます。
主人は、最初の頃、倦怠感や頭痛を訴えていましたが、それは、無くなり、今は、お風呂に入った後、背中や臀部に蕁麻疹や発疹が出て痒そうにしています。
それは、ずっと続いています。

息子は特に身体的変化はありませんが、常にイラついたりネガティブな感情を私にぶつけていたのに、精神的に穏やかになり、笑顔で話すようになり、明らかに変わりました。

私はサポートスパイクとグルタチを一ヶ月交互にとっています。

主人が打ってしまってから、頭痛や倦怠感、手足に発疹や水ぶくれ、線状の傷のようなもの、突然の咳など、症状がありましたが、それはかなり楽になりました。

周りに打った人が増え、突然の咳など出て困ることもありますが、この水を取るとおさまります。

●グラフェの砂糖玉 1 粒とスパイク液体 15 滴を 500ml の水に入れたものを飲み始め、最初の 2 日間は朝だるかった。

●サポートスパイクを喉が痛いときに、鼻うがいや水に入れて取ると、痛みがなくなる。

●とっていない

●とっていない

●「Colon(砂糖玉)」を 5 日ほど、「サポート Spike」「サポート Glutathi」を 1 瓶づつ家族で採りました。採った後、数日間酷い眠気に襲われました。（子供・私）あとはとくにありません。

●初期に感染予防でコロナのチンクチャーを家族で取っていた。その後風邪気味に感じたらコロナのレメディを取っている。今のところ家族でコロナ陽性の判定になったことはない。

●とっていません

●予防で サポートコロナを 3 週間ほどとりました。症状はありませんでした。

●いいえ

●サポート Spike　液体　サポート Glutahi　液体　サポート Corona　液体　とると風邪のような症状が出ました。

●レメディー　S-Corona

●サポートコロナが発売されて、すぐに試しました。初めて水ポで飲んだ時に鼻の奥のほう、視床下部あたりにズーンというなんともいえない違和感を感じ、なんだこれは？でも反応しているということは、わたしにこのチンクチャーは必要ということだ！と思い、1 週間ほど夫と取り続けました。夫はとくに何も感じていないようでした。それからも 2，3 か月ごとに 1 週間とるということを繰り返しています。ずっと風邪もひいていませんし、なにより心強く思っています。

●サポート CORONA、サポート Spike

●サポート Korona、サポート 4G4G

●スパイク、グルタチオン。共にチンキ

●サポート Spike（液体）を予防にとっている。変化はなし。

●サポート Spike チンクチャー　サポート Glutathi チンクチャー　サポート Nenma レメディー
何の反応もない

●予防として、サポートコロナ(チンクチャー、その後は砂糖玉)を、サポート粘膜と 1 ヶ月おきに、水ポーテンシーでとっている。

●タランチュラ　ヘルペス　ベリスベラニス
ブライオニア　プランホンなどのレメディー

●サポート spike が発売されてから、就寝前に 5 滴水に入れて飲んでいました。夫婦で 1 本飲み切って引き続き同じようにサポート glutathi を 1 週間飲んで、8 月 1 日より 500 ミリのペットボトルに 10 滴～15 滴入れて飲む方法に切り替えました。

新しい方法に切り替えた初日、朝７：３０に飲み始め、2 時間後突然横隔膜の下あたり全体がソファに座ってられない程の激痛に襲われれました。鈍器で殴れたような今まで経験した事のない鈍い痛みで驚いてベットで横になりじっとしていました。痛みは背骨を這い上がるように肺、右肩、左の奥歯に進んでそこでストップしました。何か生き物に襲われたような感覚でした。30 分程でなんとか起きる事ができるようになり、その後買い物に行ったり普通に昼食をとることができました。9 月に gluthathi をとり、10 月から spike を再びとっています。その間も、なんとなく横隔膜の下の痛みは現在も続いています。
また、9 月の中旬に全く痛みのない口内炎が舌下に出てキットからマーキュリーや Hep をとって治まったのですが、その後低体温に悩まされております。(通常は 36.2　現在は 35.5)なんか具合が悪いなと思って熱を測ると 35 度台という感じです。

現在のところは以上です。

●当初→玉の　コロナ　ネンマ　アーセニカム
(足親指の爪が厚みにのびるようになった　気になっていた左下の差し歯がスポンと抜けた)
次に→チンクチャーの　午前サポートグルタチ　午後サポートスパイク　(右足裏に赤い発疹ができ何だろうと思ってるうちに指先の方から皮がむけてきて水虫のようになり赤い発疹がむけて無くなる頃左足裏も同じくなり段々きれいなっていった)
現在→チンクチャーのサポートコロナ　グルタチ　スパイク　玉のグラフェン 30
(症状無し)

●サポートコロナ、サポートスパイク

●チンクチャー→コロナとグルタチオン　砂糖玉→スパイク

●サポート Spike をとった時に、ぼんやりとした不調でしたが、すーっと楽になった感覚がありました。

●サポートΦコロナ、

●サポートスパイク　と　風邪の引き始めにアコナイト 30C　熱が 37.5C 越えるようなひどい風邪にはなりませんでした。おかしいなあと思ったらアコナイトを取ったのですぐに軽快しました。

●所用で感染者が多く出ていた都市に旅行した際、夜ホテルで強い倦怠感と多分微熱もあ

り、腰や膝など節々にも来て、これはコロナでは？と感じました。いつも風邪の時しているように(ちょうどチンキを持参してました)エキネシアとカレンデュラのチンキを濃いめに入れハーブティーのようにして飲んで寝たところ汗をかいて、翌朝にはスッキリ楽になっていました。

●思い立ったときに、Spike のサポートチンクチャーや aCoron のサポートチンクチャーをとっています。特に症状や変化はないです。

●サポートコロナをチンクチャーと粒で。

●コロナ、グルタチオン、スパイクタンパクのサポートチンクチャーをとった。(子供は水筒へ)家族でも風邪っぽくなってもすぐ回復した。

●予防としてサポートチンクチャーコロナをとった。特に身体の変化はなし。

●サポート粘膜ねたチンクチャーを水で希釈して飲んだ。

●2020 3 月から予防のために
サポートコロナチンクチャー　長男長女次女はこっそりとオレンジジュースに
サポートコロナ　砂糖玉 家族で飲む水と麦茶 自家製赤ジソジュース 梅酒
家にある飲み物全てに仕込みました。

2021 6 月スパイクタンパクシエディング対策のために
サポートスパイクチンクチャー 家族で飲む麦茶とオレンジジュースに仕込み
サポートスパイク 砂糖玉 家族で飲む水 自家製赤ジソジュース 梅酒
手作り寒天ゼリー 自家製味噌　ぬか漬け野菜 自家製ミョウガの醤油漬け 飲み物全てと食べ物に仕込む

サポートスパイク砂糖玉をカレンデュラチンクチャーに仕込んだのを浴槽にいれる

2021 6 月　夫の母 私の父母 接種後のケアとして
コロナ vf 砂糖玉 自家製味噌に仕込みむ ぬか漬け野菜を届ける保存袋に仕込む
自家製赤ジソジュースに仕込む 自家製梅干しの保存容器に仕込む

結果接種した親 接種していない家族 全員健康です。

●エキネシアマザーチンクチャー、サポートコロナ

●風邪っぽいなと思ったら、その時の症状にあったレメディをとったり、毎日のお茶のボトルに、酵素を入れたりしています。

●昨年はサポート Corona のチンクチャーをとっていました。好転反応はありませんでした。

●とってない

●特に何も起こらなかった

●φcoron、φspike

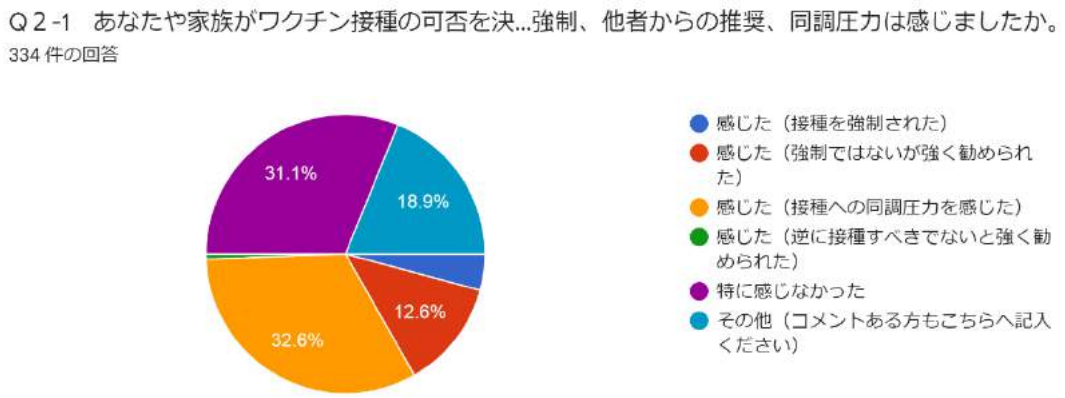
●予防的にサポートコロナの砂糖玉は、たまに気付いた時にとっています。いつでも元気です。

●コロナチンクチャー、スパイクタンパクのチンクチャー

●サポートΦCorona、サポートΦSpike を使用。とくに変化なし。

●予防でコロナサポート 1 本
スパイクタンバク対策にサポートスパイク～ワクチンを打ったひとの近くにいると頭痛になりそうな頭の痛みになるのが、スパイクをスプレーすると良くなる。

●摂ってない



Q２-1-1　「その他（コメントある方もこちらへ記入ください）」の方は内容をお聞かせください。 111　件の回答

●準医療従事者として働いていたので、ワクチンの日時まで指定された案内がきた

●施設に入っている母に関しては家族の同意という点で兄と自分とで意見が分かれました。また、施設の姿勢としては強制ではないがと言いつつも打たない選択に首を傾げられた感＆担当の訪問医師とも話しましたが危険はある事は分かりながらも稀ですからとの説明。既往的に適合してない事も話しましたが、あまり取り合って貰えなかった感があります。最終的には本人が接種を決めたので、それ以上介入はしませんでした。

●接種しないことは公言している。職場での圧力はないが、皆んなするものだとの前提で会話になるので厄介。

●職場で、特定の数人から接種をしない理由を事細かに聞かれました。理解を求めるために、過去に薬害被害にあっている話をしたら、「診断書を持っているはずだ」「突然事故にあったりする場合もあるから、持っていないのはおかしい」と何度も詰め寄られました。
その後、埼玉県のホームページに、「ワクチン差別防止」のページがあることを知り
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/covid-19/kenmin.html#k4
社内に掲示しました。（総務部所属なので）
現在は避けられるくらいです。（言葉での追求は無し）

●コロナとは別の理由で職場を離れて療養休暇中ですが、総務部に聞くと、国と同じ方針で、組織的には強制的はしないが約８割の職員がワクチン接種したとのこと。出勤していれば、明らかに少数派になることを想像しました。

●今のところ強制もなく、同調圧力もないですが、事務所内で接種しないのは、私１人になりそうです。

●自分自身には直接ありませんでしたが、職場仲間や友人の話では、日常的に同調圧力が強いことをひしひしと感じました。

●通っている大学で接種は任意とは言われたがアンケート提出があったのでどの学生が接種してるかしてないかは大学側は把握していると思います。今後対面授業再開となった場合に未接種者に差別する為にアンケートを取られているのでは…と感じてしまいました。

●ワクチン接種すれば安全という風潮に恐怖を感じます

●副作用などが不安ながらも、マスメディアの煽りや情報を鵜呑みにして(それ以外の情報を得る手段が無いため仕方ないところもあるのでしょうが)、免疫が上がるなら、とか、接種したら他の人にうつすという迷惑をかけずに済む、など、本当じゃないことを信じて、良いことをしている、しなければならない、という強い意志、善意(と信じて疑っていない気持ち)を感じて、本当はそうじゃないのに、本当のことを言っても聞き入れて貰えず、接種しないこちらの頭がおかしい、という位のことまで言われることもあったので、辛かったです。

接種が本当に危険ということを発信し、さらにその対処法まで教えていただける、
そういうことをしていただけるこの会の存在が本当にありがたく、光を感じます。本当にありがとうございます。

●俺は職業柄打つけど、強制もしない、打ちたければ打てばいいし打たなくてもその人の考え方と。

●私自身は最初から打つ気は全く無いが、家族(特に夫、長男)がいわゆるコロナ脳で参っております。

●夫からは接種を拒否すると、離婚を言い渡され、子供の前で怒鳴り散らされ、接種以外の選択肢はない、非国民、などと暴言を吐かれる日々です。死にたくなります

●大学病院に所属しているので、トップから集団免疫を獲得し、組織の機能を維持するためにも接種を推奨する旨のメールがあった。
また、学生から何人も感染者が出ており、全員がワクチン未接種者ですと書かれてあり、び

っくりした。学生を打たざるおえない状況にしていると感じた。

●旦那が未接種だと仕事に支障が出るからと、私に内緒で接種していました。義両親、義妹夫婦も接種済。

●(周りは私が自然派なのを知っているからか)推奨、同調圧力は特に感じていません。
職場(市町村役場)で受ける？言われて、強制になるまで受けませーんと軽く言い、理由も言っていません。
周りは、巷で流れている接種直後の副作用(のみ)分かりながらも接種してます。メディアからの情報以上に副作用について聴きたくなさそうだった周りには何も言いませんでしたが、70 代の親と、恋人には、数年後にくるかもしれない副作用と対策情報含めてメール／LINE しました。LINE のタイムラインにもさりげなく同じ情報を 8 月下旬まで置いておきました。
母は受けない方がいいの？と初めは心配していましたが、コロナ自体が怖い言っている父が受けるから、と接種しました。
独りで仕事をしていて倒れたら代わりいない＆多種多様なクライアントとは日々濃厚接触しているに値するにも関わらず、受けない、と言っていた恋人(40 代後半)は、持病持ちで早々に接種済の 70 代半ばの母親(同居)に何度もお願いされたからすることにした、と接種しました。
コロナ怖がっている人々は、接種後に気が軽くなったようなので、ま、いっか、という感じです。
若い人も含めて、多分、自分(40 代半ば)だけ未摂取のままです。摂取済の人々に囲まれ、日々、近距離で会話しまくりの職場ですが、シェディングは、気にした時に喉痛や疲れるを感じた以外、感じていません。引き続き、免疫力 up させながら日々を過ごします。尚、コロナ関係で摂取したレメディー／サポートチンキは、粘膜のみです。

●行政からのお知らせ等

●職場の人や友人・親せきに、接種はよく考えた方がいいと言ったら白い目でみられた。

●打つ側の意見を色々と述べられた

●仕事柄接種をしないといけない介護関係の場合拒否する事はかなり難しいですね。なのであの手この手で身体から排出する事を考えました。

●そもそも体の中に異物を入れるのに抵抗があったのと、

内海聡氏の動画や本を以前から見たり読んだり少ししていたので、
ワクチン自体が効かないし要らないし、体の中には入れたくないぁと感じていた。

●私は自由業のため、職場の圧力は有りませんが、FB に接種に懐疑的な投稿をすると、割と攻撃的なコメントを残す方が居るのでメンタルが折れます。

●私以外の身内は接種しました。職場の同僚で打たないと決めている人がいますので、その人を見守っています。職場では９割接種しています。

●接種に対し、直接的ではないが、他県に行く際は、P CR 検査をしろ、とか、cocoa のアプリを入れろ、とか子供の習い事の先生から、言われる。そんな事しませんが。

高校の教師が、ワクチンは危ないとデマが出ているが、そんな事はない、と生徒に発言している。

●日本ではありませんが・・・
留学（マレーシアの大学）している子供から、ワクチン接種していないと大学に行けない(未接種者はオンライン授業のみ)、お店に入れない、散髪も出来ないなど連絡がありました。
生活するため、大学に行くために接種をするしかないと…。
ホメオパシー歴１５年。今になってこんな事になるとは思っていませんでした。
日本国内ならまだしも、海外となると、成す術がありません…💧
何か方法があるなら教えて欲しいです。

●趣味の合唱サークルで主催者から「なるべくワクチンを打つように」とのお達しがありました。
現在、自分以外全員接種した状況で圧力を感じており、今後サークルを脱退することになりそうです。5 年以上楽しく活動してきていたのにこんなことで…と残念でなりません。

●奨励はあった。同調圧力はこれからだと思う

●人による。ワクチンを打つのが当たり前という人もいれば、自由でしょという人もいる。

●母は自宅で介護を受けて暮らしていますが、何人かの関係者からワクチン接種をまだ受けていないのですね、と言われました。訪問医療が入った時に知らないうちに接種する可能性もあるので、接種しない考えだと伝えました。

●職場でマスク強制されたため、退職しました。その後その職場ではワクチン接種を社員に催促してるようですが、私は退職したためワクチンについて他者から影響されずにすんでいます。

●親からワクチンを打つように促された

●友人達からの「ワクチン接種をしないなんて自分勝手」「他人へコロナ菌をまき散らすことになる」「医療関係者に迷惑をかける」などと言われて、嫌な思いをすることが多々あります。

●両親は何を言っても聞かずに早々に接種。私は職場（市役所の非常勤）からの同調圧力、マスコミに毒されている両親からの心配、義理の妹（保険師）からの軽蔑など、四面楚歌であり、毎日、やはり打つべきか、早いほうがいいのかなど、悩み続けています。

●旦那が勤めている会社の上司から接種を強く勧められましたが、健康上の理由で打てませんと回答してもらっています。圧力が強くなれば、お医者さんに、診断書を書いてもらうことも検討しています。

●妹の仕事は対人で老人がおおいため、お願いだからワクチンを打ってくださいと老人たちに要請されて打ちました。打たなければ仕事を続けられない状況でした。本人はできれば打ちたくなかったと言っています。幸い大きな副作用は出ておりません。腕の痛みやだるさ、微熱はあったそうです。1 回目接種したあと、おめでとうございます、と言われたそうです。友人の息子さんは大企業に勤めていて、企業内で打つよう強要されたとのことです。やはり仕事を続けるために打ちました。

●職場には、強くワクチン接種を推奨する人もいて、強い憤りを感じた。

●色々な情報が飛び交う中、ワクチンを接種した人の方が重症化したり、またコロナにかかっているという事実。
それを知った上で、家族や親しい人にはワクチンを避けてほしい思いから、家族と祖母には強く伝えた。打つべきじゃないと祖母に言った側だが、祖母はワクチンを接種しました。選択は自由だけど残念な気持ちです。伝え方を自分自身考えさせられます。

●社会のなかで、サラリーマンとして仕事をする主人は、仕事をするなら、立場を考えて接種してもらわないと困ると言われました。
また、接種しない人間はバイ菌のように扱われ、

仕方がない。と、接種しました。
接種 2 週間前から、サポート V-ファイザーを飲んでもらいました。現在 1 回目をうけて、2 回目を待っている期間ですが、チンクチャーはそれに加えて、グルタチ、ねんまく、ミネラルを継続しています。
1 回目の接種では、打つときの痛みもなく、
打った後も痛み、熱もなく、不快な症状は
何もないと言っています。家族の私たちの
スパイクたんぱくの影響を心配しておりましたが何も体感なく、安心しています。接種したロットが良かったのか？と想像しています。

●収束するにはワクチンしかないという意見が多く、ワクチンを打たない人が多いと収束しないという空気があります。

●夫の職場で接種が当然のように前提として話をしてくるようで、波風を立てたがらない夫ははっきり打たない方針であることは言えずにいる状況です。

●親に接種を慎重に考えるように話しましたが、逆に読売新聞の記事を見せられて「洗脳されてるのでは？」「周りに接種しないように話してないか？」と心配されました。両親も義父も接種済みです。

●姉にワクチンの事を切々と説明した。が親戚の叔母などは聞く耳を持たない。

●職場は未接種者はコロナ収束を妨げている、と洗脳されている。ワクチンプロパガンダが始まるまではこの考えはなかったように思う。

●はじめはもう少し様子を見てから打つ、と言っていましたが、兄弟や親せきや友人が次々に打ち、特に副反応もなかったし打っておくと安心だ、と勧められて摂取しました。
止めた方が良いと言いましたが、罹ればよいと思っているのか、とあべこべに反発されてしまい、何も言えませんでした。

●私の周りでの同調圧力などを感じたことはありませんが、テレビなどでの印象操作や圧力は日々感じています。

●家族はワクチン打たない派なのですが、同僚にワクチンの情報提供をしても、同調圧力で打っていて今は子供の接種に悩んでるひとが多い

●私はファミリーホメオパスです。このワクチン以前からワクチンの不必要性、危険性を学んでいたので、今回のワクチンについても家族には必要ない旨、話していました。夫はもともと射つ気が無く、実家の母は自分で調べてしばらくは様子を見るという判断をしました。

●子供の学校で接種したかどうかのアンケートがあり、良い気持ちではなかった。

●元々私がホメオパシー を使用していてコロナ以外のワクチンも避けていることを知っている人は別として、周りの人はほぼ接種するのが当たり前という感じで、まだ摂取していないと言うと、どこでなら予約取れるよ、など情報を教えてくれたりしました。

●保育園に勤めているが、息子が感染し、濃厚接触者になった。２週間の待機で職場に迷惑と不安を与えてしまった。
職場から職員会議で、強制ではないが…いつ接種するか教えてくださいと言われたので、打ちたくはなかったが打つことで安心感を与えるのならと思い打つことにした。

●母の住んでいる地域では、町内ごとに接種者を把握するような方向に進みつつある。

●上司に打たないと話していたが、嘱託医で打てるとサイサイ確認された。

●ワクチンを接種した義母から、あなたはワクチンを打っていないのに帰省して来て大丈夫か、と言われて帰省を取り止めた。

●子供が、最初は接種しないと言っていたのに、イベント等には接種証明が必要になるかも…等のニュースが流れ出したら、接種すると言い出しました。
連日、テレビから流れてくる情報を浴びせられると、接種した方がいいんだ…という方向に考えが持っていかれる気がします。

●国家公務員の職場で自分以外のすべて接種者。副反応が当然のような風潮。勲章のような。

●強制ではないが仕事が限られ仕事がもらえない

●友人が医療機関に勤めているのですが、職場でワクチン接種はしたくないと意思表示をしたところ、上司に囲まれて、接種しないなら仕事を辞める様にとまで説得され、結局接種したとの事でした。また、その職場で、授乳中の為、接種はしたくないという方にも、これを機に断乳しなさいという事で、結局接種をしたとの事でした。

●自分の家族は皆受けないのですが、周りの友人や実家の両親、義父や知り合いはほとんどが当たり前のように受けています。
やはり、同調圧力や強い勧めなどで仕方なく受ける方も多くいます。

●大学生の娘は周りから「打ったか」と頻回聞かれるのが嫌だそうです。

●同居家族は今のところ受けていませんが、親・兄弟は同調圧力や接種を強制され受けたようです。今後、同居家族が同調圧力や強く勧められ（仕事や学校で）受けなければならない状況にならないかと心配です。

●娘が社会福祉法人が運営する認可保育園の保育士のため、職域接種で優先される。職場の他の人のほとんどは接種をしていて、いつ摂取予定か聞かれることもあるようだ。若者のほうが副作用症状が強い情報を自分で得ている娘は、豊受クリニックの高野先生のアドバイスの通り、いまのところ、のらりくらりと接種を引き伸ばして仕事に行っている。９月に入り、高熱と下痢の症状が数日続いたが、PCR 検査は陰性だった。

●姉は私とは違うルートでワクチン接種が危険と知ったようなのですが、止め方がすごいので周りから退かれているそうです。

●市内の防災無線では、ほぼ毎日「ワクチン接種にご協力ください」と流れています。非常に苦痛です。

●夫が消防士で、職場で接種しないと伝えたところ、別室に呼ばれ接種するよう説得され、接種に至りました。
私は夫の接種後の体調が芳しくないことを理由に接種しない旨を職場に伝えていて、今のところ 、強制はされていません。

●美容室をやっていて、美容組合の人に、職域接種があると言われた時に圧を感じた。
あとは、自分からまわりの人に打たない方がいいとふれ回っていたので、面倒がられて誰からも打てと言われなかった。

●「特に感じはしなかった」のは、家族を含め身近にいる人たちが「打たない」と決めている人たちばかりだったからです。そしてまた、特に「職場」というものに在籍していないために同調圧力を感じることもありませんでした。

●旦那が海外国籍の我が家。実家(海外)へも帰国出来なくなるのが恐ろしく、悲しい。今で

すらワクチン摂取していないと入国を拒否すると発表されており、今後は確実に摂取を強制されるだろうと思うと、どう対処すべきか。携帯へのワクチン摂取証明のアプリ導入もすすむだろう。どのようにすれば摂取せずとも海外に行けるだろうか？摂取した事にしてくれるクリニックや病院はないものか？と切実に思う。特に子供への摂取など絶対にさせたくない。切り抜ける道があれば、是非教えて頂きたいと思う。

●私の子供は職場からワクチンを受けるよう圧力を受け、本人は受けたくないのに受けました。
二回受けているようです。
別居なので詳細、様子の推移が親の私は分かりませんでした。
6 月くらいだったか？7 月か？それぐらいまでは子供にワクチンを打たないことに余裕がありました。プロ野球選手が呼吸器を付けている事も話していたような？。私は、子供が打たないと言っていたので安心していたのですが、8 月に家に来た時は子供は切羽詰まっていました。かなり強制があったものと思われます。（公務員です。）
最後まで断り頑張っていたらしいですが、打ってないのは一人だけになり、かなり職場から言われ続けたようで、接種予約をしたと最後に私は子供から聞きました。
死ぬよと言うと死んだら死んだでいいと投げやりになっていました。
私は必死で止めましたが、死ぬなら自分の寿命を全うして死ぬ時に死ぬのがいいと、子供は勤続するには打つしかないと捉えていました。打たねばならない職場は辞めたらいい・打たなくていい所に就職したらいいと私は言ったのですが、誰が養ってくれるの？と子供は言いました。コロナ禍による経済低迷でどんな仕事でも食べて行けたらいいということが難しくなっている、その二重がのしかかっていると思います。食べ物を植えたらいい・ならそれ程お金は要らないとの私の価値観と、若い子供の現在及び将来の不安を抱えた今の価値観とのギャップが大きく、私の心を到底汲み取るのは無理と思います。
本人の本意ではない、起こって来る死を覚悟した、しかも自己責任の、今回のワクチン接種をしなければならなくなった精神の葛藤がかなりあったらしく、いつもは平常心の、親が言うのは恥ずかしいですが温厚な子供が、最後来た時は気が荒れていました。コロナの報道を聞くと又ワクチン接種の強制に似た圧力の為、私が見る所子供は凄いストレスで精神が疲弊しています。それでも安定を保っています。そのストレス・精神の疲弊は、自分の家族だけではなく外で勤務する人の多くはそういう状態?だと思われます。
私は考えて情報は子供には与えていませんでした。今悔やまれます。
それでも子供は自分なりに情報を集めて打たないという結論を持っていました。打たざるを得なくなったこと。打つなら対策のものがあると摂って欲しいからサポートチンクチャーを持って行ったのですが、知らない物は摂れないと返されました。私の説明不足です。それと、もう打つことを決意し
たので私と話したくない、来ないでとのことで、自己判断、私は諦めざるを得ませんでした。

歳の私より先に子供が病んだり、早いお別れが来るだろう（?）ということが予想され、辛いです。同調圧力という熟語が軽い言葉に聞こえます。流行り言葉のようで、本意でないことを命をかけてするこの様な苦しみを味わっている人間に対して遊びのような言葉に聞こえます。
しかし、対策については、私は諦めていません。子供は身体が悪くなったら寅子先生の対策チンクチャーを摂ってくれるだろうか？と思う次第です。
寅子先生が、同調圧力でやむなく打った人は救わねばなりませんと言われた言葉に、私は魂を救われた思いがしました。

●ワクチン慎重派(受ける気はさらさらありませんが言葉を柔らかくしてこの言葉にしました)と発言したら、グループ LINE が止まり、そのグループの人達からの遊びの誘いがぱったり無くなりました。

●他人との接触は最底減のためかと思います。

●高校生の子どもは、学校からではなく、クラス、部活の生徒から、じわじわと圧力を感じている。（接種は自由であるが、副反応準備のお休みが認められており、誰が接種したか、わかり、ほぼ半分の子が接種しており、あとは順番待ちの子ばかりだから）
義母のかかりつけ医。「国産のワクチンが出てからで」と言い逃れていたが、「今月中に打っておかないと打てなくなる」と言われ、とうとう折れてしまった。ご近所さんや老人向けの催しでも、打っていないと肩身が狭く、ずっとストレスだったようだ。

●本当は受けたくないが、職場の上司に受けるようにいわれ、自分以外は全員 1 回は受けているため、受けるしかないと判断した。今はまだ受けていないが、受ける予定。

●直接、誰からも、接種した方が良いとか、接種しなさいとか、言われたことはありません。しかし、職場のトップが、すでに接種していて、Facebook で「強制ではないが、今回のワクチンは接種した方が良い。SNS で色々な情報が出回っているがその様な事はなく、私も打ちましたが腕が少し腫れただけで大丈夫でした。これも、ワクチンを開発してくれた人の愛念だと思って、受けましょう」と言うような事を発信され、接種の便宜をはかって、接種日は外勤扱いになりました。そのため、その言葉を信じた人は、若い人も次々と、接種している現状です。どんどん、職場に接種者が増えてきています。2～3 日熱を出して休む人もいます。
しかし、同じ職場に働く主人も打たないと決めています。もし、強制されたら、仕事をやめると言っています。うちは、子供も、同居の両親も、家族計画全員、打たないと決めています。

●親族や親友にワクチンの情報は伝えていますが、職域接種となると接種の方向に傾いてしまうようです。同居している義母は接種を希望していませんが、介護の仕事をしていて接種している義母の娘は私に対して変な感情を持っているようです。また、毎日ニュースでワクチンと呼び掛けているので高齢者等はあまり疑問に思わないようです。

●接客業をしていると打つのが当たり前の風潮があり、挨拶替わりのように『ワクチン接種の予約はいつ？』と聞かれることが多かった。お店を営業するためには、打てない理由がある事を明確に相手に伝えないと（お客さんはホメオパシーをやっている方ばかりではないのでワクチンを良いと思っている方も多くいるため）いけなかった。私は自身は化学物質過敏症の為に打てないという理由を伝え納得してもらい、営業をしている。

●派遣看護師をしていたので、打つようには言われなかった。9 月から病院看護師正社員になり、これからわかりませんが、打てないとはっきり伝えます。
高校生の子どもは、沖縄の離島にすんでおり、島からの同調圧力が強く、大人から打つように声かけられたようですが、打っていません。きかれたらアレルギーで打てないと伝えるように説明しています。3 分の 2 ほどの島の人がうっているなか、影響が心配なので
レメディをとるように伝えています。
姪のパートナーは、予防接種を信奉していて
圧力が半端なく困っています。夫は 2 回打っており、発熱程度で済んだようですが、
その影響か、風邪っぽい症状、鼻づまりが
数ヶ月続いているようです。2 歳の子どもも
鼻づまりのようです。

●マンションで、お隣の方と立ち話の中で、もう打たれましたか？と聞かれ、まだです、と答えたら、お気を付けて！と、去っていきました。考えすぎと思いながら、避ける気持ちはあるのではないかと考えてしまいました。
母は、田舎は自分だけ打たないとはいかないといっていました。

●今のところ打たないつもりというと驚かれました。今のところ強い圧力はないです。

●自営業で雇用していません。町からの連絡はありましたが、何の返事もせず、打ちもしないしませんでした。私達に同調圧力を人もいませんでした。

●ホメオパシーをご縁しているお陰で、ワクチンは打たない！と言う思いがある。
また、コロナ騒動になった時に「あ、これはワクチン作って打たせる目的だな！」と直感していた。しかし、人口削減が目的だとは…それを真剣に考えている人がいることは知ってい

たが、今現実に始まった事を考えると恐ろしい。考えないようにしている。
知人に 打たないよう話したが、身内に伝えるの方が より難しいと思う。

●何でうたないのですかという言葉ではないですが、皆さん打ちましたかということは、会議や打ち合わせで皆さんうちましたか？ということが、何回か言われた。

●老人ホーム勤務のため、打って当たり前、利用者さんも全員打ってるのに、職員が打たないなんてあり得ない、万一感染者となって施設に迷惑かけたらどうなる！と、打つしか選択肢はなかった。

●一人暮らしで家にいることが多いため（病院や歯医者、買い物以外)、人と接することがあまりないので、人からのプレッシャーを感じる場面は今のところありません。

●自営業なので職場等での同調圧力はありませんが、友人とのつきあいで同調圧力とまではいきませんが、「ワクチン接種は当たり前」「接種していないのならば会えない」というような雰囲気になる場面もありました。

●周りがほぼ接種してる状況で、職場で休憩中の人がいる場所で、接種してない人に接種案内がきてるけど、どうしますか？？と聞かれました。
接種してない事が周りにわかられるくらい声も大きく、正直このタイミングで言わなくても！と思いました。迷う事なく、受けません！とはっきり言い、その場を去りました。

●私や夫は幸い組織に属していないのと、接する方達も同意見の方が多いので、今のところ圧力はありません。母は趣味で属しているサークルや集合住宅内の方達から、「もう打った？」と尋ねられることがよくあるそうです。圧力ではないけれど煩わしいようです。普通に暮らしている友人知人たちは、職場での圧力やプレッシャーはとても強いようで、社内最後の 1 人になりトップの方に呼び出され圧力をかけられたり、とある企業では社内に貼り出されたりということがすでに起きています。

●小児科で受付をしています。私以外は全員接種済み。3 度目のワクチンに備え抗体検査と水痘ワクチン接種を勧めたいとメールがきました。

●接種義務なので接種をするよう言われましたが、次のアクションがあるまでとりあえず放っておいています

●現在海外勤務

任意だと言いつつも接種しないのであれば、家から一歩も出ずじっとしていればいいの校長発言に対し、「接種しない場合は事実上『クビ』ですか」と尋ねると言葉ではなく、首を縦に振られた。
大半の職員は 1 度目の機会では接種せずに抵抗するもワクチンが不足の噂に半強制暗黙的に接種。また 1 名妊娠予定者は仕方ないとされたが、政府が教職者は接種義務化の為に渋々接種。
シノファーム(中国)接種２回済み
当時、アストラゼネカと 2 種のみ。1 度目時は選択できたが、シノファームは 60 歳以上は接種不可、アストラゼネカ在庫不足となり選択の余地なしになる。

●子供も受験生で、近隣でも感染者が出たと聞き、メディアの洗脳もあり打ってしまいました。

●レメディーを家族で飲む麦茶に入れたりもしていますが、水でなくてはいけないのかなと思いながらです。

●周りと接触してないので強制はなかった。

●私立中学と私立高校に通う子供たちにワクチン接種をすすめるチラシが数回配られた。まさに今日、学校からワクチン接種希望者をワクチン接種会場へ送迎する事になっている。だんだんと接種した子達が増えつつあって、ワクチン接種をしないとは言えない雰囲気になっている。

●主人がリハビリ病院の医療従事者ですが、拙者の希望の有無を聞かれ、接種しない旨を伝え、受けずに済みました。しかし、周りの職員から何で打たないの？など聞かれ、少しやりづらい面はあるそうです。
私は、友人が市立病院に勤めていますが、市立病院も事前に接種の希望の有無を聞かれ、打ちたくない場合は、打たなくて良かったそうです。
しかし、小さいクリニックだと話は別のようです。小さいクリニックは院長の声が強く、打たないことはありえないという感じのようです。

●職場で接種は自己判断してくださいとアナウンスがありましたが、上司から打つ気はあるのかそれとなく探られ、本音は打ってほしいのだなと感じました。わたし打ちません！と言ったら驚かれました（笑）

●自営の為 圧力は感じません。ただ セラピストですが、圧力により接種された方の曝露が

辛いです。クライアント様達を突き放す訳にもいかず。

●ワクチンが普及する前に「あんな危ないものをうつことない！」とまわりの人に言ってましたが、みんなわたしのいうことよりテレビの情報のほうを信じるので続々と打っています（涙）だからかわたしに「打ちなさい！」という人はいません。
接種がはじまりまわりは「ワクチン打った？」とその話でいついつ打った、だの痛かった、熱出た、なんともなかっただのと盛り上がってるくらいです。「へ〜」と言って深入りしないように話に入ってます。
わたしはとらこ先生をはじめいろんな発信をしてくださっている先生方から情報をいただいているので、ぶれることはないです。だけど人のワクチン思想を論破し、ワクチンを打たないで！ということは伝えません。1000 害あって一利なしのワクチンも、「安心感」という効果はあるし、まわりの人との関係を壊したくない気持ちが働きます。もし解毒したい気持ちになってくれたら全力でサポートしたいです。（わたしはファミホメなのでホメオパスを紹介します(笑)

●兄が 2 回接種したが、体調は今は大丈夫らしいが、サポート Corona-Vf をとってほしいと思うがまだ渡せていない　ホメオパシーを知らないのでタイミングが見て渡そうと思っています。とるかどうかわからないですけど。

●親戚に接種をしていないことを告げると、驚かれた。

●職域で打ってしまいました

●私は実の母からワクチン接種するように強く言われ不快な感情だけが残りました。

●職場に同調圧力は特になかったけれど、打ったか打っていないかを個人的に確認し合うという事は有りました。

●接種しないことに迷いはなかったが、未接種であることを、母や親戚に非難された。

Q2-1-2　接種するかどうかの意思決定に大きな影響をあたえたもの（メディアや人物）は何ですか。 291 件の回答

●寅子先生

●メディア：youtube、ツイッター　人物：内海聡、ﾍﾞﾝｼﾞｬﾐﾝﾌﾙﾌｫｰﾄﾞ、ﾏﾄﾞﾓｱｾﾞﾙ愛、砂見漠

●ホメオパシーの学び全般

●自分自身。そもそも全ワクチンは不要と考えている。

●由井先生・近くの自然食料品店の情報

●以前からワクチン接種の害、不自然な抗体作製への反対の延長

●予防接種の害を教えてくれた先生

●自分自身の考えです。

●内海聡医師、由井寅子先生、真弓定夫先生

●長年ホメオパシーをやっているので

●とらこ先生です。とらこ先生から始まって、いろいろな人のメッセージを読ませてもらいましたが、一番はとらこ先生のエネルギー、愛、そして何度も説明してくださったことです。

●もともと、ワクチン接種に疑問を感じていたのに加え、ホメオパシーに出会ったのと、寅子先生の講義を配信で視聴して。

●普段からホメオパシーを実践しているので、とら子先生と言って良ければ・・・

●ホメオパシーを学んでいること

●井上正康先生・内海聡先生・近藤誠先生・崎谷博征先生の著書

●CHhom や寅子先生講演会での学び、数々のワクチン関連本、数々の動画、Twitter で発信される情報、海外の各種告発サイト、論文など

●由井先生のご著書や講演で予防接種の害を知ったから。

●facebook,twitter,ホメオパシー動画

●救急車でも病院に入れないという事実に恐怖を覚えました

●SNS の情報

●今まで繋がりをもってきた自然療法を愛する仲間からもたらさせる情報

●CS(化学物質過敏症)なので 何の迷いもなく接種しないと決めていました、多くの CS 仲間から打つのか打たないのか問い合わせがありました。私は重症の CS だったので答えは決まっていました。ホメオパシーもあったのでコロナ感染後に発症しても とらこ先生が様々な対策をしてくださって安心できる状況でした。 他の CS さんは すがる物が無く 気の毒に思いました。ホメオパシーのコロナ対策があるとそれぞれにその都度説明はしましたが。

●Facebook

●私自身は最初から打つ気は全く無いが、家族(特に夫、長男)がいわゆるコロナ脳で参っております。上記の 2 人の場合、政府、厚労省、コビナビ、御用学者の誤情報への誘導。

●内海先生などの医師たち

●ホメオパシー、ワクチンの安全性への疑問

●内海聡先生、由井寅子先生

●寅子先生、高野先生

●書籍(船瀬俊介さん、クロフォードさん)、今までの知識(遺伝子組換えなどを研究で使っていたため)、ホメオパシーからの情報、ネット情報 indeep など、911 から世界的な流れに疑問を持って知識を得ていたが、コロナになって各方面の人が一斉に危ないと情報提供があったので、その情報の方が確実なものだろうと思っています

●寅子先生

●YouTube や Facebook で

●ホメオパシー(感謝！)

●寅子先生の動画、内海先生の動画。

●YouTube

●ホメオパシー

●もともと予防接種は不要と考えている

●内海聡さんの本、Facebook、Instagram

（書籍）コロナワクチンの恐ろしさ

●メディア

●テレビ

●とらこ先生からの情報

●（接種しないと決めたのは、）由井先生の講演が大きいです。後、通っている気功整体が、接種者はお断りになった。

●SNS での自然派の医師などの情報

●インスタグラム

●メディアの煽りに対して副作用が多いことを天秤にかけ、自分の知識と照らし合わせて判断しました。

●本間真二郎先生、母里啓子先生など自然派の先生方の見解、クーヨン

●mRNA はワクチンではなく新薬だと説明してくれた武田邦彦先生。これは毒だという内海聡先生の著書。

●自分。普段から薬などは最小限、そうしても必要な時だけ。

●由井寅子

●9 才の息子は僕が接種するのはまだ？とするものだという認識になっています。それはメディアの力が大きいと思いました。

●友人からたくさんの情報をもらい、世界の裏側で起きていることを知った。その後寅子先生のワクチン講演会を視聴し、さらに確信を得た。

●彼氏

●CHhom

●JPHMA とオーリーCH

●大橋眞　高橋徳　中村篤史　井上正康　崎谷博之　内海聡　スチャリット・バクディ　船瀬俊介　他

●内海聡氏の情報網を見たから、
体の中に異物を入れるのに抵抗があったから。

●マイケル・イエードン氏

●ホメオパシーの配信、真実を伝えるＳＮＳや友人。

●寅子先生の講義、オーリーのサイト（寅子先生の言われている内容とコロナ以外でも多く共通項あり）

●内海聡氏 由井寅子氏

●Twitter や ameblo や YouTube、もちろん寅子先生情報が一番です！

●約 10 年前からホメオパシーを学び、ワクチン薬の有害性を知っていたので当初から接種する気はゼロ。家族へも接種しないようにお願いした。

●とらこ先生、内海聡先生

●非自己を身体に注入してはならない、というホメオパシーの学校での学び。

●SNS や友人との会話

●RAH12 期なので学校で学んだこと、由井先生

●自分で情報を集めて、まだ治験であること、安全性が確率されていないこと、副反応が多数あることから接種は未定状態です。

●寅子先生の動画

●豊受、うつみ先生等、テレビ以外

●CHhom を始めとする、今までの学びがあるので打とうとは思わない。

●由井寅子先生のセミナー
YouTube でのワクチンへの問題提起番組(Dr.Sika 先生、まーてる先生、自然療法士ルイ氏など)

●由井寅子さんのオンライン講座

●Twitter など、ネットで調べました。元々、ワクチンは打たない派なので、打つ気はありませんでした。

●寅子先生　永伊監督　船瀬俊介さん　池田議員　南出弁護士

●イェードン博士・ボッシュ博士・マローン博士・ワインスタイン博士。大橋眞先生など

●しない決定　由井寅子先生、妻、内海先生、副島隆彦、小林よしのり、伊比裕一郎
県会議員　斎藤新緑、（ホメオパスはワクチン接種しないよ）

●CHhom の講演や YouTube などからの情報、波動診療している所からの情報

●寅子先生の動画、YouTube、アメブロ

●自分の勘と YouTube の Mitz チャンネル

●自分自身の直感

●自分の身体の声（元々、薬の匂い自体苦手)。それに補完して知り得たネットでの情報。

●コロナが流行る前から予防接種全般接種してない

●Twitter やブログの情報

●最初から接種する意思はなかったのですが、由井先生の講演会等を拝見したりして自分の意思に確信した感じでした。

●元々、とらこ先生のワクチンの本を読んでいたこともあり、娘が赤ちゃんの時のワクチン接種にも反対で、コロナワクチンも最初から受けるつもりはありませんでした。

●なし

●由井先生、ワクチン予約券の注意事項、妹が注射で亡くなっていること

●内海聡、ナカムラクリニック、HEVENESE、寅子先生、船瀬俊介、

●周りに接種してない人がいなくなってきているので、世間体を気にしてしまう気持ちもある。寅子先生の講演を見るとやはり接種したくないな！と心改めています。日々その繰り返しです。

●自分で納得がいくまで調べた結果

●英語で見ている色々な情報。玉石混淆ありますし、「医師」や「博士号保持者」などの肩書きだけで判断できるものではありませんが、これまで様々な公的なポジションに就いていたような高名な専門家が職業生命を賭して発信している情報にはそれなりの信憑性があると考えています。

●ホメオパスでがっちり学んできたので、ワクチン開始になっても全くブレることはなかった。寅子先生が一番影響力あり。
YouTube で、大橋眞先生や、仮面医師、その他の冷静派の意見は参考にした。

●信ずるものが怪しくなっています。

●子育て中に内海聡医師の発信で、ワクチンの害を知りホメオパスにかかり子どものワク

チン毒だしをしました。影響を受けた人物は内海先生と寅子先生です。

●前橋の母里医師、船瀬俊介氏のお話を以前から知っていた上で、数年前から自己責任ケアでホメを使っているので、由井先生情報もとても役立っています。
ありがとうございます。

●もともと予防接種をしないのですが、とらこ先生や内海先生の動画などを見て、さらに強い思いとなっている

●メディアにコロナの恐怖とワクチンの有効性を信じ込まされた人々による逃げ場のない強要。

●CHhom

●由井寅子先生、船瀬俊介先生、小林健さん、リチャードコシミズさん、月刊ザフナイ

●中村篤史医師と伊勢白山道のブログ記事

●真実を伝えているメディアは、日本にはほぼいない気がする。

寅子先生のように真実を伝えてくださっている方。日本や世界の数名の医師。
真実を何回も発信し続けてくださるブログなど。

●寅子先生の講演

●とらこ先生

●周囲の圧力。詳しい成分の資料をみせて、話をしましたが、主人には打たない選択はなかったようで、悲しくなりました。

●大村智先生の変異ウィルスのワクチンは考えられないという記事、由井寅子先生、ホメオパシー

●ホメオパシーで長年、体調管理をしてきたので（日高センターの松尾敬子先生に相談していた）、打つ選択は全くありません。影響というなら、松尾敬子先生です。

●ホメオパスである親戚と友人

●CHhom での学び

●夫の職場の人間は TV や新聞といったオールドメディアです。

●寅子先生の動画

●中村篤史医師ブログ、内海聡医師 youtube

●ホメオパシーを学ぶ際に取得した、ワクチンに纏わる真実と詳細な情報、知識

●YouTube や Twitter など。

●メディア

●接種しない：由井先生のコロナが始まってからのセミナー。そのたイルミナティ―の事などで、コロナの意味を深く理解した。

●内海聡さん

●内海医師、高野医師など、良心的な志を持つ医師や専門家の方々

●自然療法やホメオパシー

●テレビ、新聞、家族以外の親せき、友人

●ワクチンの問題については、RAH の学生時代から学んできたことが大きいです。それ以前からワクチンへの懐疑的な地域の医師に受診していたことも影響していると思います。また、3.11 以降、SNS からの情報やテレビなどからの情報をそのまま受け取らず、何を意図しているのかを日々考えるようになったことも関係していると思います。

●寅子先生

●インターネット

●ホメオパシー的な考え方、とらこ先生やその他信頼できるお医者様を含む方々からの情報発信。

●自分の直感。武田邦彦先生の YouTube。

●夫ははじめ接種を迷っていましたが、仕事上多くの人に日々接触するので、迷惑をかけてはいけないと自分で決断し、打つ事にしたようです。(それに関しては私も納得しています)
私はフリーランスなので、当面は海外出張はすべてキャンセルし、今のところ接種は考えていません。子供の頃から海外生活が長かったので(特にイギリス、インド)そもそも科学医療には少し抵抗があるからです。また、寅子先生のお話なども聞いた上で、やはり今のところ接種はしたくないと改めて思いました。
11 歳の息子には、出来ればこの先も打たせたくないなと思っています。

●自分の感覚、周りの友達

●ネットで情報をあげているドクターやナースの方たち

●由井先生の YouTube や、SNS の心ある医師たちの話です。

●ホメオパスの先生

●SNS 特に Youtube

●未接種ですが、今後接種することがあるとすれば、未接種だと子供が部活に参加できないなど差別的なことをされる場合だと思います。MT で毒出し出来るなら仕方なく接種させるかもしれません。

●テレビ国営民営あわせて、ニュース番組、コロナ特集番組、バラエティ番組、政治家たちのコメント

●信頼している人からの情報。

●毎日職場でメディアからの情報が話題になる。

●寅子さんの講演をはじめ、信頼している先生方の話

●豊受モールなどからのメルマガ配信や、そこから見れる寅子先生などの動画。
中村クリニックの先生のブログ。

●知り合い、セミナー

●由井学長のお話や内海先生の YouTube など。

●毎日のテレビ放送。ニュースやワイドショー等

●CHhom、由井先生

●寅子先生

●ｙｏｕｔｕｂｅ

●寅子先生　松田政策研究所(ニコニコ)　井上正康

●TV のメディア以外の医師内海聡先生、吉野敏明先生、井上正康先生、ホメオパシーの由井寅子先生などの情報

●ホメオパシー

●天下泰平ブログ、さとうみつろうさんのブログにて、寅子先生の講演を知り、拝聴して

●持病

●寅子先生、代替医療士 Vanilla さん、崎谷博征先生

●ホメオパシーを知ってから、コロナだろうがなんだろうが、予防接種をするつもりはない。

●学校ではワクチンを受けてない人は挙手されられたようです
友達からも影響を受けているようでした
バイト先からも進められてたようです

●寅子先生、武田邦彦先生、内海聡先生、中村篤史先生などの動画やブログ

●CHhom

●「職場で受けていないのは、あなた一人だけだよ。」と言われ強く勧められたそうです。親は田舎に住んでるので、予防接種することで予防できるという考えの人が多く受けるのが当然というような流れでした。

●夫本人の意思

●クラプトンの動画です。

●私自身は、15 年前からホメオパシーのお世話になっており、書籍も読んでいたので、最初から接種する気は全くなかったです。
新コロ騒ぎが始まってからも、とらこ先生の動画はチェックして参考にしてました。

●かなり以前インフルが流行していた時期に、個人病院のドクターから「あなたは身体が弱いからワクチンは接種しない方がいい」と言われた事でワクチンに対する認識が変わりました。コロナ騒動以降は、信頼できる自然療法に詳しい友人・知人の話を参考にしています。メディアの異常な接種煽りも、逆に影響を受けました。

●ホメオパスとしてはトラコ先生の講義、崎谷博正、内海聡の両ドクターなど日頃のネット配信や書籍。正直、情報のソースとして一般の人たちに話したり勧めたりする際もドクターの書籍はとても助かっている。

●インターネットの情報、ホメオパシーでの学び、信頼出来る有識者の言葉。例えば、リュックモンタニエ博士とか、ウイルス学やワクチン学、ワクチン開発などを専門に学んだ医師とか。
…人に説明するときに、こういった有識者の言葉を引用すると、頭から否定されることが少なくなり、話を聞いてもらえることが多い。

●とらこ先生からの情報

●寅子先生、リュクモンタニエ博士、新潟大学岡田教授、杉田歯科医師、南出弁護士、木原弁護士、寅子先生の流してくださる動画、毎日で読んでいるワクチン被害者の方のブログ等です。

●自分の意思そのもの

●由井寅子さん、自分の姉、友人

●職場の圧力

●ホメオパシー

●16 年前にホメオパシーin japan を読んだ時から一切のワクチンを接種する考えがない。今回のワクチンではマイケルイードン博士とボッシュ博士の会見が衝撃的だった。寅子先生の動画はわかりやすく、解決策まで丁寧に教えてもらえたのでとても心強かった。

●由井寅子先生

●夫の会社での打つのが当たり前の認識感

●子供への予防接種含め、最終的に心が決められたのは豊受クリニック高野先生の著書のおかげ！！

●ホメオパシーで以前ワクチンの毒出しもしてたし、コロナ関係なくワクチン自体受ける気がない。それに最初に気づきを与えてくれたのはホメオパシーのクラスを取ったからだと思う。そのあと他の自然療法や整体などでも自然免疫が大切だと学んだ。

●由井寅子先生、ゆんすっけさん、中村先生、友達、崎谷先生、代替療養師の Vanilla さん、Facebook、Twitter

●メディアに触れないので全く影響を受けていない

●自分自身です。

●とら子先生の動画

●やっぱりとらこ先生の講座でしょう！！
また、ほかに
工藤聖子ホメオパスのブログ
ほめ日記
神戸のナカムラクリニックの中村篤史先生の note
弘法堂いつ子さんのアメブロ「心と体と魂をつなぐ」

「新型コロナワクチン情報の源泉まとめ」note

●ホメオパシーを学んできたこと

●義母のかかりつけ医。まさに今日接種してしまった。かかりつけ医にずっと断っていたものの、周りに副反応が出た人がおらず、今月中に打たないと、と説得されてしまった。

●職場の同調圧力

●以前からホメオパシー利用者なので、ワクチンは論外でした。

●職場

●まず、自分の直感で、強い拒否感があって、ネットで調べたり、寅子先生の情報も含めて、とんでもない毒と判断

●寅子先生や高野先生、母里啓子先生などのお陰で今回より前からワクチンの害を理解していたため、迷わず打たない選択ができました。

●寅子先生です。

●由井先生の講演会

●私自身は最初から、通常と違う当ワクチン（RNA ワクチン）の接種を戸惑ってました。
8 才からピアニストとして仕事をしてましたが
https://www.facebook.com/Rebekka.Laurie
その後右手の dystonia を発症し、治療のため脳手術を受け、少し回復するも数ヶ月後に全身に広がり、
一時期は完全に車椅子生活で、首も硬直していたからです。
手術前から有った右手の麻痺（硬直）と、湿布無しで眠れない背中の痛みは、まだ続いています。
(恐らく主治医は、接種可能と言うと思いますが)
そこへ追い討ちをかけたのが、ギタリスト Eric Clapton さんの、
重い副反応の記事やインタビューでした。Twitter で拝見しました。
(それまで、私は彼の名前と職業だけ知ってました)
その記事を知った時、私は色々な意味で恐怖でした。

(彼だけでなく、名演奏家の卵達も、どこにも報道されず、副反応の犠牲になったのでしょうか？恐怖です)
Twitter 等では残念ながら、彼への辛辣な意見が多いのですが、
私は、彼が激怒されるのは全く当然の事だと感じました。
(Homeopathy 治療により、彼が米国ツアーに復帰できたそうで、本当に良かったです)

●由井先生やホメオパスから情報を頂いていますし、予防接種の危険は著者の船瀬俊介氏の本を読んでいましたので私の決定は不動です。ですが最近引退されたサッカー選手の内田さんのワクチンの宣伝はえげつないと思いました。

●由井寅子先生の講座、ナカムラクリニックのブログ(note)

●自分の今までの感覚から接種はしないと決めていた

●とらこ先生、内海聡医師、ミナミ A アシュタール

●由井寅子先生のセミナーを見たり、強化学習に参加し、接種すると起きる体の異変を学んだり、接種しなくても起きる異変を学び、接種はしないことが大切だと思いました。

●寅子先生

●JPHMA のセミナーやネット、本です。

●寅子先生　SNS による情報

●もともとワクチンなんてとんでもないという考えです。寅子先生からの発信があったおかげで、なぜよくないか危険なのか、確信を得ることができました。

●chhom セミナー

●マスコミ報道

●寅子先生

●高橋徳先生、井上正康先生、内海先生、大橋眞先生、吉野敏明先生、寅子先生、高野先生、龍見昇先生、小林びんせい先生他信頼できる先生の著書やお話

●元々支配的な社会　メディアは洗脳を知ってるため
真実を沢山調べた

●元々支配的な社会　メディアは洗脳を知ってるため
真実を沢山調べた

●主要メディア全部、こうのとりさん。

●◆もともとホメオパシーを通してワクチンの危険性は分かっていた（寅子先生や学校の教育のお陰）

◆今回のワクチンに関して
去年 3 月下旬になりますが、私なりの目覚めがあったお陰で。トランプ政権が人身売買撲滅に向けての必死の活動をしている事を知ってから。その流れで Facebook でお仲間に出会って行き、情報をどんどん吸収して行きました。目覚めている人たちが増えている事に鼓舞される思いがしました。
YouTube も視聴しました。今は母の体調があって、じっくりゆっくりと Facebook を読む時間がなく、会員ではないですが Twitter を通して情報を入手しています。
また既存の SNS（Facebook、YouTube、Twitter 等など）が BAN されている中で、テレグラム、新しいプラットホームに出会いそこから情報収集しています。

Q や Q アノン、アイアランス関連の方々から
目覚めている医師、経済学者、政治家、一般の人々

●由井寅子先生の講演会

●伊比裕一郎さん、武田邦夫さんの YouTube、ビルゲイツの発言動画、自分の直感
(ホメオパシーの存在は最近知りました)

●ホメオパシーを知っているから　　寅子先生のお話し

●ホメオパシー、由井先生

●YouTube 動画で知りえた専門家の意見や書籍など

●ホメオパスでの学習です。

●とらこ先生の動画、ブログ、ツイート、YouTube

●自分自身

●由井先生

●まずこの一方的な報道のされ方を見て(テレビやネットニュースでのワクチン＝正義という)、おかしいと思わないほうがおかしいと思う。

●職場からの圧力

●ネットやとら子先生からの情報

●とらこ先生

●家族、虎子先生、政府（不信感という意味で）

●寅子先生のライブ配信・ホメオパス・身近な信頼できる人の考え

●CHhom の講演、寅子先生

●ブログやツイッターで危険性を訴えているものを目にして、絶対に打ちたくないと思いました。

●寅子先生

●寅子先生。まーてる先生。など

●ネット、本

●テレビではない情報媒体で日本以外のさまざまな情報を知ったこと

●とらこ先生、これまでのホメオパシーの学び、井口和基氏（理論物理学者）のブログ

●ナカムラクリニック 中村篤史先生の note

●自らの意思。自然療法、自然食の世界で生きてきたので、打つ選択肢はもとからありませんでした。

●姉の勤めている診療所の院長

●由井寅子先生

●寅子先生から教わっていたのもありますし船瀬俊介氏、内海聡氏、ユーチューブでいつも真実を探してるので新型コロナの患者さんはいないとかワクチンは危ないと分かってました。

●寅子先生の配信や情報、Facebook、Twitter、海外の情報

●苫米地さん、内海さん、寅子さん、元妻

●マスメディアの行動規制の報道

●内海聡先生、吉野敏明先生、由井寅子先生、近藤誠先生、井上正康氏、池田としえ氏

●校長発言→海外在住→経済的･航空定期便停止(臨時便のみ)理由による帰国困難→４月よりロックダウン継続延期 11 回中→転職困難･職を失う→収入なし→身動き取れなくなってしまうためにやも無く

それでも４ヶ月給与半額学校再開となるまで😒

●毎朝のニュース

●YouTube のしか先生や、カイフさん、ライフコーチかめちゃん、闇のダディさんなど、や note 中村クリニックの先生のもの

●Twitter に YouTube や本　寅子先生や、内海聡さんや、heavenese

●You Tube やフェイスブックでフォローしている、よしりんこと吉野先生、内海先生、神宝塩の工藤さん、ハーモニーの横石集さん

●自分の理性。直感。今までの薬害の歴史、コロナの死亡率、重症者率、ワクチンの利点、ワクチンのリスク、ファイザー元副社長の訴え、他もろもろ全てを踏まえ、自己判断した。どの情報も鵜呑みにせず、自分で考え判断することが大事だと感じた。

●とら子先生です。あと、名前を忘れましたが福井県（確か？！）のワクチン反対の自民党議員の賛同者への講話。PCR 抗体検査の事実を伝えるネット情報。YOU　TUBE などの数少ない真実の情報。

●書籍やインターネットで情報を得て総合的に判断している。大きかったのは副反応情報をまとめたブログ。

●元々、ワクチンは劇薬なので体に良い作用をするはずはないと思っており、インフルも打ったことないし、影響を受けた人はいません。

●崎谷博征先生の本 とらこ先生の動画

●インターネット

●信頼する仲間達の声と、元々受ける気が全くなかった。夫とも価値観が一緒。

●寅子先生からの情報

●ホメオパシー（由井先生）

●寅子先生や YouTube などの情報

●10 年以上前に有馬陽子さんの講座を何度か受けてこの騒動前に「予防接種は卒業！」と決めていました。そしてとらこ先生。崎谷広博征先生。内海聡先生の本。吉野敏明先生の Youtube。

わたしは田舎に暮らしているので、同じ考えの仲間がいません。有馬洋子先生の講座で知り合った仲間は（遠くに住んでいるので）同じ気持ちでいることが SNS から感じ取れるので安心するのと、工藤聖子ホメオパスのてらこやサロンもとても参考になりました。仲間がいないので同じ考えの人とおしゃべりがしたいです！

●由井寅子先生（講演会動画等）、

医師や大学教授などが発信している Youtube、本、ブログ、ツイッター（苫米地英人先生、岡田正彦先生、内海聡先生、高橋徳先生、近藤誠先生、他開業医のブログ多数。

JPshikaFact（開業医の youtube)→海外の情報や、副反応、ワクチン死についてかなり詳しくアップしてくれていましたが、アカウントほとんど消されてしまってコロナ関連はこれだけになってしまいました。

内科医 shaman 晴蓮（内科医のブログ）

●ホメオパシー、由井先生の講座、CHhom の授業、ホメオパシー出版の本など

●寅子先生、ホメオパシー

●テレビなどの情報。接種して当たり前という価値観。

●接種していない

●◎由井寅子先生、岡田正彦(新潟大)、山笠啓祐、マドモアゼル愛

●海外の情報や、身近な人の副反応を見て

●由井寅子先生

●はじめから接種しない！と決めてましたが
寅子先生の講演で確信できました
ありがとうございます

●Twitter でワクチン接種に反対する医師や
研究者の論文。
由井　寅子先生を初めとする自然療法家の方のメッセージ。

●由井先生の話

●予防接種は不要というコトが 20 年くらい前から確信していた。

●寅子先生、トレバー・ガン

●教育委員会や役場　子供のためにと言うフレーズ

●とらこ先生の講演、youtube、facebook、twitter などからの情報

●有馬陽子さん、崎谷医師、荒川央さん、

●とらこ先生の教え

●豊受モール　無料動画　と　寅子先生

●職場の上司(医療従事者枠でしたが、上司から〇日の△時になりましたよと決められ、当然受けますよね？という状況になっていました)

●由井先生

●とらこ先生、井上正康先生、仲間からの情報

●寅子先生をはじめ、信頼できるドクターや人からの情報

●もともと打つつもりはなかったが、私の信頼するドクターとホメオパスも皆打たないと聞きました。

●自然療法に携わっている方々

●とらこ先生の講演

●寅子さん

●YouTube で接種しない意向を話している方々

●メディアと、近隣の人

●由井寅子先生 内海聡先生

●中村篤史さん

●ホメオパシージャパン、内海聡先生の本

●東日本大震災後からワクチンの危険性を認識していたため接種する選択は私にはありませんでした。

●寅子先生や、SNS などで情報発信されている方の記事を読んで

●もともとワクチンを接種するつもりはありませんでした。

●まだ治験段階ということと､長期的影響が分からないため｡という YouTube などの媒体。

●YouTube 動画

●ホメオパスの知人､自然農の知人､自分の経験　呆れるマスコミの一方的報道　ワクチン業界だけ儲かる仕組み　時々とらこ先生の動画なども拝見して　確信を持ちつつ家族打たずにおります

●夫

●かかりつけのホメオパスです。

●元ファイザーの副社長、虎子先生、内海聡、Dr.シモーン・ゴールド、

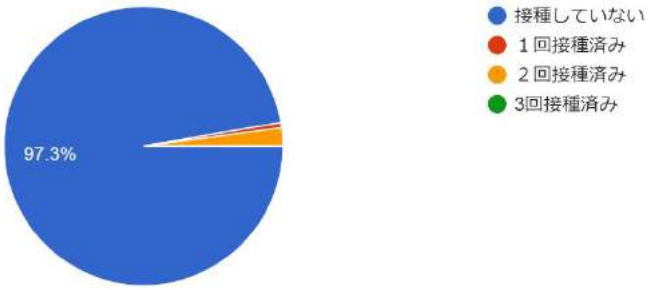
●息子出産後,16 年間勉強して来た(ホメオパシージャパンの書籍をほぼ購入し何度も読破済み)ホメオパシー及び予防接種の研究による根拠と,とらこ先生のセミナー,子供の担当ホメオパスとの今までの対話。

●特にありません

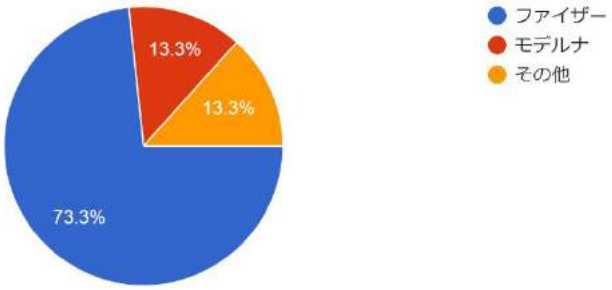
●寅子先生

●インターネット

Q3-1　あなた自身は新型コロナワクチンを接種されましたか。
334 件の回答



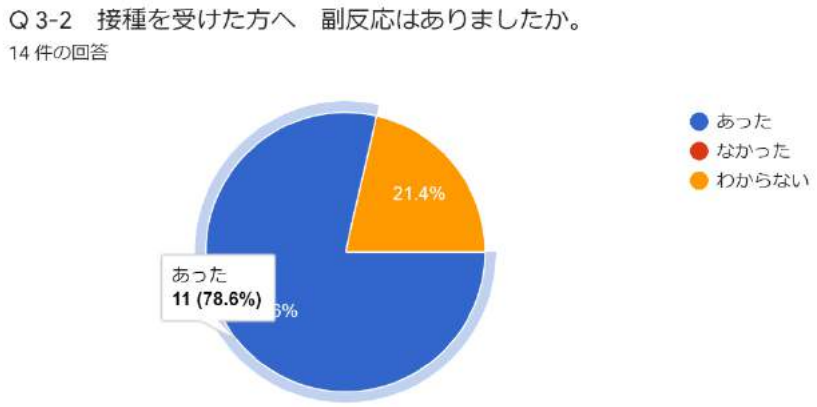
Q3-1-1　接種された方はどのメーカーのワクチンを接種されましたか。
15 件の回答



Q3-1-2　「その他」の方はメーカーをお聞かせください。**2** 件の回答

●どこのを打ったか忘れました。

●シノファーム



Q3-2-1　１回目の接種では、どのような副反応がありましたか。（記入例：３８℃の熱が出た。接種部に手の平の大きさの赤い発疹ができた。） 15　件の回答

●接種部が少し腫れて２日程痛かった

●腕が肘から上に上がらない程度

●一日目は少し腕が重苦しいようでした
2 日目は少し和らいだようです

●あまりなかったようです。（親、兄弟）

●痛風発作がはじめて起きた

●私自身は打っていませんが、知り合いから聞いた話をお伝えします。
知り合いの息子さんが一回目を接種して(モデルナかファイザー)その夜 40 度の熱が出た。解熱剤で対処したが下がったり上がったりだった。仕事を休まない息子が仕事に行けないと休んだ。熱が下がらないので約 1 週間後に入院した。３日程処置を受け少しましになり退院したが、微熱が断続的に続いている (37.5 度くらいだった？と言っていたと思います。)。その所で、私に、非常に心配しています・どうなっているんでしょう？と電話やメールがありました。とにかく誰かに聞いてほしかったようです。
息子さんは身体がしんどくて仕方がない、仕事を休んだ、職場で力が入らないんだと話すとのこと。性質は大人しい息子だけれども、あばれる荒れるのだと。
入院した病院に別の病院の名医に紹介状を書いて貰い診察を受けに行った。同じ見立てで、原因はわからない、処方は解熱剤ばかりだと、

話してました。

●今日はまだ何もないとのこと

●接種した腕の痛み。時々ある症状なので偶然かもしれませんが、眼球に出血。

●なし

●接種部の痛み腫れ、頭痛、インフルエンザのような熱っぽさ、悪寒、関節痛、手足が重だるく動きにくくなった、花粉症のきついようなアレルギー症状、あちこち粘膜の痒みや炎症、皮膚の荒れ、喉声枯れ、息のし辛さ、胸の張り、腹痛、３日間の生理よりめちゃめちゃ多い不正出血、足の痺れ、体中の古傷の痛み、体温が２ヶ月間下がり、寒くなったり暑くなったり冷や汗が出たり、いまだにとにかく疲れやすく、食べると息苦しく、頭痛や筋肉痛、神経痛等あり、歩くと足の裏も痛くなり長く歩けない。

●喉(甲状腺?)の違和感３日で消える

●血圧上昇、息苦しさ、倦怠感、全身の熱等

●脱水症状

●翌日から胸から下の全身の蕁麻疹が出て 2 週間続き、その 2 週間後＝接種の１ヶ月後に顔～鎖骨の範囲、耳にもアトピー様の湿疹が出てガサガサ、ゴワゴワが１ヶ月続き、痒すぎて辛く、鬱っぽくなった。

●接種部位の痛み、可動域制限、倦怠感

Q3-2-2　２回目の接種ではどのような副反応がありましたか。　13 件の回答

●翌日の朝、寒気があり、微熱、ダルさがあった
　微熱は、一日で下がったがその後体が重くしんどい

●37.8℃発熱、7 日後～3 週間の間に、今までにない不整脈

●家族はこれからの接種のようです

●親は微熱と接種部の痛み。兄弟は接種部の痛みと 38℃代の熱が出たそうです。(親、兄弟)

●今までにない体臭

●友人の事例をお伝えします。
友人はファイザーを打ちました。1 回目は副反応はなかったとのことで、2 回目接種した翌日仕事ができなくなり帰宅し、それから 38 度 5 分だったか正確には覚えていませんが歳の割に高熱が出てとてもしんどかった、解熱剤を飲んだ、夜中汗びっしょりで二度服を着替えた、翌日も仕事に行けなかった 1 日寝たきりで何もできなかった、外に出れなかった。その翌日から普通に仕事に行けた
と話しました。

●接種した腕のだるさと痛み。

●発熱、倦怠感

●接種部の痛み腫れ、頭痛、インフルエンザのような熱っぽさ、悪寒、関節痛、手足が重だるく動きにくくなった、花粉症のきついようなアレルギー症状、あちこち粘膜の痒みや炎症、皮膚の荒れ、喉声枯れ、息のし辛さ、胸の張り、腹痛、3 日間の生理よりめちゃめちゃ多い不正出血、足の痺れ、体中の古傷の痛み、体温が 2 ヶ月間下がり、寒くなったり暑くなったり冷や汗が出たり、いまだにとにかく疲れやすく、食べると息苦しく、頭痛や筋肉痛、神経痛等あり、歩くと足の裏も痛くなり長く歩けない。の状態が
続きました

●喉(甲状腺?)違和感継続中(約 4 ヶ月)

●37 度台の微熱、倦怠感、ふらつき、食欲低下など

●脱水症状、全身肌から細かい針が出てる感覚、痛み

●1 回目の蕁麻疹で薬疹だと思うから、怖いのでと話し、2 回目キャンセルした。

Q3-2-3　3 回目の接種ではどのような副反応がありましたか。1 件の回答

●受けていないようです。

Q3-3　あなたは自身の今回の新型コロナワクチン接種への対処や副反応に対してレメディーやサポートチンクチャーをとられましたか。とられた方は、サポートチンクチャーやレメディーの種類、チンクチャーか砂糖玉か。症状の変化や感想など含め記載ください。（記入例：ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）と酸化グラフェンの砂糖玉３０C のレメディーを水ポーテンシーで初回接種１週間前から１ヶ月とった。便秘がなおり軟便になり、全身にかゆみ、３日間でおさまった。接種後、目立った接種後目だった副反応はなかったのでほっとしている。２回目は打たないつもり。）38 件の回答

●夫がモデルナ接種済み。接種後に、モデルナのワクチンサポート（砂糖玉）、spike（砂糖玉）をとっています。

●接種者が周囲で増えていたのでスパイクチンクチャーをとりました。

●サポートコロナ、サポートコロスパイク

●スパイクのチンクチャーを、500cc に１０滴、飲んでいます。子供たちの水筒にも入れています。飲み始めの頃、やけに眠く、ダルさが出ましたが、半月程で自然となくなりました。

●サポート Spike(液体)水ポ(特に変化は感じない)500ml に 13 滴程度を 3 週間位摂取しました

●ファイザーのチンクチャーをとった
その他は忘れたが、レメディを一緒にとった

●打たないので何もしていない。

●対策にスパイクサポートを１ヶ月、少し空いてまた、スパイクサポート、今はグルタチオンサポートを飲んでいます。
咽頭痛が出ましたが、２日ほどで治り、今は軽い鼻詰まりのみです。

●液状スパイク、液状コロナ　発熱、寝汗

●2 回目接種後 3 ヶ月してはじめてレメディの存在を知り、ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）を取り始めている。特に気になる様子はない。

●スパイクチンクチャーを 2 ﾘｯﾄﾙの水に 45 滴入れ家族で飲みました
家族の一人がモデルナの接種をし、水にモデルナのチンクチャーを入れ飲んでます
反応はよくわかりません

●受けていないので、とっていません。

●周囲に接種済みの方が増えて来たので、外出時にはスパイクのマザーティンクチャーと砂糖玉を摂るようにしています。親戚の集まり等、接種済みの方が多い場合はスパイクの砂糖玉を頻繁に摂ります。今のところ身体に異変はありません。

●何も取っていない。

●酸化グラフェンの砂糖玉を取った。少し咳が出たような覚えがある

●ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）を約 1 週間とりました。生理でもない日にいきなり大量の出血（鮮血）があり、それがおさまるのに約 1 週間かかりました。私自身はまったく新型コロナワクチンを受けていませんし、家族も未接種です。また、この段階では家族の職場にも接種者はいない状態でした。鮮血があふれるように出ていたので、担当のホメオパスに相談し、サポートチンクチャーを切り替えてスパイクタンパクのサポート（液体）をとり、約 1 週間は外出を控え、自宅にいて様子を見ました。出血は徐々におさまってゆきました。その後、家族から「肌がきれいになった」と言われたので解毒ができたのだと思いました。

●夫が会社でうたざるをえなかったので、ワクチンティンクチャー、サポートジン摂取で持続的に対処し、副反応はなしでしたが、痛風発作が初めて起きたのはワクチンの影響かもしれません

●上に書いたが、レメディ持ってるがまだ使ってない

●サポートφスパイクをとると痰がでます。

●私達の家族は…打ちませんが、打った人からの影響を防御の為、スパイクチンクチャーを服用し、対処しています。
　素晴らしい効果を体感しいます。

●2 回目接種後レメディを知り、液体の Ｖｆ チンクチャーと、毛細血管を摂りました。

症状が緩和されてきたように思います。

●サポートファイザー、グルタチ、ars.bell.carc のアルポ、砂糖玉、コロン、コロン f、摂るのが 3 週間程遅れたので、良くはなったが回復してはいない。これといった好転反応も無い。甲状腺疾患もあるので、今はそちらにシフトしている。

●とっていない

●とっていない

●「Colon(砂糖玉)」を 5 日ほど、「サポート Spike」「サポート Glutathi」を 1 瓶づつ家族で採りました。採った後、数日間酷い眠気に襲われました。（子供・私）あとはとくにありません。

●とっていない

●海幸彦を飲むようになりました。

●夫にはサポートスパイクを 1 本水ポで 1 か月くらいで飲み切ってもらいました。反応はとくにありませんでした。半年くらいたったのでまた購入して今度は家族で（まわりが接種済みになったので）とらなければいけないと思っています。父や母、姉、仕事仲間はみんな接種済みなのでサポートコロナ F を気づかれないように噴霧したり、お茶に盛ったりするので常備しています。わたしは毎日自分の体調に合わせて MT やレメディーを取っています。いまのところ大きな症状は出ていないように思います。

まわりは接種済みの人ばかりになってきました。接種していない人を探すことができないので心苦しいですが、わたしの家族だけは守りたいと思います。夫は私が伝えるよりも夫の心友と「これはおかしい」と気づき、「こどもたちには打たせない！」という気持ちでいてくれているのが私のすくいです。

●サポートスパイクチンキ、サポートグルタチオンをそれぞれ 1 ヶ月ずつを息子と共に摂取した段階で、二週間前くらいに、中学生の息子が『怠い』と学校を早退。クラスメイトも摂取している子が増えているとのことで、シェディングかコロナにかかったか、それともアレルギー体質の為季節の変わり目の体調不良かわかりかねたが、その日からコロナチンキ＋コロナ vf チンキに切り替えて一月摂る予定。

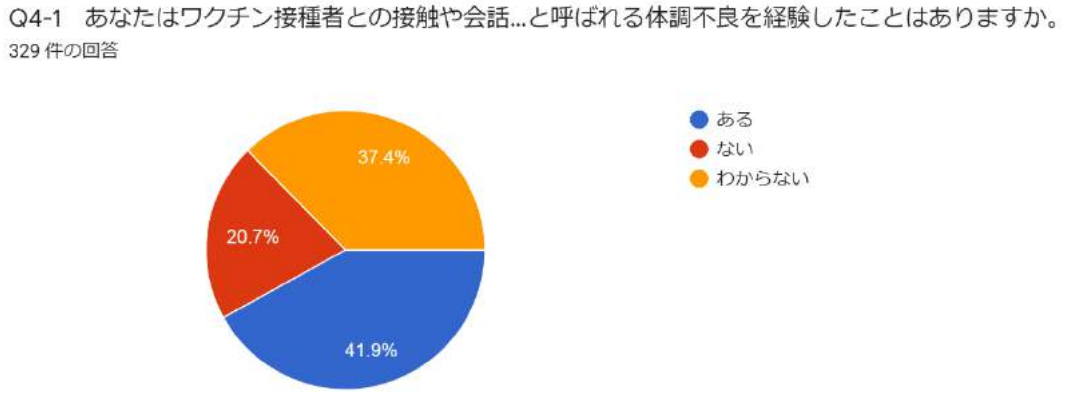
●ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）とスパイクサポート(液体)１日で痛みが無くなり、３日で細かい針が出てる感覚が無くなった。脳の血管のプクプクしたり胸の痛みも治まった。

●サポート CORONA が出る前のコロナワクチンアルポ 30c を水ポで接種後から直ぐ摂ったので副反応というかレメディの反応だったかも？RX Kayu 粒で併用。１ヶ月後のアトピーみたいな時も Kayu と、サポート CORON-V-f、エキネシアを水ポで。気持ちが沈んで孤独感もあったので Puls200c 粒 痒みに Rhus-t200c 粒も水に入れました。もう皮膚科に行ってステロイド貰おうと思った夜、すごい寝汗をかいて、起きたら湿疹がひいていて嘘のように治りました。２回目はうちません。

●サポートファイザーのチンクチャー1 本。頭痛、倦怠感は 10 日位続いた。接種部位の痛みと痒みは 3 日程度で消失した。とても怠く辛かった。また気道の閉塞感は２回目接種後暫く続いた。

●娘がバイト先で、頭痛と微熱が数日続いたので、コロナか、スパイクタンパクの影響かと思い、念のため、両方のチンクチャーを飲みました。もちろん、娘にも飲ませ、２日ほどで元気になりました。

●いいえ(状況的に必要性がなかった為)。初期のサポートコロナは家族分購入済み。他のサポート MT)も必要に応じて買い足すつもり。



Q4-1-1　「シェディングを経験したことがある」の方はお聞かせください。あなたはどのような体調不良を経験しましたか。(記入例:ワクチン接種済みの上司と 2 時間ほど会話、その後、全身に赤い発疹がでた。) 157 件の回答

●頭痛、顔、首の肌荒れがでる

●家にいるとなんでもないが仕事中に突然喉がかさついたりします

●ワクチン接種者がいると思われる空間に 1 時間以上滞在した後に強い倦怠感、不正出血、頭痛。倦怠感と頭痛は数日から 1 週間続く。

●⑴ワクチン接種済みの 20 人ほどと 3 時間ほど同室で過ごし、1 日半ほど、だるさと思考停止状態で全く起き上がれませんでした。
(2)接種者と 1 時間ほど接して過ごした数日後、腕の内側に痣がたくさん出来ていました。

●職場で向かいや隣席のワクチン接種済みの同僚と 1 日仕事していると、今までとは違う痛みの頭痛があった。

●ワクチン接種済みの人と 2 時間窓を閉めた部屋で会話、その後、頭痛と（閉経 16 年経っていますが）子宮の収縮感がありました。他にも複数の接種者と日中同じ部屋で 2 時間過ごした後、身体のだるさを感じ、夜就寝前に咳き込む日がありました。

●シェディングに該当するのかわかりませんが、接種者との接触後、通常とは違う体調の異変がありました。職場で 1 回目の接種があり、約 4 時間に渡り数十名の接種直後の人々が出入りしている中で仕事をした。帰宅後、尋常ではない倦怠感で、横になったまま起きられなくなった。締め付けられるような頭痛、理由のない猛烈なイライラ。（事前にレメディ類はとっていない）サポートスパイクを風呂に入れ一晩寝ると、翌朝は何事もなかったかのようにスッキリ。翌日は、サポートスパイクを水ポで取りながら出勤。接種が始まると（職域摂取は数日間執行）頭痛と倦怠感が出てきて帰宅後、再び動けなくなった。昨夜同様スパイク風呂に入り一晩寝るとスッキリ。接種期間終了後、倦怠感は出なくなったが、サポートスパイクは水ポで引き続き継続。2 回目の接種日、接種開始後一時間だけ職場にとどまり帰宅。再び倦怠感と頭痛。職域摂取が行われる期間は在宅勤務とした。職場は自分以外ほぼ接種済みだが、その後体調の変化はない。サポートスパイクは継続中。
職場で副反応について個人的にヒアリングをしたところ、ほぼ皆さん発熱し、その際解

熱剤を飲んだ人が多かった。激しい副反応の方はいなかったが副反応が長引いた方は、日頃から心身共に不健康な印象の方だった。

また、2 回目摂取後一週間の友人と半日散歩をした。屋外だったが、帰宅後普段の疲れとは異なる倦怠感と頭痛でぐったり。サポートスパイクはとっていなかった。スパイク風呂に入ると翌朝はスッキリした。

●満員電車や混雑している場所に出ると、頭痛、気持ち悪くなるなど、口内炎、湿疹が出ます。

●シェンディングかどうなはわからないが、のどのあたりが苦しい感じ。頭も痛く無気力になる感じ。接種後、発熱して 1 日後に出社した方が隣。本調子じゃないと言っていた。

●外出すると 数日異様に目がかゆくなります。

●体調不良は無いが、スーパー等の生活の場で独特の匂いに悩まされる。

●喉の痛み、下痢、乳房の張り、子宮の痛み、息苦しさなど

●職場の周りがワクチン接種済みばかりなので、2 ヶ月頭痛に悩んでいた。その後、スパイクサポート(液体)を飲んだら治った。
周りがワクチン接種してから 4,5 ヶ月以上経つとサポートを取らなくても大丈夫になった。放出されるスパイクの量も減ってきたのだと思う

●ワクチン済の友人の近くにいると、目の前(眉間の辺り)がチカチカする感じがしました(日本でも、現在住んでいるスイスでも)。
違う症状は、接種済みの人と未接種の人の隣で食事をしていたら、接種者側の腕だけ痒みが生じて蚊に刺されたような赤い湿疹が出ました。
里帰り中に 3 人程、薬の匂いがする人に出会いました。

●両親がワクチン 2 回目接種をしてから、2 週間ほどして、上腕の内側に内出血(青タン)ができた。打った覚えもない。最近、ワクチン接種をしていない友人(両親が接種済み)に同じようなところに内出血ができると話を聞いた。

●ワクチン接種済みのご夫婦とキャンプへ行き、翌日から下痢や倦怠感、微熱が 3 日ほ

どあった。実家の両親が接種済み、実家に帰った夜に頭痛。

●(周りは私が自然派なのを知っているからか)推奨、同調圧力は特に感じていません。職場(市町村役場)で受ける？言われて、強制になるまで受けませーんと軽く言い、理由も言っていません。
周りは、巷で流れている接種直後の副作用(のみ)分かりながらも接種してます。メディアからの情報以上に副作用について聴きたくなさそうだった周りには何も言いませんでしたが、70 代の親と、恋人には、数年後にくるかもしれない副作用と対策情報含めてメール／LINE しました。LINE のタイムラインにもさりげなく同じ情報を 8 月下旬まで置いておきました。
母は受けない方がいいの？と初めは心配していましたが、コロナ自体が怖いと言っている父が受けるから、と接種しました。
独りで仕事をしていて倒れたら代わりがいない＆多種多様なクライアントとは日々濃厚接触しているに値するにも関わらず、受けない、と言っていた恋人(40 代後半)は、持病持ちで早々に接種済の 70 代半ばの母親(同居)に何度もお願いされたからすることにした、と接種しました。
コロナ怖がっている人々は、接種後に気が軽くなったようなので、ま、いっか、という感じです。
若い人も含めて、多分、自分(40 代半ば)だけ未摂取のままです。摂取済の人々に囲まれ、日々、近距離で会話しまくりの職場ですが、シェディングは、気にした時に喉痛や疲れを感じた以外、感じていません。引き続き、免疫力 up させながら日々を過ごします。
尚、コロナ関係で摂取したレメディー／サポートチンキは、粘膜のみです。

●夫の実家では、皆さんが接種後でした。私達はみな未接種です。夫の実家に、夏休みに３日程泊まりに行ったときに、すごく体が重くて、下っ腹に鈍痛がありました。なんか、死ぬ前ってこんな感じなのかな、というくらいだるかったです。その時はシェディングは信じていなくて、おばあちゃん家にいくと、気が抜けるからかな、と思い、気にしていなかったですが、帰ってから不正出血があり、シェディングは本当にあるんだ、と思いました。(下っ腹が痛いのは泊まりに行く前から少しありました。)

●ワクチンを打った人といると鼻水が、タラーと垂れる。

●ワクチン接種者と半日一緒にいた。翌日から二日間、ひどい頭痛と倦怠感で、ベッドで過ごした。

●主人が一回接種後、皮膚がピリピリ痒みが出た

●ワクチン接種の義理の母が家にいた後、咳が止まらなくなった

●ワクチンを打った人とランチをした後、その後すぐに怠さ、微熱などが数回あった。

●会社で迎え合わせに座っている方のご家族が接種。その方が出勤すると喉や目・鼻の粘膜がムズムズしてくしゃみが出たり、チクチクする感じがした。その後、ご本人も接種し、隣の方も接種した。

●ワクチン接種者の家に行ったり、自宅で一緒に食事をしたりした後、初めての生理直前に激しい頭痛&胃のあたりの気持ち悪さで、寝込みました。
生理が来たら改善。

●電車などの人混みに行った後、2 日間ほど下痢をした

●主人が 2 回目接種したあと、いつも 26 日周期できていた私の生理が 21 日で来た。いつもよりドロッとしたものが多かった。8 歳の娘は目が充血。目の下側の皮膚にポツポツと湿疹のようなものができた(赤くはない)。天然塩で作った目薬を 1 日 2 回さし、1 週間で充血も湿疹も治った。

●ワクチン接種済み者と住んでいると全身がむくみ、朝起きれなくなる

●ワクチン接種直後の人(それぞれ違う人)と会った翌日、不正出血と倦怠感(閉経しています)

●鼻血が一時的にひどくなり、風邪の症状が出た。

●多数集まる施設に 2 時間くらいいて、その後は身体がだるく、喉痛み、頭痛、倦怠感が一週間続く。

●接種済みの人と、5 時間同じ空間で授業を受けたら頭が重くなった。

●趣味のグループ 8 人中、6 人が二回接種しており
狭い教室で 3 時間ほどお稽古したあと　帰宅後二日ほど頭痛や怠さで横になって過ごした。
教室自体も市民センターにあり、別階がワクチン接種会場だったので接種前の緊張気味

の人達や接種後の人達もたくさん居る状態の日でした。
しばらく趣味の教室はお休みする事にしました。

●ワクチン接種済みの病院関係者と、週 2〜3 回同席するようになって以来、頭痛・考えがまとまらない・やる気が出ない、といった、それまでの自分とは明らかに違う状態となった。

●接種した夫と会ったあと、私が腹痛に。数週間、卵巣のあたりと思われる箇所に痛みがありました。

●摂取した方から異様な匂いを感じて同じ空間にいるのが大変だった

●二週間に一度くらい、30 分ほど自宅に遊びに来る両親がワクチン接種を済ませた後くらいから、私の主婦湿疹がひどくなった。

●職場が 92%接種ずみで、両下肢に不明な湿疹が見られた。
摂取済みのスタッフと夜勤で一晩過ごすと、夜中から朝方には
膀胱炎症状が見られた。

●職場の方々は接種をしている方が多いようで、距離が近いすれ違いや短時間の会話が 9 時間
職域接種の申し込みされてから暫くして、の時期で、
右腕に発疹、全身に電気が走るような痛み
帯状疱疹かとおもいました。
月経が 1 ヶ月に 2 回　量は通常通り、期間は 6 日

●職場の同僚同じ空間で仕事。　体が熱く感じ少しだるい感じと数回のくしゃみ

●六畳くらいの広さの仕事場で 4 人ほどで半日います。1 人の方が 2 回接種しました。鼻の奥がキュッとなった感じがしてきて、頭痛と目眩が起こりました。帰宅後は体がだるく、黒ずんだ尿が出ました。すぐ、スパイクのレメディーを服用し MT のスパイクも作って飲み始め、次の日には症状が消えていました。しばらくは職場へ MT のスパイクを使って持って行きました。私の個人的な感覚なのですが、接種された方からの影響は時間と共に少なくなるような気がします。接種されてから 1 ヶ月くらい経つと、一緒にいても前ほど不調を感じる事がなくなりました。ただ、打った本人がだんだん体調が悪くなっているようにも思います。

●感染源はわかりません。ただ、自分の周辺にいる人達は２回の接種が終わっています。仕事でいろんな人とも会います。私の実体験としては、スパイクタンパクによって血管に傷がついた。右臀部の深いところの血管に傷がついたため、歩く時にその部分がとても痛くなり、階段を上るのは特に困難になった。ずっと直立しているのもつらい状態になった。スパイクのチンキは摂っていたのですが。

●ワクチン臭のする会場でヨガをした後、微熱、腕や足に赤い発疹が出た。
ワクチン接種済みの方が料理した物を食べ、お腹が痛くなった。

●ワクチン接種者から甘い匂いを感じる時があり、それを嗅ぐと猛烈に眠くなる。
臭いがない人でも数時間隣にいたら下痢をした。

●同僚がワクチン接種後、咳が数日続いた

●ワクチン 2 回接種済みの方々複数人と、車で 20 分ほど同乗。排泄・入浴など接触する介護業務。その後、倦怠感、強い眠気、急性の下痢。（接種直後～1 ヶ月程は強烈だったが、2 ヶ月以上経った今はほとんど影響を受けておらず、辛うじて時々下痢があるくらい。）

●接種済の人と会話したあと毎回喉がイガイガ
。2 回目接種後 48 時間以内の友人と遊んだらその日の夜(8 時間後くらい)から背中に謎の痛みと口内炎が出現。その 2 時間後に不正出血し、翌日も頭痛が続いた。

●不正出血 2 回、喉の痛み、頭痛、微熱

●ワクチン接種をした両親と過ごすことで粘膜の刺激を感じた

●私のパートナーは、病院で MRI を受けた際に、シェディングしている看護師から処置を受けたのではないか？と疑っています。MRI から 1 週間で脳梗塞になりました。ただし、MRI 自体に脳梗塞を引き起こす可能性があるという話も聞いていますので、何が原因か分かっていません。ちなみに心臓は正常です。

●どれがシェディングか定かではないのが難しい。

●具体的にシェディングかどうかは不明だが 2021 年 7 月中旬より、肘の内側に生まれ

て初めてアトピー状の痒みが出ている

●シェディングかどうかわからないが、5 月頃に酷い湿疹がでて、沢山のレメディで落ち着いたが、それ以来いつもどこかが痒い。消えたり出たりを繰り返す。

●職場　具合が悪くなる、やる気が起きない、鼻と喉がスースーする、ケミカル臭

●ワクチン接種済の方と数時間会話、食事をし、その後、頭痛が続いた。

●電車で移動中、隣に中年の男性が座ったとき、甘いような変な匂いを感じました。また、心臓のあたりが痛む感覚があり、すぐに席を移動したところ、痛みがひきました。持っていたサポートスパイク入りのペットボトルの水をすぐ飲んだことも効いた気がします。

●ふと入ったセレクトショップの店主が接種ホヤホヤで狭い閉めきった店内で 10 分足らず時間を共にしただけですが恐らく受けた。
その夜、ものすごい腹痛の後、下痢、下痢、下痢でした。(私はその後 4 日間位下痢が続きました。)2 日目夫に高熱が出て寝込み、3 日目に私が微熱が出て、2 人とも胃の調子が悪く(痛みで声を上げるほど)1 週間静養しました。ちなみに夫に下痢はなく、夫婦で嘔吐などもなかったので食中毒ではないようです。
夫婦共に咳や鼻水、湿疹などもなしでした。

●高齢者で混雑するスーパーから帰宅後、下腹部に生理痛のような痛みを感じ、その後不正出血があった。量はわずかだったが、閉経しているので驚いた。
●混雑した店に行ったり、電車に乗ったりした後に、目や耳などの感覚器の衰え、喉の違和感、強い眠気、重怠さ、循環の滞り、ホットフラッシュ、などさまざまな症状が出るので、サポートスパイク、酸化グラフェン 6C や 30C、サポートグルタチオン、サポート粘膜、4G と 5G のコンビ、コロナノゾース 30C（すべて粒）などを随時試しています。特に酸化グラフェン単品やサポートグルタチオンをとると、症状が緩和し、楽になるのを感じています。それらのレメディを日々使いながら、定期的に ＱＸ スキオによるセラピーを続けてゆくことで、健康維持が出来ていると実感しています。

●ワクチン接種の美容院の先生と夕方から 2 時間半話して一緒にいた。
翌日午後から何とも言えないだるさで、横にならずにはいられず。横になって眠ってしまった。こんなにだるい事は初めてなので、体調を心配した。その時はシェディングとは思っていなかったが、ホメオパスにそれはスパイクたんぱくでは？と言われ納得した。

以上なだるさだった。

●不正出血少し、咳（特に誰からという訳ではなく、電車や買い物先でかと思います）

●(私と子どもふたり)ワクチン接種後 3 日目の方と屋外で 20 分ほど会話。軽い頭痛、その後皮膚のかゆみ、のどのイガイガ。一週間近く軽い下痢でした。

●隣の年配の方が接種した 10 日ぐらい後、その方から表現し得ない変な匂いがするようになりました。私は人より嗅覚が鋭いので、体調が悪くなりました。ものすごいだるさ、頭痛、目のショボつき、下痢、もやもやした精神状態など。臭いが原因かと思っていましたがシェディングのことが話題になり、あの症状はシェディングだったと確信しました。柔軟剤臭などでも症状になったことはなく、日本にワクチンが入る前で周り接種していた人はその方のみだったので（外資系のため）シェディングだと思います。

●福祉施設勤務で利用者が集団で８割接種後
生理が１週間遅れ、生理が通常より 2 週間長く続いた
ワクチン接種した女性利用者からもしていない利用者からも不正出血の話を聞く

●プールに行った後足に蚊に刺されたような発疹が出て痒かった

●ワクチン接種から２週間経った整体師から施術を受けた。家族全員が同じ症状。肩凝り、首凝りからくるもの凄い頭痛。

●2 週間限定で百貨店で仕事をした時に、急にお腹が痛くなり水様の下痢が 15 分くらい続いたのが 2 回。いずれもトイレから出られず困った。もともと頭痛持ちではないのに、頭痛はよくなる。口唇ヘルペスになった。上腕二頭筋の痛み。心臓がキューっと苦しくなったことも 1 回ある。

●1 週間以上続く蕁麻疹、不正出血

●総合病院へ付き添いに６月に行ったときに待合室で目にチクチクと痛みがあり目が真っ赤になった。
あとは、最近スーパーに混雑時にいくとひどく疲労するようになった。
人と人の間にいると磁力の反発みたいなモヤモヤとしたものを感じる

●料理教室で半日、接種後数日から数週間の 5 人と調理や食事をした後、あまり感じた

事のない強い眠気と疲労感を感じた。

●私以外全員が接種している職場の会議に出たあと、頭痛がした。

●接種済の方々5 人と 2 時間会食。熱中症にかかったようなだるさがあった。

●ワクチン打った父母のいる実家に行った時に、少し手首にかゆみが出たが、たまたまなのかシェディングかはわからない。
娘(3 才)は高熱が出たのでシェディングかなと思いました。
また、娘は普段鼻血を出さないのですが、保育園から帰ってきて鼻血が止まらなかったことがあり、あとで聞いたら先生たちがワクチンうったあとだったようなので、それもシェディングの可能性があります。

●利用者、職員ほぼ全員打ち出した試合、気分が悪くなりものすごい眩暈がした。

●主人がワクチン接種 2 回してます。
彼がワクチン接種してから数日後、酷い偏頭痛と吐き気に襲われました。喉の違和感は毎日ありました。

●何度かあります。ワクチン済の方との打ち合わせ後、頭痛や倦怠感。

●・買い物先で突然頭痛が酷くなる。
・2 回目接種したばかりの方と 1 時間接触し、帰宅後、頭痛、吐き気、眩暈がひどくなった。
・仕事場で、2 回接種者と 1 回目接種後からずっと風邪症状や頭痛で体調が悪い。
　接種者はいつも異様な匂いがしする。
・1 時間くらい鍼灸師に治療してもらった後、咳が止まらなくなった。

●介護の仕事をしているため、職場では職員、利用者共に殆どの方が接種済みです。接種が始まってから、めまいや疲れやすさ、頭痛を感じる様に、一週間目がピークで 1 日休みを取りました。また、接種していない同僚が、休憩室(職員のみが飲食する場所)にて昼食をとると、毎回の様に、頭痛がすると言っています。仕事上、利用者との接触は避けられないのですが、時折、体臭や排泄物からも、腐敗臭の様なドブの様な異臭を感じて、気分が悪くなる事があります。また、手足の指の間などに、痒みのある赤い発疹が出来、掻くと潰れて、薄く血の混じった様な液が出ます。月経が不順気味で、今までなかったのですがサイクルが早くなったり、ダラダラと続いて、月経血も濃い様な、時

折金属臭を感じたりします。

●接種済みの方に囲まれて仕事中、すぐに体がだるくなり、吐き気と頭痛。
なんとか我慢しながら仕事を終わらせたが、インフルエンザ様の症状が１日続きました。

●ワクチン接種済みの同僚と同乗しその日かなりだるいような感じを受けました

●眼科（医師は多分接種済み）を受診後、その日の夕方に歯茎の一部が腫れた。
翌日以降、生理痛のような痛み（出血は無し）と、座っているのがちょっと辛いくらいの腰痛。その後、左膝の裏がしびれ、左足の先へと移動し、3 日ほどで消えた。

●受けた人と 3 時間一緒に仕事をすると頭痛、背中全面に発疹(汗疹かも)

●ワクチン接種後の人と近い距離で話した際、薬品臭い匂いを感じた。そのあと、頭痛がし、吐き気がした。
同様のことが数回あり。
夫が打ったあとも同様でした。
ただ、全員ではなかったです。

●人が多い場所などで鼻中隔のあたりがフガフガした感じになる、目がショボシャボする。

●ワクチン未摂取です。サポートφスパイクを１ヶ月摂ったので大丈夫だと思い、何もせず職場(介護施設はほぼ全員接種済み)に一日勤務して、締め切った部屋に数時間こもったら、次の日にだるさと吐き気、頭痛(めったになることはない)が起き、慌てて、v-f レメディー一粒を取り、サポートφスパイクを一日かけて上限量２０滴まで摂りました。三回程ゆるい便が出て、次の日に吐き気、倦怠感はよくなりました。頭痛は数日続きました。以降、自宅で受けた講演会の通り、サポートφグルタチオンを１ヶ月摂り、現在はサポートφスパイク(いずれも５００ml に１０滴)をかかさず摂っています。それ以来勤務後も調子が悪くなることはなくなりました。職場での換気もまめにしています。

●美容室に来るお客さんの接種が進むにつれ、5 月末頃から１ヶ月ほど、徐々にひどくなる頭痛と倦怠感、時々の卵巣痛があった。

●スーパーマーケットで「漢方薬と消毒薬を混ぜたような匂い」のする老人とすれ違ったあとめまいと頭痛がしました。なぜかはわかりませんが、その老人のまわりに白いも

やの様なものが見え「接種者では」と思った瞬間にめまい・頭痛・手のしびれがありました。毎日持ち歩いているコロナスパイク毒素サポートチンクチャー（液体）とグルタチオンのサポート（液体）とモデルナの新型コロナワクチンのサポート（液体）を水ポーテンシーすぐに飲みましたが、しばらく気分が悪かったです。

●同居の夫のワクチン接種後、子どもは発熱、私は腺が腫れました

●私自身には経験はないが、知り合いの鍼灸師は、ワクチン摂取した患者の体を施術した際、手がただれ仕事にならなくなり、院を閉じてしまった。また摂取した方の体に磁石を当てるとくっ付くと言っていた。

●私自身はシェディングを経験したかどうか分からないですが、
友人から聞いた話をお伝えします。
友人は 2 回ワクチンを接種しました（ファイザー)。友人は２回目打ってその数日後、友人の子供が友人宅に帰省しました。１泊しました。
その子供さんが帰宅後、数日後、子供さんは高熱が出て震えが出て大変な症状になったそうです。解熱剤を摂ったそうで、解熱剤はすぐ効かなくなり再び高熱が出たと話していました。私は親から貰ったものだな？と思いましたが、言わずに聞きました。子供さんは PCR 検査をして陰性とのことで。熱が下がらないので翌日病院へ行くと解熱剤の点滴をし、すると湿疹が出て、以前も同じことがあった湿疹が出たと看護師さんに話すと、看護師さんがあなたはワクチンを打ったらだめですよと言ったと友人は話しました。アナフィラキシーショックということかな？と友人も私も話しました。

●ワクチン 2 回接種した祖母と何日も濃厚接触していた非接種小学 1 年生の児童と 5 時間ほ濃厚に一緒に遊んだ晩から、喉の違和感を感じ、翌日は、気管支の違和感、倦怠感、頭痛、肩と首の凝り、脾臓の刺されるような痛みなどで起き上がることができなった。

●職場は私以外の人皆打っている環境で働いています。普段から健康で頭痛など感じないのですが、朝起きた時にひどい頭痛と吐き気を感じ、起きていられない程のだるさがありました。なんのレメディをとったかは忘れましたがレメディをとり、吐き気がおさまり、頭痛もある程度改善しました。あと、生理不順になっています。今までこんな事なかったのに。生理の時の出血が酷いです。

●私…強い眠気
長女（高一）…突然の大量の鼻血が数日間、小麦アレルギーのような発疹

次女（中二）…不正出血月に 2 回

●職場が接種者だらけ。頭痛、背中の痒み、喉のイガイガ、下痢、気分の悪さ

●ワクチン接種済みの夫の実家の両親と 3 時間ほど会話や食事し、翌々日不正出血のような多量の鮮血を伴う生理がきました。
また、翌月も 3 時間ほど会ったのですが、その翌日より 37 度前後の微熱と激しい生理痛とやはり多量の鮮血を伴う生理。
生理痛は出産後なくなっていたのに何日も、生理中も痛みました。
熱は一週間ほど続きました。

●サポートスパイク(液体)が発売されてから、何もシェディングを感じた言葉を有りませんでしたが、外出するときは毎日取っておりました。水ポーテンシーで取りました。母の付き添いで病院へ行った時に、お年寄りが私の前を通ったとき、その人の近づく方向から肌がゾワゾワと、痛くなりました。接種している人が近づくと、私の肌にゾワゾワした痛みが感じられるようになりました。

また、ある朝の職場での体験です。同じ部署の年下の女性が、2 日前に接種し、私に近づいて来たので、どうだった？と、ききました。私は彼女に、ワクチンの事を説明して、接種しないで欲しいと話してきたからです。それでも、彼女は地方への出張先で、接種したかよく聞かれるので、接種しないわけにいかないと、接種を決めたのです。

「接種した箇所を触って。お陰で、腫れただけで、他に何ともなかったです」と、肩を出されたのですが、彼女が近づくだけで私の全身がビリビリと痛くなりました。そして、その腫れた腕を触ると、ビリビリと、触った右手から、右腕右肩全体に非常に強い痛みが走りました。彼女から離れて、しばらくたっても痛みは治まらず、そのうち、背中まで痛くなり、耐えられず、その日水筒に入れていたサポートスパイクの水ポーテンシーを自分の肩から腕に掛け、撫でました。そして、もちろん、何度も飲みました。そして、粒の酸化グラフェンも飲みました。酸化グラフェン入りの液体サポートスパイクでしたが、非常に痛かったので、粒の酸化グラフェンも飲みたくなりました。こんなに、激しい痛みは初めてでした。
時間とともに、少しずつ、痛みは弱まりましたが、夕方、家に帰ってからは、目も痛くなりました。すごい体験でした。 一晩寝て起きたら、何とか、痛みがなくなりましたが、また、職場で、彼女が挨拶代わりにポンと肩を叩いたり、背中を触るたびに、痛くなりました。今までも、彼女はそのように接して来ていたのですが、接種する前は感じたことがなかったです。

それから、彼女の事は嫌いではないのですが、触られると体が痛くなるので、「あなたの事が大好きなのは、わかってくれているよね。だけど、私は抱きつかれたり、触られるのが嫌なタイプなの」と、話して、触らないようにお願いしました。
他の人でも、接種した人と近づくと、ゾワゾワ、体が痛くなります。特にお金の受け渡しなどで、手が触れた瞬間、ビリビリと痛みが走ります。
また、オーガニックカフェの、手作りクッキーや、パウンドケーキを食べた時に、急に喉が、今まで感じた事がない、ヒリヒリとした痛みを感じました。

●摂取した方の部屋に入室した際にむせて、とても苦しい咳がでました。

●ワクチン接種者との会食 2 日後に 4 日程、37 度前後～37.8 度くらいの微熱がダラダラと続いた。そのほかは食欲もあり、元気だが、熱は 20 年ぶり。一人暮らしで、在宅ワークで熱が出る 2 日間はスーパーに行ったくらいで、誰とも接していない。

●治療のため月に 2 回くらい歯医者に行っていますが(最近、全員接種済みだと知った)少しすると必ずだるさ、眠気、頭痛、下腹部痛、目が眩しい、などの症状が出ることが多い。

●ワクチン接種者が増えた頃から（2021 年 5 月位から）日常的にどこへ行っても不調が出るようになった。当初は、めまいや吐き気、異常な眠気、頭がすっきりせず、物忘れをするのが酷かったです。私自身は化学物質過敏症です。
下記の様な症状が日常的に今年 5 月より常に続いており、接種者の増加に伴い不調も強く激しく出るようになり、日常生活が厳しい状態です。
特にワクチン接種済みのお客様（ファイザー）とエステで毎回 1 時間以上施術すると、その後、吐き気や腸炎の様な炎症での激しい痛み、顔のひりひり感、腕の焼ける様なひりひり感、歯のひりひりした感じ、理解が緩慢になり物忘れが増える、リンパの腫れ発熱（37℃以上）が周期的な寒気が続くようになった。
2～3 ヵ月、モデルナを打った方がいる場所で、30 分間位、お経を上げることを続けると、失神しそうなめまいで真っすぐ歩けない・不整脈が出るようになり、日常生活でも息が上がる様になり、食事も歩くこともままならなくなった。

●1.ワクチン接種済みの義父とお墓の草取りをしている最中に左手の肘から下に湿疹とかゆみが出てかいたら赤くはれ、帰宅後、微熱がでた。強い疲労感あり。2.ワクチン接種済の姉とお墓の草取りをしていると、途中から腹痛と気持ちが悪くなり、帰宅後、微熱が出た。強い疲労感あり。

●ワクチン接種をした翌日の義姉と外でバーベキューをしたら、生理が酷くレバーのようなものが出て驚いた。
その状態が 2 ヶ月続きました。
その後、スパイクチンクチャーを飲んで落ち着きました。
娘は支援学校高等部で周りの皆がワクチンを受け出したら、生理がやはり多くなったと言っています。

●レメディをとってもいつもなんの反応もないのですが、気のせいかもしれないのですが、学校の周りのお友達が殆ど打ったという娘が帰宅すると、オンラインではなくなりまだ 2 日ですが、2 日ともくしゃみが連続して出たことが、不思議でした。娘はなんの変化もないとのことでした。

●ワクチン接種する人が周りに増えたら生理が早く来るようになった

●①夏休み混んだプールに行った後ひどい背中に湿疹。②接種者が半数以上のフラダンス教室でレッスンを受けた後、風邪のひきかけのような頭痛と首回りに発疹。③同じくフラダンス教室レッスンを受けた後、28 日前後の周期の生理が早まりました。

●軽い下痢を３回ほどあった。
だるく、ぼーっとした

●職場の関係で止む無く接種した家族と同居している方と何度も接触しました。用事を終えて帰宅中、のどに違和感が必ずします。しかし、スパイクチンクチャーを服用すると、まもなく、のどの違和感がなくなります。素晴らしいです。
　本当にありがとうございます。
ホメオパシーを伝えてくださった、友人に感謝しています、5/14（金）～5/24（月）、母をショートステイに行かせていまして、5/24（火）午後 7 時頃に戻って来ました。その時に施設のスタッフと対面した時、目の奥を針で刺すようなドンとして痛みが起きました。針のチクチク痛みはたまにあったのですが、この時は大きなドンした刺痛だったので「どしたのかな？」と気になっていました。

母が帰宅した翌々日（5/26 か 5/27）当たりから、母が体調を崩しました。身体の痛みが日常的にある人ではあるのですが、その時は全体の虚脱、動けない、体に力が入らない、食欲がない等々、ショートステイから帰って来た時ははつらつ元気だったのが、一気に体調不良を起こしました。
その時に母から「ショートステイに行って（5/14・木）から 2 日くらいして（5/16・日）、

施設のスタッフ、施設に住んでいるおじぃさん、おばぁさんたち全員、コロナのワクチン接種をしていた」と言う話をしてくれました。

母が帰宅した時期と同じ頃に、サポートチンキをスタートさせました。自分の体験、母の状態を見て「これは危機だ」と思ったからです。母は調子が戻るまで 2 か月程かかりました。

●ワクチン接種が始まった頃から、左側卵巣付近の痛みを意識するようになり、良くはなったが治っていない。
また、職場の同僚が一回目を接種した頃から、喉の痛みや啖が出たり、鼻詰まり、激しい疲労感やだるさが続いていて辛い。
現在、別の同僚が接種 2 回目の数日後だが、上記の症状がいつもより強いように感じる。
※元々の体調不良と重なるところがあるかもしれません。

●スパイクやグルタチオンをとっているので「無い」と思ってはいる

●ワクチンを打った家族、親戚と会ったら、のどがいたくなった。
最近、満員電車にのったら、だるさ、頭痛になることが多い。

●ワクチン接種者の頭皮をさわって、翌日からあばら骨周辺の皮膚に発疹が出た

●スパイク、ネンマ、グルタチオン、4G5G、カビン。　モデルナ接種者からの排毒影響（同じ職場で 4 時間肉体労働）で全身の熱感、目の乾燥があった。ネンマをとると、目の乾燥が改善した。熱感は、寝たら治った。

●息子は接種していませんが、私が接種後 1 週間くらいに、2 回とも体調不良になりました。頭ガンガン、風邪みたいにしんどいと寝込むくらいでした。

●これがそうかはわからないが、この２か月両腕に湿疹（一度できてからずっと肩から下手首まで広がっている）また片頭痛が頻繁に起きるようになった。

●お墓参りのメンバーに、前日にワクチン接種した人が二人、他、数日前に接種した人がいました。近距離で会話した数十分後から頭痛が続きました。同じ部屋で一晩過ごし、のどの痛みと痰がありました。

●私はわかりませんが、娘はアトピーで、摂取した人のそばにいると痒くなるようです

●関係があるかは不明ですが…
7 月…風邪のような症状(頭痛、鼻水、喉の痛み)
7 月…歯茎の腫れ
9 月…生理が 10 日以上早く来た(普段は不順になることはありません)
今日…不正出血があり、ショックを受けています。

職場は、私以外は全員接種済です。何かしら影響を受けているかもしれません。

●シェーディングかわからないが、接種者が触れていた物を触ったりするからか、指や手の痒みを感じる。

●旅先で浴場のお湯に浸かったら、下痢した。

●ワクチン接種済みの家族が接種後すぐに酷い咳をしており、わたしはひどいインフルエンザのような症状になった。（36.7°ぐらいから熱が上がらず一日中関節が痛んだため、Ferr？鉄のレメディを摂って２０分ほどで 39°台 発熱が３日続く→微熱程度と味覚障害→嗅覚障害、顔面痛、酷い副鼻腔炎
2021 年 5 月のことです。

●確実にシェディングかはわからないのですが、3 か月前の生理が失神寸前の激痛と出血量の多さで異様さを感じました。というのも普段は痛みもなく出血も多くないので・・・。周期もおかしいかもしれません。家族以外には基本的にほとんど会っていませんし週一度の買い物程度なのですが、月に 1、2 回友人のプライベートサロンでボディケアを受けています。そのセラピストの友人も同時期に生理周期がおかしく、大出血、血の塊、終わったそばからまた生理という体験をしていました。彼女自身は私と同じ価値観なのでワクチン接種をしていませんが、ワクチン接種の方の腕から異様な匂いがするのが辛いという話をしていて、最初の頃は蕁麻疹が出たり、シェディングかもと 2 人で話していたことがあったので、思い当たルのはそれくらいですが、そこからさらにシェディングになるのでしょうか。

●ワクチン接種をした看護助手と同じ日に勤務中、急に下痢と腹痛が起こった。

●ワクチン接種済みの同僚と朝から夜まで仕事をしたら頭痛と吐き気がしました。

●ワクチン接種した職員が周りにいるが、生理周期が乱れたり気分が悪くなったりした。

●主人のそばにいると他の接種者の方もですが、
いつも、ピリピリした感覚を受け、その後、手のひらや腕、足の甲などに細かい発疹や水疱ができ、痒みが出ます。

しばらくすると、不思議と跡形もなく消えます。

あと、急に咳が出たり、喉が乾燥して違和感があります。

●整体の先生が打っていて、生理が 4 日前に終わったのにまた来た。整体の後 1.2 日後に生理になる事が、3 回続いた。

こどもの歯医者に行くと、喉が必ず痛くなる。

●私はワクチン接種２回済みの友達とランチをした次の日、偏頭痛が凄かった。
高校生の子供が接種済みの友達と話すと頭痛が凄いと言っていた。
中学生の子供が一週間前にお風呂場で鼻血を大量に出した。その大量な鼻血をそのお風呂場で３回も出てしまった。この子は身体に悪いマックなどを食べると次の日、鼻血を出すことがしょっちゅうあるのだが、
こんなにも鼻血を大量に３回も出す事は初めてだった。それから、この子は頭がクラクラして今も調子が悪い。周りに接種済みの子は増えつつあるせいだと思う。

●散歩中に頭痛・気分の悪さを感じ、ふと横を見ると高齢者の団体が「ワクチンを何回打った。次はいつ打つ」話をしていて、「シェーディングとはこのことか。」と思いました。

●ワクチンを接種済みの親族に会った翌日に足にいくつか赤い発疹ができた。数日後収まったが、次に別の接種済みの友人に会った翌日にまた同じところに発疹ができた。また頭がぼーっとしたり倦怠感を感じた。閉経しかけているが生理が久しぶりにあった。

●接種から 3 日後のクライアント様 2 時間の施術で 頭痛 脳の動脈の滞り 心筋滞り (波動機にて確認) 生理出血過多 接種から 1 ヶ月のクライアント様 腕に湿疹。

●ワクチン接種済みの方にマッサージを一時間ほどしたあと、するたびに何度か喉に違

和感あり、とてもイガイガした。

●職場が摂取済みのひとと一緒で、近い距離で話したり、一緒に掃除をしたり。サウナに一緒に入ったり。

●職場で集団ワクチン接種の２回目があった後で足に湿疹が出て（今は落ち着いてます）軽い頭痛がするようになり、もともと生理不順で出血したりおりものが出てたのですが、その状態が少しひどくなりました（最近はこれも少し落ち着いてきてます）。

●シェディングのせいか分かりませんが、微量の不正出血が出ました。

●家族がワクワク接種した当日、同じ部屋にいたら頭痛がしたり、匂いがして、息苦しさを感じた。

●友人と食事をした際、前日にワクチンを接種したと聞き、すぐに S-Spike（砂糖玉）をとった。その日の夜からチクチクする痒みとだるさがあり 3 日ほど続いた。

●顔を近付けたらホコリみたいなものを浴びた気がし、その後頭痛やイライラするようになった

●夫のワクチン接種後
倦怠感。
湿疹。
関節痛。

●1 回目接種をされた方と仕事の関係で出張先で夕食で会食した際、その人からも少しケミカルな匂い、会食後、経験したことのないような眠気と疲労感、喉の違和感に襲われた。翌日からシェディングかと思い、スパイク蛋白や酸化グラフェンのサポートや、グルタチオン、粘膜のサポートなども併用しているからか以降はシェディングでの苦痛はあまり認識していない。

●職場 7 名中　5 名がワクチン接種者
　わたしを含めて 2 名は未接種者　その 2 名が連続して蕁麻疹が出てしまった　わたしはレメディとボディートーク　スキオで蕁麻疹が出てないのですが、もう一人は病院で治療の為何度も再発しています

●疲れやすさ、原因不明の不調

●喉が痛くなる、頭痛がする、眠気、倦怠感

●繊細な手仕事で好評の寿司屋でランチ後、数時間後に身体に痒い蕁麻疹がでた。

●のどに違和感を感じた

●家族が接種後、喉の痛みと生理周期のずれ。
子供は原因不明の水疱、全身の痒みと炎症。

●ワクチンを打ったばかりの方と職場や親戚の家で、急に喉がイガイガして咳き込んだ

●ワクチン接種者とドライブや食事で　5 時間程接触。始めの 1 時間で頭がフラフラして立っていられない。急いで　スパイクとコロナの粒のレメディを何回かリピートして何とか正常になる。その後も時々レメディを摂り何とか過ごす。

●夫の母 私の父母 ３人が接種しました。近くに住んでいるため頻繁に会っています。食事をする機会も多いですが、帰宅すると倦怠感がひどくて 、ぐったりします。

●職場は全員ワクチン接種しているため、仕事中経験したことのない耳鳴りがありました。

●激しい頭痛、吐き気、関節の痛み、下腹部の鈍痛　めまい

●頭痛、倦怠感。

●接種会場のあるショッピングモールや、人混みなど買い物で、風邪のひきはじめのような頭痛や、喉の痛み、疲労感がある。
クラスの半分以上が接種したらしい、中学生の娘は、疲れてぐったりすることや頭痛が多い。マスクのせいかもしれませんが。

●頭痛がした

●被接種者と密室にて 2 人で 1 時間過ごした日の夕方に,少量の不正出血(+) 。その 10 日に生理不順により生理が始まる。

●職場でワクチン接種者が近くにいると頭痛になりそうな頭の痛みを感じる。

●はっきりあるかどうかは分からないが、生理周期が乱れたのと目が疲れやすい。

Q4-2　あなたはシェディング対策でサポートやレメディーをとりましたか。 とられた方は、サポートチンクチャーやレメディーの種類、チンクチャーか砂糖玉か。症状の変化や感想など含め記載ください。（記入例：職場の方がワクチンを接種したから発疹と強い眠気、疲労感に悩まされたコロナスパイク毒素のサポート（液体）とモデルナの新型コロナワクチンのサポート（液体）を水ポーテンシーでとると、水状の便と３８度の熱が出て３日目には頭もとてもすっきり快調になった。）189 件の回答

●コロナスパイクのサポート液体とネンマの液体とる。ワクチン接種者と接しなければ、体調が良くなるが、接すると同じ症状になる。今のところその繰り返し。

●対策として、液体レメディーのサポート VF、VM、グラフェンを摂った。近しい人でワクチン摂取をした人がいないので、症状はない。

●頭痛がしなくなった気がします

●サポートグルタチオンを水筒の水に入れて取ると、倦怠感がなくなるのが早い感じがする。

●取ってない

●サポート spike(旧～新の 2 本目)、酸化グラフェン 30C を常に水筒に入れとっています。
そう言われれば、便が緩かったり、お腹を壊すことが多いです。

●サポートスパイク（チンクチャー）をとりました。これからも時々とります。

●サポート Coron の水ポテで頭痛が治ったり
サポート Glutathi を取った翌朝、突然の水便が出たりした。

●サポートスパイク（チンクチャ）を水ポーテンシーで 2 か月間とり、その間に Q4-1-1 で回答した症状が数回ありましたが、いずれも長くて数日で回復しています。

●サポートスパイクを継続的に飲み、噴霧しています。

●スパイクチンクチャー、スパイク砂糖玉を忘れずに毎日取っています。取り続けているからか、体調は取っていないときよりはマシになっていると思います！

●砂糖玉のサポートコロナワクチン 3 種を普段とっているサポートコロナ、スパイク、粘膜、グルタチオンなどをトンシャカ水に混ぜて飲んでいます。
今のところ体調などの変化は感じておりません。元気に過ごしております。

●外出時 どのワクチンに暴露しているかわからないけれど 翌朝 めまいで真っ直ぐ歩けない時は 色々ﾚﾒﾃﾞｨやﾁﾝｸﾁｬｰを取ります。電磁波が辛くなり 酸化グラフェンのﾚﾒﾃﾞｨをなめると 頭が楽になりました。何度も。私には酸化グラフェンのレメディがいいなぁと感じています。

●シェディング対策でΦSpike.服用中。

●サポートスパイクのチンクチャー、サポートＪ、バイタルソルトの砂糖玉を購入し、先日から摂取を始めています。これといった変化はまだ見られません

●里帰り中は人混みのある場所に出かける事が多いので、毎日スパイクのチンクチャーを摂っていました。
電車内で隣に座ってきた年配の女性から薬の匂いがしていたのですが、実家に戻ると子供が頭が痛むと言い始めたのでスパイクチンクチャーを摂らせたら、頭痛が治りました。

●サポートスパイクとグルタチオンをそれぞれ 2 週間ずつとり、サポートスパイクを出掛けにスプレーで身体で守るようにし、後は気にせず、安心して心穏やかに過ごす、を続けていると何も反応はありません。

●サポート coron、サポート spike、特に変化はなし、喉が痛いのが朝に起きると治っている

●(周りは私が自然派なのを知っているからか)推奨、同調圧力は特に感じていません。職場(市町村役場)で受ける？言われて、強制になるまで受けませーんと軽く言い、理由も言っていません。
周りは、巷で流れている接種直後の副作用(のみ)分かりながらも接種してます。メディ

アからの情報以上に副作用について聴きたくなさそうだった周りには何も言いませんでしたが、70 代の親と、恋人には、数年後にくるかもしれない副作用と対策情報含めてメール／LINE しました。LINE のタイムラインにもさりげなく同じ情報を 8 月下旬まで置いておきました。
母は受けない方がいいの？と初めは心配していましたが、コロナ自体が怖いと言っている父が受けるから、と接種しました。
独りで仕事をしていて倒れたら代わりがいない＆多種多様なクライアントとは日々濃厚接触しているに値するにも関わらず、受けない、と言っていた恋人(40 代後半)は、持病持ちで早々に接種済の 70 代半ばの母親(同居)に何度もお願いされたからすることにした、と接種しました。
コロナ怖がっている人々は、接種後に気が軽くなったようなので、ま、いっか、という感じです。
若い人も含めて、多分、自分(40 代半ば)だけ未摂取のままです。摂取済の人々に囲まれ、日々、近距離で会話しまくりの職場ですが、シェディングは、気にした時に喉痛や疲れを感じた以外、感じていません。引き続き、免疫力 up させながら日々を過ごします。
尚、コロナ関係で摂取したレメディー／サポートチンキは、粘膜のみです。

●スパイク対策のチンクチャー(朝)とレメディー(砂糖玉、夜)１ヶ月程。
私は取る前から、下っ腹が痛いときがあったのですが、不正出血があった時から取り始めました。今は、整理周期は元に戻りました。まだ少し鈍痛があるときがあります。松葉茶も飲みました。

●サポートΦスパイクとサポートΦグルタチオンを毎日とっている。シェデインク予防として。

●とっていない

●スパイクタンパクレメディーと、グラフェンレメディーをとると、痒みは消えていく

●Spikeφ（液体）を飲んで 1 週間痰が止まらななかったがその後体が楽になった

●サポートチンクチャー のスパイクは常にとるようにしています。

●サポートファイザーワクチン（液体）をとっていたが、サポートスパイク（液体）が発売されたので、今はそっちをとっています。サポートグルタチオンもとっています。粘膜がやられたように感じた時は、頓服でサポート粘膜（粒）をとっています。最近は

大丈夫になってきました。

●φエキネシア+アートメジア+スーヤ　各 5 滴
+Ars. Bry. Sep.を水ポーテンシーで朝晩 2 週間
その後、生理前に頭痛などはなし
ワクチン接種者と仕事をする日も、予防的に飲用。
若干頭痛が出ても、すぐに改善。
●スパイクサポートチンクチャーを一週間とり、間隔を開けて２日間とり、また間隔を空けて 3 日間とるような感じにしている。とってから 2 泊３日の旅行に新幹線を使って出かけたところ、授乳中の我が子が帰宅翌日から風邪の諸症状が出て、３日後から私にうつり、その後夫にもうつったが軽いもので済んだ。

●サポートレメディーをとり 2 日間ほど下痢をした

●スパイクタンパクサポートチンクチャーを１瓶摂取した、
摂取期間は１か月ほど

●サポートチンクチャー：スパイク、コロナ、kabin，５Ｇ４Ｇを水ポーテンシーで毎日数回飲んでいます。レメディー：酸化グラフェン、スパイク、nenmak を毎日２回飲んでいます。

●感染予防で、サポートコロナスパイクチンクチャーを水ポでとった。ほぼ１週間身体がとてもだるく、眠気が強かった。その後右手の肘内側に水疱瘡様の発疹が一か月程度続いた。スパイクチンクチヤーが無くなり、現在は、グルタチオンのサポートチンクチヤーを摂取中。

●コロナスパイクのチンクチャーやレメディをとると、少し楽になるが、今回のシェディングの倦怠感は長い。グルタチオンチンクチャーも交互にとっている。

●摂ってない。一日で回復した。

●上記の防御のためにサポート Spike(チンクチャー)をとりだしたら、ほぼ改善するも、頭痛だけは残った。重ねてサポート Glyph をとると頭痛も解消。

●spike（砂糖玉）、粘膜（砂糖玉）

●スパイクたんぱくのサポートチンクチャーを 1 ヶ月半飲み続けたら、少しずつ良くなった。

●サポートスパイクの液体を飲んでます。どのくらいかして、治りました。

●対策は上記と対策同じで、追加で砂糖玉の帯状疱疹ではないかとサポートを購入し、摂り、湿疹は次の日からすぐに治りました。
本当に助かりました。ありがとうございました。生理が 2 回はきつかったのでネンマ液体を数日間ストップしました。
2 回は私今までほぼ経験がありません。

●サポート Spik(液体)・サポート Glitati(液体)

●以前からサポートチンクＳｐｉｋｅ，Ｇｌｕｔａｔｈｉをとっていたため症状は１日だったと思う。

●スパイクのチンキ、サポートグルタチや粘膜のチンキ等、おすすめのものをずっととっています。

●チンクチャーのサポートグルタチをとっています。大きく体調を崩すことはありません。

●とってない

●スパイクチンクチャー、特に変化はなかったと思う。

●「Q１-3」にも記したが、感染予防で、コロナのサポート（液体）やサポートスパイク（液体）を水ポーテンシーでとったが、好転反応も何も起こらなかったと思う。しかし、介護の仕事柄、シェディングを受け易い環境だったり、（夜勤等）シフトで免疫力が低下し易い状況の中で、倦怠感や急性の下痢に見舞われた時は、原因を特定し難いし、複合的なのかも知れない、と感じている。シェディング予防で、サポートスパイク（液体）を水ポーテンシーでとっていた。（「Q4-1-1」に記したような症状ワクチン 2 回接種済みの方々複数人と、車で 20 分ほど同乗。排泄・入浴など接触する介護業務。その後、倦怠感、強い眠気、急性の下痢。（接種直後～1 ヶ月程は強烈だったが、2 ヶ月以上経った今はほとんど影響を受けておらず、辛うじて時々下痢があるくらい。））倦怠感、強い

眠気、急性の下痢は、予防していなかったらもっと酷かったかも知れないと感じている。今はそれとは別に「枇杷の種」を毎日 1～2 粒摂るようになってからは大分調子が良い。

●不正出血翌朝に K-T、J、Acon30c、Erig.200c(いずれも砂糖玉)を水ポでとったら 500cc 飲んだくらいで頭痛がなくなった。

●帰宅後、喉の痛み、発熱があるときは必ずチンクチャーをとっています。すぐに症状が消えます。また、水筒のお茶に垂らして外出時持参することもあり。

不正出血も 3 日でおさまりました。
液体を持ち歩きたくないので、砂糖玉も緊急用に持ち歩いています。

●そういう場合は、レメディを摂ることが多く,Corona.AAA.などを摂ると楽になる。リピートは必要。

●あえて、何も対策せずに感じてみようと、シェディング対策はしていない。サポートΦ粘膜は取っている。

●極力毎日スパイクを水ポで飲んでいる

●サポートグルタチオン液体を 2 週間とった。風邪症状、くしゃみ、鼻水、咳、だるさがあり（熱はなし）とるのをやめて今に至ります。鼻水がかなりでました。

●なし

●不真面目だが数日に一回、コロスパイクの水ポーテンシーを飲んでいる

●常にサポート corona とサポート spike をとっている。
先日、軽い熱中症らしい感じで頭痛が酷かった時に、いつもは Chin が効くのに効かず、Bell、Arn, Arn, Acon, Nux-v 等を試したが、あまり効かず、coron-n をとってみると少しだけ楽になる、でもさらに息苦しさを感じるようになり、酸欠だと思い Carb-v をとってから Chin をとってみたらかなり改善して楽になった。

●サポート Spike チンクチャー―　まだとりはじめて 3 日くらい。とくに変化なし。

●スパイクサポート　チンクチャー

●ワクチン接種済の方と数時間接した後、頭痛がし帰宅後、スパイクサポートチンクシャーを水ポーテンシーでとる。翌日の午後には頭痛が消えていた。

●サポートスパイク、サポートグルタチ、サポートねんまくをチンクチャーでとっています。
●予防目的でサポート spike 反応なし

●サポートスパイク、サポートチンキコロナ、サポートコロナ砂糖玉。いすれも人混み、交通機関などを利用するときに摂る。特に症状はなし。

●混雑した店に行ったり、電車に乗ったりした後に、目や耳などの感覚器の衰え、喉の違和感、強い眠気、重怠さ、循環の滞り、ホットフラッシュ、などさまざまな症状が出るので、サポートスパイク、酸化グラフェン 6C や 30C、サポートグルタチオン、サポート粘膜、4G と 5G のコンビ、コロナノゾース 30C（すべて粒）などを随時試しています。特に酸化グラフェン単品やサポートグルタチオンをとると、症状が緩和し、楽になるのを感じています。それらのレメディを日々使いながら、定期的に ＱＸ スキオによるセラピーを続けてゆくことで、健康維持が出来ていると実感しています。

●その時は取っていない。ティンクチャーを持っていなかった。

●マザーティンクチャー　スパイク、粘膜を取ったら治まりました。

●シェディングを受けた時点ではシェディング対策のレメディは未発売だった為、基本キットの中でその時の直感で数種類使用しました。接種者と接触直後から摂り始めたため、上記のような軽い症状で済んだと思います。

●サポート Corona とサポート Spike を間欠的にずっと摂っています。サポート Corona を取り始めたとき少し熱っぽくだるさがあり、症状が終わったときには爽快で体が乗り越えた！みたいな感覚がありました。

●ワクチンを接種する方が増えてきたこともあり、外出時など適宜サポート Spike チンクチャーを摂っています。特に症状が出るなどの変化はありません。

●サポート Spike(液体)水ポ(特に変化は感じない)

●不正出血のためサポートスパイク液体を取り、改善が見られず、サポートグルタチオン液体で出血が改善
その後も交互に取り続け、次の生理は通常

●とっていない

●サポートスパイクが発売された直後とワクチン接種率が高くなった今など、定期的にとっている。特に気になる症状は無いが、おしっこが近いと感じる時がある。

●スパイクタンパク、コロナワクチンサポート。

水ポーテンシーを繰り返し飲み、丸 1 日布団の中で寝込んでも治った。

体温計では 36.7 度だが、体は熱くて、悪寒がした。水ポーテンシーを飲むと、何度もトイレに行き、排尿したくなった。

●とってない

●サポートスパイクのチンクチャーをとっている。空咳がたまにでたり、頭痛がしたりはよくある。

●サポートスパイクでシェディングと思われる蕁麻疹が軽減

●サポートグルタチを飲んでいます。
ハツラツと元気に動けています。

●サポート Spike

●何もとりませんでした。

●サポートチンクチャーSpike をとり、夜には回復していた

●スパイクのチンクチャーを 1 本まずとり、今はグルタチのチンクチャーとお出かけする時はスパイクの粒レメディをとってます。
予防接種うった父母の家に遊びに行った時、たまにしかレメディをとってなかった娘は

高熱が出ましたが、私とくに症状出ずでした。

●対策にスパイクサポート、グルタチオンを購入
特に体調に変化はなく過ごしていますが。
摂取２ヶ月 9 月後半になり、咽頭痛がありましたが、すぐに治り、今は軽い鼻水症状がたまにあるのみです。

●サポートスパイクは毎日摂ってますが、症状が現れた時は、慌ててサポートコロナのチンクチャーをコップ一杯の水に 5 滴入れて摂取しました。次第に症状が落ち着いてきました。

●Spike チンクチャーを水ポで。朝痰がでる。気分がすっきりし、守られている感じがする。

●スパイクサポート液体をとったら胃腸炎と診断される食欲不振と発熱

●咳が夜中まで止まらなくなったとき、φCorona、φSpike を取り次の日は治った。
2 回目接種した直後に会った方は、接触前に、φSpike、φGlutathi を取り、接触後にまたφSpike、φGlutathi を取るが、頭痛と吐き気が酷くなり、次の日も体調不良でしたが徐々に回復する。

●コロナスパイク毒素のサポート（液体）をとった。特に変化はありません。

●職場の接種が始まる少し前から、コロナスパイクサポート砂糖玉にサポート Kabin チンクチャー、サポート Nanma チンクチャー、サポート 5G/4G チンクチャーを一週間交代で取りました。一週間目に、疲労感と目眩がピークになりましたが、その後は仕事が出来るまでに、回復しました。職業柄、避けることの出来ないシェディングに対して不安感がありましたが、サポートやレメディーのお陰で、前向きに仕事に取り組めています。

●体調不良の後、すぐにシェディングだと気づき、帰宅後にサポートスパイクをとったらすぐに回復。
仕事に行く日や外出する時は水ポにして水筒持参。今のところ帯下がいつもよりたくさん出ていますが体調は良好です。

●サポート Spike を 6 月初から二週間取ったが、微熱が出た。飲むのを止めると平熱に

なった。あまり外出しなかったので（肌からの排出が酷いため）普段は飲まないが、歯医者に行った後は粒の Spike を飲んでいる。その時は特に反応はない。

●以前から SPIKE サポートチンクチャーを取ってました
耳がぼーっとなったりしてます

●シェディングを受けた時、まだサポートレメディーを入手していなかった。

●サポートスパイクのチンクチャーのスプレーを使っているためか？何も感じず過ごしています。

●サポートスパイク液体。疲労感が出た。

●毎日、職場にサポートスパイク液体を溶かした水を持参し、とっていた。
不調が出たときには特にとるようにしたが、きくときときかないときがあった。

●免疫向上の目的でグルタチオンを一日一回摂っていましたが、ホメオパシーに詳しい知人から、最近では、接種していない人はグルタチオン（と言うか酸化グラフェン）は摂らない方が良いかもしれないという意見が出ているとお聞きしたので中断しました。

●改めて酸化グラフェン秋田ファームを加えたスパイクのチンキをとると、徐々に治まる、

●取っていない。

●最近はスパイクの砂糖玉を朝飲むようにしている。特に変化はない

●砂糖玉を２回くらい摂ったが、症状はでなかった

●美容室のお客さんの接種が進んでからの、重く長い頭痛と倦怠感、卵巣痛にサポート Spike の粒を３日間とってかなり症状が軽くなった。その後サポート Spike のチンクチャーに変えて 10 日ほどで、ひどい頭痛と副鼻腔炎を伴う風邪をひいた。熱は 38.5℃くらいが 3 日ほど。風邪は１週間くらいひき、しつこかった頭痛もやっと治った。
さらに１ヶ月後、関係があるかはわかりませんが、整体に行った後から徐々に湿疹が出てきた。首や腰、肘裏、膝裏、脇など広がってとても痒く、レメディで対処していると

ころです。

●家族の職場の方が徐々に接種を開始し始めたのと、全国的に接種者が増えてきたようなので
①コロナスパイク毒素のサポート（液体）と②グルタチオンのサポート（液体）と③モデルナの新型コロナワクチンのサポート（液体）/ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）/アストラゼネカの新型コロナワクチンのサポート（液体）のいずれかを混ぜたものを水ポーテンシーでとっています。
単品で２週間ずつとろうと思っていたのですが、単品だけでは帰宅時にフラフラになってしまうので①②③と混ぜるようにしました（ワクチン対策サポートチンクチャー（液体）は 1 ヶ月ごとに変えています)。そうでないと最近は、外出もできないくらいに弱ってしまいます。
なので、外出の際にはコロナスパイク毒素のサポート（粒レメディ）とグルタチオンのサポート（粒レメディ）も持ち歩くようにしています。通勤する夫にも同じものを持たせ、会社でとるようにしてもらっています。また、娘にも同様にしてもらっています。

●サポートスパイク、粘膜、毛細血管、グルタチの各ティンクチャーを随時継続摂取中、子供と私の上記の症状は間もなく回復

●まだ使ってない。

●サポート・スパイク

●〇サポートスパイクの砂糖玉とグルタチオンの砂糖玉、粘膜強化にカレンデュラのチンキを摂る。特に変化なし。シェディングの体験なしで済んでいまふ。

●対面の健康相談の後などで、頭痛がするときは、MT)サポートスパイクのをとると改善します。また、症状は重いと感じたときは、サポートスパイクの粒を舌下でとると、より改善します。

●販売店を営んでおりワクチンを接種した顧客とも接するため、対策としてサポートチンクチャーの spike を水ポーテンシーでとっています。また同じものをスプレーボトルに入れて、時折店内の空間にスプレーしています。効果ははっきりとはわかりません。ですが、1 日に約 300 組の顧客と接しても、シェディングのような影響はまったく感じることもなく、快適に過ごせています。

●サポートφSpike を発売直後 5 日ほどとり、その間、鼻腔～口 蓋にかけての粘膜の腫れ、発熱、片頭痛、全身の冷え、だるさ、眠さが日々変化して起こっていった。それ以降は、接種者との接触が多い外出中に飲用および外出前・外出中・帰宅後に身の回りにスプレーしている

●チンキのグルタチ。わりとすぐに、膀胱炎のようになり、尿に血が混じり、おりものにも血が混じり、１週間も続いた。過去には 2 日で治ったので、おかしいな、と思い、その間止めていたチンキのグルタチを飲むと、ピタっと症状が治まった。

しばらくやめておこう、と飲まないでいたが、２週間後必要があって再開したら、異常に体がだるく、そういえばここ 3 日ほど微熱だったのでは？と気づく。所用を終わらせ、「さあ、もう大丈夫、熱、もっと出るかな」と自覚したので昼食後布団に入ると、8.6 度 9.3 度とどんどん熱が上がり、節々痛かったので、クロニインフ飲むと夕方には 8 度に。「寝て治そう」とミネラルと治療用の水ポを２本作り、交互に摂る。翌朝、ものすごく臭い汗が全身から（太ももの毛穴からの細かい汗は初めて）出ており、朝１番の排尿は、オレンジがかった真っ赤な排尿（その１回だけ）起きると何事もなかったかのように平熱に戻っており、体はものすごく軽くなった。酸化グラフェン、知らずに溜まってたんだ、と驚きました

●まだ始めたばかりなのですが、
スパイクチンクチャーを午前中に飲んだら、夜中に下痢

●スパイクチンクチャーを水ポーテンシーでとっている。とってから、鼻の中、目、鼻から上の顔の表面がかゆい。１週間ほどして喉が痛い。いつもより食欲がある。

●職場も家庭内も接種者だらけなので、シェディング対策としては、チンクチャーSpike や Glutahti を取っています。強い眠気は初めのころ感じました。今も時々あります。発疹が時々出ますが、以前から出やすいので、このチンクチャーの反応かどうかわかりません。

●接種済みの人と会う時は前の日からチンクチャーやレメディで Spike をとっていました。それで前項目のような症状が出ましたので体が毒素を排出しようとしているのを感じました。ただこれでもう大丈夫、と安心して良いのかは分からず、少々不安ではあります。

●シェディング予防のためにサポートスパイク(液体)を水ポーテンシーで取っていた

ら、接種した人が近づくと体が痛くなる。
その時もただ、ひたすら、サポートスパイクを飲んでいます。

●サポートスパイク・レメディースパイクを今年の 4 月頃から摂取しています。
処方して頂いているチンクチャー/オリジナルグルタチオン（＋K-Jyoso-Glypho)
6 月頃から摂取しています。

●シェディングと思われる症状が出た時はスパイクの砂糖玉を摂ると、だるさや頭痛はすぐ回復することが多いです。
普段からサポートスパイクを予防のために摂っていますが、現在右腕の外側と胸に、白い小さな発疹が出ています。またかすかな下腹部痛があり、茶色の粘着性のあるおりものが出ています。

●サポート Spike の砂糖玉を１粒×月３日なめた。外食や、何件か買い物をした日も、１粒なめた。特に症状はなし。

●ホメオパスなのでシェディング対策で適宜症状に合わせ変化させてとっています。
ファイザー接種者と接すると吐き気や腸炎の様な炎症での激しい痛み、顔のひりひり感、腕の焼ける様なひりひり感、歯のひりひりした感じ、理解が緩慢になり物忘れが増える、リンパの腫れ発熱（37℃以上）が周期的な寒気が続くようになった。
それで、日常的には、グルタチオンのサポート(液体)、コロナスパイク毒素のサポート（液体）+ファイザーのサポート（砂糖粒）+モデルナのサポート（砂糖粒）を水ポーテンシーで随時頻繁にとっている。
また大腸の炎症が酷くなるため、大腸のサポート（液体）や肝臓のサポート（液体）もそれぞれとっている。理解が緩慢になり物忘れをし易いは改善しているが他の症状は、レメディー等を続けている事で緩和しており、生活が何とか出来る状況になった。
またモデルナの接種者と接すると毛細血管や動脈の異常による不整脈や息切れがするようになり、上記のレメディー以外にも、毛細血管のサポート（液体）や動脈瘤のサポート（液体）を並行して行い、改善できるかを試している最中です。水ポーテンシーでとり始めて 3 週間位になりますが、少しずつ改善していると思います。息切れが楽になり食事もし易くなり呼吸が楽になった。
これらのホメオパシーのサポートが無ければ、生活が出来ないほどの症状になったと思います。これらのチンクチャーを開発して頂いた由井先生にはとても感謝しています。

●1.ワクチン接種済みの義父とお墓の草取りをしている最中に左手の肘から下に湿疹とかゆみが出てかいたら赤くはれ、帰宅後、微熱がでた。強い疲労感あり。.サポートφ

スパイクと Apis をとり、患部に菌には菌をスプレーしたらかゆみとはれがスーっと消えた。2.サポートφスパイクをとった後、頭痛がして疲労感が増した。具合が悪くてなかなか寝付けなかったが翌朝は平熱だった。

●1.感染予防に毎月コロナ対策（アコナイト、アーセニカム等 5 日間）のレメディを粒で取っています。→最初の頃は、飲むと鼻水や痰の量が増えたり、咳やくしゃみ等もありました。便の出も良くなったりしましたが、今では特に何も変化は感じません。
2.ワクチン接種済の姉とお墓の草取りをしていると、途中から腹痛と気持ちが悪くなり、帰宅後、微熱が出た。強い疲労感あり。.スパイク対策のマザーチンクチャーを 1 瓶水ポーテンシ―で取りました。→クシャミや鼻水が増えました。

●サポートスパイクをとった。

●シェディングのことを教えていただいてからは、スパイクのレメディ。
その後は、スパイクのサポートチンクチャーを 1 ヶ月程度、グルタチオンのサポートチンクチャーをとり、今は、明日からはスパイクを摂ら予定です。
最近鼻水がたまに出るのですが、
他には症状はありません。

●とってない

●とっていません。

●とってないが、天日塩水とビタミン C をいつものんでる

●7/31（土）の菊田先生のチンキ講義のアンケートに書いた事をこちらにも転載しておきたいと思います。我が家の方法として以下のようにやっています（現在も続行中です）（↓）
サポートスパイクの取り方ですが、我が家では違う方法で取っています。スタートは今年の５／２６あたりです。その頃摂り方について指示がなかったので、自分なりに考えて実践してみました。私を含め家族は日々、メインで取っているチンキ（レメディ入り）があるので、それの邪魔にならないように考えました。日々のメイン同様、コロナワクチンから派生しているスパイクタンパクや他排泄を促す事も大事な事ですから、次のようにやっています。

基本＝御古菌５０ｃｃ（四倍希釈）＋青汁粉末＋飲み物（豆乳、アーモンドミルク、玄

米飲み物、牛乳等々)。牛乳は母のみ。胃の痛さがあるので牛乳が良いと本人指定。
上記の中にメインでサポートスパイクを５～１０滴程入れます。サブはサポートチンキの粘膜、５Ｇ４Ｇ、グルタチイオン、過敏の中から１種類、５～１０滴入れます。御古菌青汁（チンキ＆レメディ入り）を１日２回飲みます。チンキは摂るたびに瓶底をトントンと叩き、ポーテンシーを上げて行きます。

この方法を選んだのは、サブチンキの４つがどれも大切なものと思えました。我が家で最初に体調を崩したのが母だったので、これは全部を使って行かなくてはと思ったからでした。５月下旬からスタートし現在も続行中です。母以外はヒドイ体調不良はありません。咳が出る事はありますが、日々のスパイクタンパクの暴露は知らず知らずあるでしょうが、ヒドイ悪化をせずに済んでいます。これは御古菌と青汁も功を成しているのではないかと思われます。

母の場合、１週間ごとに変わる体調に合わせ、急性用のチンキ（レメディ入り)、粒レメディ、体のマッサージ、カッピング療法も併用しているところです。母は週３回、介護支援でお風呂サービスを利用しています。スタッフは全員今回のワクチン接種者なので、体調不良が続いているのもこれではないかと考えています。同時に母の物の考え方にも起因しているのも大きい気がしていますから、心（水のレメディ等々）と体を引き続き見て行く予定です。

●コロナ接種が始まる頃から、サポートチンクチャーのスパイク、次にグルタチを一ヶ月ずつ、今はまたスパイクを飲んでいる。
砂糖玉は時々サポート粘膜を取っている。
グルタチを取って１ヶ月頃、左腕と手の甲、首の左側に湿疹が出た。今は、左足の甲の腫れもしくはむくみがあり、痛みは取れている。
※早目に飲み始めたためか、シェディングとサポートチンクチャーの効果がそれぞれどのように作用しているのかが判断できない。
シェディングの項で回答した症状と重なるかもしれません。

●スパイクのサポートチンクチャーを取っています。

●接種した人に会ったと思う時、人の多い所に出掛けた時は、レメディーのスパイク一日置きにΦグルタチオン（上記参照）

●サポートスパイクのチンクチャー、スプレーにしていつも持ち歩いて、顔回り、マス

ク、手などにかけてスパイク毒からの影響を予防している。
かけていると、だるさや頭痛を感じなくなった。

●これからそれらを取ろうと考えている

●発売からサポート spike をしっかりとっています。今も取り続けています。

●人混みに行く前に、スプレー容器に入れたサポート spike を噴霧して吸い込んでいます。帰宅後に頭痛がした事があり、その時はサポート spike を水に滴下して飲みました。すると、割とすぐに頭痛が治りました。また、止むを得ず不織布マスクを着用した後は、サポート glutathi を水に滴下して飲んでいます。

●スパイク、ネンマ、グルタチオン、4G5G、カビン。　モデルナ接種者からの排毒影響（同じ職場で 4 時間肉体労働）で全身の熱感、目の乾燥があった。ネンマをとると、目の乾燥が改善した。熱感は、寝たら治った。

●接種者と会うときや、電車やスーパーマーケットなど人の多いところへ行くときに感染予防のためサポート Spike(粒)、Graphe-ox.などを取ります。随時サポート Corona（粒、液体)、現在φサポート Glutathi も続けています。

●砂糖玉の S-Spike を摂りました。体調の変化はありませんでした。

●上 Q１-３で記入した以外（コロナ予防でチンクチャーサポートスパイク、チンクチャーグルタチ、砂糖玉のオンコ菌、ｓ－nenma,Carb-v を取っています。今のところ、コロナにもかからず元気です。）に、とったらいいものがあれば逆に教えていただきたいです。

●シェディング症状はないもののサポートチンクチャーSpike をとってみたところ、すぐにひどい吐き気、その後頭痛が続き、月経がその月は長引き、翌月は 2 週間以上も大量出血でした。2 週間の大量出血が終わってからは、吐き気も頭痛も落ち着きました。その後は、たまにやたらと痰が絡む日があります。家族でチンクチャーの Spike をとりましたが、5 人中 3 人怖い夢を 3 日くらいみました。

●サポートスパイク、サポートグルタチオンチンクチャー。

●サポートスパイクチンクチャーとサポートφGlutathi チンクチャーを取りました。ダルさが 1 週間ありましたが、ホメオパシーのおかげで安心感があるので、不安や心配がありません

●サポートスパイクをとっています。
効果があるかどうかは、よくわかりません。

●サポート Spike のサポートチンクチャーを飲んでいます。

●チンクチャーspike.gltathi.nenma
おしっこの回数が増えた。

●予防のため、スパイクタンパクのチンクチャーを一瓶、カーボンの砂糖玉一ケース空けて、またスパイクタンパクのチンクチャーをとり始めたところ。
おかげで日常生活で不調は感じていない。

●ウォッカに粒のコロナ-N、スパイク、酸化グラフェンを入れてとかし、、職場の加湿空気清浄機の水タンクに 20 滴ほど入れている。職場にはワクチン接種した方がいるので。今のところシェディングの症状は出ていない。

●職場は周りがほとんど接種しているのでサポートチンクチャーの Nenma と Spike は摂っていますが、体調に変化なし

●サポートスパイクのレメディ（砂糖玉）を予防として外出前後と気になった時に摂取。特に大きな変化はなし。（助けられているからこそかもですが）

●サポートスパイク（液体）酸化グラフェン砂糖玉を水ポーテンシーで飲みました。
化粧品店の奥の 1 角に隔離されたように作られた場所に薬局があり、そこで仕事をしてます。
空気に漂う化粧品に反応したのか顔が、ものすごく痒くなり赤く腫れ上がりました。その後、コロナ関係のレメディーはとらすサポート過敏、砂糖玉のサポートヒスタミン等をとり治まりました。

●サポートスパイク、グルタチを一ヶ月交互にとっています

●サポートスパイクで、鼻うがいや水に入れて飲むと、しばらくすると喉の痛みは治る。

●ともこさんというホメオパスがコロナに関してのレメディーがあまりよくないような事をフェイスブックで言っていたので、コロナに関しては何もとっていません。。

●とってない

●「Colon(砂糖玉)」を５日ほど、「サポート Spike」「サポート Glutathi」を１瓶づつ

●家族で採りました。採った後、数日間酷い眠気に襲われました。（子供・私）あとはとくにありません。

●スパイクのレメディを水やお茶に入れて家族で取っていた。とくに大きな変化はなく、深刻な体調不良はなくすんでいる。

●周りがワクチンを打ち始めたタイミングで、予防としてサポート spike をチンクチャーでとりました。反応は特にないです。

●サポート Nenma は問題ありません。1 日 10 滴とっています。サポートスパイクを錠剤で摂取した際には、眠れない頭痛が 3 日ほど続く。なので、毎日はとれません(泣)とらなくても不調です。

●サポート spike やグルタチオンを摂ったら次の日には気にならなかった

●いいえ

●とりあえず海幸彦を飲んでるくらいです。
あと Arn.を入れたりくらいです。

●サポート Spike　MT　喉の痛み、微熱が出ました。特にワクチン接種者と接触したという自覚はありません。

●サポート spike 、レメディーS-Spike

●サポート Spike はずっと摂っています。母が骨折後のリハビリに通っていますが、スタッフ、利用者さんもほとんど接種済みばかりですが、おかげさまで何も影響ありません。

母は好転反応は特にないようです。

●家族がモデルナを接種した為、サポート S pike（液体）をとっている。

●しっかり勉強したわけでないが、レメディーが良いと、心が選ばしてくれた

●サポートΦSpike の砂糖玉とチンクチャー

●スパイクサポート(液体)を空間にスプレーをするようにしたらスッキリしました

●シェディングの症状が大分やわらいでからでしたがサポートスパイクたんぱくレメディを取りました。
身体が軽くなり、精神的にも楽になりました。

●サポートグルタチ サポート気管支 サポート 5G4G

●上述のこの眠気と疲労感、喉の違和感は、シェディングではないかと思い、スパイク蛋白のサポートやワクチンのサポートなどとってみて眠気など少し楽になった。それからはスパイク蛋白や酸化グラフェンのサポートや、グルタチオン、粘膜のサポートなども併用しているからか以降はシェディングでの苦痛はあまり認識していない。

●ボディートークの先生にスキオセッションをしていただき、スキオでレメディを追加していただきました　先に摂っていたレメディやスキオで追加していただいたレメディで熱や下痢はなかったです　肩凝りとギックリ腰があります

●コロナスパイク毒素のサポート（液体）をとることで、瞬時に体が楽になった

●サポートスパイク、砂糖玉スパイク、砂糖玉粘膜

●酸化グラフェン(アルポ、砂糖玉)、サポートΦスパイク

●シェディング対策でサポートスパイクを 500ml ペットボトルに数滴落として、よく振り飲用してましたら、体調は悪くなりませんでした。

●サポートチンキのスパイクとグルタチを時々水に入れて飲んでいます。

●Spike のサポートチンクチャーをたまに

●サポートコロナスパイクとグルタチオン

●サポートスパイクを摂ってみたが、効果が感じられないので摂るのをやめ、症状にあったレメディで対処している。

●スパイクタンパクのチンクチャーやグルタチオンのチンクチャー

●サポートコロナスパイクと、サポートグルタチオン、レメディーのグラフェンーOX

●毎日、水ポーテンシーで 7 日間毎にマザーチンクチャーのサポートコロナやスパイク、ネンマクを順次摂っていました。それで安心してしまい、接種者と接触した所酷いふらつきが有り慌てて粒のサポートスパイク、コロナを何回かリピートしてすぐに正常になりました。

●外出するときの水筒にサポートスパイク　砂糖玉をいれています。
接種した夫の母 私の父母と食事をしたら 帰宅後 サポートスパイクチンクチャーをとります。　サポートスパイクチンクチャーをとっていたらお腹のイボがとれました。

●初めはサポートスパイク変化なし、サポートコロナのあと眠くなり 1 時間ほど眠ってスッキリした。接客業のため度々同じようなことが起こるので、サポートコロナで予防する時のように 3 日間 2 粒したら、あまり激しくは起こらなくなった。

●ケルセチン、亜鉛、ビタミン c のサプリと、イベルメクチンで回復しました。

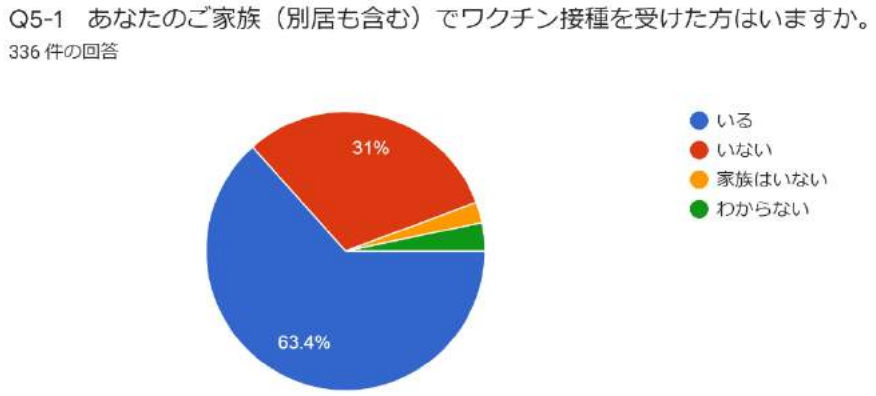
●ワクチン接種した人と一緒にご飯を食べたときや、風邪っぽいなと感じたときは、かんじんひぞうとスパイクのレメディを水ポにして、家族皆でとります。私はとても眠くなるだけですが、5 歳の子は微熱がでて、たんの絡んだせきがでて、TS17 で治まるということを繰り返しています。
本当は他のものも取りたいのですが、学校や幼稚園では、毎日検温があり、熱があるとコロナを疑われてしまうため、一気に毒出しができず、主に週末にこの水ポをとっています。

●予防にサポート Spike のチンクチャーをとっています。

●ワクチン接種者の多い場所へ行く時などに、サポートスパイクの砂糖玉をとりました。体の変化は特に感じていません。

●なし。

●サポートチンクチャーのスパイクを摂ったら遅れていた生理が来た。
その他は感じてない。



Q5-2　あなたは、あなたのご家族とワクチン接種について意見の対立はありましたか。あった方はどのような対立だったかをお聞かせください。254 件の回答

●接種しない理由は 1 つではないため、様々な観点からの説明すると「陰謀論」にはまっている者という感じで受け止められている気がする（相手の反応からそのように感じる）。

●なし。

●兄とは意見が分かれましたが、それぞれの選択の自由というところでお互い強制なしです。一致している面としてはいろんな意見があって当然だろうというところで打たない選択の私についても非難もされません。

●当初母は打つつもりだったが、ワクチンの危険性を説明し、打たないよう懇願した。こちらの意図を汲んでくれ、しばらくは打たない選択をしてくれた。

●あります

●自分の考え(ワクチンは必要ないということ)を伝えた際には対立がありました。
しかし、「自分のことは自分で決めたい」という考え、学校での同調圧力、接種しないと活動に参加出来ない、などの状況を理解し、本人の決断に任せました。

●老母（父はすでに他界）がワクチンを打つことが心配だったので、本人にも、母と同居している姉にも「打たないように」と伝え、根拠にする大学の教授の動画なども送っていたが、結局、母は接種してしまった。その予約は姉がしたもの。姉とは直接電話で話すことはしていなかったので、本気度を伝えなかったことを後悔している。メールのやり取りだけだったが、姉がどこまで真剣に考えているのかがわからないまま、放置してしまった。対立を避けたい気持ちの現れだったと反省する。

●親は半信半疑だったが説得してわかってくれた

●わたしも娘たちもお互いを尊重してきたので、対立はありませんでしたが、今回はわたしが一歩踏み込みました。家族だから伝えたいと、根気強く、伝え方を工夫しながら、あきらめずに話しかけました。そのうち、娘のともだちからも援護が入り、娘たちの視点が広がりました。視点が変わると、みるみるキャッチする情報が変化して、お互いにワクチンの情報交換をするようになりました。そして、今度は娘たちが旦那さんにワクチンを打たせまいとがんばりはじめ、ついにそれぞれの旦那さんが、二回目のワクチン接種をやめてくれました。とてもうれしかったです。とらこ先生の発信のおかげです。

●８０過ぎの母親がワクチン接種の予約をかかり付け医でしてきたのですが、色々説明して予約を取り消しました。
母親は、デイサービスに通っていて
自分だけ仲間外れになりたくないと言っていましたが、過去にインフルのワクチン接種で具合が悪くなっていたので、その比じゃないかもょ。といったら怖くなったのか接種を止めました。

●高齢の母なのでそれとなくムリに接種しなくても・・・と言ってみましたが、接種するのが当たり前の認識を変えられませんでした。

●私がワクチン接種に反対なのを知っているため、娘は私に隠して受けていました。

●同居の夫も納得の上「非接種」別居の息子家族も自らの意思で「非接種」のため意見の対立はありません。

●母親に継続的に電話をし、打たないよう働きかけてきました。仕事上の立場や世間体など逃れられない事情を言われ、思いとどまらせる困難を経験しました。

●対立はなし

●ワクチン自体が生物兵器だから絶対に打ってはいけないと言い続けていた母と他家族の言い合いが絶えませんでした。他にもいろいろイルミナティがどうとかと話されていて当時は頭がおかしくなったのかと思ってケンカが絶えませんでした、最後に必ずワクチン打ったら絶対ダメよと毒チンよと言われていたので、母は正しかったなと思います。

●父がテレビの影響を受けましたが、母と止めました。

●どのソースを信用しているのかということで、家族崩壊寸前でした

●本人は職場から受けないと言われ接種。

●両親にワクチンが危険という分かりやすい動画を送り、視聴して接種するかどうかを考えてみて、、と伝えたら、お前は宗教をやってるのか、親子の縁を切る、まで言われました。
こちらからはそれ以上何も言わず、両親はスポーツジムに遠慮なく通いたいからと 2 回とも中学生の接種したようです。

●考えすぎと言われた。ワクチンで死ぬ人は死ぬ、それはしゃーないと。

●現在進行中。陰謀論者扱い。特にシェディングについては「ナンセンス！」の一点張り。

●上記にも記載したが、離婚を言い渡されたり、暴言を吐かれたり、強制されたりしている。

●対立はしなかった。寅子先生の話を聞いていたので。デメリットを説明しても、本人が打つと言うので、止めなかった。

●ワクチンに対する恐怖が大きくて旦那の前で泣いた時に、「じゃあ自分達は打たない

でおこう」と言ってくれていたのに、内緒で打ってしまっていたので対立はありませんでした。
ショックだとは伝え、私が水に何を入れようと飲むという約束をしてもらいました。

●家族は早い段階で私の話を聞き入れてくれました。

●対立はないが、後遺症が危ない、打っていないと仕事で白い目で見られるよなどの意見がある。
互いに考えの違いなので情報提供はするが、自己責任ということで、考えを尊重している。
打たないとどうなるかわからない人もいるのかも

●夫からワクチン接種はしたほうが人に移さないと勧められた。夫は１０月に１回目を打つ予定。

●テレビのニュースを信じている人とは話し合いにならない。そちらの情報も、果たして正しいのかどうか信じられないと言われた。

●(周りは私が自然派なのを知っているからか)推奨、同調圧力は特に感じていません。職場(市町村役場)で受ける？言われて、強制になるまで受けませーんと軽く言い、理由も言っていません。
周りは、巷で流れている接種直後の副作用(のみ)分かりながらも接種してます。メディアからの情報以上に副作用について聴きたくなさそうだった周りには何も言いませんでしたが、70 代の親と、恋人には、数年後にくるかもしれない副作用と対策情報含めてメール／LINE しました。LINE のタイムラインにもさりげなく同じ情報を 8 月下旬まで置いておきました。
母は受けない方がいいの？と初めは心配していましたが、コロナ自体が怖いと言っている父が受けるから、と接種しました。
独りで仕事をしていて倒れたら代わりがいない＆多種多様なクライアントとは日々濃厚接触しているに値するにも関わらず、受けない、と言っていた恋人(40 代後半)は、持病持ちで早々に接種済の 70 代半ばの母親(同居)に何度もお願いされたからすることにした、と接種しました。
コロナ怖がっている人々は、接種後に気が軽くなったようなので、ま、いっか、という感じです。
若い人も含めて、多分、自分(40 代半ば)だけ未摂取のままです。摂取済の人々に囲まれ、日々、近距離で会話しまくりの職場ですが、シェディングは、気にした時に喉痛や疲れ

を感じた以外、感じていません。引き続き、免疫力 up させながら日々を過ごします。
尚、コロナ関係で摂取したレメディー／サポートチンキは、粘膜のみです。

●職業上、接種が必要だ、とのことでした。こちらが示す情報をなかなか信じてくれませんでした。

●親に対して打って欲しくない私と打って欲しい妹で意見の対立があった。

●なぜワクチンが効かないと言うのか意味がわからないと問い詰められた。

●今までワクチン接種をしてこなかった主人がうけてきて、私は主人からシェディングを受けてしまい辛かったので、土下座してもう 2 回目打つのはやめてほしいと頼みました。
主人は仕事がら仕方ないと言い、2 回目接種は受けないようですが。
私の精神がかなりやられてしまいました。

●実の母が不安があり説得をしたが最終的に本人の意思で打つこととなった

●結局最後に決めるのは本人なので、対立まではしていない。本人が打ちたいのなら受け入れる。

●姉の旦那さまだけ接種された。姉や甥っ子にも勧めているそうだが、無視しているらしい。
●ワクチン接種への意見は合わないけれど、相手は納得して選択した事なので、口出ししませんでした。

●義父母がテレビ信者で、愛を持って一週間以上掛けて LINE でリスクを説明したが、テレビや友人の方を信用している。

●ない

●実両親に打ってほしくない旨を話したが、私の話よりもテレビの方を信じると言われてショックを受けた。接種時期プラスひと月ほど実家にはいかなかった。

●なし

●主人は私が受けたくないという気持ちを優先してくれました。ありがたいことです。

●対立した。何度も説得試みたが、主人と息子が 2 回ずつ接種。真実を話しても、陰謀論に騙されてる可哀想な人、という前提で見られて、聞く耳を持ってもらえず。彼らはメディアを 100%信じている。

●今日まさに義実家で法事があり、接種していない我が家はバイ菌扱いでした。
特に若い人の感染が目立つからと言われ、娘たちは耐えかねて会食せずに帰ってしまいました。
ワクチンできない老親を心配する義姉の気持ちは理解できますし、すぐに謝罪してくれたのでその場は収まりました。
ですがこのような人たちの中では、ワクチン接種＝感染させない、未接種＝感染させる、だと思います。
コロナが落ち着くまで、もう訪ねない方がいいのかなと思っています。
お彼岸講演会で許すことは大事と言われたばかりですが、いきなり突き付けられてしまいました。

●無い

●別居の父が既に接種しており、2，3 日発熱したと言った。「今後具合が悪くなったらそれなりの対応があるのですぐに連絡して欲しい」と告げると、「そんなものは救急車でも呼べばいい」との答え。以前から本等を紹介しても無視。物心ついた時から変わらないので本人の好きにさせ、私自身が後悔しない覚悟を決めている。人間の主体は自由意志そのものなので。

●最初は新型コロナ感染症と新型コロナワクチン自体に私が無関心で、
母には打たない方がいいと言ったが、
母は自分の姉（私からしたら叔母）に予約を取ってもらったし、
メディアでガンガン報道されているから打つと決めて一回目は打った

その後胸騒ぎがして、
新型コロナワクチンについて調べると、
これ死ぬわ・・と感じたので、
内海聡氏の動画と本や、由井寅子先生の動画を見たりして、
免疫とは何か？

新型コロナワクチンとは何か？
新型コロナワクチンをうつとどうなるのか？
を自分の解釈で母に伝えたら、
２回目の摂取は母はしなかった

私自身が新型コロナワクチンに無関心だったので、
その無関心さが招いたことだと思う。

●無かった。母親にこのワクチンはまだ治験中と伝えたところ、あっさり打たない事に決めた。

●ありました。マスコミに洗脳されているので、平行線です。家族の断絶につなげるので説得は諦めました。

●両親、兄弟は接種することが当たり前と思っているため、私の意見には聞く耳を持たず。私は変わり者扱いだった。

●同居家族とは対立は無い。

●色々伝えても根本的な考えが違うのかあまり納得までいかない娘家族がいて、まだ本人夫婦も打ってないが　いつまわりに流さるかわからない。また、子供達にまで打たせてしまわないか不安。　小さい頃から薬や予防接種が当たり前にあるせいか　疑問を感じてくれない。
●対立というほどではないが、見解の相違があった。別居の親にワクチンの危険性を何度も説明するも、世間並みに行動するのが無難、という価値観を塗り替えることはできず、結局、親は接種を受けてしまった。

●両親へ治験が終わっていないワクチンであることを説明したが、それでも受けたい、又はそんな危険なものを国が勧めるはずはないと言って両親は接種した。うちは個人の意見は尊重する方なので、対立にはならなかった。

●私は海外のニュースや医者や科学者の意見データを提示したが、ネットの情報は嘘でテレビの情報が正しいと言われ、そのようなことを言っている人間が日本をダメにしていると言われた。

●意見対立は有りませんでした。

●個人の自由だと思ったので対立はなかった

●高齢の両親だったため、もし感染したらリスクが高いので打った時のリスクについては話しましたが、打たないでとは言えませんでした。

●あったが、こちらの情報を提供した上で、本人の人生で、本人の決断をしたならば、仕方なし、と説得はしなかった。

●ワクチンは危ないと言っても聞き入れてもらえない、テレビの情報が全てといった感じ

●ありません。(小学生の息子と二人暮らしです)

●8 月に従兄夫婦がコロナで相次いで亡くなってしまい、様子見だった実弟家族が全員(中学生の子どもまで)ワクチンを接種しました。
その後弟と話す機会がありましたが、なぜワクチンを打たないのかという話題を振られて、自分の打たない考えを話したところ喧嘩まではいかないまでもだいぶ不穏な空気になりました。
それ以来なるべく顔を合わせないように気をつけています。

●接種するという夫に、「急いで打たなくともももう少し様子を見てからにしたら？」と言ったら、「いずれ仕事で海外出張にも行かないといけないし、僕は君が打たないことに対して何も言わないのだから、僕のやることに口を出さないで」といわれた。スパイクたんぱくによる被曝が心配だと漏らしたら、「じゃあ別居ね」と言われた。本気ではないにしろ、夫婦間の雰囲気は悪くなった。

●ありません。

●コロナは怖く、接種しないと怖いと、海外の仕事のことがあり、まったく聞く耳を持ちませんでした。何年も前からワクチンの危険性は伝えていて、やめとくと言っていたのですが、仕事と生活があり、パニック状態でした。ヒステリックで会話にならないので、PDF 資料とワクチンの副反応の写真を送り、判断を委ねました。

●意見対立はない

●祖父母は知らない間に打っていた。対立はない。

●特になし

●対立はありません。家族の接種を止めることもしなかったし、家族も私に強制しませんでした。

●同居の主人は初めワクチンを接種したいと言っていましたが、副作用について説明すると、接種しないと決断してくれました。

●打ちたい人は周りの目を気にして打とうとしていたが、打たない人は自分で色々調べた結果を話していた。打たない人間が打ちたい人にいくら危ないと言っても世間体を気にして人の話を聞いてくれない。

●対立はないが、医薬関係の身内に接種しない考えだと話したら、話はそこで終わった。

●なし

●同居していない兄ですが、対立ではないが、危険なのでよく調べた方がいいと資料を見せたりはしました。が、職域接種を受けてしまいました。

●はい。打つことが正しいという親と打ちたくない自分との交わらない意見の対立。

●主人がワクチン接種しました。私はしていません。私は在アイルランドですが、報道によりますと 16 歳以上の大人の 90%が接種したそうです。私のワクチン接種についても「いつするんだ」と主人から何回か聞かれ、その度に「ホメオパシーみたいなただの砂糖玉でワクチン接種しないでコロナを回避出来たりコロナを治療出来たり思っているのか」といつもながらの反ホメオパシー節で嫌味を言われますが、最初は何も言わずに黙っていた私も日本でのワクチン接種後の死亡者が多いので様子をみたいと言ったところ、その後のワクチン接種について主人から聞かれることはなくなりました。

●なし

●対立まではありませんでした。

●私が罹患した事がきっかけで、それまで接種する気がなかった主人が接種する気になってしまった。家族みんなでレメディやチンクチャーで予防していたから家族感染はせずに済んだのになぁと。重症化を防ぐ為に雑種したい主人と大学生活が接種して当たり前な感じになっているので肩身が狭く接種せざるを得ない感じ。

●父に接種しないよう説得したが聞いてもらえなかった。

●私だけ海外にいて別居しているので、特にありません。もともと、一般医療の医者ばかりで、西洋医学のみを信じる人ばかりなので、この手の話はしませんし、私は「変わり者」だと思われているのでプレッシャーはありません。

●取り合ってもらえない

●義母が 2 回うちました。話しても無駄なので特に話してはいませんが、我が家の打たないというスタンスは夫からは伝えています。そのことで揉めたりはしていません。

●大きな対立は無いが、、
接種開始時期に母がインフルワクを毎年打つ姉(勿論コロワクも打つらしい)から「怖がるくらいなら打てば？」と言われて嫌だったとこぼしていた。

●対立というほど激しいものではないが、海外での有害事例を色々紹介したり、有害であるとした研究や論文を記載しているブログを紹介し、読んでから接種を決めろと話したが、ほとんど読まずに接種を決め、非常につらい気分になった。

●両親を説得した

●家族は 4 人
みんなに私の情報は伝えてある。
打たない方が良いに決まっているが、それぞれの意志は尊重すると言ってある。
私と娘は、日頃レメディを積極的にとっていて、ワクチンは打たないと決まっている。
主人も決めているというほど強い思いとは違う。様子を見るというスタンスだが、おそらく打たない。
息子は、ワクチンを反対する私を片寄っていると言いつつも、今は治験段階だから打たないと言っている。

●息子は政府のいうことを正しいと思い、ワクチンが危険と伝えるわたしの話はデマと

言われました。

●自分の意見はいったが、たとえ相手が打ったとしてもサポートチンクチャーで何とかなると分かっていたから、強く反対はしなかった。

●妹が打たないが世間の意見に同調している

●父を説得できなかった。気づいたら父は受けていたし、仲も悪くなった。

●ワクチンの真実を知り、打って欲しくない私と、社会にでて、私たちを守るため働くため、打つ選択しかない主人と、ケンカになりました。
実際、いじめのような状態で仕事に出る主人は厳しい顔つきをずっとしており、家の空気がピリピリしていました。
現在 1 回目が済んだところですが、打った後の方が表情が柔らかくなり、気持ちが軽くなったようです。
ワクチンの話を出すと、険悪な空気になるため
話ができずにいます。
2 回目も受けて欲しくないですが、主人の選択を覆すことは難しいです。

●同居の義父、遠方の実両親に、打たないようにと心を込めて、実例も交え伝えたが、理解してもらえず、逆にその考えはおかしいと、諭そうとされた。

●どちらも別居している高齢の親だが、
説得したが、お友達に仲間外れにされるので接種。理解しているけど、余命を考えて楽しく過ごしたいからというきちんとした考えなので、こちらも理解。
何度説明しても、また、ドクターストップで打てないけど、周りのみんながうっているので、そのことでイライラしている。実の親の方が厄介。権力。マスコミ信奉者なのでそれがその人の人生と理解。特にこじれていない。

●ない

●主人は私のワクチン反対をどちらかというと陰謀論と見ていて、あまりこの話を積極的にはしたがりません。彼曰くこの手の陰謀論は、ネット記事など俗悪、クオリティの低い文体でまとめられたものが多いとのこと。彼が嫌うのも一理はあるなと思います。ただ日頃の家庭内洗脳？のおかげか、今のところワクチン接種はしていません。

●夫は営業職なので進んで接種しました。反対しましたが普段から痛風の薬を飲んだりする人なので伝わりませんでした。職場も大阪なので接種しない人の方が少ないようで、本人は接種できて安心しています。

●打ったのは主人ですが、メディアに影響されていると思います。かかった時に自分は重症化しないために打つと…私は打たない派なので、何故打たないのか、話し始めると平行線なので、もう話題にしません

●姉は受ける予定だった。ワクチンを打ったら私の傍に来るなと言った（笑い）切々と説明した。私の言葉を信じて今はまだ所は打っていない。

●当初、夫は会社から受けろと言われたら接種すると言っていましたが、私と子ども達がシェディングを受け、怖がる私をみて、接種を断ってくれました。夫はインフルエンザワクチンと同じような感じだと考えていたようですが、死者や救急車が増え始めて、初めてこれは大変なことが起こっているんだと実感し始めたようです。

●証拠を出して説明すればするほど対立が深まり、かかって死ねばいいと思っている、とまで言われたので、もう何も言えなくなりました。
私やネットの情報より、新聞やテレビの方が正しいと硬く信じています。

●ありません。

●父から接種を受けるように言われた

●特にありませんでした。立場や、それに担う社会的責任、行動範囲も違うので。そのあたりは昨年からかなり家族内で話し合ってきていたので問題はありませんでした。

●色々と情報は送りましたが、テレビ洗脳が激しく、最終的には高齢なので好きにしてと、諦めました。

●2 回接種済みの夫にはなぜ打たないか何回も問われたが、体の中に異物を入れたくないと言って拒否を伝えたら何も言われなくなった。子どもは 1 人は大学で 1 回接種済み、もう 1 人も接種予約済み。私がワクチンのことを伝えても、聞き流されるか論理が破綻していると聞き入れてはもらえない。

●危険だからと説明したが、理解してもらえなかったり（メディアが安全と言っている）、

仕事で要求されてるから仕方ないと

●持っている情報を緩やかに共有したが、決断は本人がしたので、対立はない

●私にも接種するように強く勧めてきたがお互いに話し合っても平行線なことが分かっているので説得するのはやめた。

●ありません。

●いくら説明しても、聞いてもらえず、接種しないのは、宗教だ、とか、ホメオパシーのオンライン講座を見てあやしい、とか言われました。

●今のところなし

●夫とは打たないことで意見が一致してますが、父母にはそれとなく予防接種良くないことを伝えたのに理解してもらえず、対立はしていないですが悲しかったです。

●副作用、亡くなった方、後遺症に悩む方を説明したが、遠方に住む医療施設に勤める家族がすでに 2 回打っており、その意見で打つ方向に変わってしまった。

●接種済みの義母に、あなたはワクチンを打たなくて大丈夫かと言われた。

●家族は「摂取する方がいいに決まってる」と言います。政府が推奨しているし、リスクよりも予防効果の方が上回る…という説明を鵜呑みにしている様子。
私は、まだ治験段階にあること、ワクチン接種後の事は確かな事は分かっていない事等を説明しましたが、多勢に無勢という感じで、説得出来ませんでした。

●子どもが打ちたいと言って、とめてもきかない。社会のためだと一点張り。

●毎日毎日険悪で、言い合いに。医師の夫をもつ姉が毎日母と話し、私よりも影響も大きく、内緒で接種してしまった。

●なし

●陰謀論やデマに振り回されている

●接種の予約ができたと喜んで連絡してきた実家の母にワクチンは危険だと話したところ、いったん考えると言っていたのに、やはり接種することにしたと連絡してきた。コロナの後遺症の方が怖いのと、田舎で摂取する人がほとんどの中、接種しない選択肢は無かったよう。
その後ワクチン接種の話題に触れないが、先日実家に行ったときに母の腕とおなかに原因不明の発疹があってかなり痒いと言っていた。ワクチン接種からもう数か月経っているので関係あるかどうか不明。

●ない。

●軽く接種を勧めてくる程度

●特にありません。

●別居の母に、接種はしないで欲しい事を伝えてはいたが、はっきりとした返事は無く、地域での接種が始まったので、周りの人たちも打っているからと、1 回目を接種したと後から伝えられた。更に詳しくワクチンについての説明をすると、2 回目は打たないとの事だった。

●対立はない。同居の家族は全員受けないので接種するかどうかの話題すらしません。

●離れている子どもにワクチンの害についての情報を何度も送っていると受信を拒絶されてしまった。

●私がワクチンがいかに危険かいくつかのサイトを見せたのですが、信じてくれず、宗教や陰謀だと思われる。言い合いになるので、最近はなるべくワクチンの話をしないようにしている。

●ワクチン接種では私以外はワクチン賛成しているようなのでどんなに危険なものか伝えても信じないようです

●実父と義母（それぞれ別居）にワクチンを打たないように言ったら、喧嘩になった。
実父は打たない決断をしてくれたが、
義母は早々に打ち、その後疎遠になっている。

●受けないほうがいい情報は伝えましたが、接種に関しては家族の意志を尊重したので

対立していません。

●注射は毒ではない。受けるべきだと言われた。

●わたしは打ってほしくないと、色々説明したが、呼吸器内科医で、コロナ患者を担当している夫は自分で打つと決めました。当時コロナ患者がとても多く、自分にできることはワクチンを、打つことだと考えたようです。止められませんでした。

●自己判断に任せてるので、今のところない。

●私は最初から打たない派で、夫はホメオパシー嫌いで病気治療といえば西洋医学選択者なので、ワクチンも当然打つ派。
夫が打つことは私も諦めていましたが、シェディングの不安があったので、打ったあとはしばらく夫婦生活を遠慮したいと言うと、納得いかないと口論に。
根拠となるネットの情報などを見せ、近づいても頭痛がしなくなった 1 ヶ月程度我慢してもらいました。

●対立はない。それぞれの考えがあるので尊重した

●介護施設に入居している認知症の実母が、施設内の集団接種を受けました。強制ではありませんが、ワクチンを接種させたい実兄や施設の看護師との話し合いが進まず心が折れて接種を承諾しました。（施設内は入居者だけでなく職員全て接種済みとの事）代わりに、コロン vf の砂糖玉とチンクチャーを毎日飲ませてもらうようお願いしました。1 回目は身体の一部に発疹が出て薬を処方されて、とりあえず治ったそうです。2 回目は特に変化は無かったようです。（ファイザー製、6 月に接種。コロン vf の砂糖玉とチンクチャーは 2 本目です。）

●別居の高齢の両親には接種してほしくないので、同じく両親とは別居の妹弟にワクチンについて伝える動画やサイトを LINE でシェアしていた。母は 7 月に介護のデイサービスを利用しているために関係者たちに説得にあって２回接種。1 回目接種の事実を弟が隠そうとして私には教えてくれなかった。話してくれなかったら妹弟や両親を恨む思いがした。父は通院先のドクターに言われて 1 回接種。接種後に事実を電話連絡してくれた。2 回目予定の前日、胸部大動脈乖離で救急搬送され、2 日がかりの大手術となった。命を取り留め、可能性を示唆されていた人工肛門や左脚の切断、下肢の麻痺など、どれも回避したが、せん妄症状があり、手術の大きな傷も塞がらずに入院中。コロナで家族も見舞うことすら出来ない。

●対立はないが予防接種は危険じゃないか？と話したが、みんな打っているからとワクチンを打った。両親と離れて暮らしているので、ホメオパシーを取らせても、私が状態を確認出来ないので、勧めてはいない。

●ワクチンが悪いものであるのは分かったが、職場の理解がないために、同調圧力から打たざるを得ない。と。現在は、見合わせと言う形で事実上は打たずにいるが、またいつ推されるかわからない。

●実父母が受けると聞いた時、姉と二人でやめたほうがいいと説得したが結局受けてしまった。ただ責めることはしないで、レメディをとってもらっている。

●対立と言うほどではないが、打たない方が良いと言う自分の意見は伝えつつ、それでも打った家族に対して、やっぱり打ったのねと言った残念感が自分の中に生じている。

●接種が始まった頃に、ラインや電話で身内には連絡して、情報の一つとしてお納めくださいというスタンスだったので対立しなかった。主人の両親と自分の父親はこっそり接種していた。

●「わからない」と回答しましたのは、私の実家とは絶縁状態にあり、夫の実家には打ったかどうか聞いていないからです。

私と夫と娘においては「打たない」ということで意見の一致をみています。

●ワクチンの事実を伝えても、世の中報道と会社のワクチンをうって当たり前の方を選ぶということで、レメディ他のサポートをしました

●ワクチンは打たない方がいいと言ったが、打ちました。

●自然食に通じている母以外は、テレビやメディアの恐怖を煽る報道を完全に信じ、摂取イコール、自己だけでなく、他者に感染させないものだと信じている様子。ワクチンのデメリットやコロナについての意見を少しずつ穏やかに、喧嘩にならぬよう、日々伝えてはいたものの、対立するという状態以前に、既に周囲の勧め(強要)で摂取してしまっていたのが現実。

●家族ではないが彼氏が受けると言うので、シェーディングの事をプレゼンの様に説明

した。その時は分かった、受けないと言ってくれたが、暫くして周りの人も全員受けてなんの問題もないし、国アメリカに戻るには必要だから受けたい、私以外の情報も調べると言った。彼から来た情報は政府関係のものだったので、シェーディングなんてない、というような内容だった。まだワクチン予約していないけど、本当に打ったらこれからの関係も考えなくてはいけないのかなと悲しいけど思う。

●子供は打ちたくないけれども打たねばならない状況に追い込まれました。
親の私は打たない方がいいといいますので、子供は勤務するには打たねばならないと決意した以上もう私には一切話さないということになってしまいました。コロナに関する自分の情報。それに付随して他のことも貝のように口を閉ざすようになりました。
親の家にも来なくなってしまったし、メールの返事もありません。
まだ直接対立する方が考えや様子がわかるので直ぐに対処もできるのですが、何もわからない状態になってしまっているので手遅れになるのを危惧します。

● 対立あり。こっちが逆に洗脳されていると言われる。孤立。

●離れて暮らす兄弟はほぼ皆接種済み。
ものすごい攻撃的な排他的意見に閉口してしまい、特に意見は交わしていない。

●高校生の長男が打ちたいと言ったが、言いくるめた。

●対立というわけでもありませんが、
妹に、ワクチンについての情報や真実や、私の気持ちを再三伝えましたが、やはり響かなかったのでしょう。接種したことを後から知りました。
●別居の家族なので、本人が希望することを尊重した

●おとといまで、義母とはほとんど対立もなく、仲良くしてる近所の方も打たない派だったので、このまま打たないものだと思っていた。しかし、今月から雲行きが怪しくなり、かかりつけ医に言われ続け、根負けしたようだ。おとてい、接種のキャンセルが出たからどうぞ、と１１月の予約がイキナリ今日となり、打ってしまった。根本から理解しておらず、「お医者さんが言うことだから」と現代医学と近所の目を優先。結局仕方ない、と思いつつも、「打ったらこちらへは（息子宅）出入り禁止だからね」「孫へは当分会わせないからね」など、昨日話した脅しのような引き止めが、対立だったと思う。

ママ友が回してくれたいわゆる陰謀論の DVD を家族と見たが、全部見なくとも子どもは「人類撲滅じゃん」と理解が速く驚いた。打たない派の子どもは学校で同調圧力に耐

えている。夫は全部見たものの、全く信じず、現実のニュースを調べ、彼なりに様子見しており、国産が安全だったら打つつもりでいる。話しても平行線であり、リモートの夫と半年くらい険悪だった。最近の副反応の多さと、健康な人に病原体を入れるワクチンの必要性を疑問に思うようになり、マスクを私がしないでいたら、「なんか効果ないんだってね」と言うようになった。最悪な状態は脱したが、まだ話すとぶつかることも多い。

●高齢の両親（共に持病あり）が 2 回さっさと打ってしまって、
自営のわたしと、遠くの高校に通う娘に接種を勧めてきた。
内容成分が怖いのと、長期に渡る副反応が怖いから、打たないと言ったら、
お店を辞めろ！と言われ、
私は自己免疫力を高めることに徹しているから安心して！と、反論した。
が、納得は全然していない様子。
何も言ってこなくはなった。

●それほどない。

●高齢の母が接種を迷っており、反対しました。色々と資料なども見せましたが、もともと依存傾向が強い人なので、反対に対して欝々とし始めました。最終的には母本人の事なので、自己決定を受け入れました。その頃、チンクチャーの接種者用や、Spike が手に入るようになっていたので、私自身も吹っ切れました。有難うございました。

●対立ほどではありませんが、本来は打ちたくないのに、職場の人に気を使って打つことを決めた母にイラつきました。
●弟と、夫の両親。

弟は、勤務医なので打たなければならないと言うので、母と私で懸命に止めたところ、打つのを断ったと言っていたが、最近実は早々に医療従事者枠で打っていたことが判明。

夫の両親は医者やマスコミの言うことしか信じないので、やんわりは止めたものの意思が固くやはりすぐに打ってしまった。しかし副反応も特になく、安心しきって満足気な様子で、私たち夫婦に打つよう勧めてくる。今のところ対立というほどではないが、夫の母は、夫が打つ気がないと言うと声を荒げて批判する。

●対立はなかったです。

●義理の両親はテレビ、医者の言うことを信じてしまい、私の意見は受け入れなかった。

●ありません。

●実家の両親(70 代)にワクチンのリスクや意味のなさを伝え、参考になる映像や資料も渡しましたが
受け入れたくないようでした。同調圧力というより、最後まで社会、地域の一員でいたいと望んでいるようです。
「〇〇(私)が嘘を言っているとは言わないが、住んでいる世界が違う。今まで〇〇(私)のやっている事を尊重してきたのだから、お父さん達の事も尊重してくれ。」と言われ、打たない返事はもらえませんでした。
時間が必要だと思い、その後 2 ヶ月連絡を取っていません。

●資料を LINE シェアしたが、否定的だった。もしくは反応なし。

●TV や新聞、無知な周りの老人に感化され、高齢の父がワクチンを打ちたがって困りました。「ワクチンは打った本人だけでなく、周りに毒を撒くから打たないでほしい。わざわざ死期を早めるような事をすることはない！打ったら、２度と家には入れない！」と通告した上、母に説得してもらった。

●ワクチンを受けないと、コロナにかかるや、洗脳されているなどと言われた

●三姉妹の長女の姉家族は、全員打ちました。打とうと思っていると聞いた時に、情報を伝えてはいたけれど、ワクチンパスポートとか行き来したいからと、打つことに決めて打ったようです。あくまで個人の選択によるという立場で、対立はしていません。残念ですが。。

●一緒に住んではいませんが、
母が打つと言うので、打たないように伝えました。ワクチンの恐ろしさと、事実が伝えられていないことを何とか理解して欲しいと、涙ながらにわかって欲しいと話しましたが、大丈夫、心配ないの一点張りでした。テレビではこういっているから、お医者さんは大丈夫といっているから、、田舎は仕方がないと、医師の言うことと、報道を、全く疑いません。こんなに言っても、無理なのかと、しんじないのかと、ショックでした。主人は、打たないときめていますが、ワクチンを悪いものだとは思っていなく、もしかしたら副反応があるもかもしれないから、

という理由でうたない、セミナーなどで教えていただいたことや、シェデイングのことなどを話すと、それはちょっと言いすぎなんじゃ、、おかしいでしょという反応で、やはり政府や報道のことは信じているのだと、孤独感を感じながらいます。
また、ずれてしまいますが、
義父母がワクチンを打ったと聞いたので、慌てて色々説明を書いてチンクチャーを送りました。
電話したところ、義父に、こんなん好かんねん、、、と言われてしまい、
ワクチンを悪いものと思っていない義父母にしたらそれはそうだと今は思えますが、とてもショックでした。

●対立ではなく言われっ放しだったが、「そういうやつがいるからコロナがおさまらない」・「非国民」

●まだ夫が会社からの要請によっては打つかもという状況です。私が調べている情報は怪しい、面白くないと思っているようです。義父母の摂取ではすこしもめました。

●真実をずっと言ってたが、父は聞く耳もたずうった。

●全員、一致しております

●夫 50 代、私 50 代、娘 19 歳、母 80 代、全員一致で「ワクチンはやらない」

しかし先ほど、娘曰く「就職とかで打たないとってなったら打つしかないんじゃないの」と言う発言！なんと！娘には「ワクチンの中身とか知ってるの？」と聞くと「知らない。でも体調不良の動画とかは見ているから！！」と怒り気味。
私からは「とにかく、ワクチンが何なのかを知る所から初めてちょうだい」とワクチンについてまとめたファイルを渡しました。恐ろしい動画も見せようと思っています。

去年冬頃でしたか、母が「みんなに迷惑かけたら行けないから、インフルエンザのワクチンやろうと思う」と言いました。
私は「私たちの事を本当に思うのなら、ワクチンは打たないで欲しい。母ちゃんは自分自身が体調崩して、私たちが看病で大変な思いをするからと思いやってそう思ったかも知れない。でもね、ワクチン打った方の方が、実は体は悪化して行くんだよ。それは子供達や孫からするとそっちの方が悲しいし、辛い。風邪とかインフルとかで体調崩したら責任もって看病させてちょうだい。そっちの方がずっと安全。我が家にはホメオパスが居るんだからね～（笑）」と話して、インフルのワクチン接種はしない事になりまし

た（ほっ）

●両親は接種が始まってすぐに打ってしまった。その時は私自身、ワクチンの危険性について順序立てて説明できるだけの力がなく、両親が接種することに反論の余地はなかった。父は、打つかどうかは本人次第だという価値観の違いを受け入れることができず、ワクチンの危険性についての見解は分かれたまま今に至る。

●父親が 1 回接種したのですが、その際に父は「テレビの情報が嘘なわけがない。一部の人の言っていることよりも全世界で言われていることが正しいに決まってる。人口削減なんてバカみたいなことをする人間がいるわけがない。コロナは存在するし、その一部の人の発言が嘘でもしワクチンを接種せずにコロナにかかって重症化したら絶対に後悔する。」と言って打ちに行きました。
私の言うような酷い世の中だと思いたくないという気持ちがすごく伝わり何も言えなくなりました。

●他県に出掛ける時に、息子から「接種して行くように」と言われる。息子夫婦はワクチン派の為 心配。夫は、打ちたい方だが打たないよう頼んだ。

●父親は、テレビや世間の話しが真実だと信じこんでいる。その他の家族は受けておらず、周りがどんなに説得してもムダだった

●息子の職場の同調圧力から接種を考え始めていたので、それを阻止したく、家族全員で私の知り得た情報を共有した。

●高齢者の接種が始まった頃、別居している母に、ワクチン接種はしばらく様子を見た方が良いのではないか、と話したのですが、私がそのような話をするだけでヒステリックに否定され、2 回接種した後に事後報告されました。

●89 才の父と対立はあったが、すぐに元に戻る。しかしまた対立、戻るを繰り返している。父の意見も受け入れるようにしている。しかし、接種は誰もしていないです。

●家族みな理解者のため、問題はありません。

●なし。みんな反対

●家族は母しかいませんが（別居）、母にはとら子先生からの情報などを以前から伝えており、「そんなことがあるの？」と驚きながらも信じてくれたため、対立することなく、ワクチンを受けないことに賛成してくれました。

●「打たない方がいいといいたいんだろうけど打つから」というようなことを親兄弟数人に言われたので「私が打たないことを尊重してくれてありがとう」と伝えました。

●私も私の実家の家族もワクチン反対派だが、主人は社会情勢によっては摂取を考えるというスタンス。いまのところは反対派の私の希望に従ってくれているが、将来は分からない。

●同居の母に、お互いの意志と選択の自由を尊重することを伝えた上で、寅子先生の講演を視聴してもらいました。結果、接種しないことを予約日直前にキャンセルする運びになりました。

●両親が、施設に入居している祖母に打たせようとしていたので、危険性を訴え、必死に反対して、阻止しました。両親も、ワクチンが怖くなったようで、打ちませんでした。

●なかったです。家族皆、ホメオパシーでの健康管理を私がホメオパシーを勉強し始めてからずっとしているので、私の説明で納得してくれました。

●別れた旦那が、何度も電話してきて自分は接種したが、私と娘はもう接種したか？と確認された。
してない事を伝えると、すごいけんまくで陰謀を信じてるのか？10 代の娘がかかったらどうするんだ？政府が言ってるのだから、うけないのはおかしい！教養もなく、頭の悪い人が接種しない！などと言われました。こちらも言い返しましたが、
考え方が違うんだ！と何を言っても相変わらずムダだ！と思い、離婚していて良かったと思いました。そんな話をするのであれば、電話には出ません！と伝えました。
離婚していなかったら、腕を引っ張られて娘と 2 人無理やり接種させられていたかも！と思います。

●ありがたいことに接種した家族はいませんでしたが、接種の危険性を説得するのに本や動画をいろいろ紹介しても、スルーされたりして、温度差を感じました。

●夫はホメオパシーに理解がないが、珍しく「このワクチンは新しいものなのでしばらく様子を見よう」と言ったので、特に対立はなかった。義母も「亡くなっている人もい

るので、しばらく様子をみましょう」と言うと、打つのをやめてくれた。二人の子どもは、既に成人しているが、ホメオパシーを信頼しているので、私が説明したら打たないと言ってくれた。

●打って欲しくないため、インターネットで調べた情報を家族に共有しました。
インターネットが正しいわけがない。と、聞き入れません。
さらにわたしがこういうことを伝えるので、接種予約はわたしに隠れて行っていました。
周りの人が打ってなんともないから。という理由で接種していました。

●なし

●介護施設にいる 85 歳の義母だけは接種した。

●対立はないが、当初は接種しないと言っていた家族が、立場上接種しなければならなくなったという気持ちは受けとめた。では、レメディで対応しようという話になった。

●なし

●ない

●母からはワクチン打つ迄帰って来るなと言われた。
結果、実家界隈ではワクチン打った事にしました。

●あった。打たないことを勧めたが理解して貰えず、打たないことがおかしいことだと言われて孤立した。

●父親と。
厚労省・東洋経済・NHK・茨城新聞(地元の新聞)・YouTube 上のテレビのニュース、海外を含む、のデータを見せても、『お前(私)は洗脳されている。世界のリーダーがワクチンを欲しがっているのに、否定的な意見を持つのはおかしい。ある程度の副作用や死亡の犠牲は、収束のためには仕方がない。』と言われた。
マスクについても同様の論調。
父親はワクチンを打っていない。
多忙で、人と接する機会がとても少ないという理由。

●私が打ってから体調不良があり、調べたらよくない事が分かり、家族には 2 回目はやめてもらった。今後世の中の動きで、どうなるか分からない。

●少しありましたが、私の意見は弱いので、打たないといけなくなりそうでした。
でも、寅子先生のお話やとようけの会員になることで、様々なことを知り、打たないと時間をかけて話し、納得してもらいました。

ですが、家族は打ってしまっています。唯一娘だけは、わかってくれ、打ちたくないと言っていますが、同調圧力に勝てるかは、わかりません。

●あった。娘が会社で受けた。その前に危険性をラインで知らせていたのに、自分なりに調べて決断したことだとラインで険悪のやり取りになった。

●義理の両親は知らないうちに、受けていたので、2 回目前に報告があったが、安心して旅行に行けるねと、プラスの事を伝えた。

●私が危険だと言う話をみんなよく聞いてくれて、家族はもちろん、施設にいる両親も打ちたくないと言って打ってません。しかし、施設は私たちが打っているから助けられていると言ってました。

●あった。両親へ資料を送り、電話で話したが、こちらはこちらで検討するのでそれを受け入れて欲しいと言われた。結果、両親ともに 2 回接種した。

●主人と少しの対立があった。主人は受けるつもりだったので少し対立した。
しかし、ころなの重傷者、死亡率とワクチンの副作用の危険性が未知であることを説明し、私も不安が強いことを説明し、喧嘩したが和解しました。

●つきあいがほぼない親戚達は例外なく打っていると思いますが、近い身内は打ってませんし（打たせませんし）、意見の対立もありません。身内のキリスト教徒も別の理由（ホメオパシー利用者ではないですが）で打ちません。

●別居の親にワクチンを打たないと言ったら怒り、理由を説明したが聞いてくれなかった。

●なし

●離れてくらす 父母に伝えるも 届かず。今、父は腰痛で動けないそうです。

●両親に打たないでくれと泣いて頼んだが、聞いてはもらえず二人とも打ってしまった。

●あります。母と祖母は受けていないわたしと娘（夫含む）に対して、受けないなんて非国民だばりに、受けてないなんて信じられないというようなことを昨日言った。

●ありません。

●打つ　打たない

●接種をしないように勧めましたが、職場の雰囲気上接種せざるを得なくなり父と母は接種しました。両親と同居している姉は「どうしてこんないいものを取らないんだ」といい接種していました。最近妹夫婦も「出張先で何か言われるのが嫌だから接種する」といい接種しました。対立、というよりもしたいならすればいいよ、とわたしが思うようになりました。反論するのはかなりエネルギーを使うしダメージも大きいので、自分の心の健康を優先しています。サポートコロナ F（うちのまちは全員 F なので）をみんなにわからないように撒くしかありません。

●うちは、自営業で従業員の家族にコロナ陽性者が出てしまい、濃厚接触者、その後従業員本人にも陽性者が出てしまい、かなり混乱したようです。それ以前はまだ、父もワクチンのことに様子見ようという姿勢だったのですが、一気に態度が変わってしまいました。

高齢者接種が始まり、知り合いに医師が数名いるので、本人にワクチンについて確認したり、接種済みの知人高齢者も特に副反応が強く見られなかったことから、「どうしても摂取したい」と言われました。
様子見たほうがいいと説得しましたが、自分の得た情報に間違いはないと、喧嘩になってしまいました。

父だけなら、仕方がないと諦めますが、母に対してワクチンを打ったほうがいいと、かなりしつこく進めるので、今だに困っています。（もちろん私にも打って欲しい）
理由は、母に糖尿病があるから、感染したら重症化して死んでしまうという理由からです。

あと、会社の従業員にも接種を進めているのに、うちの家族だけしてないなんて、それでもし感染したら、なんて言われるかわからないという理由です。

母は、元々接種する気がないのと、医師から「血栓ができやすい」と言われている事、骨折入院で今年の 3 月に退院したので、体調がしっかり戻っていないから、と言う理由で
拒否しています。
その後、父が知り合いの医師に相談し、「その奥様は、心臓が悪いのにワクチン接種したが何ともなかった。アストラゼネカのワクチンは血栓ができやすいみたいだけど、ファイザーにはそんな報告ないと言っていた」と聞かされました。
最後には、母に「心配だから、頼むから摂取してくれ」と言いました。

私が、厚生省のデータにファイザーでも血栓症の副反応出てる人たくさんいることを告げると、「本当なのかな、その情報。あの先生は薬について詳しいはずなんだけど」
といい、私がそのサイトを見せようとしても、見ないんですよね。
接種済みの人はもう、ワクチンに対しての負の情報は受け付けないと思います。
そんなはずないと思いこんでいるので。

そこから、私と父が激しい口論になり、接種済みでも感染抑制がないことや、重症化もするかどうかかかってからじゃないとわからないし、レメディーで感染対策もしているし、
予防方法は、ワクチンだけじゃなくて色々あるし、ワクチンの危険性についても話しましたが、「治験は終わってる、猫を実験に使ってない」などテレビでことごとくワクチンの安全性を強調したニュ
ースばかり見ているので、話にならないです。

ただ、私も今までの薬害のことなど知っていることがあるので、ブレずに押し切りました。
そこで、反論できずに父は一旦引いたんですが、次の日の早朝、母に「あいつは、フェイクニュースを信じているからダメだ」と言ってきたそうです。

9 月になり、東京以外にも陽性者が増え、父はますますうるさく言うようになりました。
「接種しないなら、毎日スーパーに行くな、リハビリ（母）に行くな」と行動制限がかけられてしまいました。

10 月手前から、陽性者が減ってきたので、今、10 月に入り母はリハビリ復帰すること

になりました。ちなみに、9 月に休んでいたのは、母だけだったそうです。
リハビリ病院では、ワクチン接種の有無を聞かれたこともないし、接種を勧められたこともないです。

●敷地内に住む、ワクチンゾッコンの両親は、『アンタは自分持ちだからいいけど、子供（私の息子）は別だからアンタの思いで打たないとか、親の勝手ない判断はやめなさい。もしもの時に打たないで責任が取れるか』とことあるごとに言われる。

●あった。打って当たり前、副反応も当たり前だと聞く耳をもってくれなかった。

●別居の兄には会うたびに打たないでと言ったが、みんな打つんだよと言われ危険だからと言っても厚労省の方を信じていたようで 2 回接種したようです。少数の医者が危険と言っている私が騙されていると、眠りが深いねと言っておいた。母はワクチンができるのが早すぎるから打たないといって今もうっていません、よく調べて偉いねと言ってもらいました。

●夫と息子は私が打たないでと言っていることもあり未接種だが、二人とも、私の情報はデマだと決めつけ、聞く耳を持たない。特に息子 20 才は接種を強く希望しており、絶対打つからな！と私と口論になる。

●母と同居している姉が姉妹の相談なしに母のワクチン接種をしたので、母は良いが姉についてはまだ治験中だし接種は考え直した方が良いと話ました。自分は海外旅行に行きたいから打つと言っていて、そうなんだと言ってその場は終わりました。
いよいよ姉の年代の接種の時期が来たので、勇気を出してすぐにではなく様子を見てからの方が良いのでは？とラインしましたが、打つ時期についても自己の意見を尊重するべきと返信が来てしまいました。もう言っても無理だと思ったので、そうだよね！と言ってこの件は終わらせました。

●本当は接種したくないが
接種しないことで接する人にうしろめたい気持ちで仕事できない！他県に行けない！と言うので説得できない私自身が切ない思いをしましたが　本人は接種して気が楽になった！と言うので　それも大切なこなんだと気持ちを切り替えることができました
それはワクチン接種のサポートがあったからです　ありがとうございます

●夫の両親が接種した。常々、夫が今回のワクチンは特に恐ろしいと母親に話しており、その度に「そうだね。私は打たないわ」と話していたが、気づくと接種していた。夫が

問うと「お友達が皆してるから私だけしないのは悪いでしょ。」という答えだったらしい。

●職域で打った方や友人がコロナで亡くなったから打ったとかです

●ここまでの世間のコロナのニュースや SNS を家族の中で共有していました。都度、記事を流しました。顔を合わせた時にどれだけのリスクがあるかを共有し合いました。それでも妹は職域摂取をしました。どうなってもあとは彼女の選択なので私は関知しませんが、その息子、私の甥は大切に思っていますので今後もニュースや記事は家族で共有したいと思います。

●田舎の両親にも　寅子先生の動画をみてもらい　ワクチンの危険性も含めて理解してもらったが、田舎ではデイサービスなども接種を受けてないと入れないので、父の介護が母だけではできない、２人とも８０を超えているので、健康被害も覚悟して受けるという結論になったので、スパイクのサポートとファイザーのワクチンのサポートを送ってとってもらっています。幸い、両親とも副反応もでることなく、今のところ元気にしています。義父母は家内が説得、義父の入院先の病院には義母と義理の妹がかけあい義父本人の希望を病院が認めてくれたので接種はしていない。
意見の対立はないです。危険なものであると伝えましたが、みんながしているから、集まりに行きたいので打ってしまった。受けていないわたしは、バイ菌扱いで実家のお風呂は使わせてもらえない

●義父、義母の無理解。夫との意見の対立

●対立はなかったが、夫は仕事上仕方なく接種中。

●ワクチンを打たないよう、何度も電話やラインで伝えたにもかかわらず、田舎の同調圧力に負けて、親や弟家族は打ったと思われる。

●打った方がいいかなと TV を見て母が言ってましたが、寅子さん情報やネット情報を伝えてようやくおかしいことに氣がついたようです。

●お互い医療従事者なので仕方ないよねという同意見でした。

●ない

●同居家族は接種しないで問題無いが、別居の父は、危険性を話しても接種し、母は接種しなかった。

●コロナ脳の家族とその親に強制されました。揉めるのがわかってるので、打った事にした。

●家族はもう 20 年ホメオパシーを使っているし、対立はなし。打っている親戚とはもう別世界に住んでいるように対応している。

●メディアの情報を疑うことなく信じている。

●ワクチンを打たないのはおかしいと、さんざん言われた。

●ない。

●夫はワクチン推奨していて、接種しないことを希望している私と意見が対立。ワクチン接種による害を伝えましたが、根拠としている情報自体に偏りがあるのでは？言われました。

●接種しないように両親に勧めたが、周りが受けているからと受けてしまった。

●ホメ歴 20 年の 25 歳の長女が接種しました。
私は感情的に泣きわめいてしまって 長女はイヤな顔をしていました。
ホメオパシーだけで育てた娘が接種して大きなショックを受けました。
ホメオパシーは 過去 現在 未来に ミラクルを起こすと信じているので現在は平常心で
我が家の掃除 お墓の掃除 自然農と自然食 娘が帰宅したときにリラックスして心身を癒せるようにお母さん業を淡々とやっています。

●夫と今も対立しています。夫は受けたい派、最近までワクチンの危険性について知ることのできる本を読むようすすめ、なんとか回避させたいと思っていましたが、結局先週末に薬剤師の実母と、テレビ、職場の雰囲気の影響で受けた模様、本に書いてあることは半信半疑のようでシェディングなんて馬鹿げているとのことでした。思いが伝わらなかったわかってもらえなかった悲しみや怒りがこみ上げてきてしまい、私が子ども達をシェディングから守らねば、、と思っています。家庭内は冷え切り、会話も以前のようにはしないようにしています。ワクチンのことで、こんな風になってしまった、のか

もともと価値観が違うことがここで露呈しただけなのか、しかし許さないと愛さないといけないのか、日々悩んでいます。

●実家の家族には、ラインでずっと情報を送っていますが、ワクチン関係はスルーされています。息子も、私の情報は怪しいといい、読んでいません。もし義務だったら打とうかな、なんていいます。副反応の写真の時には、こわいねと、母から返事があり、打たないと言ってくれました。打たないと言っていた父にあった時、顔に麻痺があるようなので、ワクチン?と聞いたら、これは打つ前からだから違うと否定されてしまったので、もしかしたら内緒でうってしまったのかもしれません。
インドネシアの家族には、主人から伝えるよう言いましたが、あまり真剣に聞いてもらえなかったのか、義務だからか、親戚中みなうってしまったようです。喘息やがんなどの持病がある人は打たなくていいそうで、義父や義母はあんなもの(ワクチン)はいらんと打っていないようです。寅子先生のおっしゃる通り、みんなの圧力に負けない人の、免疫力の高さとか、いろいろと考えさせられました。

●ありません。

●ない

●義理の母と妹たちは小学生以外全員打っていて早く打たないと危険だからと本気で心配している　夫も打たない

●ワクチンは危険だから打たない方がいいと外で言ってはだめと家族に言われている

●直接の会話だと言い合いになるので、メールで打たないように伝えました。が、理解してもらえませんでした。

●なし。県外に住む息子と 2 人家族。生まれて 3 日目からホメオパシーの恩恵を受け,以来ずっと撮り続けて来たので,ホメオパシー健康相談は受けてもワクチン接種は全く受けようと思わなかった。
16 歳の息子にも,とらこ先生のセミナーの内容を逐一報告し共有している。息子自身も「絶対に打ちたくない」と自らの意思で決めている。

●全くない

Q5-3　あなたのご家族は「感染や予防」「副反応」「シェディング」でレメディーやチンク

チャーをとられましたか。とられた方は、サポートチンクチャーやレメディーの種類、チンクチャーか砂糖玉か。症状の変化や感想など含め記載ください。（記入例：娘が原因不明だが発疹が全身に出て咳が出た。もしやシェディングと思い、コロナスパイク毒素のサポート（液体）とグルタチオンのサポート（液体）を朝晩にわけて水ポーテンシーでとったところ湿疹も咳も収まった）203 件の回答

●私と同じレメディーを摂った。
ワクチン摂取者と仕事をしたが、症状はない。

●シェディング思われる反応にサポートグルタチオンを使用。

●コロナのレメディとしか聞いていない

●本人はとる気が無いので、接種したワクチンメーカーのサポートチンクチャーのスプレーなどで対応しています。
ちなみに、副反応らしきものは全く無いようです。

●ファイザーのワクチンを１回受けた母に、ファイザー対応のレメディを送り、毎日取ってもらった。特に副反応もなく、レメディを取っても体調の変化はない様子。

●特になし

●娘たちはコロナが怖いというので、サポートコロナのチンクチャーをとっています。

●家族も私が水ポテを作って飲んでいます。

●どうにかダマくらかしてレメディかチンクチャーを取らせたいのですが、なかなか難しいです。ごくごくまれに食事中に席を立った時など、お茶やお味噌汁にチンクチャーをこっそり垂らしたりしてます(笑)

●同居の夫は自分と同様にサポートコロナ・サポートスパイクのチンクチャを 2 か月間飲みました。夫は不特定の他者と接する機会が少ないので、特に何事も起きていません。

●母親にサポートファイザーをすすめ、摂り始めています。

●とっていない

●すごい下痢をしましたが、サポートスパイクで良くなったと思います。

●家族もわたしからうつっていたので症状が出るたびにコロナ、スパイクの液体を飲みました

●（上記に書いてしまいましたが）
中学生の子供が帰宅後頭痛とだるさを訴えたので、もしやと思い、チンクチャーのサポートスパイク、サポートコロナをトンシャカ水にして数日とらせました。1 週間かからずに症状はおさまりました。

●予防で家族がいつも飲む麦茶にΦSpike.を
こっそり入れています。

●旦那がワクチンを打ったので、旦那にモデルナのワクチンサポート(液体)を使った。打つ前からこっそり飲み物や食事に入れていたので、2 回目の副反応は熱はです、腕の痛みと倦怠感だけで済んだ。
私と子供たちはスパイクサポート(液体)を取り、お風呂にも入れていたので、家庭での影響はあまりなかった

●旦那用に買っていた訳ではないけれど、接種した旦那にファイザー、5G、グルタチオンのチンクチャーを摂ってもらっていますが、花粉アレルギーがあるからか、摂取するとアレルギーのような症状が出て喉が痒いそうです。

●私と同様にサポートスパイク、グルタチオンを交互に 2 週間とり、出掛けに身体にスプレーしていますが、何も症状ナシです。

●とっていない

●夫の職場ではほとんどの人が接種後で、シェディング対策に夫や家族にスパイク対策のチンクチャーとレメディを取ってもらいました。夫は前よりも疲れやすく、夜はすぐ眠ってしまいますが、チンクチャーなどをとるようになり、まぁまぁ、普段通りに過ごしています。子どもたちも普段通りです。私は少し疲れやすいです。

●とっていない

●特に症状はないがサポート spike のチンクチャーを娘が毎日ではないがとっている

●Coronφ+Spikeφ+グルタイオンφを 1 ヶ月ごとに切り替えて飲み最初は痰などの老廃物が続いたが次第に無くなり今は特に症状も何も出なく良好です。
●娘と夫はワクチンを打っていないので、常にチンクチャーでサポートスパイクは取っている。夫は発疹、発熱、喉の痛み、倦怠感などの症状が出たことがあった。

●母、姉、甥っ子がサポートスパイク（液体）をとっています。母は、たまにサポートグルタチオン（液体）もとっています。

●夫が、ワクチン接種者と長時間仕事をして、頭痛。
帰宅時には改善していましたが、
φエキネシア+アートメジア+スーヤ　各 5 滴
+Ars. Bry. Sep.を水ポーテンシーを取りました。

●とっていない。

●スパイクレメディーをとり、1 人は下痢。もう 1 人は特に変化なし

●サポート spike のチンクチャーを飲んでます。同居する父がワクチン接種したため、予防で飲んでます。
飲まないと全身がむくんでしまうので欠かせないものとなってます。
一度接種をやめたら、むくみました。
ちなみに父親には、ワクチンのサポートチンクチャーを飲んでもらってます。

●家族でサポートコロナをとりました。
特に変化はありませんでした。

●予防で採っています。眠気があるようです。

●母にはモデルナのサポートチンクチャーと
スパイクタンパクのサポートチンクチャーと
酸化グラフェンのサポートチンクチャーを飲ませた

一回目モデルナのサポートサポートチンクチャーを飲ませたときは、
ものすごい頭痛とふらつきの好転反応がでて、

その時は６～８時間ぐらいで収まった
一瓶飲み切った

１か月半ぐらい期間を空けて、
二回目のモデルナサポートチンクチャーとサポートスパイク粒を現在も飲んでいるが、
一回目の時のような、ものすごい頭痛とふらつきはでていない
特に好転反応の様な症状はでていない

が、強いて言うと
ワクチンを打つ前はなかった症状で
目がショボショボして、視力は落ちているようだ

この症状はワクチンを打つ前はなかったと言った

ワクチンを打った後の後遺症なのか、
この目がショボショボする事が現在飲んでいるサポートチンクチャーとサポートスパイク粒自体の好転反応なのか？は分からないが、
経過を見てみようと思う。

●聞く耳を持たないので、勧めたことはありません。

●一緒には住んでいない実家の母から、最近血圧が急に高くなった、と電話あり。スパイクタンパクの影響も考え、グルタチオンの液体サポートをとってもらうよう勧めた。まだ効果は、わからない。

●小 6 の子供と出かけるときは、スパイクチンクチャーを一緒にとっている。私よりもダメージは受けてないようだ。

●なし

●ワクチン接種を受けても、とくに副反応のなかった母に、いちおう毒出しだからとサポート Coron-V-F を渡し、1 本とってもらった。

●とっていない

●モデルナのワクチンサポート、spike（ともに砂糖玉）

●家族（別居）は全く摂っていません。

●娘は予防のためにサポートスパイク。別居の両親は接種の前後にサポートファーザーを。

●子どもの小学校の先生たちも接種済みとのことで、スパイクチンキを子どもにのませた。

●息子の水筒にサポートワクチンや酸化グラフェンのレメディーを入れています。
4G 5G のティンクチャーを入れるときもあります。

●外出の際の予防として家族全員でφサポート Spike.を水に入れて取っています。
おかげさまで今のところ全員コロナ様の症状は出ていません。

●夫に、接種日からワクチンのレメディを毎日一粒飲ませている。こっそりお風呂にワクチンのサポート（液体）を入れている。特に体調不良は感じていない様子。

●とってません。(別居)

●サポート Spik(液体)・サポート Glitati(液体)

●自分、妻、子供はスパイク（液体）とグルタチオン（液体）２か月とっている。
いつもの通り元気です。

●子どもが寮生活をしていて、周りのほとんどの人がワクチンを接種しています。（本人は打っていません。）水のように流れる鼻水が出る事が多くなり毛がとても抜ける様になったと言っています。今はスパイクの MT を飲んでいますが、鼻水は出なくなったとの事です。打った友達の性格が変わったように思うとも言っていました。
77 歳の母が予防で MT をペットボトルの水に入れて飲んでいます。1 ヶ月毎にスパイクと粘膜を交互にとっています。本人は全く打つ気はありませんが、友人が皆打っているので、会う時に不安が大きいようです。今のところ、何も症状は出ていません。

●接種済みの家族には、普段飲む麦茶にワクチンサポートのチンキや粘膜のチンキを交互に入れて飲んでもらっています。

●とっていない。

●とってない

●実家に一人暮らしをしている母の周囲にスパイクチンクチャーをスプレーする位。90 歳に近い高齢だが、体調に特に変化はない。

●兄がモデルナを接種したので、モデルナワクチン用チンクチャーを兄に送り、飲むようにしてもらいました。

●別居なので詳しくわからない。父が接種したため、母がこっそり水に入れたりしているかも。

●取っていない

●渡すが飲んでもらえない

●夫にサポートグルタチオン液体、サポートスパイク液体をとらせました。水ポです。とる前にも特に症状はなく、とった後の変化も特にありません。

●なし

●両親(母 76 歳、父 81 歳)が接種したので、接種日当日からファイザーのワクチンのサポートチンクチャーを毎日夜に取らせた。特にそれに対する反応は見受けられない。ワクチンの副反応も特になかった。

●日頃からレメディをとっているので、水に入れたり砂糖玉を渡したりして常にとっている。

●妹には勧めましたが、まだその後どうなったか聞いていません。
夫はホメオパシーはわからない、と懐疑的。本人は今まで血栓おこして入院したことがあり（脳出血と心臓のバイパス手術）ワクチンが血栓をおこすので慎重になり打っていません。
いまのところわたししかホメオパシーはとっていません。
サポート Spike チンクチャー―　まだとりはじめて３日くらい。とくに変化なし。

●夫、長男はワクチンを打ち、腕が軽くはれる（夫）、高熱がでる（長男）があった。あらかじめ、夫はワクチンのサポートチンクチャーをあらかじめとってもらっていたので、ひどくはならなかった。（長男はきちんととってくれてはいなかったので、熱がでたのでは？）
●スパイクサポート　チンクチャー

●父が職場でワクチン接種済の方と接し、帰宅後、スパイクサポートチンクシャーを水ポーテンシーでとり、翌日からお腹がゆるくなった。1 日だけお腹がゆるくなり、翌日は大丈夫だった。

●サポートスパイク、サポートグルタチ、サポートねんまく、サポートミネラルを家族でのみはじてて１ヶ月半になります。
私以外はシェディングの体感、症状はないです。

●スパイクのチンクチャーを、娘、息子（各１３歳）は、月に一週間ずつ 500cc に１０滴飲んでいる。クラスの友達が次々にワクチン接種している。シェデングはまだ見受けられない。

●とらない。

●とっていない

●主人は出社時にサポートチンキスパイクとコロナ(液体)と(砂糖粒)を飲み水にいれて一日中飲む。特に反応はなし。

●夫（接種済）はファイザーワクチンのチンクチャーを接種前 2 週間から現在（2 回目後 2 週間経過）飲んでいます。特に好転反応ありませんが、ワクチンの副作用も他の人より軽めでした。子ども 2 人はスパイクタンパクのチンクチャーを 2 週間取ってそれと交互に、サポート Nenmaku、サポートグルタチ、サポート Kabin を順番に 2 週間ずつ取ってます。夫は 500ml のお茶の水筒に 10 滴、子どもは 5 滴入れて飲んでます。
好転反応か分かりませんが、子どもたちは口内炎が頻繁に出てます。（子どもたちは口内炎かよくできる体質です。）

●とっていない。

●マザーティンクチャー　スパイク、粘膜（シュディング反応はない）

●(夫)毎日サポートチンクチャー(サポートスパイク)を摂っています。
夫は職場の 2/3 が打ち、喉のイガイガやだるさがありましたが、
毎日持たせるとしばらくしてイガイガがおさまってきたようです。

●サポート Corona とサポート Spike のチンクチャーを適宜とっています。特に変化はありません。

●サポート Corona Vm(液体)水ポ(特に変化は感じない)

●サポートコロナを母が定期的にとっているが、症状は無く、よくおしっこが出ると言ってる。

●スパイクタンパク、グルタチオン、コロナウィルス

●夫はファイザーのワクチン 1 回目を打つ 1 ヶ月前からサポートチンクチャー　coron V f を一日 1 リットルの水に 20 滴ほど入れて飲んでおり、もうすぐ二回目を接種します。そのまま継続して飲み続ける予定です。
私と息子は、以前よりそれぞれサポート spike を一日 1 リットルの水に 20 滴ほど入れて飲んでいます。

飲み始めたばかりの頃は微熱が続いたり目が痒くなったりと色々症状が出ましたが、今は落ち着いています。

●とってない

●子供にはサポートスパイクを取らせています。5-6 月ごろから原因不明で悪化していたアトピーが改善

●ファイザーのサポート(液体)を接種後 1 ヶ月程度。特に副反応はなかった。

●単身赴任で別居中なので本人以外には影響ナシ。本人は全身に発疹と腹痛下痢の症状があったそうです。

●レメディを摂るのも拒否されましたが、私に影響があるので、ｖ－ｆを摂らせるよう

にしています。

●夫が風邪様症状が出たため、Acon,Gels,サポートチンクチャーCoron で翌日回復

●子供に水を飲ませる時に、グルタチのチンクチャーやスパイクの粒を入れるようにしてます。
なので、娘は上記の高熱(39.9 度)の症状 1 日だけでおさまったのかなと思ってます。

●ファイザーようのチンクチャーをとってもらっているが、特に体調に変わりなく過ごしています。

●主人はファイザーのワクチンを接種したので、コロナ-v-f を飲ませてます。本人にはコロナ対策だから…と伝えてます。ワクチン接種しても感染するかもしれないことから、主人も素直に摂ってくれます。サポートコロナ-v-f(チンクチャー)を一日一回、コップ一杯の水に 5 滴入れて摂らせてます。
子供達と私は、サポートスパイクのチンクチャーを一日一回、コップ一杯の水に 5 滴入れて摂取しています。娘はチンクチャーが苦手なので、粒のレメディを摂っています。

●姉の職場で、周りがみなワクチンを打ったあと(職場摂取)一週間で姉の身体に蕁麻疹がでて、辛かったのが
スパイクサポートをのみはじめたら
治った様子

●接種した母には内緒で飲み物に v サポを入れている。まだ 5 滴しか成功していないが、それ以来、母が入った後、トイレがおしっこの臭く、薬品のようなにおいが消えない。

●液状スパイク　息子が鼻血

●今のところ家族に症状がないのでとっていない。

●家族はあまりシェディングがないのでレメディ等は取ってない。

●とっていません。

●サポートファイザーワクチンの砂糖玉と酸化グラフェンの砂糖玉を一週間分ずつ渡

して、飲んで貰った。体調に特に変化はないとの事。

●高校生の息子だけ、シェディングでインフルエンザのような症状が出たので、サポートスパイクをとったら１日で回復しました。あとは最初の頃、家族全員ア―セニカムとりました。

●会社やバイトに行く娘達にはサポート Spike をほぼ毎日飲ませている。特に反応はない。

●家族で飲む水にサポート SPIKE 液体を入れてその都度飲んでました
一本目を飲み終えてますが特に好転反応等はなかったようです

●父がワクチンを打ちましたが副反応はないものの、サポートコロナワクチンを取ってもらっています。

●接種後、ファイザーの予防接種のスプレーを作り、送りました。
使ってくれたようですが、変化なさそうでした。（接種前と変りなく生活している）

●いない。

●副反応は、何もなかったのですがチンクチャーをわたしが飲ませました。

●サポートスパイクル、サポートφ Glutathi 摂取してます。

●とってない

●取ってない

●夫はホメオパシーに懐疑的な為、ワクチン接種者の多い親戚の集まりの時は、夫の水筒にこっそりスパイクのチンクチャーを入れています。時々軽度の咳やくしゃみはありますが、酷くはありません。

●夫は在宅勤務がほとんどだが、コロナに対して恐怖あり、大企業病で罹患したくもなくて、わたしと同様のチンキをとっている。

●取っていない。

●予防と思って主人にサポートφスパイクを摂ってもらったが、目やにがひどく出た。

●実父母にはコロナの砂糖玉をとってもらっていたが、ワクチン接種後は CORONAＶf な砂糖玉をとってもらっている。マザーチンクチャーはお風呂に入れてもらっている

●摂っていない

●主人がめずらしく頭痛になり、私がサポート Spike のチンクチャーをとって良くなったので彼にものんでもらったところ、サーっと治ったそうです。

●とっております。

①コロナスパイク毒素のサポート（液体）と②グルタチオンのサポート（液体）と③モデルナの新型コロナワクチンのサポート（液体）/ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）/アストラゼネカの新型コロナワクチンのサポート（液体）のいずれかを混ぜたものを水ポーテンシーでとっています。

私：ファイザーの新型コロナワクチンのサポート（液体）をとったところ、約１週間後に突然の不正出血。コロナスパイク毒素のサポート（液体）とグルタチオンのサポート（液体）
をとりはじめた頃はよく下痢をしました（日に何度か）。

夫：コロナスパイク毒素のサポート（液体）とグルタチオンのサポート（液体）をとったところ、右足の親指が赤黒く腫れ、微熱・頭痛・全身の倦怠感が起こり結果、患部の巻き爪がきれいに剝がれ、その後問題なく再生しています。

娘：アルバイト先の後輩が新型コロナワクチンを計２回接種（メーカーは不明）。シフトが同じだったため数時間、至近距離で働き、帰宅して翌日の朝からひどい歯痛と頭痛、顔面のほてりと痛み（おもに左側）に悩まされました。シェディングを疑うも、「毎日、きちんとサポートチンクチャーをとっていたのに」と、「もしかしたら三叉神経痛では？」とも思いました。しかし、単品レメディ（粒）だけでは対応しきれず、もしやと思いアストラゼネカの新型コロナワクチンのサポート（液体）をメインにとらせたところ、てきめんに効き、痛みが治まりました。本人いわく「死ぬかと思った」ほどの痛みだそうでした。

●ワクチン接種直後から、コロナワクチン　グルタチオン　腎　粘膜　ティンクチャーペットボトルで１ヶ月摂取　副反応なし、体臭悪化

●ない
●〇副反応予防にワクチン摂取 1 度目の時だけ、前後にシリカ砂糖玉 30C を母親に飲ませる、摂取後しんどかった。
〇副反応予防に祖父にワクチン摂取 1 度目の時だけ、前後にソーファー砂糖玉 30C を飲ませる。摂取後は腕が痛かった。

●予防で MT)サポートスパイクを家族で飲んだ。

●母はシェディング予防として、サポートチンクチャーの spike をとっています。変化はわからないそうです。

●別居の家族にサポートφCoron やサポートφSpike をとってもらったが特に症状はなかった模様。サポートφSpike をとるよう勧めたがシェディングはありえないとして拒否した家族もいる

●夫、子ども、義母、母、義妹夫婦に予防のため、去年はコロナ、今年は販売されるとすぐにスパイク、グルタチのチンキを水ポで摂ってもらっている。これといった症状の報告はない。

●取り出したばかりで不明。

●母：2020 年 3 月：チンクチャーCORONA を 2 週間程度。今年 6 月にファイザーを 2 回接種したので、チンクチャーVf を 1 カ月と、現在はチンクチャーNenma を取っています。接種後の副反応は出ませんでしたが、疲れやすそうでした。3 カ月たった今、接種した左腕に痛みが出ました。熱も有り。受診して薬を服用してます。併せて、手元に合ったチンクチャーペット 07 を取ってます。薬が効いているのか、痛みは緩和している様子です。接種と関連が有るかどうかはわかりません。リウマチもあるのですが、疲労や使い過ぎから手首や膝に痛みが出ることはあっても、腕は初めてです。

●父が接種したので未接種の母（70 代）はサポートΦspike を水ポで摂っていましたが、途中で母自身がワクチン接種をしました。そのまま 1 か月Φspike を続け、その後 s-nenma＋野菜と土ミネラルΦを水ポで摂っていたら便が少しゆるくなったと不満を漏らすようになったので、Nux-v30C を粒で数日とったら多少改善したようだった。

●夫や子どもも、スパイク毒素や粘膜のサポートはとっていますが特に表だった変化はみられないようです。
弟にはファイザーワクチンのサポートチンクチャーをプレゼントしたところです。これからとってくれるかなと期待しています。家族が打ってしまった今、このチンクチャーだけが望みの綱です、本当にありがたいです。

●シェディング予防のために、サポートスパイクやサポート粘膜を取っている。
家族は特に、何も変化を感じていないようです。
しかし、別の効果で、14 歳の長男には、私は、はっきり、変化を感じています。液体のサポートスパイクを水ポーテンシーで 2 ヶ月ほど続けて飲んでもらっていました。その 2 年くらい前から反抗期特有の両親とあまり話さない、少し不機嫌そうな、どうでも良いというような投げやりな態度が見られたのですが、サポートスパイクを飲んでから、段々、私達両親と楽しく話すようになり、色々な心の内面も素直に話してくれるようになりました。今では、反抗期はどこへ行ったのでしょうと言うぐらい、全くなくなりました。先日も、塾の送迎の車中、塾の回りの子から移った、長男の衣服からほのかに香る柔軟剤の香りで、私が気分を悪くして、無口になっていると、「寝不足なの？体調が悪いの？」と、気づかってくれました。訳を話すと、「言ってくれれば良いのに。窓を開けるのに」と、言ってくれました。反抗期を越えて、すごく、優しい子に成長してくれていました。これは、サポートスパイクのマザーチンクチャーや、水のレメディーのお陰だと感謝しております。

●サポートスパイク・レメディースパイク
処方して頂いているチンクチャー/オリジナルグルタチオン（＋K-Jyoso-Glypho)

●姉も、感染予防で Coron-N　30C　砂糖玉を１粒×月３日なめた。２か月目くらいから飲んだ日は頭痛がするようになった。サポート Spike の砂糖玉も１粒×月３日なめている。外食や、何件か買い物をした日も、１粒なめる。特に症状はなし。ワクチン接種はしていない。

●スパイクのチンキ。特に変化なし。

●施設にいる父は周りの職員や入所者の方が接種を始めた頃から、シェディングを経験し顔に赤い発疹や便秘が酷くなり、グルタチオンのサポート（液体）とファイザーのサポート（砂糖粒）コロナスパイク毒素のサポート（液体）とサポート粘膜（砂糖粒）を随時水に入れてとり、3 ヶ月くらいで症状が落ち着いた。

母は、ファイザーの接種が広域で始まった頃から出かけた先でも、異常な眠気や吐き気・肝臓の腫れ・頭がもやもやとしすっきりせず物忘れをするようになった。4 カ月以上、グルタチオンのサポート（液体）やコロナスパイク毒素のサポート（液体）+ファイザーのサポート（砂糖粒）+モデルナのサポート（砂糖粒）などを水ポーテンシーで頻繁にとるのを続け、症状が落ち着いてきているがとるのを止めると、ワクチン接種者と触れると症状が出る状況です。

●夫の飲み物にサポートφスパイクをこっそり入れているが特に変化は感じられない。

●1.感染予防に毎月コロナ対策（アコナイト、アーセニカム等 5 日間）のレメディを粒で取っています。→最初の頃は、飲むと鼻水や痰の量が増えたり、咳やくしゃみ等もありました。便の出も良くなったりしましたが、今では特に何も変化は感じません。
2.スパイク対策のマザーチンクチャーを 1 瓶水ポーテンシーで取りました。→クシャミや鼻水が増えました。

●次男(小 1)が鼻詰まりが酷くなり、もしかしてシェデイング⁉と思い、スパイクと粘膜のチンクチャーを多めに飲ませました。
１週間位で症状は治まりました。

●初めの頃は予防の為サポートコロナのレメディ。
その後、シェディングのことを教えていただいてからは、スパイクのレメディ。
その後は、スパイクのサポートチンクチャーを 1 ヶ月程度、グルタチオンのサポートチンクチャーを 1 ヶ月、9 次はスパイクをとる予定です。
最近鼻水がたまに出るのですが、
他には症状はありません。

●とってない

●まだとっていません。

●ワクチン打ちませんが、外出先で、

●7/31（土）の菊田先生のチンキ講義のアンケートに書いた事をこちらにも転載しておきたいと思います。我が家の方法として以下のようにやっています（現在も続行中です）（↓）
サポートスパイクの取り方ですが、我が家では違う方法で取っています。スタートは今

年の５／２６あたりです。その頃摂り方について指示がなかったので、自分なりに考えて実践してみました。私を含め家族は日々、メインで取っているチンキ（レメディ入り）があるので、それの邪魔にならないように考えました。日々のメイン同様、コロナワクチンから派生しているスパイクタンパクや他排泄を促す事も大事な事ですから、次のようにやっています。

基本＝御古菌５０ｃｃ（四倍希釈）＋青汁粉末＋飲み物（豆乳、アーモンドミルク、玄米飲み物、牛乳等々）。牛乳は母のみ。胃の痛さがあるので牛乳が良いと本人指定。
上記の中にメインでサポートスパイクを５～１０滴程入れます。サブはサポートチンキの粘膜、５Ｇ４Ｇ、グルタチイオン、過敏の中から１種類、５～１０滴入れます。御古菌青汁（チンキ＆レメディ入り）を１日２回飲みます。チンキは摂るたびに瓶底をトントンと叩き、ポーテンシーを上げて行きます。

この方法を選んだのは、サブチンキの４つがどれも大切なものと思えました。我が家で最初に体調を崩したのが母だったので、これは全部を使って行かなくてはと思ったからでした。５月下旬からスタートし現在も続行中です。母以外はヒドイ体調不良はありません。咳が出る事はありますが、日々のスパイクタンパクの暴露は知らず知らずあるでしょうが、ヒドイ悪化をせずに済んでいます。これは御古菌と青汁も功を成しているのではないかと思われます。

母の場合、１週間ごとに変わる体調に合わせ、急性用のチンキ（レメディ入り）、粒レメディ、体のマッサージ、カッピング療法も併用しているところです。母は週３回、介護支援でお風呂サービスを利用しています。スタッフは全員今回のワクチン接種者なので、体調不良が続いているのもこれではないかと考えています。同時に母の物の考え方にも起因しているのも大きい気がしていますから、心（水のレメディ等々）と体を引き続き見て行く予定です。

●父の飲む水にこっそりファイザーとスパイクのサポートチンクチャーを混ぜて飲ませています。
母はワクチンを打っていないのでスパイクのサポートチンクチャーを飲んでいます。
副反応やシェディングは今のところ誰も出ていません。

●夫が出掛けた時には、チンクチャーのスパイクを飲ませている。グルタチオンも 2、3 日毎に飲ませている。（ほかのチンクチャーも与えているため）
ジェディング的なコトは感じられない。

●特に何もしていない

●家族みんなで感染予防で最初は、サポート corona をサポート spike が発売されてからは、打った人との接触対策でサポート spike を今も取っています。また、別居家族がワクチンを打つというのでワクチンの種類に合わせてサポート coron-v-m（粒）及びサポート coron-v-f（粒）を渡してとってもらっています。（打つ前サポート spike も取ってもらった。）
これといってレメディーを取っての変化は、サポート spike をとって当初、家族は肺が弱いため、胸にたんが溜まったような感じがあり、一時から空咳が出たが、しばらくしたら、消えました。そのほかは、あまりないですが、取っているの安心できます。

●ワクチンを接種した祖父母に会いに行く際、子どもにサポート spike のスプレーを嗅がせています。そのおかげか、今の所、子どもにシェディングらしき症状は全く出ていません。

●予防で子どもたちがサポートスパイクをとっているが、特に何もない。

●スパイク、ネンマ、グルタチオン、4G5G、カビン。　モデルナ接種者からの排毒影響（同じ職場で 4 時間肉体労働）で全身の熱感、目の乾燥があった。ネンマをとると、目の乾燥が改善した。熱感は、寝たら治った。　500ml ペットボトル水で一日かけてとる

●高齢の両親がサポート Corona（粒）、サポート Spike(粒）をとっていますが、特に問題なし。痰などの排出が増えるようですが、むしろ良い感じです。

●取っていない

●砂糖玉のサポート Corona と S-spike を摂りました。今のところ、体調の変化はないようです。

●息子が Spike をとりはじめてから、頭痛が続き、血餅含む鼻血を 2 回出しました。鼻血のあと、頭痛が軽減したようです。

●とっていない

●サポートスパイク、サポートグルタチオンチンクチャー。

●未接種の同居の母には、サポート CORONA チンクチャー、サポートスパイクチンクチャーとサポートφ Glutathi チンクチャーを一緒に取りました

別居の姉家族は、全員接種済なので、上記のサポートチンクチャーと、製薬会社に対応したサポートチンクチャーを取ったと聞いています。

●サポートスパイクを両親にもとってもらっています。

●サポート Corona サポート Spike サポート Nenma を粒とサポートチンクチャー両方で、その状況にあわせて摂っています。症状の変化などの報告は家族から受けていません。

●娘には、チンクチャーでとらせています。
とにかく眠くて仕方がないと言っていました。

●離れて暮らす長女と次女には、私と同様に、Φスパイク、Φグルタチ、Φ Nenma、をかわりばんこにとるように伝え、毎日水ポーテンシーでとっています。長女は夫の水筒にレメディーを入れています。味に慣れなくて飲みにくいようですが、毎日飲んでくれています。私も夫の水筒に入れています。夫は、レメディーを入れていることは知っていますが、黙って飲んでくれています。

●母親はファイザー社接種後、ファイザーのサポートを摂っていました。体調は変化なし
●2020 年サポートコロナのチンクチャー使用
2021 年サポートスパイクのレメディを外出前後や気になった時に使用
どちらも念のため予防策の一つとして使用。特に手応えはないが、レメディたちがサポートしてくれたからこそなのかもしれません。

●接種前からチンクチャーのサポートコロナ v-f を摂っている。今のところ接種直後の痛み意外は特に症状出現はない。

●口からは取らないのでサポートスパイク（液体）砂糖玉の酸化グラフェン、液体サポート粘膜を 100ml 位の水に入れ車の中でスプレーしてます。
昨年、12 月から咳をしてますが未だに咳をしてます。

●ない

●サポート f を摂って、風邪症状が出ていた。

●夫は人混みに行く為砂糖玉コロン、子供達はサポートスパイク液体を飲ませています。

●サポート V-f、グルタチを一ヶ月交互に
先ほどのアンケートに答えています。

●知りたいがどこから情報を得ればいいのかわからないので何もしていない。

●とっていない

●とってない

●「Colon(砂糖玉)」を５日ほど、「サポート Spike」「サポート Glutathi」を１瓶づつ家族で採りました。採った後、数日間酷い眠気に襲われました。（子供・私）あとはとくにありません。

●同居家族は全員接種予定がなく、コロナのチンクチャーやスパイクのレメディを取っている。大きな体調不良はない。別居の家族にはワクチンを打つ時にワクチンのサポートレメディ小瓶を１家庭に１つ渡し、少なくとも 4 人はワクチン接種後に使用。今のところ全員大きな副反応はない。

●とっていない

●サポート Spike　液体　サポート Glutahi　液体

●予防にサポートコロナはかかせません。スパイク、粘膜、グルタチオンも常備しようと思います。

●昨年、コロナが流行してからはサポート Corona を取っていました。私と父は、好転反応は感じませんでしたが、昨年 12 月から 3 月まで、母が骨折で入院していたので摂るようにしていましたが、下痢になったと言っていました。

同居している父が今年 6 月にファイザーのワクチンを接種しました。
２週間前から、サポート Spike を摂らせていて、接種日からサポート Coron-V-f に切り替えました。本人は、ワクチン副反応はほとんど感じなかったようです。（腕の痛み程度）

今は、家族（父、母、私）でサポート Spike をとっています。
父は、6 月過ぎから痰や鼻水が多くなっていたと思います。ティッシュの消費が多くゴミ捨て時に明らかに増えていました。（ゴミ箱の半分くらい行っていました）元々、喉が弱く、子供の頃に蓄膿症だったので、本人はいつものことと気にしていなかったようですが、明らかに増えていました。花粉症もあるので何かアレルギーかな？と思ったくらいです。
ちなみに今は落ち着いています。

私は、喉の違和感があって後鼻漏のような、べたっと粘膜が張り付いたような違和感がつずいています。痰は出ないんですが、べたっとした嫌な感じがあります。Ferr-p.を摂ると少し落ち着きます。
サポート Spike とりすぎでしょうか？
周りにワクチン接種者ばかりいるので（母と、私はワクチン接種していません）何となく
不安で、何ヶ月も摂ってしまっています。

●家族（甥っ子）が発熱と関節痛、モデルナアームで接種したところが真っ赤に。レメディ 等を嫌がるので、飲み水のペットボトルにサポートモデルナ（液体）をバレないように 2 滴入れている。

●ワクチンは打ってないが子供が 38 度の熱が 1 週間続いたのでサポート Corona のチンクチャーと Spaike チンクチャーをとらせた咳がなかなか治らなかった　今は元気です。

●予防として、夫と息子は、私と同様に、サポートコロナ(砂糖玉)と、サポート粘膜と１ヶ月おきにとっている。
夫は寝る前に直接砂糖玉で、
息子には、内緒でお茶に入れている。(但し、お茶は水だしで冷蔵庫に入れてあるので、効果はないかもしれない)

●夫に予防のために、サポート spike とサポート glutathi を採ってもらっています。
サポート Spike を採って 2 週間後位に 38 度の熱が出ました。全く具合は悪くないと言っていて Bell を採って 1 日で平熱に戻りました。

●夫に予防のためサポートΦSpike（砂糖玉）

●母が１回目接種後１時間したら左半身マヒが１週間続き左膝下が氷のように冷たく毎日ホッカイロを使用しないと歩けない。接種した病院に事情を説明し２回目を断ったら　２回目打ちたいと言っても打てませんからね！と怒鳴られ、大丈夫ですかの言葉もなかったそうです。

●母がワクチン接種の副作用で緑内障になり、緊急手術をすることに。
術後の回復に
カレンデュラ酵素を薦めたら痛みが収まりました。
他、豊受 SHOP の野菜や商品を食べるようにさせています。

●私と同じサポートティンクチャーを夫、実母に摂ってもらっています。

●娘はバイトや通学で地下鉄などでターミナル駅の近くを通ると体調不良になると聞いたので当初は４Ｇ５Ｇのサポートをとって少しいいように感じた、細菌は毎日朝、コロナ、スパイク、粘膜、グルタチ、グリホサート、酸化グラフェンなどのサポートを家族で水ポで飲んでいるので、シェディングでの健康不良は感じていない。コロナのサポートをとったとき、家内は発熱含め様々な症状でたが詳細まで覚えていない　家内の義理の妹の主人が職域接種でワクチンを打つことになったので、本人にはワクチンのサポート、妹と子どもたちはシェディング対策のスパイクのサポートをとっている。

●ないです

●予防にはサポート corona を使用。その後は spike をとってもらっていました。しかし、こっそりとワクチン接種済みであったことが判明。

●子供達はシェディング対策のため砂糖玉スパイクと粘膜。夫は摂取のためサポート液体コロナ f と砂糖玉同。効果はわかりません。子供は粘膜を取り出してからか？鼻声になり、塩水の鼻洗浄で沢山鼻水を出すようになった。

●サポートΦスパイクを　コップの水やお茶に数滴、垂らして家族みんなにとらせて、

予防&防御&排出を。
また、随時のチンクチャー(500ml に 15 滴)に、サポートΦスパイクを数滴プラスしてちびちびとる。
グラフェンのアルポは、朝のアルポに加えてとる。
温泉や、シェディング受けたと感じるときには、粒のグラフェンのレメディを取る、などの対策をとりました。

●サポートスパイク　とスフィライナム LM07 とアーセニカム LM05 で大した風邪をひかなかった

●子どもの水筒にサポートチンキのコロナ、スパイク、グルタチを 3 滴くらいずつ入れて持たせています。特に反応は無いと思います。夫はワクチン接種直後から 3 日くらいファイザーワクチンのサポートチンキを飲ませました。接種翌日、経験したことのないような倦怠感と節々の痛みにおそわれており、微熱もあったようですが、2 日後にはすっかり回復しました。

●とっていない

●打った家族のお茶に打った人用の粒レメディを入れています。

●グルタチオン、スパイクタンパクチンクチャー、ネンマクレメディー

●グルタチオンサポート、免疫サポート　　特に症状無し

●ホメオパシーに否定的なので、こっそりと飲み物に入れた。特に副反応はなかった。

●私の家族は普段からマザーチンクチャーのサポートコロナやスパイク
ネンマクを摂っています。
息子の嫁もワクチン接種者と接触し気分が悪くなり、粒のサポートスパイク、コロナをリピートしてすぐに楽になりました。
主人は集会から帰った時、しんどいと言って粒のサポートスパイクを摂って楽になり、それからは集会の前に粒のサポートスパイクを摂って出かけしんどく無く帰ってきます。
娘は接客しているうちに気分が悪くなり、粒のサポートスパイクを何回かリピートして何とか正常に働いています。

●とっていない。

●私の家族は 私がホメオパシーに洗脳されすぎて面倒くさいと思っています。
冷蔵庫の飲み物全てにレメディを仕込むのは 日常的になっていてあきれて文句も言いません。好きなようにさせてくれてありがたいと思います。
家族全員が超健康です。

●息子が学校で私と同じような症状になったと話していたので、サポートコロナで予防したら、同じく起こらなくなった。
主人も同じような症状になったので、彼はその都度コロナをとっている。
全部砂糖玉です。

●かんじんひぞうとスパイクの水ポ。ちょっとした風邪っぽい症状は治まります。
ただ、接種した人と会う機会が増え、抱っこしてもらうことのあるふたりの子供達は、時々胸の痛みを訴えるので、そこに AAA を入れたりします。ただの食べすぎの腹痛ならいいのですが、心臓？と心配になります。

●サポート Spike を朝晩とっていました。特に症状の変化はありません。

●父が 2 回打ったのでファイザーのサポートを飲ませている。副反応は打った方の肩と首が痛いと言っています。もともと肩凝りもあるので、続けて飲んでいます。

● ϕ spike、 ϕ coron

●娘が、４日ほど３７度ちょっとの熱が出て関節がちょっと痛くなりました。コロナチンクチャー、スパイクタンパクチンクチャーを２日ほど飲み、治りました。

●なし。自然と 1 日でおさまった。

Q６　家族以外の知人の方で「感染や予防」「副反応」「シェディング」でレメディーやチンクチャーをとられた方はおられますか。とった方について情報をお持ちの方は、サポートチンクチャーやレメディーの種類、チンクチャーか砂糖玉か。症状の変化や所感などわかる範囲で記載ください。　100 件の回答

●知り合いにサポートファイザーをすすめ、摂り続けてもらっています。症状の変化についてはまだ具体的な回答をもらっていません。

●いません

●ﾚﾒﾃﾞｨを送るたび電話をくれた伯父は 5 月か 6 月にワクチン接種しました。9 月に 90 歳になりました。お誕生日のお祝いを送りましたが自力で電話がかけられなくなっていて娘(従妹)が取りついでくれましたが 呂律が回らなくなっていました。従妹は「夏から急に弱って」と言うので「ワクチンのせいや」と言ったら「そんなことはない」と否定されそれ以上言っても仕方がないと思いました。ただただ伯父の体力で持ち直してほしいと思いました。

●友達の夫が摂取後臭いし、友達は体調不良、サポートスパイク？をとっているとのこと。

●無し。

●とっていない

●クライアントさんからシェディングの相談をたくさんもらった。
みな、頭痛、倦怠感、不正出血があった。

●とっていない

●友人で何人かはワクチンを打っていないため、チンクチャーでサポートスパイク、粒のサポートスパイクを使っています。今の所コロナ感染はしていないようです。

●会社の先輩が、周りの人がみんな接種していき、肌がチクチクして痒くなるというので、サポートスパイク（液体）を飲んでくれています。
もう一人の先輩はサポートグルタチオン（粒）を飲んで、初め咳が出たと言っていました。

●サポートスパイクのレメディーをとってからスポーツサークルに参加されている方がいます。特に何も反応がなかったそうです。普段からクラシカルホメオパシーのホメオパスに処方されているアーセニカムを何年間かとっているとのこと。

●いない

●特にいない。
●いません

●友人にいるが、摂り方は詳しく聞いていません。

●スパイクチンクチャーを友人に紹介してとってもらっているが、周りが接種者なので、喉がイガイガすると言っていた。

●なし

●なし

●知人が上記と同じ砂糖玉をとっています。

●いません。

●クライアントさんが良くないとわかっているけど不安だから打つとのことで、サポートワクチンを紹介しました。
ティンクチャーもとっているようですが、接種後は熱、だるさ、息苦しさ、痰がからむなどの症状が出たそうです。
もともとの体調の悪さもある方です。
他のクライアントさんは予防のためにコロナと酸化グラフェン、スパイクのレメディーをとっています。
接種者の方と長く過ごすと、渇いた咳が出たそうです。お子さんたちも出たそうです。

●いません。

●サポート Spik(液体)・サポート Glitati(液体)

●いません

●友人（同僚が職域で全員モデルナ接種、本人は未接種）にチンクチャーのサポートグルタチを勧めた。取り始めてから調子が良いと言っています。

●いない

●感染予防の為、スパイクチンクチャーをすすめ、使用を始めた知人はいるが、所感はまだ聞いていない。

●＊４０代女性（歯科助士）：不正出血
ワクチン接種者ばかりの職場で彼女のみ接種していたなかった。
体が怠く、不正出血が続いてて原因がわからない。
ホメオパシーのチンキを勧めたところ、不正出血止まる。
チンキ：Spike.Corona.Coron-v-f. また、Calen φ に前者のチンキをコンビネーションしたものを職場にて振り撒く。

＊70 代女性（介護施設）：微熱、湿疹
入所者全員がワクチン接種者。職場では手袋マスクはする。
・痒みが現れ、掻くので赤くなり、多分寝ている間に掻きむしったためか胸の脇あたりから出血していたのでスパジリックビーC を塗りバンドエイドしておいたらよくなり治った。
C クリームをかゆみのところに塗布すると緩和する。
・帰宅後、熱が上がってきたのがわかり３７度２分
Spike を２時間毎に何度かリピート。翌朝には熱は下がっていた。

＊３０代女性（看護師）：副反応、解毒、頭痛
・職域で受けることとなり 1 回ワクチン接種。頭痛が続く。
チンキを勧めて、Conon-v-f.Corona.Nenma.を水ポーテンシーで撮り続ける。
鍼治療にも行き解毒を促す。頭痛は改善。2 回目の摂取はする予定はない。
逆に今は接種者からの影響を受けたりする。
・ワクチン接種会場での仕事中、後頭部がドンと痛む。胃もムカつきがあり。
帰宅後にコップの水に Corona.VF.を入れて摂る（コップに 10 滴づつ垂らして濃いめの）
少し横になり楽になる。

＊５０代女性（主婦）：痒み、倦怠感
・ご主人がワクチン接種。その後程なくして自分に痒みが現れる。
（朝は水に Glutathi.を摂っている）Spike.Corona.Nenma.のレメディをリピート。
その後治る。
ご主人が 2 回目の摂取をする少し前に倦怠感。
その際も前者のレメディを取り回復。

他にも数名いますが、普段はチンキの水ポーテンシーを摂り、カレンデュラのコンビネ

ーションで外出時などの対策をし（影響からの防御)、シェディングの場合は濃いめのチンキ水またはレメディでの対処で改善している。

●なし

●ホメオパシーを使っている友人から聞いた話しですが、
お友だちのご主人が感染して、自宅療養中だんだん酷くなり気力が失せてきたころに友人にたまたま話をして、友人が Coron-ノソーズ、サポート spike をあげたら、それで直ぐに回復してとても助かったと聞いた。

●なし

●いないと思う

●なし。

●友人 A、B
本人は接種はしていないが職場や別居家族が接種済み。
シュディングで微熱、喉痛み、胸の苦しさがなかなか治らず、マザーティンクチャー　スパイクと粘膜を勧めたところ、飲んだ翌日から治った。

友人 C
本人は接種はしていない。同居、別居家族も接種雨していない。
マザーティンクチャー　スパイクと粘膜をずっと飲んでいた。
5 年以上前に閉経しているのに、先月生理があった。
その後も飲み続けている。

●いない

●私の両親は 70 代で、モデルナのワクチンを接種すると決まった一ヵ月前からサポートチンクチャーを飲み始めました。
特に大きな体の変化は見られませんでしたが、はじめ母が目眩が出ると言っていました。
1 週間ほどでひいたようです。

●詳しく聞いてない

●義弟がモデルナ接種後、体調不良が二週間ほど続いていましたが、MT モデルナで少し復活したそうです。

●友人のご両親が予防接種後（副反応はなかったが)、サポートチンクチャーCoron-v-fをとっている。大きな変化はない。

●とくになし。

●教えてくれた方のご家族がとっていたとのことだが、症状まではわからない。

●液状スパイク　友人が風邪症状

●妹夫婦がワクチン未接種なのでスパイク(液体)などをとっている。

●職場の接種した人達が、腕が痛くて上がらない、疲労感が強く人によっては数日寝込む様だったと聞き、ファイザーコロナワクチン砂糖玉を数粒から一週間分程を渡して、飲んで貰った。2 回目の接種はそれ程でも無かったという方もいた。

●周りでの摂取はよくわかりません

●いない。

●とってない

●スパイク、グルタチオンのチンクチャーを摂っている知人が 2 名います。特に症状等は無いそうです。

●副反応やシェディングでチンキを勧めてとっています。皆さん、排出すれば良好となっているようです。

●友人で取った人はいない。

●予防の意味でチンクチャーを飲んだら、その夜、今まで経験したことない悪寒に襲われ、頭が痛くて、起き上がれなかったが、なかなか眠れず、生きた心地がしなかった。翌朝少し症状は和らぐも依然辛い症状のままだったため、夕方、チンクチャーの効果を打ち消す意味でコーヒーを飲んだら、落ち着き改善した。

●美容室の 40 代前半のお客さんで、２～３週間ほど頭痛と生理の遅れがあり、ぼんやりして辛そうな方がいて、接種はしていないものの、職場でかなり接種済みの上司に囲まれているとのことでした。
その場でサポート Spike チンクチャー入りのお水を飲んでもらい、髪の施術後にもう一度飲んでもらったところ、帰宅後体調が良くなってスッキリしてくる感じがしたとのことでした。
商品を紹介し、ご自身でも購入されたそうでした。

●ホメオパスの方が多いので、それなりにご対応されていらっしゃると思います。

●友達が摂ったのを聞いてたら、同じものを送ってくれた。+S-spike と+S Coron V f。田舎に引っ越してあまり人に会うことがないのでまだ使っていない。

●別途メールします。

●高齢の知人やその友人などサポートφ Coron やサポートφ Spike、サポートφ Coron-V-f をとった人が多いが、特に何の反応もなかったと聞いている

●７０代ワクチン１回目接種者にチンキのファイザーを。漢方薬を飲んで肝臓の数値が悪くなり、ベットから起き上がれない、とワクチンのせいとは認めないが、サポート肝と共に、体がラクになり、ベットから起きる時間も長くなり、家の中でしか過ごしていなかったのが、外出もできるようになった。

６０代ワクチン１回目接種者にチンキのファイザーを。打った後は何の不調もなかったが、月例会で子どもと共にご一緒するので、飲んでもらった。飲みながら２回目も接種したが、特に何の症状も出ておらず、元気に山登りや山小屋で宿泊したりしている。

●いません。

●それまで、シェディングは感じていなかった職場のパートタイマー仲間の女性は、シェディング予防のために液体のサポートスパイクを取ったら、胸が締め付けられるような、痛みを感じ、頭がクラクラするようになり、何日か続いたそうです。

また、同じく、それまで、何も自覚症状がなかった友達のご主人がシェディング予防のために、粒のサポートスパイクを取りましたら、喉がヒリヒリと、痛くなりました。

●過敏かスパイクの、チンキで下痢

●いません。興味を持っている人はいますが、対策はしていないです。

●母には、コロナの予防の為、コロナのサポートレメディと、サポートコロナ、打つとしってわかっていたので、うつ 2 週間前ぐらいからサポートコロナ v？、１ヶ月粘膜のサポート、種類がわかったのでつぎは vf を摂っています。離れているので分からないところもありますが、特に症状は無い様子です。

姉も同じように、上の、ワクチンサポートをスパイクに変えてとっています。
特に変化はないようです。

あとは、悩んでいらっしゃり、ホメオパシーもご存じだったので、美容師さんにスパイクを勧めました。最近ｼｪﾃﾞｨﾝｸﾞのせいか、頭痛がするとのことですが、今のところ反応はないようです。その方が、興味を持ったお友達に勧めたといっていましたが、その情報もまだわかりません。

●いない

●スパイクチンクチャー・レメディを定期的にとっている友人はとるまえ受けたシェディィングがないとききました。

●なし。ホメオパシーに好感を持っている妹（三女）がいるのだが、家族の中にワクチン賛成の義父（まだ打ってはいない)、既に打った義母（ワクチン打った方が良いと思っている)、打ってしまった夫（職場の同調圧力)。子供達（中三、小 6）の方が独自に調べていて「これは強制じゃないんだよ。打たない。だって中身が分からないんだよ。死んでいる人もいて、体怖いしている人たちもいるんだよ。」、妹はもちろん打たない派なのだが、家族の中で年配者が打った人、打つことに OK な人の居る中でのレメディの使いづらさがあるようです。

ただ妹の夫の方、ひどり反応が出て打った事を考えている様子だそうです。
私としては早く、妹家族にとってもらいたいと思っています（義父と義母は無理だろうけど）

●私の周りでホメオパシーを学んでレメディをとっている人は残念ながらいません。

●身内や友人にレメディーのスパイクやファイザー、グルタチオンもあげたが反応は何も聞いていない。

●特にない

●モデルナ接種の友人が、接種後子宮に痛みが出たが、モデルナワクチンサポートチンクチャーを取ることで痛みが改善した。
また、２回目接種のときは、１回目と比べて熱も微熱で済んだ（１回目は高熱）

●いない

●残念ながら、いません。

●私の友人で豊受のチンクチャーや砂糖玉を取っている人から、私は豊受のホメオパシーを教えてもらったのです。

●クライアントさんのご主人が Spike をおとりになり（ホメオパシー初体験）温厚で人に合わせてきた人ですが、初めて自分の主張を押し通して大ゲンカになったと聞いたのが印象的です。
のどの痛みや発疹が出たとよく聞きますが、状況を詳しく聞いていないので、シェディングなのかチンクチャーをとったことに反応したのか、違う要因なのかはわかりません。

●MT サポート Coron-V-F

●合気道をされている方で練習の日になるとワクチン接種をされている方達と練習をすると、頭痛が起こる・・・という事でサポート Spike（液体）を飲み始めたら、それがなくなりました・・・という報告を受けました。

●いません。

●なし。

●なし

●セラピストの友人 A；シェディングと思われる蕁麻疹、生理のトラブルにより、サポ

ートスパイク砂糖玉を使用→ひとまず落ち着いたとのこと

セラピスト＆ヒーラーの友人；クライアントから何か出ているのを感じ、予防策としてサポートスパイクのチンクチャーを飲用とルームスプレーで使用、予防で粘膜サポートの砂糖玉も併用開始

友人の母；同居の方が接種する前後、サポートスパイクの砂糖玉を予防で使用

友人の祖母；念の為接種前後、ワクチンサポートの砂糖玉を使用。90 代でしたが大きな副作用なくお元気ですが、接種後に夜中のトイレが 1 時間おきになったそうです。

●いません。

●看護師の友人が、確か Colon（砂糖玉）は採っていたものの、個室で医師と数時間打ち合わせ後に異常な量の経血を経験して、「サポート Spike」「サポート Glutathi」を採ったみたいです。経過は聞いてません。

●未接種クライアント様に御家族が接種の後、通院の後に多数症状がでています。下痢 頭痛 出血過多 鬱 鼻血 ヘルペス　全身の湿疹 持病の悪化 目のかゆみ 喉の違和感。接種の方は知人ですが半身麻痺が 1 ヶ月。クライアント様は生理出血過多 坐骨神経痛の悪化

●いない

●クライアントさんはほぼ全員とられていると思います。

●いない。

●接種しない！と言っていたが持病の数値が悪くなり心配になって後からの募集で接種した知人

ファイザー１回目接種から３週間ぐらいして両足に湿疹　むくみ　立ち上がるのが困難！
近所の方から送られて来た動画を観てワクチンのせいだとわかり　恐怖で 2 回めまいキャンセルした！
子宮頚がんワクチンで大変な思いをしている方のように車椅子生活になるのか！　こ

のままもう死んでしまうのかなぁ！と連絡きたので　「心配ないょ」とチンクチャーのグルタチとサポートスパイクをお渡しし
あとは症状に合わせて処方してもらった方が良いとおすすめしましたが相談してないようです(以前にホメオパシー相談を受けていたのですが私の知らない先生でした)
１週間ぐらいで『今日はじめて運転しました　　もう少しです』と連絡が来ました

●迷っている人はいます

●5 才のチワワのメスが先週の夜中に、泡を吹いて発作を起こし意識が無い状態になりました。何をどうしたらよいか分からず、私はペットのレメディ 08 と、サポートコロナとサポートスパイクを口に直接 1〜2 滴与えました。夫、私、もう 1 匹のチワワにも同じものを口に垂らしました。夫はその後、心配だと言って、チワワを夜中も営業している動物病院に連れて行きました。病院では発作の原因を調べる為に血液検査を行なって朝まで預かってもらうことにして帰宅しました。てんかんかも知れないということだったとの事で翌朝引き取りに行って、いつでも発作が起きた時に点滴が打てるようにと針を刺したままにして、サポーターをして犬は帰って来ました。結局そのサポーターが痛いらしくビッコを引いて歩いており、翌日また病院に連れて行って取ってもらう処置を行い帰宅しました。犬ですが、ペット 08、サポートコロナ、サポートスパイクを 1 滴ずつ毎日与えました。今すっかり元気です。コロナと関係ないと思いますがレメディーのおかげで犬は復活したと思っています。どうもありがとうございます。

●SNS など含めいろんな方に紹介しているので、いちいちわからない。

●いないです　十勝オーガニックビレッジの催しに終わりごろ行った際、打ってない方々が大変だったとききました　アグリシステム？の伊藤さん

●シェディングでスパイクのサポートチンクチャーをとったら、下痢した方がいる

●サポートコロナスパイクとグルタチオンのチンクチャーをとっている。

●サポートスパイクがよく効いたと聞きました。なので私も購入を考えています。

●勧めたいですが、好転反応など、理解してもらうのが難しいと感じています。特に、アトピーや頭痛などでステロイドや薬を長く使っている人の場合、症状が吹き出してきたらと思うとこわいです。また薬で抑えてしまうだろうし、もっとひどくなったといわれそうで躊躇してしまいます。

●φ spike

●なし。

Q７　新型コロナの問題全般について、あなたのご意見をお聞かせください。 336 件の回答

●コロナのシェディングがいつまで続くのか気になる。

●各自まわりでコロナに感染した人は少なく（ほとんどの人はいない)、また感染（PCR で陽性）になった人で症状がひどい人をみたことも、聞いたりすることもない。テレビの中だけは別世界のように報じられている。まさにプランデミックであるように思う。

●テレビで放送されている内容があまりにも違う。必要以上に恐怖を煽っているのも感じるし、恐怖でコントロールしているのも感じる。マスコミの情報に世間の人たちが流されているが、とどまってほしいと思う。

●最終的に管理化ツールだと思っています。去年までは気楽だったなと思います

●何か大きな力が働いている印象。一人一人が自分で考え行動する必要があると思う。

●コロナの流行の形、ワクチンへの考え方、政策、情報等、何か普通の状態ではない感がある。

●予防接種信仰の根深さ。万全だと思って、感染予防がおろそかになる無知。

●世の中が変わる第一歩し

●社会変革のための政治的イベントであり、恐ろしい感染症ではありません。マスクもワクチンも無意味です。
気づき始めた人々にワクチンや薬を安易にとる生活ではなく、自己治癒力や免疫力を高めるための日常生活などについて、日頃寅子先生から教えて頂いていることを広められる機会ととらえています。

●インフルエンザとは違う新種の風邪と思うのですが、毎日の感染者数の公表など、報道による執拗な偏った情報は明らかに異様であり、これは人々への管理を強化しようという「情報戦争」ではないかと捉えています。ワクチンと呼ばれる新薬は遺伝子操作を行う人類初のものと聞くのに、なぜ、人々が治験も終えていない新薬投与に従順に従うのか、不思議でなりません。

●コロナは茶番である。早く終わってほしい

●新型コロナをきっかけに、とらこ先生のお話をたくさん聞いて、疑ったこともないような史実に隠された真実や、世界で起きていること、政府やマスコミの実態などについて開眼しました。それはもう、眠ったふりをしていられないような正念場に来ていることを知りました。地球や人類のことを本気で初めて考えました。そして、改めて日本が大好きだと思いました。世界がどのような状況になっても、内側に平安な社を携えていたい、そのようにも想います。信じられないような悪魔的な力が働いていようと、恐怖の穴になんか落ちずに、日々を笑って楽しみます。新型コロナは、呼び覚ましの福音だ、ととらえています。

●3.11 の時に、放射能が漏れているのにもかかわらず、今すぐ体に支障をきたさないと安心させて被爆させて、コロナワクチンにしても接種後に亡くなっている方がいるのをワクチンとは無関係といい、本当に国民のことを考えているとは全く思えません。
自分の身は、自分で守らないとと思います。

●花粉症以外の時期に花粉症持ちかどうか見分けがつくように、コロナにかかりやすそうな人だなぁと思ってた人がほんとにコロナにかかったときは驚いたがやっぱりね～でした。とら子先生の霊的見解含め、いろいろ学びがあり、素晴らしいです。

●これから先、他国のようにワクチン証明なるものが発行されて、持ってないと旅行その他が制限されることになるのを懸念しています。
自分は、それでも受けるつもりはありませんが、家族が必要に迫られて受けてしまうのではないかと不安になります。

●感染が広まった当初は事態が把握できずにいましたが、PCR 検査のによる感染診断の信ぴょう性、mRNA ワクチンへの違和感から色々学び、今年の春に「作り上げられたパンデミック」と気づいて以来、ワクチン被害を減らすために、周囲の人にワクチン接種を慎重に判断するよう、できる活動をしています。一度植え付けられた「恐怖心」から接種にすすむ流れはなかなか変えることが難しく、無力感を感じました。10 代への接種には大変危機感を感じ色々仲間たちと情報交換、ちらし配布などをしましたが、やはり接種歯止めがかかり

ません。今では高校生の死者がかなりの数になっている事をネット情報で確認し、さざ波のようにこれらの情報が広がり「接種を止める」人が増えていくことに一縷の望みを託しています。今変異株による感染爆発が終息してきた時期で弱毒化を感じますので「ワクチン接種を皆が止めればこの騒動は終わる」と確信していますが、政府に煽られまだまだ「作られたパンデミック」が終わる感じではなく、この先も翻弄されることを危惧しています。

●しおりを渡して、打つのを思いとどまってもらうこと、打った人にサポートチンクチャーをすすめること、両方とも並大抵の困難ではないと実感しています。テレビ、ラジオ、新聞等の媒体の影響力は世代を問わず、並々ならぬものがあると感じています。どうすれば円満な対話、理解につながるのか、日々試行錯誤の毎日です。

●人気のない炎天下でもマスクをしっかり着け、予防接種に列をなす人々の姿は、あまりにも体が可哀想で悲しくなる。ホメオパシーのない（使えない）世界は悲しい。人々がホメオパシーを知っていたらこんな状況には決してならないだろう。「マスク教･コロナ脳」と、市井の人々を蔑む攻撃的な活動家達は更に哀れに思え悲しくなる。（私には悲しみのレメディが必要？）新型コロナ騒動で、人々の健康に対する認識が目に見える形で明らかになった。しかしそれはコロナ騒動で変化したのではなく、それ以前から、人々の健康に対する認識はそのようなもので、自分の体を大切に扱っていなかったのだろう。私は現在ホメオパシーを勉強中です。しっかり学び正しくホメオパシーを人々に広げられるよう勉強に励みたい。それが私にできる新型コロナ問題への取組みだと思う。

●コロナはただの風邪症状と同じだと思うので免疫上げて、規則正しい生活して質の良い食事してれば特に問題ないんじゃないかなと思います。必要以上にメディアが怖がらせている事が問題なのだと思います。小さな子どもがマスクしている姿も見たくないなと思います。これからワクチンパスポートが導入するなどと言われていますが絶対にやめてほしいと願うばかりです。自由もなくなってしまいますね。ワクチンパスポートだけは絶対に阻止したいです！

●ワクチンで機械みたいに行って発展していく文明もあるらしいですが、私は人間らしく一生を終えたいと思っております。

●情報に惑わされて何が真実なのか全く分からない。私の経験では、２０１９年の末にかなりの数の周りの人も含めてひどい風邪をひきました。11 月頃には学校でひどい風邪が流行ってみんな 1 週間以上休んでいました。今から思うとその時の症状は頭痛、1 週間以上続く高熱、酷い咳き込み、匂い味がしない、などコロナと全く同じ症状で、治ってからも 2 ヶ月に一度ぐらい症状がぶり返していました。クラスターも私の周りで 3 カ所はありました。

今となってはそれがコロナだったのか調べることもできません。
息子がファイザー、友人もファイザーを接種したのですが、ひどい鬱、人格が変わったようにひどい事を平気で口にしていました。2 ヶ月ぐらいするとケロッと元の人格に戻っていますが、私は接種のせいだと思いました。

●コロナ時代になってから、どの情報が正しいのかわからなく、混乱して情報から遠ざかった。子供達は学校行事がなくなり、今まで楽しみにしていたり、目標としていたものがなくなることが 2 年も続いてる。そのサポートもしていかないと、、。と思ってる。

●早く世の中のからくりに気付く人が増えて、マスクを気にしない生活をしたい。

●メディアのあおり方が酷く ワクチンができるまでみんな 同じ条件だと思いました。生活習慣病のある人からコロナの犠牲になっていったのかなぁとか 解熱剤等の取りすぎだったのではと思いました。コロナの後遺症だと色んな症状が続く証言が沢山有りますが 化学物質過敏症患者の症状と殆ど重なります。コロナ恐怖をあおって 1 年半 コロナに感染しなかったのに ワクチン接種をしなければいけないような片寄った数字マジックのメディア情報ばかりに踊らされ 接種日に亡くなっている方が何人もいるのに認めない。こんなおかしな世の中は いつ終わるのかと思います。日本人がこの現実をおかしいと感じ自分を取り戻して欲しいと思いました。認知症として脳が乗っ取られかかっています。本来の正しい生き方が何より必要です。

●いいかげんにしてほしい。世の中全てが偽りに思えて面白くなくなった。反ワクチンやコロナを信じてない人のことはもう放っておいてほしい。

●とにかく苦しい。TV は見ないが家族がつけていると動悸がする。

●いつまでこんな茶番で人類をダメにするのか。みんな早く気づいて欲しい

●ワクチンを打った人が感染しても、ブレイクスルー感染だねで済むが、打っていない人が感染すると冷ややかな対応をされている。
また、マスクはやはり必要だと思う。それにあまり効果がないとしても、マスク生活があることで、コロナに罹らない拡げない行動の意識が保たれてれいる。
ワクチン打ったらマスクなしでいいという海外の対応は失敗している。
マスク拒否の人たちの行動は不快感と狂乱にしかみえない。
なので、ワクチンを打つのは本人の自由だが、マスクは最低限のマナー・配慮だと思う。
そしてホメオパシーを知らない人たちにとっては簡単に飲める錠剤の治療薬が必要だと思

う。コロナに罹って自宅で不安に過ごす人が安心できるように。ワクチンオンリーの政府の対策に不満がある。新しい治療薬を待ってばかりでなく、既にある治療薬候補のイベルメクチンなどを率先して効果があるか検証して、効果があるものは使えるようにしてくれたらよかったのに。薬があれば死なずに済んだ人たちがいると思う。
政府はアメリカのやっていることのモノマネばかりで、今出来ることの最大限の努力をしていないと思う。

●現実を見ず、メディアや権威を妄信している人が多いことに驚いている。

●コロナについては情報を調べたり、コングレスを観たので怖くありませんが、ワクチンは出来ればしたくないし、政府の決める理不尽な規制に怒りを覚えます

●同調圧力に影響される人が多い。新聞、テレビ、メディアが正しいと思い込み、自分の意思で行動しないこと。

真実は何か、どの情報を信じるか自分で選択し、同調圧力に影響されない、コロナだけの問題ではなく、怖がらず何においても自分軸でいれば大丈夫だと、感じています。

●真実や目的が何なのか知りたい。この騒動をきっかけということにして起こることなど。同じ人間なのに、ここまでやるかと思ってしまいます。ただ、情報源の方々も守られないとと思います。これから情報を入手することも難しくなってくる可能性もあります。不安は大きいですが、国民の多くの人が流されなければ変わる気もします。

●自分は打たないと決めている。まわりの人が打たないようにブログなどで発信しているが、打つ人が多い。

●国家挙げての茶番に、ニュースを見るたび呆れる。ワクチンを打つ派の方々との壁を感じざるを得なく、虚無感と無力感。人間関係さえ、分断されている。

●個々に与えられた／個々が集めた情報と与えられた環境を元に何を選択するか、日々どう過ごすかは、個人の判断選択。予防接種するしない、ホメオパシー等の代替医療使って予防対策治療するしない、も個人の判断選択。代替医療に出会え、インターネットを通じて様々な情報を得られ選べていることに感謝。

●人類、世界にとって、大きな変換期なのだと思いました。コロナによって、今まで見過ごされてきたことが浮き彫りになり、大切なことは何か、自立の大切さを考えさせられている

と思いました。

●絶対におかしいと思います。大きな利権が絡んでる。子ども達が犠牲になるのは許せません。

●大手メディアが先導してコロナの恐怖を作り出していることが問題だと思います。大半の方はテレビを信じてしまってコロナ怖いワクチン打たなきゃと思ってしまっているのだと思います。真実を調べる人が増えればいいですが、今回改めてメディアの権力は凄まじいなと思いました。

●とにかく打たないで欲しいがなかなか伝えるのが難しい。

●友人知人がかかり、ひどい風邪なのだという実感はある。

●テレビ、新聞での情報が偏っているので、SNS 等での発信をされている方の投稿を見ているが、投稿が消されたりすることに気持ち悪さを感じています。

●コロナに対しての不安はないですが、
自分の事は正しい知識を持って、世の中の闇に呑まれないように気をつけていきたいと思います。
始めはメディアに踊らされている人やメディアに対して怒りを覚えましたが、この変化を受け入れて、自分は流されないように楽しく生きていこうと思うように、気持ちの切り替えも少しずつ出来るようになりました。
が、受け入れようとするたびインチャが出て来ましたが、どうにかインチャ癒しをし、気付きが訪れている日々に感謝です。
誰も悪くない。
ただただ自分の人生を楽しく生きていくのみです。

●打つ打たないの 2 極化の差がとて大きく感じる。
私は打ちませんが
自分自身をしっかり保っていき、相手が打つと言っても打つリスクをあまり強要はしないようにと感じています。

●元からワクチンは受け入れられませんでしたが、今までのようなワクチンではなく、体の中でスパイクが作られ続けてしまうという事が怖いと思いました。その違いもわからずに、ただ恐怖を煽られ、予防接種を安易に受けてしまう方も多く・・・本当に大変な事になって

いると思いますが、これも神様の意図している事だとしたら受け入れるしかない。その中で今の自分が出来る事を、とにかく諦めず粛々と続けていこうと思っています。私はたまたまとらこ先生に出会え、様々な事を学ばさせていただけたおかげで、命拾いが出来たと思っています。微力なりにも、話が通じる人には持ち得る情報を伝えていきたいですし、助けて欲しいと言われたら、助けたいです。この気持ちは変わりません。

●世界中を巻き込んだ戦争だと思っています。由井先生の仰る通り、歴史をよく知ることが重要だと思います。コロナワクチンは、若者を特攻隊に行かすようなものだと感じています。自分たちは今戦争下にあるのだと身を引き締めて、自分の身を守ることを本気で考えるべきだと思っています。みんな、国や人任せにせずに、自分の頭で考えて欲しいと思っています。世の中の力関係（権力）が浮き彫りに見えてきたと感じています。

●ワクチン接種は避けることができても、
学校や職場でシェディングを避けることがドンドン難しくなって行くのが悩みです。

子どもたちも、担任だけでなく、クラスメートまで打ち始めるのも時間の問題。

打っている人と一緒に寝泊り（修学旅行）とか、悩ましいです。

●プランデミックであることに気づいてる人も多いのに、テレビの力が強すぎて差別される世の中になっていることが悲しくて虚しくて怒りが出ます！

●メディアで報道しない正しい情報がほしい。
予防注射より、治療薬を早く開発してほしい。

子どもたちの学校行事がとことん中止になっているので、早く色々な制限を解除してほしい。

●メディアによりコロナを問題視しすぎていること、結果的に情報弱者が多くみられること、などなど、ムーンショット計画へ着々と進んでいること、健康や感染に対する常識の変化がおきていることなどがあると思います

●例えば罹患したとして、ワクチン接種の有無で対応が違うのではないか、接種していたらかからなかったのではないかと思うかもしれないなどこころの内で揺れています。

●こんなパンデミックはつくられたウソ。2 類から 5 類の感染症に早くするべき。

●科学的に、必要な感染対策をするしかないし、するのでいいと思う。
日本政府のコロナ対策はおかしい。情報が開示されてないし、適切な説明もない。
ワクチン接種していない人が入れてもらえない国が出てきているので、門戸を閉ざさないでほしい。困っている友人がいます。

●感染拡大の対策がゆるすぎると感じた。中途半端な自粛、不安をあおる報道で長期化したと思います。

●メディアはワクチンに関するマイナスの情報は報道しないのだと痛感。

●こんなにも二極化進むとは思わず、こんなにも真実話しても理解しない人ばかりだと思わなかった。でも真実を知る仲間がたくさんいるので心強い。それに、どんどん自分のエネルギー周波数みたいなのがあがってるのがわかるので嬉しい。

●ワクチンの摂取を過剰に押し進めるばかりでなく、そもそものコロナの存在に対する過剰な報道に無意味さを感じてます。
たくさんの人が怖がっている姿を見ると、それを助長している報道や専門家の人々にがっかりしてしまいます。
ただ、最近はこのままではおかしいと様々な人がマスクの無着用から抵抗をしているとき、小さいことからやっていくことが大事だと思っているところです。

●ワクチンありき、だと思います。
報道を見ていても全てワクチンへ誘導している。
でも、最後は霊的価値観へ移行するのではないでしょうか。

●世界コロナ戦争中なのでしょうが、政府、行政を始めとする異常性を感じる。マスコミの情報操作もしかり。
考える事をしないと大変な状況が続く。
コロナ関連の色々な事で分断が起きているのでは。コミュニケーションもとりにくい。
一刻も早く平和が戻りますように願っています。

●テレビは「オワコン」などと言われていたが、洗脳装置としては未だ健在どころか無敵の存在。

●自分の新型コロナワクチンに対しての無関心さ、

家族がいなくなった後自分はどう感じるのか？どういう氣持ちになるのか？自分にとって家族とはそれぞれどういう存在なのか？を感じていない無関心さ、
それを自分が自覚していなかったので、自分の家族が新型コロナワクチンを打ったのだと思う

●言いたいことは山ほど有りますが、一般の人々が早くこの茶番に気が付いてくれる事を切に望みます。

●同調圧力は心理的に追い込まれます。仕事については、辞める覚悟がないと自分の意志を貫けません。かといって、忠誠を誓うつもりもありません。自分の信念に従いたいと思います。

●ワクチンを打つのは、当たり前という考えの人が、ほとんど。もはや、打つのは、もう少し考えたら？という声も届かない。寅子先生の発信されているものをお知らせしても、そういう方は見ようともされない。

一方、食事の事、環境のことに興味ある人は、やはり、自ら、色々調べて、危ないと判断されている。意識の違いで情報のとり方は大きく二分されている。

いい、悪いで裁かず、本質を見失わないように、心を鎮めて生きるにはどうしたら良いか、模索中です。

●早く真実に気づいてメディアの情報を鵜呑みにしないで欲しい。マスクや消毒、ワクチンの社会に嫌悪感がある。

●今や 60-70%の日本人が接種しているので、シェディング被害がとても怖い。サポートがなかったら外出できない。

●メディアによる、作られた数字に翻弄されているので、真実が、人々に、わかりやすく、シンプルに、浸透すればよいと願います。

●茶番だと思っている。洗脳された情報を信じたままの人と目を醒ます人と分かれていくきっかけになる。　コロナやワクチンきっかけで、洗脳されたままの人間は自然淘汰されていくのだと思う。

●具合が悪ければ医者に行って薬をもらう、薬局で応急の薬をすぐ買う、保健指導の予防接

種スケジュールどおりに打つ。そんな習慣になってしまい疑問に思わない人達が増え　自分の身体を大切に考え、汚さない、痛めないという思いを持たない人が増えすぎて、他の人と同じにしてれば安心という感覚がコロナ騒動、ワクチン接種を増やしてしまったのだと思う。危険な臨床実験によろこんで参加する人の多さに驚きます。人は必ず死ぬという事を認めたくない、避けたいと思わず、そこを覚悟できる人を育てるのはどうしたらいいのか難しいです。

●コロナにかかる人はかかるし、重症化する人は重症化するし、死に至る人は死に至るフェーズに入っていたのだと思う。スゥエーデンのように、特に何もしない(自然に任せる)のが一番なのではないかと思う。予防だの対策だのとあれこれ手を打つのは、努力と銘打った我欲でなはいのか。神与え給い、神奪い給う。コロナだ、マスクだ、ワクチンだと、右往左往する現代人を見るにつけ、不自然ここに極まれり、と思う。

●マスコミに洗脳されることなく、違和感を感じられる人が増えて欲しいと祈る。

●これほどにも特別視するほどのウイルスなのか。過剰な報道、効果の見込めない対策、それを鵜呑みにしてしまうこと…。幼児の母なので、そのしわ寄せが子どもにいっていると感じます。何か動かなくてはと思いながら、何をしたらいいかわからない、勇気が出ない自分も情けないです。
●ワクチン摂取は個人で選択できれば良い。マスメディアが真実を報道しておらず、ワクチンの有効性ばかり強調しており多くの犠牲者が出ている事実を報道していないことを心から憂いている。

●『感染したら（最後)、解決（回復）の可能性が（ほとんど）無い』がスタートラインとして喧伝されているため『罹患しないようにせねばならない≒要ワクチン接種』と言う図が出来上がっているように思えます。　人々は　そのスタートラインを信じ、その先の報道・情報を信じ、もはや『ワクチン』でないコロナワクチン接種を受け入れているように見えます。　身体のことを思い、当初はコロナワクチンのことだけが気になっていましたが、今や、報道や情報の『すり替え・ウソ等々（としか思われない)』が気になって仕方ありません。「どこから　そんな話になるねん！」　と。(笑)
また、驚いたことに（不思議なことに）今回は家族・友人等に確認した時は皆、(由井先生から受け売りの私の話をする前から）ワクチン接種を見合わせていました。　勘が働く人には何か感じるものが有るのかもしれません。　そのため、私の活躍する場面（出る幕）は有りませんでした。
ただ、私が普段　一番　接触する親戚・職場の人たちは漏れなく接種しています。
その接種の前からサポート Spike 等の摂取を始められた私は今、半クールを過ぎた３ヶ月

目の摂取を続けています、そのためでしょう、特にハッキリと認識されるほどのコロナと「シェディング」の症状は感じられていません。
本当に　ありがとうございます。　感謝もうしあげます。

●正直、くだらないと思っています(大きな力が働いていると思いますが)。

●しばらくすればインフル程度になると思っている

●今の段階では風邪やインフルエンザと同じとはまだ考えられません。症状が急変して重症になったり、亡くなる方がいられるのも現実だからです。
いずれはインフルエンザのような季節性のものに変化するかもしれませんが、まだ安心はしていません。自分の免疫力を高めるのが一番だと思いますが、気をつけて過ごしたいです。

●ワクチンパスポート問題や、海外旅行に今後いけないのではないか
とか、ワクチン打たない人は、これまでより生きづらい世の中になるのではという漠然とした不安。

●田舎なせいもあるかもしれないが、親以上の世代では、周りにはテレビの情報しか得られないし、信じられないといった感じがある。
●いつもの茶番だが、今回は大掛かり。
その人の在り方や考え方を見直す機会になっていると思う。

●新型コロナやそのことにまつわる事柄に対しての考え方や反応の違いによって、自分がうすうす感じていた合わない人間関係の要因が可視化されたように思って納得しています。

●日本のメディアの偏向報道の激しさと、YouTube の思想統制があまりにもあからさまで酷いことに暗澹たる思いでいます。
諸外国のワクチンパスポート反対デモのニュース、ワクチン副作用や死亡者数などが TV では全く報道されず、製薬会社のデータや海外の学術論文という公共に開かれている情報をまとめただけのチャンネルが警告を受けアカウントを消されてしまうことに衝撃をうけています。
そんな中でホメオパスである自分に何ができるか、自問自答の毎日です。

●これは人体実験および人口削減の陰謀だと思う。自分と子供達にはワクチン接種はしない。

●「タチの悪い風邪」と思っています。陰謀論などありますが、あながち嘘でもないかなと思います。あとは利権。政治的なもの。早く、マスクのない、密な、楽しい日々に戻りたいです。

●感染やウイルス、民族特性に対する基本が、メディアや西洋は誤っているので、問題を膨らませています。
腸管免疫と腸で血液をつくる。
これを無視し続ける限り、あらゆる病や感染の問題は解決せず、これから問題は深刻化していくと思います。
それと同時に今までの表のデマや嘘が表面化し、私の中で更にクリアーになりました。
二極化の賛成反対派を作り、対立して揉めあったり、個人が個人を傷つけ合ったり、個人個人の意識が現象として現れていて、誰もが自分には関係ないとは、言えないような知らされるような問題が、更に起きる事と思います。行動制限の強化や締め付けは、さらに強まると思います。

●昨年 3 月頃から管理社会を目的とした世界的な計画だと考えている。ウイルス自体は特に危険ではないが、ワクチンが接種者にとっては勿論、未接種者にとっても危険なようだ。

●戦後教育、ＴＶ等による洗脳と誘導、インナチャイルド抑圧によるあきらめ、思考停止の結果。コロナはきっかけに過ぎない、恐れと不安にフォーカスしていればワクチン接種を選択する事になる。自分の足でしっかりと立っていないもの同士寄りかかり生きていれば運に任せる事になる。

●コロナはインフルエンザなどと同じ位置付けと思っています。自分の身体作りと体の汚れを外に出すように日々気をつける事が、今 1 番必要な事だと思います。ワクチンを打つ効果も全く理解できません。強制されるのも同様です。もしワクチンを打つ事で重症化が防げるのであれば重症を避けたい人と思う人が打てば良いのであって、全く自由な選択で良いはずです。ワクチンを打つ打たないで不公平な社会の状況になるのは、本当におかしな事だと思っています。

●ウイルスは実際に存在するのでしょうが、どさくさに紛れてビジネスチャンスにしようとしている人達が多いです。影響力のある人達がそういうことをするので、いつまでも一般人は振り回され続けているように見えます。

●日本人にとってはほぼ風邪と同じくらいのものであると考えています。
実際には危険でないコロナに対して、マスコミや政府が危険をあおり、ワクチンに誘導して

いると考えます。
ブログでの発信や、周りの人にも直接ワクチンの危険性を伝えましたが、洗脳が強く、なかなか伝わらずに、私の大切な人たちもワクチンを接種してしまいました。
ワクチン接種を止められなくて悲しかったですが、今後はワクチン接種した人たちにもなんとか生きていってほしいので、中長期の副作用を抑えていく方法があれば、それをおしえていただきたいと思います。

●新型コロナウィルス時代メディアが作った嘘だと思っている。ありとあらゆる感染対策は実は免疫を破壊するために存在しているもので、やればやるほどに免疫が落ちると思っている。

●周囲で感染した人がおらず、なぜ世の中が騒ぐのか現時点ではわからない。

●自分という人間を形つくる良い機会だと思っています

●製薬会社の利権。政治家もマスメディアも皆グル。人口削減。この国は情報鎖国でモルモット。自分の頭で考えず「メディアの情報や政府発表は真実」と鵜呑みにしてしまう、詰め込み型教育の成果。（インパール作戦等）戦後の反省を（臭い物には蓋で）社会全体がキチンとしてこなかったシワ寄せが、ここに極まれりという感じ。
元来災害大国で、台風一過後の爽やかな空の様に、災難の過ぎた後は一々振り返らずに日常に戻ろうとする精神（振り返って、また嫌な思いを再体験したくない）が、日本人全体に無意識に形成されてしまっているように感じる。その性質を権力者らに上手く利用されてしまっているようだ。
これだけ副反応が高確率で重度に表れるリスクを知っていても、2 回目を打つことに躊躇しない国民性。あくまでもルールに従う秀才タイプの（＝インチャ的＝ワンコ的）国民性であり、ルールを変更する天才タイプ（＝自立的＝「教科書を疑え」＝ニャンコ的）が稀な訳だ。
「みんな飛び込みましたよ」
「みんな」が「正しい」というより「間違っていても、ひとりじゃないから、スケープゴートにならなくて済む」という心理か。要するに「いじめが怖い」。それは、いじめが発生し易い深層心理が日本社会に潜在的に蔓延っている、ということ。結果、統計として「自分が嫌い」という人の割合が高く、幸福度指数が低く、自殺率が高い、と。
「みんな違ってみんな良い」「あるがままで幸せ」
そう素直に思えるようになるためには、嫌な出来事（トラウマ）からの解放が、マストの通過儀礼。封印していた感情を全部出し切ったその先には、出来事をフラットに見て良い点悪い点を冷静に把握するという真の反省が。そうしたら経験がはじめて血肉となって、より豊かで味わい深い人生が待っていることだろう。

各々が、心の海に向かって「バ〇ヤロー」と叫べるシチュエーションが必要、ということ。
結論、国民全体の覚醒には「バ〇ヤローメガホン（防音型)」を一家に一台、是非。
布マスク 2 枚よりは良い公金の使い道かと。

●新型コロナは茶番劇。マスクも消毒も免疫力を下げて思考停止人間を増やすための道具。
ワクチンは人口削減、ムーンショット計画への布石だと思っている。

●コロナウィルスはインフルエンザと同等のウィルスだと考えているので、過剰な感染症対策やワクチンは必要ないと思います。社会変革のために利用されてるようですが、いつまでも付き合わされることにウンザリしています。マスクも自粛もしておりません。

●人間の思考を把握し利用した今回の新型コロナによるパンデミックは、壮大なる神の計画としたら、人間が目覚めるためのものとしての必然であるとも思います。
人間が生まれてきた意味と目的、使命に立ち還る時、破壊がなければ創造は生まれません。
確かにパンデミックを計画した悪と思われるものの存在に憤りを感じるのですが、
それすら神の計画であると思います。
自分の正義から対峙することで物事は常に反転を作り苦しみを作り続けています。
人間の思考は満足を得ることができないのですから当然なことなんでしょう。
けれど、与えられている一人一人の意志はパンデミックをも超えたところにあるわけですから、このパンデミックは既に受け容れられたことであると思います。

とはいえ身体を持っている限り、さまざまな極面に出合うわけで、
私にとっては、家族を守れないことほど恐怖で苦しいことはありません。
私自身ワクチンを接種する選択はなく、家族にも打ってはは欲しくなかったのですが、
両親は接種し、母に至っては 1 回接種した際にラッシュで痒み、患部が火山のようになり浸出液が出て大変でした。
また、アメリカにいる妹家族は全員接種完了しています。
その上、接種後にワクチンの問題も知っているので、私としては本当に胸の張り裂けそうな想いです。
それも私のためにある事象であるのですから、
思考が作り出したものであるなら認識は変わります。
既に受け容れられたことでもあるのですから。

私は RAH(cHhom の前身）を卒業し資格もお返ししている状態の身ですが、自分なりにホメオパシーを大切に扱ってきました。
コロナ禍となり、由井先生の講演会を欠くことがないように拝見させてもらったおかげで

自分自身、または家族、そして、多くの仲間のいまを担っていると言えるほど生活にホメオパシーが活きています。これも自分の役割のひとつではないかと、学び体験してきたことは一つも無駄ではありませんでした。
出会えたことに感謝をしている毎日です。

●ロックダウンや濃厚接触による隔離なので子供への教育機会が失われていることに危機感を感じています。また、アイルランドでは現在ワクチンパスポートがないとレストラン内で食事が出来ない（これはロックダウン解除で 10 月に廃止される予定です）など本来であれば人権侵害レベルの法律が普通に国民に受け入れられて、ワクチン信仰されていて、メディアにマインドコントロールされているのではないかと思っています。

●感染者数とワクチンのニュースばかりで、感染や治療についての研究が進んでいない印象です。これだけ時間が経っても、ステイホームなどやっていることがあまり変わらない。

●ワクチン接種後、近隣の高齢者が脳梗塞で救急車を呼び入院されたのが 2 名、急な乳癌で手術が 1 名います。平和な静かな住宅地が一変しました。
1 年前に、近くの公園に 5G のアンテナも設置されました。

●ずっと情報を見続けています。国、医師、メディアなどの権威がちゃんと伝えてくれたら乗り越えられていたくらいの事象で、インフルエンザのように扱ってよかったと思います。インフルエンザワクチンを打ってもかかると身近で言う人がチラホラいますので、打たない人も出てきていましたし。

●新型コロナ陽性と診断を受けた時はこれからどうなるだろうという不安と、レメディを信じてやるしかない！と自分自身で経験出来る事がありがたいと思った。それでも症状が日々変わる事で何度も不安になり、TV のニュースで見た突然死の事や酸素濃度の低下とか夜中になったらどうしようと思って、何度も携帯でホメオパシーのコロナに関する情報を探しました。情報が少なくそれも不安でした。これからワクチン打って当たり前、差別はしないと言いながらも半強制な感じで強いられるし、接種していないと生活しづらい世の中になるのかと思うと、接種してワクチンのチンクチャーを摂るしかないのかなぁと思ったりします。しかし、副反応がキツく出たり、ワクチンの後遺症もあると聞くとやはり打ちたくないのが本音です。

●特にワクチンの問題が出てきてから対立や分断が激化している。個々が自由な選択ができる世の中になって欲しいと思う。そのためには反対の意見を批判しすぎたりしない方がいいと思う。

●1. 武漢研究所からの流出説。そもそも研究自体がアメリカで禁じられるようになったため中国で行っていたものであった、そこにファウチ氏も関わっていた、というのは共和党のレポートなどでも触れられていましたね。あながち誤りでないと思っています。

2. イベルメクチンが普及しないこと、その他の既存薬で対応できるところもしていない(特にアメリカでその傾向が強い)ことが謎です。「治療を抑圧する勢力がある（→人々をなるべく恐怖に陥れてワクチンにつなげたい)」という見方もできますし、ワクチン云々はべつとしても、この機会に新薬で大もうけしたい製薬会社からの圧力はあると思います。

3.「効果的な治療法がない」という不安感を大いに煽りつつ、ワクチンこそが救世主！と喧伝され、そこに望みを繋いできた人たちが多いため、ワクチンの有効性に疑問が持たれるようになってきても、それを認めることはないと思います。

4. 接種後すぐに死なない限り、補償はされないでしょう。数年後に多くの人が病気になったり死んだりしても、「老化」「体質」などと片付けられて終わると思います。

●いつまで感染者をカウントしたり、マスクや消毒、職場の規制などなど続くのかとウンザリします。ワクチンを打ってから亡くなって報告があがってある千人以上の方や四千人以上の重篤者について、どれだけの苦しみをかかえているのか、報道してもらいたい。

●正しい情報をもっと拡散してほしい

●接種の有無は自由なにもかかわらず、ワクチンを推奨するような報道がされ、ワクチンパスポートがないと行動の自由が得られない世の中はおかしいと思う

●分断化が進んでいることが怖い。

●コロを理由にしたワク接種の最終目的を想像出来るがゆえに、今後の行方が気掛かり。
ワクが駄目なら核の戦なのか？
ホメや自然食利用で少しでも健康回復維持と免疫アップしたいです。

●薬がなければ病気は治せないという長年の刷り込みと、病気の原因は自分の外にあり、それは敵であるという概念をほとんどの人が持っているため、「感染」の防御策としているものが、人類全体を委縮させる方向に向かっている。特に若年者に、他人が危険なものであるという刷り込みをしていることになり、それが今後どのような大きな影響を及ぼすか、非常

に危惧している。

●五類に下げて、普段と同じ生活に戻すべき

●世界中の不可解なこの流れ、報道も政治も片寄っていてまるで中国の様だし、Corona よりもこのワクチンでどう世の中が変化していくのか、考えるととても心配。
どうしたものかとうんざりだが、冷静に、あまり振り回されないようにして、生活の質を高めて、免疫力を上げられるようにして乗りきりたい。

●コロナについて、始まった時からテレビの異常な恐怖をあおるやり方に違和感を感じ、テレビの言うことの真意はなにか、何を伝えようとしているのかを少しひいてみるようになりました。同時にネットでもいろんな記事や動画を見て総合的にどうなのかを判断、もしくは保留して過ごしています。世界を動かしている存在のことや、アメリカの大統領選挙のこともつながっていたり、日本がアメリカや中国、韓国、ロシアから本当にいいようにされていることも・・・
メディアや政府の言うことをそのまま信じる人が本当に多い。
ワクチンが危険なことを知っていても、仕事のために打たざるを得ない方々もたくさんいます。ホメオパシーでワクチンを打った後の解毒も出来るというのは本当に有り難いことです。
ワクチンの危険性、その背後の思惑。最終的に人類をどうしたいのかを自分なりに調べて伝えてもデマと言われてしまう。
マスクは役にたたないと思っても、店に入るときにはマスクをしないと店員から注意される。争いたくないのでそのときはマスクをします。最近はワクチンを打った人が多いと思われる場所ではシェディング予防でマスクをします。私は恐怖や怒りに支配されたくない。チンクチャ―をとり、なるべく自然の中にでかけ、太陽の光をあびて
道端の草花を見て心に喜びを与えます。毎日瞑想をして心の平和と世界が愛でいっぱいになるように意識を整えます。
争いや対立でないやり方、在り方がこれからは大切だと感じます。

●メディアがワクチンを接種しないと、ひどいことになるとばかりあおり、ワクチン接種による被害をほとんど公表していないのは、明らかにおかしいし、知り合いの知り合いの身内で、20 才の娘さんがワクチン接種後になくなったことも聞いており、表にでてこないことが、実は沢山あるのだろうと思っている。

●何故みなさん危険なワクチンを打つのか理解出来ません。打っただけで安心しちゃっているんです。ただコロナ問題はいろいろな真実を明らかにしてくれている感じがします。

●安心と安全を切望している自分を感じる。

●真実を日本人の多くは、知らないようにさせられている。これは洗脳にも似たことで恐ろしいこと。戦時中となんら変わりない状況が続いているということ。自分で考えないような人間を生み出してきた結果、誰か偉いと感じるような役職がついた政治家や立場の人の言葉を鵜呑みにし、右に習えの教育で生かされた結果。何か起きた時に文句を言う前に、水面下で何が起きているのか、起ころうとしているのか一度考えようとする必要がある。国は、日本人を守ってはくれない。何か起きた時には、逃げる準備をして仕掛けてきているからだ。インフルエンザさえ、ワクチンを打ったところで一度も収まっていない。それは何故なのか考えるべき。

●こんなに被害が出ているのに子供にまで範囲を広げて接種を続けるなんて、狂っているとしか思えず、そのことが恐ろしい。

●情報がありすぎるし、陰謀論とか同庁圧力とか時にワクチン推進派も反対派も脅し的な感じがしてよい気分がしない。

●社会が分断されるのを感じています。情報をテレビでしか取らない人は、何の疑問や違和感を感じないのか不思議に思います。

仕組まれた予定通りに、ワクチン接種が進み、世界中の未来が脅かされている恐怖を感じています。特に子供たち、これから生まれてくる予定のこどもたちのことを思うと苦しくなります。

テレビを消して、落ち着いて周りを見て、本当の情報を取り入れることで、一人一人が選択を変えていければ、この騒ぎは終わると思います。

小さな社会の始まりが家族ですから、その小さな集団である家族も分断されているのが現状で、
そうしたい人たちの思惑とおりなのだと思います。
私の家族も、主人はワクチンを打ってしまいましたが、それは私たち家族を養っていくための愛があっての選択です。
主人を責めるのでなく、スパイクたんぱくの影響を恐れ、避けるのではなく、
愛と感謝の気持ちを忘れず、
日々の生活を大切に、

家族仲良く過ごすことが私の目標であり
ずっと続いて欲しい家族の幸せです。

打ってしまった人も救えるホメオパシーに
出会えたことが、私の心を強くしてくれています。
解毒をして、主人にも長生きしてもらいます。

コロナとどう向き合うか、とらえるか、
コロナ社会とどう付き合っていくか、
コロナを通して、一人一人の生き方も考え方もあり方も、見せさせてもらっている、
そのように思います。

どんな人も、自分の寿命を全うし、
心身共に健康を損なわれることなく、
当たり前に幸せに
生きられることを願っています。

●ワクチンに対する副反応についてメディアが取り上げないので、皆がリスクを考えないこと

●コロナ自体より、コロナにかかったら休まなきゃという周りへ迷惑かけたくない怖さを口にする人が多い。ワクチンも、打たなきゃ感染したら迷惑かけてしまうから、と言って打つ。コロナ自体も、たいした病ではないのに、テレビからの情報は強いなと感じる。早くこの騒ぎが終息して欲しい。

●仮にウィルスが存在していても、もう弱毒化しているので怖がることはない。人間の方が怖い。

●マスコミが新型コロナの恐怖を煽るよう印象操作をしていて、多数の人がそれを真に受け正常な判断ができなくなっている。

●42 歳で、三人目の子どもを検討中です。夫は、9 月 23 日にワクチンを打ちました。今後、妊活するときにその影響がないか、心配です。精子への影響などありますか？

●早く 5 類相当扱いにして普通のインフルのように扱って欲しいです。

●ワクチンパスポートの導入など打たない人への攻撃が心配

●寅子先生のセミナーのおかげで、必要な情報をタイムリーに得ることが出来、いつもありがたく思っています。それにより、どのように自分と家族の健康を守るか、方針が見え、その点については、これまでもこれからも不安はあまりありません。
ただし、今後の社会の方向性には心配しています。ワクチンの圧力、パスポートなどについてです。

●集団での大きな意識のシフトを経験するために、この時期の地球を選んで生まれてきたということ、それに気づいている人も多いのではないかと思います。ホメオパシーを勉強してきて、使い続けてきて良かったと強く感じています。必要とする人たちに、繋げてゆけたらと思います。

●情報が多すぎて真実が分からない状態です。
ワクチンは接種したい人は接種すれば良いと思っていました。6 月末から近くの小学校が接種会場になり、接種会場の派遣のお仕事に短期で行く事になりました。ちょうど行き始めて 1 週間目に円形脱毛症ができました。その時は飼い犬に噛まれる事が続いたストレスで抜け毛が増えたと思っていましたが、犬に対するストレスは減ったはずなのに 9 月になった今も抜け毛は減りません。
他に思いあたるのは派遣の仕事中にワクチン接種しているご高齢の方を見て「何も知らずに接種してかわいそう。」と思っていた事。夫や両親を説得できなかった事。
周りの人たちと考え方が違うので話を合わせている事。など探せばもうきりがないくらいになってきました。
自然にシンプルに生きられるようになりたいです。

●色々な関連資料等を読んでいると、あり得ないと思いながらも陰謀論と繋がるのかな⁉と思ってしまいます。毎日の報道を耳にすると怖い思いもありますが、反対派の話しも多く耳にするので、どちらを信じるか自分なりに判断しています。

●コロナの実態は分かっているが、こうまで TV で連日連夜コロナの事を流されると、
このまま打たずに、すり抜けられるだろうか？という思いさえ沸き起こる。（絶対打たないが・・・）

打たない自由、打てない人への差別をなくす。と言っているが、ワクチンパスポートなどを

提示するようになる事が１番心配。
自由だと言った所で、日本人の気質として、その自由は認められない世界が存在する。
田舎では特にそうだ。皆ワクチンを打つ事を善としている。
先週、山口県の中でも光市は希望者に２回のワクチン接種が完了し、それは全体の約８割だそうで、多分山口県では光がよほど成績が良いらしい。

光市は武田薬品の街でもあるので、それも関係しているかもしれない。
薬＝善＝それで生計を立てている人は山の様にいる。
人が素朴なのは素晴らしい事だか、ゆえに真実を知っている者として、心が痛む。
確かにその人の選択。調べて考える。ではあるのだが・・・

●何か違う世界で起こっているような感覚になる。ワクチン義務化が現実になりそうで気持ち悪い。徐々に人々の中でもおかしいと思う人の比重が増えていく事を願う。

●日本のように感染者が少ない社会では、mRNA 摂取はしなくても良いと思う。今回は自民党のオリンピック開催と合わせて選挙対策としての位置付けのため、デメリットを言わない形で接種キャンペーンをマスコミを巻き込んでいるため、科学ではなく政治で危険を感じる。また YouTube 等でも mRNA の検閲が激しく、製薬会社のロビー活動が激しい感じがする。台湾、中国、ニュージーランドのような大規模 PCR 検査をしたほうが、ゼロコロナ感染者にできて、
社会は通常に戻りやすいし、早期発見、治療できるため、死者が少なくなる。日本のコロナ対策は大失敗で、棄民政策に近く、恐ろしい。自分を守るため、仕方がないため、イベルメクチン等薬を購入している。
衆議院選挙で、自民党議席を減らすよう、できることをしたい。

●問題点と言い出せば、問題点ばかりで切りがないので所感を。

ワクチン接種が始まる前まではプランデミックだったものが、
接種が始まり本当のパンデミックになったと感じています。

新型コロナだけでなく、天然痘も、スペイン風邪も同じ。ワクチンでパンデミックになってしまった。

パンデミックは
支配者側がピラミッド社会を存続させたくて起こしてることのひとつ。

終わらせるためには全ての人が構造と本当の歴史を知り、気付く。それだけです。

●元を辿れば生きたい、生きてほしいという同じ想い。それなのにやってることは生存的でないことばかり。ワクチンは命を守るためのものではありません。感染しても発症できない、死にもしない、魂も宿ることのできない半病人にして、医療ビジネスや経済界のためにお金を使い続けさせるためです。メディアに正義、美徳、犠牲、罪悪感、恐怖。この感情をコントロールされたら商売戦略の思うツボです。変容し続けるウイルスに自ら感染することで抵抗力をつける、というプロセスで何百万年も生き残ってきた身体を信じて、妄想だらけの脳たちがやることは疑うべきだと思います。このコロナ騒動が起こってから良かったことは、それに気づいている人が思っていたよりも多いことが見えてきた政治家にも増えてきたこと。初めて考える機会が与えられた人たちがいること。時間はかかるかもしれないけどこれをキッカケに個々の療法を選ぶ自由が法的にも守られるといいなと願っています。

●ワクチンの中に不純物が入っていることも真実だと思いますし、盛んに推奨している不織布などのマスクも酸化グラフェンの混入があって、かなり有毒だと思っています。
血栓症が肺で起きれば肺炎のような症状に見えると思いますし、脳血栓、クモ膜下出血などでご近所の方の訃報もこの夏は多かったと思います。
自分の行動を自分で決定することが求められているし、健康も自己管理が大切だとしみじみと感じます。
ちょっとならまあいいか、で食べているチョコレートやアルコールで血液が汚れれば、たとえワクチンを打たなくてもマスクをしなくてもレメディと摂っても、結局は自己免疫機能を落とすことになるので、健康的な人生とはいえません。
神様は、本当の自分との対話のなかで、ひとりひとりが真実の生き方に気づき、克己心をもって生きていくことを望まれている、と思います。
このワクチン騒動はその一つの例にすぎません。今後いかなることが起こっても、怖がらずに自分の真実で生きていくことの最初のステップがこのプランデミックだと思います。
心も体も鍛えて、これからに備えたいと思うし、同じ志の仲間と一緒に協力し合って、励ましあって乗り越えたいと思います。

●新型コロナに対する不安はあまりありません。しかし、社会生活をする上では、社会全体の新型コロナに対する不安や恐怖の蔓延によって、感染に対する責任がどうしても生まれてしまいます。ワクチンは打ちませんが、その場に応じたマスクやソーシャルディスタンスなどの対応をしなければならないことがたいへんです。今後、ワクチンパスポートやワクチンの強制摂取などへ社会が傾いていかないかを注視していく必要性を感じています。

●ワイドショーやマスコミの報道が恐怖を煽り過ぎ。そして PCR 検査を信じきってる事に

疑問を感じています。

●福祉施設勤務なので、接種が前提な気がします。保護者にも、ワクチンの情報をしっかり調べている方もいますが、TV 信者はワクチンありがたいと考えていますね。

●ワクチンやマスクの強要、自粛、緊急事態宣言など全て無意味でバカバカしいと思った。高齢者や基礎疾患のある人はコロナでなく他の病気でも亡くなると思うのでコロナが特別怖い感染症だとは思わない。何より重症化したり死亡するリスクの少ない子どもたちがマスクや自粛を強要され自由や思い出を奪われたことは許せない。コロナはただの茶番だと思っている。

●TV 情報を鵜呑みにして、自ら考えない人が多過ぎると感じている。ワクチンについて射つ派、射たない派の対立構造ができていると感じる。どちらもアリだと認められる人が増えたら良いと思う。社会、学校、家庭において対立する形ができてしまっていると思うが、それが大きな問題だと思う。

●人工削減目的の為の毒ワクチン。目的の為の嘘パンデミック。それには騙されないぞ！と言う固い意思で臨まなくては！
寅子先生、イベルメクチンについてお考えをお聞かせ下さい。また、イベルメクチンのレメディは出来ないのか⁉と思っています。

●とにかく、このような時代に生まれたからには、私たちは謙虚に、この世界を心の底から感じ取り、必要な事、必要とされている事をするしかないと感じます。
地球環境を守ること、身近な友人家族を大切にすること、自分を生かすこと。
コロナウィルスやワクチン接種のことを通して、私たちは間違いなく一年半前とは変わりました。多くのことを知り、考え、模索しています。それが一見試練に思えても、そこから得られている事はこれからまだこの先も生きてゆく私たちにとってはとても大切な光だと感じます。
対立や混乱はあっても、それはプラスを産む為に必要なプロセスだから。
それを通して、私たち一人一人が前よりずっと豊かな人になれることを信じています。

●ワクチンによる分断、全体主義の強化、管理社会へ誘導。完全に茶番です。

●新型コロナもいわゆる感冒の 1 つだと思う。自分の自己免疫でブロックできること。むしろ自分免疫をしっかり働くために必要な物を体内に入れ、不要なものを排出できるようにすることが大切と思っている。

●茶番

●危険でもないウイルスをメディア広告で危険だと広め、多くの人を経済的健康的に打撃を与えたこの馬鹿馬鹿しい騒動が早く収まって欲しい。ワクチンパスポートの導入による強制接種への流れは絶対に避けたい。

●茶番に巻き込まれて大変迷惑しています。

●海外への移動でのワクチン義務化など、コントロールが増えてきている事が一番気になっています

●政府の説明や日本メディアの偏向報道が問題。
海外で報道されている情報や、根拠をもとに中立な立場で発信されている情報を積極的に取りに行かないと、日本の偏ったメディアに洗脳されてしまう。家族と意見の対立で関係がギクシャクすることもあった。

●コロナ以外でも、元々ワクチン不要派でしたが、コロナワクチン騒動でさらに不信感が強まりました。

●社会全体が陰謀の方向にだれも疑うことなく向けられている感じがする。家族の中でさえも意見がわかれ、社会の中でも意見が分かれ、人種差別がまことしやかに行われていく事に、誰も疑問に思わないのか不思議。これは自分自身がどうするかを問われているのだと思う。これからどんな行動をしていくのか、自分で決めること。

●難題が降りかかっていて、速く皆が真実を知るようになり、より良い世界になることを望みます。

●コロナに感染することより、その事で人がどう思うかと言うことの方が恐ろしいと感じます
ワクチンを打たないと言い切れない辛さがあった

●色々な方にエビデンスベースで話をしてきたが、社会の洗脳や同調圧力が強く結果的に接種してしまう人が多かった。今は、個人の考えを尊重するしかないと思うようになった。

●ワクチンをやめてほしい。

テレビの、ワクチンのメリットのみ放送するのもやめてほしい。

●風邪の一種だと厚生労働省のホームページに載っているのに、何故治験中のワクチンが必要だったのか⁉疑問ばかりです。

●新型コロナやワクチン接種に対する自分や家族の考えと、世間で騒がれている感覚との乖離が大きくて、時々何が本当かを見失ないそうになります。また、これまで無意識に見ないようにしていた人間関係の真相が明るみに出てきて、何が必要かが分かりやすくなった事もあります。

●感染者数の増加と、ワクチン接種率の増加とが怖いほど比例していることに恐怖を覚えました。ワクチン接種するほど感染者が増えている。しかも、変異株が新しく生じたりしている。
テレビを使っての政府による見事な洗脳。
不必要なワクチン接種をさせられ、自らの命が危険にさらされている。
目に見えない戦争のように感じます。

●ワクチンの安全性がわからないのに、世界中でワクチンを打たないといけない流れになってきてることが残念。

●自分の無力さを実感しますが、世の中、どうしてこんなになってしまったか、情け無い気持ちになります。末期症状な感じさえします。

ワクチン毒出しサポートが入った食品を売り出してはどうでしょうか。気づかれないように、毒出しさせたい。

●茶番

●情報が平等ではない　重症化はワクチン接種していない人がいた場合そこを強調したり

●Youtube でコロナに関する話題を取り扱うとバンされるという言語統制がひどい状況です。
テレビも具合が悪くなるほど恐怖を煽っていて見ることができません。
一部の人間が儲かるような仕組みにうまいことできていて、よく考えられているなと思います。
長年に渡る病院信仰、薬信仰、ワクチン接種信仰で自分の身体に対する信頼が無くなってい

るのかなと残念に思います。
私はホメオパシーに出会っていたからコロナにかかっても大丈夫、なんとかなると思えることがとても幸せです。
幸運なことに主人も可能な限りワクチンは打たないと言ってくれているのがありがたいです。
高校生、中学生の息子たちにも打たせる気がありませんが、教室にもう打った子が数名いるみたいと話していたので、今後のシェディングが気になるところです。
今後のことですが、ワクチンを打たないことで勉学や行動に制限がかからないようになってほしい。
ワクチンパスポートは断固反対したいです。

●シェディング被害がチンクチャー等対策をしても、体調が良くなっては悪くなるの繰り返しで仕事や外出もままならずです。対策としては、接種者と接触しないしかないのでしょうか？

●ただの風邪程度に考えているのでウィルスに対する恐怖心はない
コロナ脳対策には気を使う
子供に対するマスクの圧力は気を使う
シェディングに対しては未だ未対策　今後の動向は気になる

●ワクチンに頼ろうとする国の体質、情報を正しく公表していないように思える点に不信感はある

●ワクチンパスポートの件が不安です。どのくらいの規模で活用されるかわかりませんが、日常生活がしにくいレベルだとその都度 PCR 検査を受けるのは時間もお金もかかるので。

●恐怖を煽る様な報道や、誤った情報が行き交っている事、それでも職場では、周りに合わせる様にして生きている事に、人々の交流や、穏やかな、日常の幸せが分断されてしまったかの様な生活に、不安を超えて、怒りさえ感じます。講演を拝聴して、周りにも伝えたいけれど、それも本当に身近な人にしか、なかなか出来ずにいて、もどかしいです。

●多くの方が自分で何も調べずテレビや新聞、ネットニュースなどのメディア情報だけを信じて行動しているように感じる。

●治験段階のワクチン接種に強く反対します。メディアの報道の在り方に疑念を感じます。

●始めはコロナに恐怖を感じて、消毒やマスクで対策していたが、寅子先生の講義を聞いたり、他のサイトで情報を得ることでコロナ騒ぎは嘘ばかりであることが分かった。おかげで、恐怖心は無くなり、落ち着いて対応できていると思う。

●リウマチになってからわかったのですが、リウマチの治療薬(免疫を抑える薬)がコロナの治療薬にもなっているということが本当に変だなと感じています。全ては、お膳立ての上に動いている気がします。

●とらこ先生の公演を伺ったり友達からコロナの勉強を聞いたりして自分なりに考えてみましたが、本当はコロナはないんじゃないのかなと思います
メディアでの毎日放送も不自然な感じがします

●政治家、官僚、マスコミ、医療関係者が自分たちの利益しか考えていないことがよくわかった。また多くの人たちがテレビの言う事を信じて、ワクチン接種に奔走していることに驚いた。この先グレートリセットへ進むのか、そして接種した人たちが今後どのようになるのかとても心配している。

●人口削減の為の、巧妙なブレインウォッシュ(洗脳)だと感じます。
●予防接種の副反応が怖いといいつつ、予防接種を受けている人が多いのが不思議。
「怖いけど予約した。受ける。」という話を聞くと、どうして、安心できない予防接種を受けようとするのか？メディアも政府も予防接種を推進するのか？疑問でしかない。嫌な世の中になってしまったなと思う。予防接種のパスポートもやめて欲しい。でも、つくるんだろーなと思う。

●まわりからの圧力がコワイ。

●みんなが早く正しい情報を知ってくれれば良いのに。本当に、そう思います。
ワクチンパスポートとかの話を聞くとがっかりします。

●陰謀論者になってしまいますが、それを信じざる得ない状況だと思います。

●あらかじめ計画された世界的な動きだと思っています。なので、感染症対策をいくらとろうが関係ないと思ってますし、世間でいう感染症対策は意味のないことばかりなので、なるべく従わないでいます。
感染症対策を建前に、これからどれだけ全体主義が広がり、管理社会が進むのか、恐ろしいばかりです。

●新型コロナがどの様な経緯で発生したものであろうと、もうこの世にあるウイルスをゼロにできないし、かかったとしても自分の免疫力で治していきたいが、そうさせまいとする世の中にうんざりしている。集団免疫という名のもとに、ワクチンを受ける受けないの自由も尊重されない、社会的にも排除されかねない世界に危機感すら感じる。

●メディアが全て真実だと思ってる方が多いのは、残念ですが無理もない事だと思います。私はコロナ騒動は報道により作られたものだと認識していますが、それを納得してくれる方はほぼいません。夫とは何回も大喧嘩になりました。幸いワクチンについては接種したくないとの事なので安堵していますが、難しい問題だと思います。

●多くの人が気づくチャンスとなりますように。
ホメオパシーの講義も配信されるようになって受講者も増えています、よいことです。コロナがきっかけです。

●普通のカゼやインフルエンザと同様に、疲労がたまっているようなが人が罹患しやすいもので、既に他の重篤な病気に罹患しているような人でない限り、身ぎれいにしてゆっくり休めば自然に治っていくもの。そこに下手に薬を入れたりするから（ちょっとの熱とか炎症とかに）サイトカインストームのようなことが起こってしまうのではなかろうか？と考えています。日頃から解熱鎮痛剤を摂っている人とかも反応するかも？しれません
（特に脳梗塞など起こされたことのある方は、小児用バ〇〇リンのような薬を、血をサラサラにする目的のために長期にわたって摂られていることもあり、私はそれを後に起こる神経性疾患〈パーキンソン病など〉等の原因だと疑っているのですが、次に挙げる事例のよう「解熱鎮痛抗炎症剤の類
は、人体の免疫系に大変よくない反応を起こすとみています。）私は、自分自身が、膵炎で入院している時、少量のロ〇〇〇ン剤を少しずつ量を減らしながら 1 日 3 回 3 週間続けて摂って、3 週間後、どれだけ炎症が治まっているかという「治験」を受けました。3 週間後炎症は多少治まっていたようで、薬の服用はおしまいとなりました。その後直ぐに退院したのですが、謎の微熱と体のだるさが続き、横にならないときつくて仕方がないような状態になり、(退院して約１ヶ月後)ギランバレーを発症しました。そしてその後、様々な自己免疫疾患の病気を２～３年毎に発症しました。私はその時のことと合わせて、解熱鎮痛剤抗炎症剤の類は、免疫系を暴走させるのでは？と考えております。
(ちなみに、パーキンソン病を患ったのは父です。)
　同調圧力に関しては、医療機関や公共団体(お役所関係)は厳しいものがあると感じます。大学ですらそうです。お仕事見つけるのも大変です。

●早くおさまって欲しい。

●テレビや新聞、メディアが本当のことを伝えないので、ワクチンを打つべきものと思っている人が多く、またそれ以外聞く耳をもたない、デマだと信じる人が多いことに驚いている。誰も経験したことのないワクチンだから、デマではなく、どんなことが今後起こるかわからないというのが正確だと思う。

●ワクチンへの不信感があります

●ワクチンが矯正にならないよう祈ります

●ワクチン接種の推奨は無くなればいいなぁと思う。接種証明書がないとどこにも行けないことにならないようにしたい。マスクなども自分の判断でするしかないができる世の中に戻って欲しい。コロナがそんなに怖いものではないときちんとわかっているお医者さんや政治家などにもっとメディアに出てきてくれると嬉しい。

●普通の風邪の扱いになって欲しい。

●新型コロナの情報の偏ったものばかりがあたかも全てであるかのように報道されていることが問題だと思います。子どもにまでマスクをさせ、結果子供の感染も増えていて、個人的には、マスクによって十分で新鮮な酸素が吸えないことによって免疫力が下がっているからではないかと感じています。マスクをしていても園で RS ウィルスが流行れば、子どもも例外なく発症していましたから、マスクにどの程度の抑止力があるのかとても疑問です。自分もとても息苦しくて、鼻だし NG のところもあったりすると、ウィルスよりもよっぽど怖いです。世の中の不安ばかりを煽り、それを当たり前と受け入れている世間にも疑問を感じます。いろんな対処法があっていいはずなのに、ワクチンを打っていない人を除外するような世の中になり得る流れに、本当に恐怖を感じます。

●若い子や子供たちに接種が進むのを思うと苦しいです。親世代がワクチンを信じて接種済みの人ばかりで、情報拡散の壁を感じています。
できることをする、情報を伝えていくことは諦めないようにしようと思います。

●毎日、どこに出かけてもマスク姿の人ばかりで視覚的に疲れます。また、どのお店に入るにも必ず消毒薬を手にすりこむ人がいるので、「何がそんなに怖いんだろう」と思ってしまいます。私にとれば、風邪以下のショボいウィルスなんかよりも「新型コロナワクチンのシェディング」のほうが恐ろしく、「ホメオパシーを知らない人たちは一体、今どきの体調不

良をどのように対応しているのだろう」と思ってしまいます。

トイレットペーパーが買えないとか、マスクが手に入らないとか騒いでいた去年のほうがまだ、マシだったと思います。新型コロナのワクチン接種が開始されてから救急車のサイレンを聞かない日はありません。毎日、なぜが朝から午前にかけて救急車のサイレンを聞くのでそれが今や日課になり（悲しいことですが)、「今日もまた・・・」と、サイレンの音を聞きながら洗濯物を干したりしています。

新型コロナのワクチン接種後、1000 人以上が亡くなっているとのことですがそれは「わかっているだけで」ということであり、本当はもっと大勢の方が被害に遭われ、亡くなられているのではないかと思っています。1000 人以上が死んでも、即座に中止にならない。ワクチン中止を求める判のことも一切メディアはとりあげない。人がたくさん死んでも「ワクチンとの因果関係はないよね」「デマだよね」として平気でワクチン接種する人たちがいる。今の日本がどんどんおかしくなっている、と危惧するのは本当に一握りの人間だけなのではないかと思っています。

怖い怖いと言われながら、その存在証明もなされていないという「新型コロナウィルス」ですが人工的につくられたのであれば、サンプルも手に入るでしょうしなぜ研究者がそのウィルス発見できないのか。その辺が非常に謎です。

外出するのが、最近では苦痛です。ちょっと外出すると疲労がひどいです。電車は常にどこかの窓が開いており、線路からの重金属などがはいってくるおそれもあるのに「車内換気にご協力ください」として、「強制」が「協力」という言葉にすり替わっています。マスクも本来は「したい人だけがするもの」ですし、おととしまでは「店員がマスクをしているのは不衛生では（とくに飲食店)」というクレームがあったくらいなのに、人の認識というのは洗脳でいくらでも変わるのだと思いました。

現在の日本では「おかしい」と思うことを素直に表現するとそしられ、「体調が悪い」「風邪をひいた」と言うことがはばかられるようになりました。この２年の新型コロナ騒動で【マスクを常に装着し、消毒薬を使うことが当たり前な、咳も発熱もなく、ワクチン接種に意欲的な人間こそがまともな人である】という共通認識ができているようですので、それもこれも新型コロナウィルスのエネルギーなのかな、と。ということはみんな、立派に感染しているということだな、と。「目には見えないウィルス」の脅威を感じております。

●ワクチンの事実を聞いたとしても信じる人や信じたくない人がいます。あるいは国連や国レ、社会的に人気や大きな影響力を持つ人たちのワクチン推進を耳にして信じ込む人も

います。寅子先生が話された、コロナウィルスの特性をお聞きして、個々の自分や周りさえ良ければいいという意識や分離意識から、他者のことを思いやる心や、統合意識への変換という今の地球で起きている新型コロナ問題でもあると感じます。

●ワクチンは反対です。

●ワクチンビジネスでしかない。ここまで異常なほどに恐怖だけを煽り、日常生活、人との交流を断絶するほどの必要性は皆無。現実は政治家などの人間はノーマスクで会食、海外へも飛び回り、一般人にだけ苦行を強いる。マスクで感染予防出来ると信じているひとが多い事にもうんざりする。若者への摂取を推奨するとメディアが騒ぎ始めたら、若手芸能人の感染が突如増える矛盾。渋谷のワクチン摂取会場の行列もヤラセでしかないのは明らか。なりふり構わず、嘘の情報を垂れ流し、それを信じる人が増える悲しさ。テレビを消せばコロナは終わる！そう思っている。

●大騒ぎするほどのないウイルスを、特に日本、大きく報道して怖がらせてワクチンを打たせるなんて常軌を逸しています。そして、思った以上に多くの人がテレビを鵜呑みにしてるのだなあとわかり残念に思います。大人はいざ知らず、子供たちが本当に気の毒でなりません。社会を憂い落ち込む時期もありましたが、自分に何ができるのかを考えるいいチャンスになったと思います。知らなかった歴史や世界政治経済も勉強する機会にもなり、自分のスタイルで人に伝えていくと決めることができました。ワクチンパスポートで制限がかかることもイチイチ怒ってましたが、今はどんな事が起こっても幸せに変えてゆくぞと強くなりました。

●やはり、寅子先生が仰る通り、日本民族が、背景のことなど含め真実に気付くことが、転換になると思います。
数、集合意識が影響する数まで達したら、自ずと変わっていくと思います。
その際、生みの苦しみは伴うでしょう。
光と闇の相克。
進化の手前。
もう既に進化は始まっているので、それに乗ろうと決意し行動することが大事と思います。
それには、恐れを捨てなければなりません。いつも配信を頂きそれを見ることにより恐れを払拭しています。強くならなければならないと思うようになります。こんな渦中であっても自身の魂、心、体は、明るく保ちたいと思います。

● ワクチンより前から自己流でしらべていましたが、由井寅子先生の動画を観た事が一番有益な情報でした！そして、対処法もわかり、精神的にかなり救われました！本当に本当に

ありがとうございます。
コロナの次はインフルエンザ予防に mRNA ワクチンを摂取させるのではという予想を耳にしたのですが、その対策もお聞きしたいです。

●どのような意見、考えであれ確実なものなどない為、正しさを振り上げて攻撃するようなことは避けたい。ただ、やたらめったら消毒したり、四六時中マスク着用は逆効果だとしか思えないので、私はしません。でもこれも、ただ私はしないというだけなので、誰かと意見を交換したり世の中もそうすべきなどとは思いません。どのような意見も「私の正義に合わせるべき」のような考えをすてるべきだなぁと思いながら、見ています。

●クライアントで感染者がでたことと、自分自身スパイク被害にあった（と思っている）ことから言えることは、新型コロナに感染し、発症しても、ホメオパシーで改善させることができると思いました。大切なことは、日々の感情的なストレスを減らし、免疫をあげることだと痛感しています。

●子供の予防接種の後遺症でワクチンの害についてはしっていたのでそれ以降は一切のワクチン接種はしていませんでしたが、職業柄今回のコロナワクチン接種はやむを得ないかと諦めていましたが。しかし調べれば調べる程恐ろしくて打つ事をやめました。とら子先生の動画はとても役に立ちました。

●本当に、起こるべくして起こっている。と改めて思います。
コロナ騒動も、すべて大事なことに気づくための、地球規模での同種療法かもしれません。今人類全員が、生かされていること・いのちに感謝すること・考えてみたら自分の周りには感謝できることだらけなんだということに気づき、感謝して心を満たし、そういう心の在り方でいられたらと思います。

●主要メディアは意図的に真実を伝えないものであることが明確になった。また、その真実が隠された報道が人々を洗脳する威力のすごさを見せつけられた。真実を知ろうとしない人も反対に真実に気付く人も年代は問わないことがわかった。このように様々なことを知る経験となった。

●ただの風邪を５類指定にしているから、緊急事態や受け入れ病院ひっ迫や飲食店締め付けなど世の中おかしいことになっている。恐怖を煽るテレビ放送もやめてほしいし、世界の状況を報道すべきだ。厚生労働省も２類にした時にちゃんとわかるように説明・広報してほしい。学校の先生が怖がっているので、小中高と過剰な締め付けがあり、まともな学生生活が送れていない。茶番を速くやめてほしい、と思っていたが、そちら側の問題だけでなく、

こちら側の自分の頭で考え、調べることをしない、伝えても聞く耳持たない人々が、どのようにしたら気づくのか、にも問題があるのだと思うようになった。

●コロナは、持病がある高齢者以外は、ただの風邪。
今回のワクチンは、副反応がきつすぎる。死者が多すぎる。
死者 1155 人は少なすぎる。私の耳に入ってきたこの界隈の方だけでも、9 人。
即刻中止すべき。フランスなどのニュースも、流すべき。
ワクパスなんて、言語道断。
アメリカはたった 3 洲しか導入していないのに、あたかも全洲でやっているかのような報道。
ワク打たずになくなったり陽性になった芸能人は、「未接種だった」と報じ、
接種済だった芸能人が同じことになっても、報じない。おかしすぎる！

●ワクチン接種反対意見をつぶすようなことはやめてほしい。

●由井先生の発信や SNS などからの様々な意見が参考になっています。メディアの愚かさにはうんざりしていますし、疑いもなくそれらを信じて治験中のワクチン接種をしてしまう人が多くて驚きです。職場でも、副反応が怖いと言いながら、一方で予約予約と必死になっている姿に内心唖然としています。SNS では、思った以上にはワクチン反対者の意見を見ることが有り、頼もしく感じることもあります。海外では、徐々に普通の生活に戻している国も増えてきていますが、日本はどうなるのか？に現在関心が有ります。また、私はホメオパシーと出会えて良かったと心から感じています。

●世界中でワクチン接種が進んでしまっているし、今後も変異株が出てくるのだろうなと思うと、近い未来に収束に向かうことはないのではないかと考えてしまいます。ワクチンを打った人も打たない人もお互いの決断を尊重し、自分と違う考えの人を非難しない社会であって欲しいと願います。

●プランデミック、最初から仕組まれたもの。去年の夏には完全に気付いた。目的は人口削減ワクチンと管理社会の実現。しかし、思うようにはうまく行かないと感じる。
ワクチン接種したとしても、適切な解毒でなんとかなる人も多いと思う。情報も縁、どう転んでも最終的には大丈夫と信じている。
ホメオパシーにも解決策があることを広く認知されるべき。

●やはりプランデミックだと思っていて、ニュースを観ても全て茶番に思えてなりません。寅子先生のお話や、他の色々な情報を見聞きするなかで、イルミナティやダボス会議、世界

経済フォーラムなど、彼らの人口削減計画、全体主義管理社会化計画を一気に推し進める結果となってしまったと思います。
それは彼らだけでなく、私たち 1 人ひとりの弱さや欲などが集積して招いた結果でもあると思います。
しかし、寅子先生がお話しされたようにこの出来事は起こるべくして起こっている、人類に気づきを与えるための神や地球の意思だと考えると、恐れず立ち向かう気持ちやこの茶番を仕掛けた人にも感謝する気持ちが出てきます。
同調圧力に負けないよう自分の意思はしっかり持ちつつ、意見を異にする人も否定せず理解して、これ以上人々が苦しんだり、対立したりしないよう、寅子先生に教えていただいた心経を唱えながらこの騒動の終息を祈っていきたいと思います。

●本当に、この世界は、どうなって行くのだろう。人は遺伝子組み替えワクチンを打たされ、どこへ行っても、マスクに消毒、検温、名前やら住所やら書かされ、どんどん、管理社会になっていくことに、疑問も抱かず、 食べ物も遺伝子組み換えがひっそりと入り込み、ゲノム編集がもてはやされ、農家は種を取れなくなる。
生きていくことが、子供たちの未来が、どうなっていくのだろうかと、暗い気持ちになってしまいます。
でも、だからこそ、今、ここ、天国。神の国。人は皆、神の子。
現象処理は必要ですが、しっかりと、実相を観なくては。そうして、実相をここに持ち来さなくては。と、思います。

●インフルエンザと同様の対応で良い。
心配な人のみ予防接種、重症化したひとのみ治療する。

●重症化したコロナに、大麻の成分 THC が有効だと聞きました。
(URL の本文中に、英語版のリンクも有ります)
https://buzzap.jp/news/20200707-covid-19-thc/
動物実験では、成功率 100%です。
接種証明書の強制より、こちらの承認をすべきだと私は思います。

厚生省にも伝えましたが、厚生省は、この THC に使用罪を適用しようとしています。
これは麻薬ではないのに、酷い話です。
(また、私の神経難病 dystonia の特効薬だそうです)
http://asayake.jp/cannabis-studyhouse/22_medical_research/22_recent_research_on_mmj/04_dystonia.html

●これからどんな手口を使って世界の人々を欺くのか、まだまだ序曲の様に感じています。呑み込まれないように目覚めていたいと思います。

●ただの風邪では？と思ったりもする。

●私はホメオパシーを 10 年以上使っていて寅子先生の書籍やお話を聴いているので、現代医療の問題、薬害、とくにワクチンの問題(闇)が当たり前になっていましたが…。
ネットで調べればワクチンのリスクの記事なんて山ほど出てくるのに、調べない人が多いことにびっくりしました。
この社会のルールに従順で現代医学を信じてきた人達には、このパンデミックの時に急にワクチンのリスクを訴えても、なかなか受け入れてもらえないですね。わかりやすく話をしてもみんなフリーズします。
映画マトリックスのエージェントスミスが一瞬で入ったかのように。

去年、生き抜く講座を受講して日本が乗っ取られていた歴史などを詳しく知ることができ、絶望もしましたが妙に納得できた自分がいてスッキリしました。だから日本は(世界は)こうなんだと、子供の時から感じてきた違和感の理由がわかりました。
今後ワクチン 3 回接種推奨やワクチンパスポートのこと、接種者からのシェディング、動物への影響、両親との関係 etc....不安に目を向けると一気に重くなりますが、

「この状況下で幸せに生きること。この状況を受け入れること。
ワクチンがなくなれば幸せと思っているかぎり、幸せは来ない。神がワクチンの存在を許したから、ワクチンは存在する。」
という寅子先生の言葉をいつも思い出し、
今自分ができることはなんだろうと考えます。
そしてこの時代に生まれてきた意味を。

たくさんの感謝の気持ちが生まれます。

●TV のニュースは毎回、注射を打つ映像を流すよう指示されているのかなと思った。

●愛する人たちを悩ませ苦しませることが悔しい。子どもたちの黙食や、マスクしてマット運動などが狂気的。事実に氣づいている人とそうでない人が、これまでのように曖昧なままでは済まされず、浮き彫りになった。

●新型コロナは私達の生き方を変えていく必要があるんだと思います。

ワクチンを打たない人も弊害があるワクチン。そして離れている家族は、同調圧力による職場の接種。どうしていくと良いのか悩むこともありますが、ホメオパシーの力を信じ、困っている方にはホメオパシーの恩恵が届くことを願っております。

●正しい情報を見分け、家族や大切な友達とどう共有すればいいのかとても難しいと感じました。コロナ問題に限らずマスコミの報道をすぐうのみにせず、一歩引いた目線をを持つことはとても大切だと思いました。

●一昨年の 6 月に世界経済に影響があることが起こるから、株を持っている人は株を売った方が良いと聞いた事がありました。暮れになっても何も起こらず、予言は当たらなかったと思っていたら年明けにコロナの話が出てきて、これの事だったと分かりました。
　コロナの害なんて信じていません。消毒は最低限しかしない（デパート等、強制の時だけ）、マスクも必要最小限です。
　トランプ元大統領にはノーマスクでもっと頑張って欲しかった。マスクを着けないことをパッシングされていたが、コロナが本当に危険だったら世界中の情報を集めているアメリカの大統領なら知っているはず。マスクをしていない映像が流れた時点で、少しでも考える力がある人なら、コロナは騒がれているほど危険ではないと分かると思います。

●ワクチン接種で亡くなられた方が、2 千人位いらっしゃるのですか？
その事は全くと言っていいほど問題にならず、ただ安心、安全、周りに迷惑をかけないために接種しよう。というキャンペーンが一番問題だと思います。
言論の自由、表現の自由、はどこに行ったのでしょうか
本当はそんなものなかったんですね。
今まで私達が信じてきたものは、全て偽物だったんだと虚無感を感じています。
子供の未来が心配です。
虎子先生が皆で心を合わせて、と仰っていましたがどうしたらいいですか？
真っ暗なトンネルの中にいるようで、怖いです。

●ワクチンを打たせることが目的としか思えない

●堂々とマスクもはずし　打ちませんと
声をあげたいのは山々、プライベートでは、考えを伝えていますが、職場では
潰されかねないので、本音を話すつもりはありません。派遣のときは、聞かれて
伝えましたが。。
マスクしない、ワクチン差別なく　生きれる世の中を望みます。

●この先、ｼｪﾃﾞｨﾝｸﾞなどの問題もあり、沈静化するように思えないのがとても怖いです。3 回目の摂取も始まってしまうのではないでしょうか。オンライン授業だった中 2 の娘が今日久しぶりに学校へ行ったところ、ワクチンの話題ばかりだったとの事で、周りは 1 回にしろ 2 回にしろ打った子ばかりで、うっていないというと、パスの話をされたりしたそうです。周りは打つのが普通で常識なんだよ、と、娘が言っていました。中学生の子達が常識としてワクチンを打ってしまったことは、とても恐ろしいことと、
取り返しがつかないことなのかと、どうにかならないのかと、心から思います。
お役に立てる内容ではなく、申し訳ありませんでした。

●依然として正体不明である。

●コロナだけを悪者扱いにすること。

●いろいろな事が複雑に絡み合っていて、そして問題が深く知らない人への説明はとても時間がかかり難しく感じていますが、愛しているから伝えていることをしっかり伝えると伝わることもありました。普通はうそをつかないはずの数字が勘違いさせるのに活用されていると思います。

●とにかく情報は嘘が多いのがよくわかる。いい事だけを報道し悪いことは隠す。緊急事態宣言が明け、ワクチン接種証明書の提出など差別としか思えない。PCR 検査も都会ではすぐに受けられるかもしれないが地方では検査をするところも少なく、2 万～3 万する。そのご、少し補佐してもらえるようですが。ワクチン接種した人も PCR 検査をするべきだと思います。
もう少し、皆冷静になって報道されたことだけを信用しないで自分できっちり事実と向き合い判断した方がいいと思います。

●茶番劇　支配
早く真実が広がってほしいです

●大きな嘘も、繰り返してながしていれぱ
一般大衆の方ほ、信じてしまうということがじっかんてきました。
　由井寅子先生の提唱されている、症状はありがたいと言う事が納得していれば、メディアによって洗脳されることもないのに。とおもいます。身近な方、親しい方に伝えてます。

●◆コロナは風邪、インフル同様
◆ドクチン（ワクチン）を打たせたいがための、政府、メディア、経済界、大会社、医療界

が手を組んで悪事をやらかしている。
◆一般市民の皆さん、目を覚まさないと自分自身、そして子々孫々を苦しめる結果になります。

●何の疑いも持たず、あるいは怖いと言いながらもワクチン接種をする人がこんなにもたくさんいることに驚きと不安を感じている。ワクチンについて迂闊にものが言えない、安心して話せる人が周りにいないのが辛い。
接種が強制になったらどうしたらいいのか、これまでの軽はずみな行動から自分の情報が利用されるかもしれない、など様々な不安と怖れを抱えて暮らしている。
もっと早く気づくべきだったが、周りに流され何でもすぐに鵜呑みにするのではなく、何が真実なのか、正しい情報は何なのかを自分自身で考えてみることが大事だと痛感している。

●本当にもうただただ悲しい。
明治時代からの緻密な計画のもと実行されていることなので、国民はみんな見事に洗脳されていて思考停止状態です。テレビの情報を疑う人なんてほとんどいません。
真実になんて見向きもせずに陰謀論と片付けてワクチンを喜んで受けに行く人ばかりで、どうして動物実験もされていない治験中の 1 年で開発されたワクチン、しかも周りで副反応で苦しんでいる人が大勢いる中打ちに行けるのか、本当に理解ができません。
外を歩けばみんなマスク。マスクしてない人やワクチン打たない人を攻撃する。気味が悪いです。ここまで日本人が考える力を無くしていたなんて思いませんでした。
支配層が許せないのと同時に、何も疑わず何も言わず大人しく支配され続けている日本人が本当に情けないです。

●早くこの馬鹿げた茶番劇を終わらせて欲しい！
世界中がイルミナティに振り回されているのが腹ただしい。
善良な市民を苦しめないで！したたかに、慎ましやかに生きている人々をいじめないで下さい。普通の人々は、あなたたちのように貪欲では有りません。
マスコミ関係者へ　いかに、マスメディアの報道がウソの世界かが分かりました。かつて、熱心に見ていたニュースは ほとんど見なくなりました。
イルミナティの存在を多くの人が知るきっかけになったことは、少しは良かったかもですが
日本ではまだまだですね〜。

●コロナ感染とワクチン接種により、人間が生きにくい世の中になっていっていることが問題。

●新型コロナ発生と称してマスク強要圧力から始まり、事実を報道しない日本のマスコミの過剰報道、日本の現状をちゃんと見ない医師や専門家、それに踊らされている国策に心底ガッカリします。

●ワクチンができてみなさんが打ち始めた頃は、何とか、打つのを止めさせたいと思って sns などに載せたり、いろんな場所でもやめたほうがいいと伝えたりしましたが、最近は、打つならどうぞ、家族でも息子が打ついていますが、打つならどうぞ、サポート coron-v-f を飲んでねといっています。対立したり、大声で批判するのはやめることにしました。皆さんの健康を祈ることにしました。

●注射のワクチンのみならず、食べ物にもワクチンや酸化グラフェンが入っている事があると知り、今まで以上に食べ物、飲み物などにも気をつけなければならない時代になったと感じています。とにかく情報を得て自分の身を守ることが大切だと思います。

●コロナは地球の自浄作用、と思い、非常に生きにくい世の中ですが、これも必要なことと受け止め、今生きていることに感謝しています。
子どもへのワクチン接種は、なんとしても止めたいです。

また、コロナ禍の一方で起きている、ゲノム編集の野菜等も、危惧しております。

●世間の人を怖がらせて接種をする方向へ持っていくマスメディア、それを鵜呑みにしてしまう人々。どっちもどっちだが、自分自身で何が正しいのか見極めないと生き残れないと思う

●世界がひとつの方向へ故意に集約されようとしているのが浮き彫りになり、とにかく恐ろしい事態であると思います。

●ただの毒でしかない。人口削減策、一部の人達の利益のための世界的悪のプロジェクトと思える。

●とら子先生のお話を聞いてコロナワクチンの恐ろしさを知り、ワクチンを打つ前に真実を教えていただけたことに感謝しています。数人の近しい友人にもメールで伝えましたが、

よい反応はなく、なんとか助けたいのですが、こればかりは無理強いできないので、どうすればよいか悩んでいます。少なくとも、母だけは打たないことを決断してくれたのが救いです。打ってしまった方々、それによって体調を大きく崩された方々に対してはとてもお気の毒に思います。せめて、レメディの存在を知って、摂っていただければと望むばかりです。

●寅子先生のご講話で、ワクチンがいかに人体に危険なモノであるかを知り、また、コロナについての世界的に恐ろしい話を聞くにつけ、何が真実かを見抜く大切さを知りました。
政府、メディア全般、そして本当は命を救う医者たちがワクチンを勧めることに怒りさえ感じます。

●今までいろいろホメオパシーを使ってきていて、サポートチンクチャーSpike による体の変化は私にとっては最大でした。シェディングなのか、もともと持ってる老廃物などを一気に排泄したのかはわかりませんが、ホメオパシーがあって良かったとつくづく思いました。

●大変なことになったな。感染はしたくないけど、ワクチンを打つつもりはない。今は感染防止に努めるだけです。報道に偏りは感じる。ネットニュースも信じがたいものもいっぱいある。結局よくわからない。

●良くも悪くも、世界や政府に対してさまざまな不信感と断絶を引き起こした存在がコロナウイルスだと感じています。
結果的に、本当に信じるべきもの、大切にすべきものが浮き彫りになってきているようにも感じます。
必要以上に怖がらず、自分の免疫力を信じて疑惑の多いワクチンなどは体に取り込まないように過ごしています。

●ただの風邪だと思っているので、恐れず、わが道をいこうと思っています。

●自分の免疫を信頼し、ホメオパシーで対策したら良いと安心して生きています。打った人も被害が酷くならないことを祈り、人と人が分断されず早い収束を祈りたいと思います。
お辛い方には、学生の私でも出来ることをさせて頂いたいと思い、自分のブログなどで、発信していきたいと思います。

●コロナが流行り出した頃は、真に受けて、怖いと思っていました。
しかし、昨年夏頃から、世の中の動きやメディアの報道がおかしいと思うようになりました。
その頃から、ブログやツイッター、動画、書籍などで情報収集を始めました。
もともと、ワクチンや薬には懐疑的でしたが、今回のコロナ騒動が仕組まれたものであるこ

とや、人口削減・人類家畜化・ムーンショット・SDGs・中国による土地の買い叩きなど、色々なことが絡み合っていること、コロナを利用して社会変革が行われようとしていること、日本政府が DS の傀儡であることなどが分かって、腹立たしさはあるものの、少し霧が晴れたように思いました。

今後、ワクチン接種が強制になり、体内にマイクロチップを埋められて、奴隷にされることは、避けられないのでしょうか？
字幕大王という方の講演で、DS の力は強大で、我々は太刀打ちできないので、諦めるしかないというお話を聴きました。
ワクチン接種を強制されて遺伝子組み換え人間になるくらいなら、もう人間を辞めようと思っています。こんな異常な世界で生きていかなければならないのが、本当に苦痛です。多くの人がテレビ等のメディアに完全に騙されて、平和ボケしたまま、何の疑問も持たずにワクチンを打ち、接種して商品券もらったとか盛り上がっているのを目にすると、暗澹たる気持ちになります。

●メディアからの同調圧力が気になります。私自身はそんなに強く感じていませんが、同居している高齢の母は接種していな事への「罪悪感」的な思いがあるようです。それと、「感染するかもしれない」という恐怖心をメディアから感じるようです。

●接種は自由なのにもかかわらず、接種しない事を理解してもらえない事が多いので、ワクチンの話には出来るだけ入っていかない様にしています。
接種した人に、接種しない理由を話したところで分かり合えないと思っているので、いちいち聞いてこないで欲しいと思ってしまいます。
自分の体に入れる物がどの様な物なのか？など接種する前に調べればいいのに、周りはテレビで言ってるから政府が接種を進めているからだけで、迷いもなく接種していました。
あきらかに、アレルギー持ちの人ですら接種していました。危険性を自分なりに調べて知っているのに、止められない自分にやるせなさを感じる事もありました。完全に二極化されています。お互いをわかり合うのは難しいと思います。悲しいですが‥。テレビや新聞の記事を信じる人が多いのには悲しくなります。世間ではコロナ脳と言っていますが、本当にその通りだと思います。

●正直疲れました…。情報収集していくうち、今まで知らなかった世界の裏をいろいろ知って、絶望感を感じたこともありましたが、危機意識を持って伝えてくださった方々には心からの感謝しかありません。
なぜ、ほかの人は気づかないのだろう？と無力感を感じることもありますが、もうその人の選択なのだな、人は人、自分は自分と割り切れてきました。

自分の人生に集中します。

●マスク警察のような方がいたりしますので、居心地の良い場所（カフェなど）を探し、チェックするようになりました。

●どうしてこのような恐ろしいことになってしまったのか。どうしてこの恐ろしいワクチンをうってしまう人がたくさんいるのか、理解できない。そして、この騒動を計画した人（人ではないかも）は人の命を粗末にしている。本当に理解出来ない。

●今は、集合意識が混沌としているので、自分の意思で「打たない」を貫くしかないと思っています。
周りにも打たない派、御社の製品を使う友人たちは多いですが、将来を悲観しそうになることがあります。

●確定診断のできない PCR のみで推し進めている時点で不信。新型コロナウィルスがいるとして、さらに変異したとして、それでも長年人間が共存してきたコロナという種類のウィルス。その中で生き延びる術を本来の体は身に付けているので、いざというときに戦えるだけの免疫力や治癒力を維持しておくのが最善策と私は考えます。日々の食事や生活でその努力をして負けてしまうのであれば、それまでのものと思うので、それはコロナに限らずどの病に対しても思うことです。むしろ、全く新しい仕組みの人工的なワクチンの方が、知れば知る程恐ろしく感じます。新しいものゆえに体は対処する方法を知らず、今だけでなく将来的な影響は未知。どう考えてもウィルスよりワクチンの方がリスクが高く怖いと感じます。そして、改めて全てが利権、政治なのだな・・・と。

●いますぐ、ワクチン接種の中止をしてほしい！仕事場の人や友達もその家族もこれ以上、ワクチン接種をして欲しくない。毎日、祈ってます。
政府やマスコミのウソにみんな、だまされているのに、真実を見ようとせず、調べようともしない。初めは寅子先生の陰謀説は信じられなかったが、自分でも調べていくと、そのとおりだった。どうすれば、世界中の悪夢を終わらせることができるのか。

●いろんな情報の中から何を重要とするのか難しい。同調圧力には屈しない。

●未だにウイルスが同定されていないのに騒いでワクチンを打てば予防できるような事を言って無責任きまわりないと思います。
造られたウイルスは自然淘汰され、消えると言われてます。
免疫力を上げ何もせず自然のままに生きていれば良いことです。

勿論、レメディーの助けも必要です。

●接種するか決めるのは個人の自由意志によれば良いと思う。一人一人環境も体も条件が全く違う。　テレビが真実を伝えない事が問題。父母など年齢層が上になる程テレビや新聞を情報源としている。　こんなにワクチン被害や抗体の低下が早いのが分かってもまだワクチンを信じてしまうようマインドコントロールされてしまっていること。

●政府マスコミの言いなりの大衆、同調圧力、日本人変わらないな。

●同調圧力と、打った人は自分が発熱などのしんどさを経験しているので、ワクチンパスポートなどの特権？を望む傾向が出てくる。
治験期間中で効く保証もないが、打った人はそのことに関しては思考停止している。(だいたいは同調圧力で打っているので、考えずに打っているためか？)
打たないで行動制限される人が自業自得など、わけのわからないことを言い出す。(アレルギーの人などを考慮していない)

●友達、親戚にワクチンを打った人がいるので、今後の体調が心配。
段々と嘘やまやかしがバレてきてはいると思うけど、それでも外に出ればほぼ全ての人がマスクをしている、同調圧力の高いこと、共感性の高さがネガティブに働いていることに疲れを感じる。

●海外在住(ASEAN の一国)
今月中旬より市中感染爆増全国拡大中☹
医療脆弱なこの国では鎖国(2020 年 3 月中旬より)・ロックダウン(2021 年 4 月中旬より再度)はやも無し。
しかし、４月から全ての学校休校中、
ネット授業実施校はあるものの、環境の整ったインター校は内容についても充実しているが、大多数のこどもたちの勉学機会ストップしてる状況。
当校も新学期 3 週目にしてやっと配信環境が整ってきたところだが、授業内容は・・・・・
普段から疑問を抱いているのに、これ以上学習の機会を奪ってしまったらどうなってしまうのだろうかと、危惧している。

●政府、メディアが大問題。いち早く真実を公表して、日本を潰さないでほしい。

●すごく尊敬している思慮深い皆さんが、なぜか、ワクチンのことだけは、調べるまもなく

すぐに打たれました。テレビの報道だけを信じて、調べることや不安も感じずにです。
何かおかしいとずっと思っています。

●接種を反対している自分が変わり者、というような状況になっているのが辛い。

接種していない中学生の娘は、スパイクタンパク質感染が心配なので、オンライン授業にしてもらっていますが、クラスで 1 人だけです。他のクラスメートは接種しているので対面授業です。娘は私の意見を尊重してくれて理解し、学校に行かないようにしてくれていますが、「学校からに行きたい」と漏らしています。本当に心苦しいです。うちだけが間違っているの？と思える今。せめて打つ派、打たない派、半分半分くらいになってくれればいいのにな、と思います。

●強制になりつつあるのが怖い。副反応や死因については究明されず、関連は解らないということで済ましている。

●ただの風邪で経済をめちゃくちゃにしたメディアの責任は重い。
そして、何も考えない、調べない従順な人間がこんなに多い事に、ビックリしています。
あとは、自己犠牲で打たれた方の勇気が、今はこども達に危険が及んでいると言う、悲しい現実に苛立ちさを感じます。

●早く真実が知れ渡って欲しい。
ワクチンパスポートに対して反対して
その案自体を廃止にして欲しい。
コロナワクチンで亡くなっ人や具合が悪くなった人の情報がみなに知れ渡って欲しい。即座にワクチン接種はやめにして欲しい。

●トラ子先生の講演も聞いているし、その他の情報収集もしている。メディアで恐怖をあおり、ワクチン接種へ導き人口削減、または健康の損害を意図していると理解している。今回の騒動は地球規模の、次元上昇の為の出来事であるととらえている。この騒動の先に、新たな地球文明が始まり、いよいよホメオパシーの出番がやってくると思う。その時に役に立つ人物であるよう日々努力している。

●きっと宇宙の意思も入っているのだと思う。賛成、反対、良い、悪い、批判の対立はどちらのエネルギーも増大させるだけだと思う。そして、批判のエネルギーの中にいるのはとても疲れる。全て愛だと思いたい。この世に存在するものはすべて宇宙に許されているというのならば、私は、私の直感でジャッジせず自分に従って生きていきたい。

●高校生の子供がいますが、クラスメイトの多くがワクチン接種をしている、と嘆いています。初めは「(ワクチンを) 打たない。」と頑張っていたのに、周りに流されて打ってしまうケースもあるようです。今まで親しくしていた人の中にも、ワクチンに対する考え方の違いから離れてしまった人もいます。人口の淘汰が始まっているのだと実感せずにいられません。今回のコロナ騒ぎで、日本は戦中のプロパガンダが行われていた時と何も変わっていないのだと実感しました。日本国民の無知さにも幻滅です。でも、政治家やマスコミの事実を知れたことは収穫だと思っています。大切なことは未来へ命（健康な心とからだ）を繋ぐこと、これは変わらない真実だと思います。

●明らかに不自然なことが多く疑問に思うことばかり。それをいくら教えてもワクチンを接種する人が多いことに驚く。副反応で亡くなる方の話を聞くとやり切れない気持ちになるが、怒りや悲しみのような感情を見つめるいいチャンスにはなっていると思う。

●ただただ恐怖を煽り、意味のないマスクやソーシャルディスタンスを強制しワクチン接種では断絶を生み出している。科学者や医療者の世界では対等な議論がされることもなく、マスコミに登場するのは御用学者ばかり。
支配、管理社会に突き進んでいる懸念を感じています。

●接種が善悪の前にコロナへの恐怖を拭えない。また、接種を決めた方は覚悟があるとしても、避けた未接種者への影響が辛い。持病が癌の方が 4 名も進行している。亡くなった方もおられます。確かに持病はあっても、この期間に集中しているのが明らかにおかしいと感じている。

●とらこ先生の意見に大賛成です

●新型コロナの裏で大事な政策がいつのまにか進んでいるのではないか。福島の放射線のときはこんなに大きくニュースを取り上げていなかったのに、なぜコロナでこんなに大騒ぎするのか、なにか意図があるとしか思えない。

●なんかバカバカしいです…

いろいろ知らない情報も新たに聞いて
勉強にはなってます。

●クライアントさん数人が新型コロナウイルスに感染した様な症状を出しましたが、全て

レメディーのみで回復されました。普段からキットなどを使い慣れている方は、レメディーに対しての信頼感もあり、レメディーで十分対処出来るのではないかと思います。

●経済優先ではなく、命を大切に優先し、真実が報道され、皆んなが真実を知り、自分にとって愛の選択ができる社会になっていただきたいと思います。

●イルミナティが「もう終わり！」にしてくれないと延々と続くと思うので、それまでは自分のできることをやります。待ってられません。

先日、中学生の娘の部活の顧問が「ワクチンを接種したかしてないか教えなさーい。」と言われたらしく（それってどうなの(笑)うちの娘以外は全員接種済か予約済でした。娘は先生に「わたしはワクチン受けません！理由はわたしの母が娘の体に変なものを入れたくない、といっているからです！」と、みんなの前で堂々と言ってやった（娘談）そうです。
すると接種済みの仲間から「いいお母さんだね。」と言われたそうです。
うちは夫もこのワクチンには懐疑的でいてくれるので、わたしの心の平和も保たれています。夫はちょうどこの 10 月に転勤が決まり、「ちょうどいいからもし次の事業所で聞かれたら接種したことにするかな～(笑)」と言ってます。

このワクチンのせいで分断がおこっている、と言われますが、田舎では分断というより「ぼっち化」しているかもしれません。接種してない仲間を大声で探したいです！

●なぜ、１年も経たずにできたワクチンに対して、誰も疑問を持たないのか。
テレビばかり見ていると、偏ったワクチン肯定の情報ばかりなので、自分が疑問に思うのが間違ってたんだと思うでしょう。

あと、反ワクチンなど、今は拒否している人の人格まで否定するような、ニュースを流していることです。
先日、妻が、陰謀論にはまって、挙げ句の果てにコロナ発症して、「やっぱりワクチン打っておけばよかった」とモザイク入りで本人のインタビュー流していました。

本当に、ワクチン接種しない人間には、かなり肩身がせまい状況です。

私の知り合いも、介護関係が多いのでやはり摂取したとのことです。
しないと、仕事しずらいんでしょう。本当にこの同調圧力は問題だと思います。

あと、ワクチンに対しての危険性を訴える、ネットの情報が削除され続け、

明らかな言論統制がまかり通っていることに対して問題だと思います。

正しい情報の入手困難に繋がります。

あと、やはりワクチンに対して、肯定的なニュースしか流さないこと、副反応で亡くなった人はほとんど無視し続けていることです。
そこに疑問を感じない人が、日本人の大半なんだと言うことが、本当にがっかりします。

●安全性も効果もはっきりしないまま、こんなにワクチン接種が進んでしまって、数年後どのような影響が出てくるのだろうと思うと恐ろしいです。何より「ワクチンを打てば問題はすべて解決する」と思っている人が多いことに驚きます。ウイルスが怖いのはわかるのですが、薬やワクチンは万能ではないのに…それと、正しいことが報道されないので、何が本当のことなのかが益々わからなくなることに不安を感じます。

●メディアが真実を伝えない。
日本の政治構造。戦後の GHQ,
よくも悪くも、みんな一緒と言う日本人の性質。

●家族も友人も、接種して当たり前と思っているのが悲しい。

●これは何年も前からの計画されたものだと思います。スペイン風邪と同じパターンだそうです。完全に目を覚ますきっかけになりました。海外では警察にひどいことをされているようで悲しくなります。コロナの茶番が早く終わることを望んでいます。

●メディアとネット情報で、我が家は分断されています。
テレビでの宣伝を鵜呑みにしている夫には寅子先生の配信を見せたが、「一部の反ワクチン論者のいうことは信用できないし、商品を売りたいだけだの宣伝情報だ」と。一方、ネットで調べて判断している息子に同様の記事を読ませても、論外だと一蹴。
特に息子は 20 才で若いのでワクチンは必要ないと言っても、絶対打つと言って譲らない。
国立感染症センターの忽那氏を論破しないと危険性を訴えても難しいとも思う。
ワクチンの危険性を、デマと言わせない、誰もが納得する資料と根拠を示す情報が是非ほしい！

現状では、
この我が家の対立を、本音をぶつけ、怒りを出す場として利用しようと思って、本気で喧嘩をしている。

●日本のテレビは、都合の良い情報報だけ見せてる感がある

●今こそ皆が自分の頭で考え、自分はどのように生きたいかを考えるべきだと感じています。

●いつもありがとうございます
寅子先生のお話のお陰様で本当に恐ろしい事だとわかり感謝しております　しかしその話を堂々とすることが難しいのが悲しいです

●マスコミの流す情報を鵜呑みし近視眼的な見方から離れ、鷲のごとく空から俯瞰して見ると、科学的にも医学的にも法的にも常識的にもおかしなことばかりだと気づくかと思います。私自身、普段は一切マスクも消毒もしません。電車の中でもマスクをしたことがありませんが、誰にも何も言われたことはありません。誰も人のことを見てません。老若男女問わずマスクをして瞬きもせずスマホに夢中になっているからです。こちらの方が問題だと思います。「同調圧力」に屈してしまうのは、近視眼的になりすぎているのと、日本人の無意識下に残る「村八分」への恐怖ではないかと考えます。無知は最大の罪です。日本人の無気力さと自尊心の低さが露呈した事件だと思います。

●正しい情報を自分からとりにいくしかない今、悔しいです

●新型コロナが社会に及ぼす影響は大きいです。
ワクチンは安全でないにもかかわらず
子どもや若い世代に推し進める政治家や医師を許せないです。
何年か後に不健康な人で溢れているような気がしています。

自分自身や子どもには打たせてない変わりに免疫を高める生活
ホメオパシーを取り入れる。豊受 SHOP を始めとするオーガニックな食を心掛けて健康維持に取り組んでいます。

●デマとされて、ページを削除するやり方は、間違っていると思う。
知りたい人の権利も守って欲しい。

●茶番そのもの。私の今世でまさかこんな経験をするとは思ってもいませんでした。身の回

りの人たちもこんなにあっさりコロナのワクチンを打つ人が多くてびっくりです。ある意味の踏み絵的なことで、図らずも知人や友人達がどんな考えで生きているのか知ってしまうことになり、ちょっと悲しさもあります。ただ、夫には打ったら離婚と言っています。

●安全性に疑いのあるものを将来のある子どもたちの世代にワクチンを打たせるという多くの人の無知や無関心には心が痛みます。それで犠牲者が出るということは、もし知っていて行っているとすれば、殺人や傷害、業務上過失致死とか、人道に対する罪だと思います。

私たちの生き方が問われているようにも思う。この状況を真正面から受け止めて、どのように生きていくかを考える必要があると思った。ワクチンについては寅子先生やトレバー・ガンさんから１０数年前からその真実を教えられた。ワクチンだけでなく現代西洋医学による医原病、食原病はじめ、電磁波、様々な化学物質汚染の話し、自虐史観教育の問題、新世界秩序の問題など、様々な私たちはこのコロナのパンデミックから社会がどのような構造になっているかをよく学んで、もっとも大切なことは何なのかをもう 1 度見つめとらえ直して、寅子先生がおっしゃるように、利他、謙譲、感謝といった大自然や神仏への信仰心を取り戻して、今起こっていることを受け止め、自分らしくいきていくことが大事だと感じています。

●検査はコロナ？以外にもウイルスがあれば反応するのに検査を信じている、マスクを信じている　どうなっているのか！わたしがおかしいのか？と感じます。
上から言われるから不安があるがワクチン接種する　病院の医師に言われたからと　自分の意思がない方々が多いと感じます　不安なら調べて納得すべき　病気にならないとわからないと感じます。問題を人が言うからで考えないのが悲しい。人がいなくなる、仕組んだ人ばかりになってしまう、栄養のない遺伝子組み換え作物ばかり、薬品が蔓延りますます元気のない人間になり　野生の動物も病気になっている　この地球はどうなるのか？自然農法もタネ問題があり　生きていくのは多難だと感じます　残された？時間をやりたいを見つけて、楽しみたいと思います

●ワクチン接種について、危険なのでもう少し様子を見るようにと伝えていたわたしに、内緒で義両親が接種済み。先日、義母が風邪様の症状で高熱に。Spike のチンキや、症状に合わせてレメディーを選びましたが、いつもの風邪より回復までに時間がかかり重かったように感じます。ADE による影響があるのかと感じています。この先、接種済みの方がなんらかの感染症などに罹患した際の対処は、根気と本人の回復への強い意志が必要だと感じています。

●言論統制など世の中のおかしな圧力を感じず、盲目的に腕を差し出す人が多くて悲しい

です。

●人口削減運動であること、日本政府に騙されていること、DS のこと、を理解できないと、コロナ脳といわれる、ワクチン信仰から目覚めることは難しいのではないかと思っています。
根本的に、政府を信頼しきって、政府が悪いことをするわけがない、という前提でしか物事を捉えていないから、従順に従ってしまい、疑問すら持たないのではないでしょうか。

●不織布マスクに酸化グラフェン　はメーカーや産地で含有量はどのくらいあるかを、調べたいです。

●数年後に周りの人がどれだけ病気になっていくのか、恐怖を感じます。恐怖を植え付けるのが狙いなのかとさえ思います。実際、ワクチンの中にチップが入っていそう。

●①一般の人はもちろん医療従事者でも、ワクチンの中身や危険性について調べず、無防備なこと。よかれと思ってしていることが、今後どんな結果になるか、どんな気持ちになるか心配です。
②特に子どもの命や生活が犠牲になっていることが悲しいです。例えば、黙食とか、ばかばかしすぎます。
③人・場所・考え方など、いろんな分断が出ていること。ふれあい、語り合う場がなくなっていること。

●メディアの情報が偏っていて、テレビの情報だけ見ていたら、恐怖で流される人が多いのではと思う。

●ワクチンは打つ必要ないと思います

●インフルエンザと同じくらいの怖さ。
肺炎によくなっていたが、本格的にホメオパシーをやるとかからなくなった。

無理し続けて、免疫力が落ちたタイミングで発症するので、そこまで行かないように気をつけている。

●みんな、元気なのになぜ情報に振り回されて恐怖に感じるのか、不思議。職場や学校などはマスコミを鵜呑みにするので困る。

●メディアの情報を疑うこともなく信じている人に、予防接種の怖さを説明しても理解してもらえない。

●16 年ホメオパシーの生活をしているので全くこわくない。騒ぐ必要はないと思っている。

●20 年前からホメオパシーに出会っていて本当に有り難いです。家族にも浸透しています。

●自身の免疫力を高めておくことが大事だと感じています。食生活に特に気をつけています。

●どの情報が正しいのか判断に迷う。恐ろしい病気。

●エビデンスレベルの低いものを、多くの人が、正しいと思っていることと、正しいこととしていること。それから、健康度を下げることを、多くの人がやっていること。

●ホメオパシーを 20 年愛用しております。
家族全員が超健康なので なんの心配もありません。
砂糖玉のレメディは 飲み物 食べ物に いれても 良いのでは？と実感しています。
加熱しないもの全てに楽しんで仕込んでいます。
EM 米ぬかぼかしを自分で作り、生ゴミ堆肥を家庭菜園に施し、在来の種で野菜を無農薬で栽培し、味噌 梅干し を手作りして しいたけ原木栽培し、養蜂もして
夫が建てた在来木造建築のうちに暮らして健康です。悩む暇もないのでくよくよせず
楽しく過ごしています。
これからの世の中はみなさんが健康についてもっと調べたり気がついたりする機会が増えると信じています。
chhom の講演会動画を毎日楽しく視聴させていただき感謝しています。

●コロナは利用されているだけで、人口削減計画なんだ、ということに共感してます。

●コロナにかかった人は回りにも、知り合いにも知り合いの知り合いにもいない。
ワクチンを打って亡くなった方の話は 1 人知り合いの知り合いで聞いた。
ワクチンを打って打った箇所が壊死して筋肉ごと手術でとった話も、知り合いの知り合いに一人聞いた。
ワクチンで 38℃台の熱が出た知り合いは 2 人聞いた。
話が本末転倒している気がする。
コロナは昔からある風邪の一種なのに、どうしてこんなことになったのだろうと考えた。多

分皆テレビ見てるから怖いんだなぁと思う。私はテレビを持っていないので、むしろ他の人の恐怖の反応に驚きます。

●自分と向き合わざるおえない状況だと思います。

●主人の知人のマレーシア人ご夫婦が、ワクチン後立て続けに亡くなりました。娘と同じ寮に住む、インドネシア人の友達二人が、接種後亡くなり、死因はコロナにされたそうです。その子は、絶対に打たないといっていました。
研修生は、接種が義務で、打たないと仕事も無くなるし、帰国もできないそうです。
多くの人たちに神様のご加護があるよう、祈るばかりです。勇気をもって伝えようと、がんばっていますが、難しいなあと感じます。寅子先生や、真実を伝えてくださる方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。たくさんの人が、真実に気づいて、早く終息できますように。

●怖くてワクチンを打ちたい人もそうでない人もお互いを尊重した方がいい。ただ、コロナは、やらせとか、ただのかぜとか言っているのは、ちょっと違うかなと思う。知人の家族全員がかかって、大変なことになったので、正しく恐れる必要があると思う。

●テレビや新聞の情報で恐怖にあおられて、自らワクチン接種を希望する方が多く、それはどうしようもないなと思いました。

●心理的状態、生き方、あり方も観戦して症状が悪化するかに影響があると感じています。そういった、心身の状態を整えるという意識チェンジを促す流れなのだと感じます。

●早く真実が知りたいです

●副反応が怖いのに受けなくちゃいけない注射は辛いね　と同僚が言っていて、口を挟めなかった　もうワクチン 2 回打ったから怖いものなし！と言う同僚にもそうだねとしか言えなかた　ワクチンは自分のために打つものだと思ってない人が多いので、打たない人は迷惑な人と思われる事を避けたい　中学生の息子は息子で動画などで副作用を見聞し打たないと言うが、そのうち試合に出れないとか制限がかかるのかもなって言っている　正直このアンケートのように　打たないっていう意見も答えていいようなアンケートをほかに見たことがない

●周りがほとんどワクチン接種しているので、周りの人の健康被害が気になる

●ホメオパシーのおかげでずっと怖くなかったです。とらこ先生はじめ CHhom のおかげ

です。ホメオパシーもだんだん広まってよかったです。

●自分主体で行動しているかどうか、試される機会だと思った。

●打った、打たないにかかわらず、スパイクタンパクの影響が蔓延し、これが継続されていくのでは・・・という意見を聞き、憂鬱になります。消えないウィルスというのでしょうか。とにかく、食事はもちろん、精神的にも免疫力を高めていかないといけないなと思います。

あとは、こんなとんでもない状況を終わりにしたいです。

●ホメオパシーは近い将来、人々が求めて止まない療法になるだろう。またその日の為に自分も専門的に学びたいと考えている。

●ウィルスを特定する技術が無ければ「今年の風邪はきつかったね」程度のものだと思います。マスメディアの情報で「肺炎」がクローズアップされたがゆえのノセボ的な肺炎の多発の可能性は否めないのではないでしょうか。

●こんなことが始まるとは思ってもいなかった。

●いい加減もう飽きた。いつまでコロナの感染者数とかマスクとか言い続けるのか？
おそらく、政府が終止符を打つまで続くとは思うが。
ワクチン情報として、本当に中身は何なのか、中身の真実が知りたい。
あと 5 年は続くと言われてます、こんな言い方も何ですが、この先 5 年でワクチンによって人口が本当に減るのか見ものです。
真実に気づかない人々、何が真実なのか情報がありすぎて分からないと言って考えようとしない人々、マスメディア信者達、が淘汰されるしかないかもしれません。